

位置図

1:1,500

令和7年度 第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(施設整備)



本図面の複写、複製、目的以外に使用することを禁止します。本図面は配水管等の有無、口径等の情報を保証するものではありません。

0 10 20 40 60 80
メートル

令和7年度 第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(施設整備)

第8次整備事業
大萱低区配水池更新工事(土木・配管)

実施設計図

伊那市

目 録

第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)

図番	図 面 名 称	縮 尺
1	位 置 図	1:10,000(A1)
2	大萱低区配水池現況平面図	1:200(A1)
3	大萱低区配水池伐木平面図	1:200(A1)
4	1次造成及び仮設平面図	1:200(A1)
5	1次造成横断面図(1)	1:200(A1)
6	1次造成横断面図(2)	1:200(A1)
7	1次造成横断面図(3)	1:200(A1)
8	大萱低区配水池平面図	1:200(A1)
9	横断面図(1)	1:200(A1)
10	横断面図(2)	1:200(A1)
11	横断面図(3)	1:200(A1)
12	水位高低図	1:100(A1)
13	大萱低区配水池基礎工図	1:50(A1)
14	配水池基礎特記仕様(スラリー系機械攪拌工法)	Free
15	構造細目共通図(土木構造物)(1)	Free
16	構造細目共通図(土木構造物)(2)	Free
17	構造細目共通図(土木構造物)(3)	Free
18	構造細目共通図(土木構造物)(4)	Free
19	大萱低区ステンレス配水池底版構造図(1)	1:50(A1)
20	大萱低区ステンレス配水池底版構造図(2)	1:50(A1)
21	ステンレス配水池底版配筋図(1)	1:50(A1)
22	ステンレス配水池底版配筋図(2)	1:50(A1)
23	大萱低区ステンレス配水池底版鉄筋加工重量表(1)	Free
24	大萱低区ステンレス配水池底版鉄筋加工重量表(2)	Free
25	ステンレス鋼板製配水池本体図	1:50(A1)

図番	図 面 名 称	縮 尺
26	ステンレス鋼板製配水池側板図	1:50(A1)
27	ステンレス鋼板製配水池受台詳細図	1:40(A1)
28	ステンレス鋼板製配水池底板詳細図	1:40(A1)
29	ステンレス鋼板製配水池内部構造図	1:50(A1)
30	ステンレス鋼板製配水池付帯品詳細図(1)	1:10(A1)
31	ステンレス鋼板製配水池付帯品詳細図(2)	1:20(A1)
32	ステンレス鋼板製配水池付帯品詳細図(3)	1:20(A1)
33	ステンレス鋼板製配水池階段詳細図(1)	1:30(A1)
34	ステンレス鋼板製配水池階段詳細図(2)	1:30(A1)
35	ステンレス鋼板製配水池屋根板詳細図	1:50(A1)
36	ステンレス鋼板製配水池手摺詳細図	1:50(A1)
37	ステンレス鋼板製配水池歩廊詳細図	1:50(A1)
38	ステンレス鋼板製配水池配管詳細図(1)	1:20(A1)
39	ステンレス鋼板製配水池配管詳細図(2)	1:20(A1)
40	ステンレス鋼板製配水池配管詳細図(3)	1:20(A1)
41	大萱低区配水池水位調整弁室構造図	1:30(A1)
42	大萱低区水位調整弁室配筋図(1)	1:30(A1)
43	大萱低区水位調整弁室配筋図(2)	1:30(A1)
44	大萱低区水位調整弁室配筋図(3)	1:30(A1)
45	大萱低区水位調整弁室鉄筋加工重量表(1)	Free
46	大萱低区水位調整弁室鉄筋加工重量表(2)	Free
47	大萱低区配水池水位調整弁室内配管図(1)	1:30(A1)
48	大萱低区配水池水位調整弁室内配管図(2)	1:30(A1)
49	大萱低区配水池緊急遮断弁及び配水流量計室構造図	1:30(A1)
50	大萱低区緊急遮断弁室及び配水流量計室配筋図(1)	1:30(A1)

図 面 目 録

図番	図 面 名 称	縮 尺
51	大萱低区緊急遮断弁室及び配水流量計室 配筋図(2)	1:30(A1)
52	大萱低区緊急遮断弁室及び配水流量計室 配筋図(3)	1:30(A1)
53	大萱低区緊急遮断弁室及び配水流量計室 鉄筋加工重量表(1)	Free
54	大萱低区緊急遮断弁室及び配水流量計室 鉄筋加工重量表(2)	Free
55	大萱低区配水池緊急遮断弁及び 配水流量計室内配管図(1)	1:30(A1)
56	大萱低区配水池緊急遮断弁及び 配水流量計室内配管図(2)	1:30(A1)
57	各部詳細図	1:5、1:10(A1)
58	大萱低区配水池場内配管全体図	1:200(A1)
59	大萱低区配水池場内配管詳細図(1)	1:50(A1)
60	大萱低区配水池場内配管詳細図(2)	1:50(A1)
61	大萱低区配水池場内配管詳細図(3)	1:50(A1)
62	大萱低区配水池場内配管詳細図(4)	1:50(A1)
63	大萱低区配水池場内配管詳細図(5)	1:50(A1)
64	大萱低区配水池場内配管詳細図(6)	1:50(A1)
65	大萱低区配水池場内配管詳細図(7)	1:50(A1)
66	大萱低区配水池土工標準断面図(1)	1:20(A1)
67	大萱低区配水池土工標準断面図(2)	1:20(A1)
68	応急給水栓設置図	1:10(A1)
69	不凍水栓詳細図 不凍水栓土工標準断面図	Free、1:20(A1)
70	不断水分岐詳細図(1)	1:20(A1)
71	不断水分岐詳細図(2)	1:20(A1)
72	仕切弁筐設置図	1:10(A1)
73	大萱低区配水池試掘工土工標準断面図	1:20(A1)
74	大萱低区配水池附帯平面図	1:200(A1)
75	場内附帯詳細図	1:20(A1)

図番	図 面 名 称	縮 尺
76		
77		
78		
79		
80		
81		
82		
83		
84		
85		
86		
87		
88		
89		
90		
91		
92		
93		
94		
95		
96		
97		
98		
99		
100		

位置図 S=1:10,000 (A1)



上 伊 那 郡

南 箕 谷 町 域 地

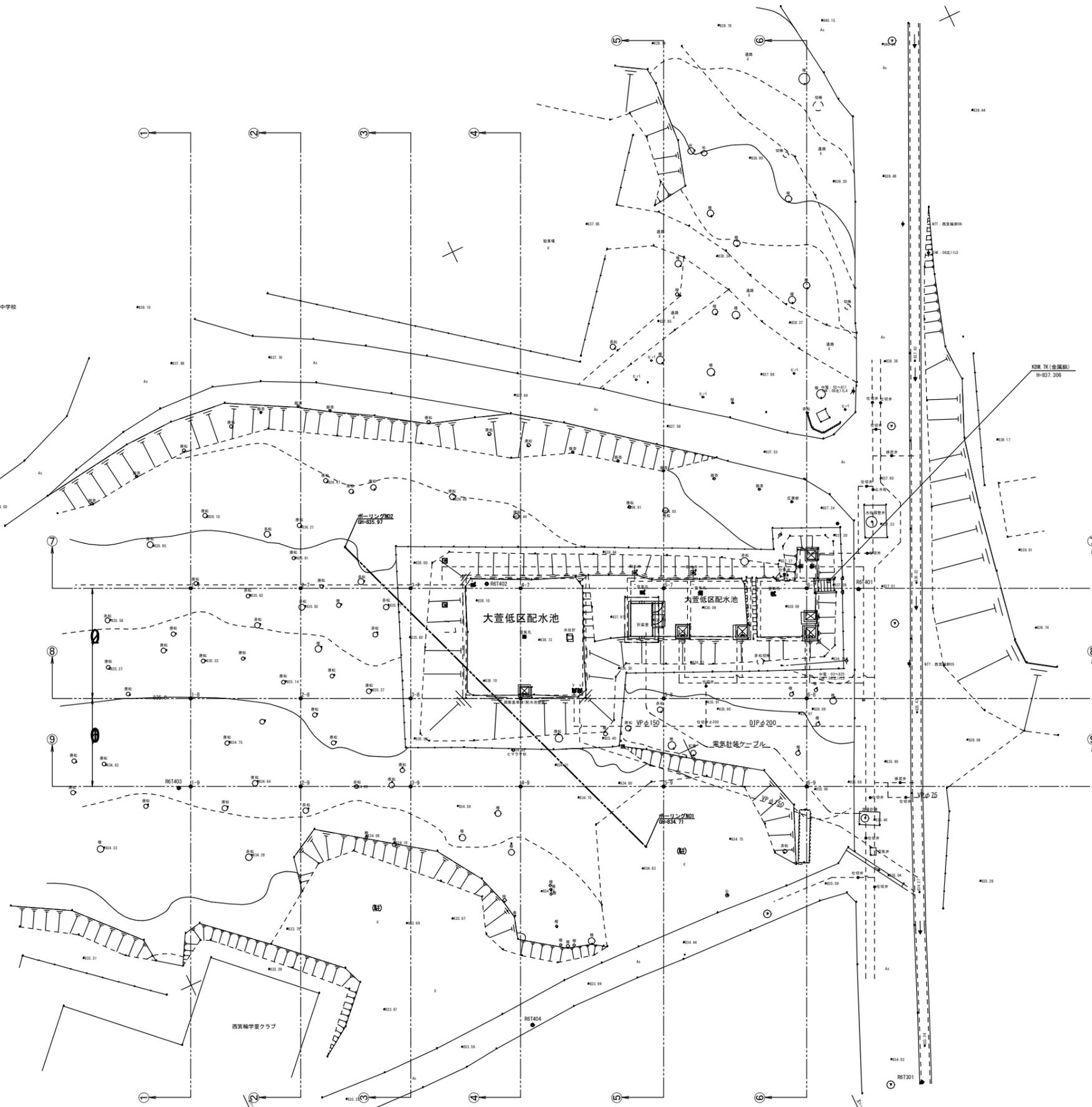
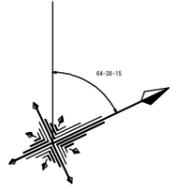
主 事 箇 所

工 事 箇 所

令和7年度 第8次整備事業 大管低区配水池更新工事(施設整備)

事業名	第8次整備事業 大管低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	位置図		
縮尺	1:10,000 (A1)	図面番号	1
事業者	伊 那 市		75

大萱低区配水池現況平面図 S=1:200 (A1)



基準点座標一覧表 世界測地系(測地成果2011)

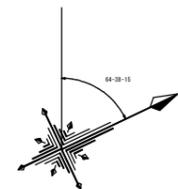
点名	X座標	Y座標	備考
R61301	-13593.738	-51813.590	
R61302	-13549.262	-51909.718	
R61401	-13579.774	-51856.523	
R61402	-13610.114	-51871.429	
R61403	-13643.355	-51866.674	
R61404	-13623.512	-51833.449	

令和7年度 第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(施設整備)

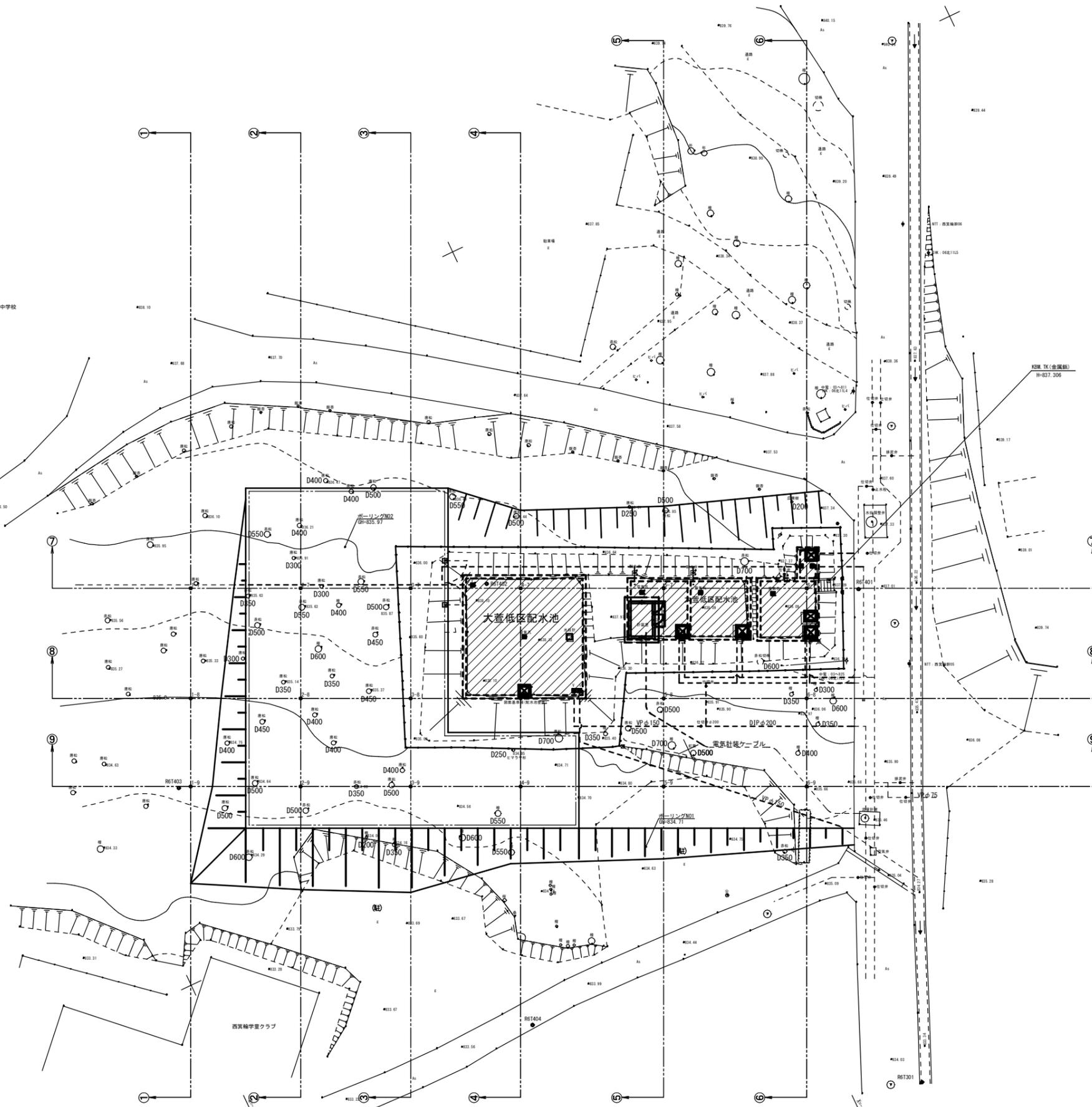
事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池現況平面図		
縮尺	1:200 (A1)	図面番号	2
事業者	伊那市		75



大萱低区配水池伐木平面図 S=1:200 (A1)



名称	数量
唐松	25本
赤松	13本
ひのき	13本
広葉樹、他	3本
モミ	1本
計	55本



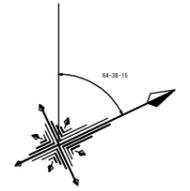
基準点座標一覧表 世界測地系(測地成果2011)

点名	X座標	Y座標	備考
R61301	-13593.738	-51813.590	
R61302	-13549.252	-51909.718	
R61401	-13579.774	-51856.523	
R61402	-13610.114	-51871.429	
R61403	-13643.355	-51866.674	
R61404	-13623.512	-51833.449	

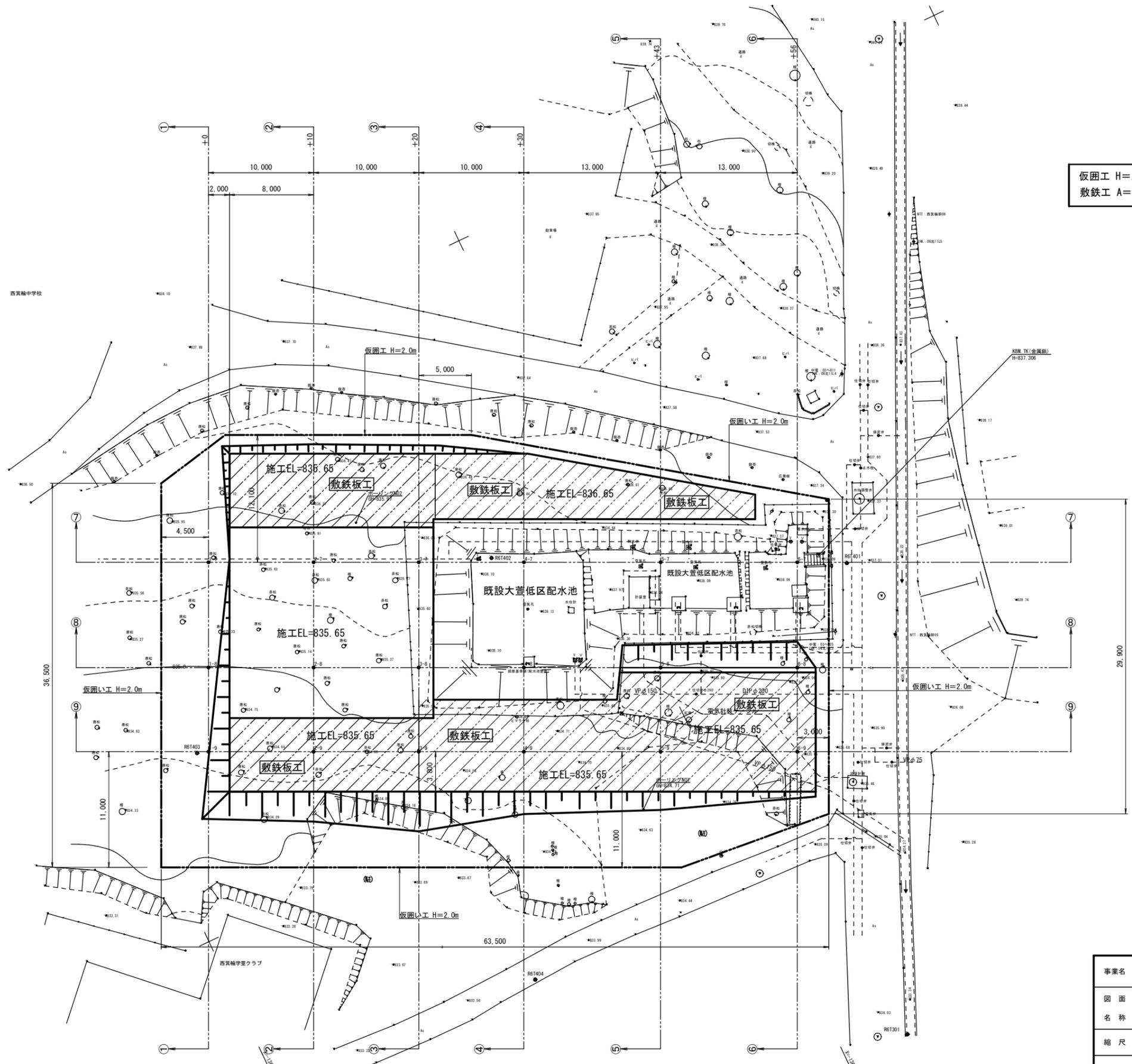
事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池伐木平面図		
縮尺	1:200 (A1)	図面番号	3
事業者	伊那市		75



1次造成及び仮設平面図 S=1:200 (A1)



仮囲工 H=2.0m L=197.0m
敷鉄工 A=789.0m²



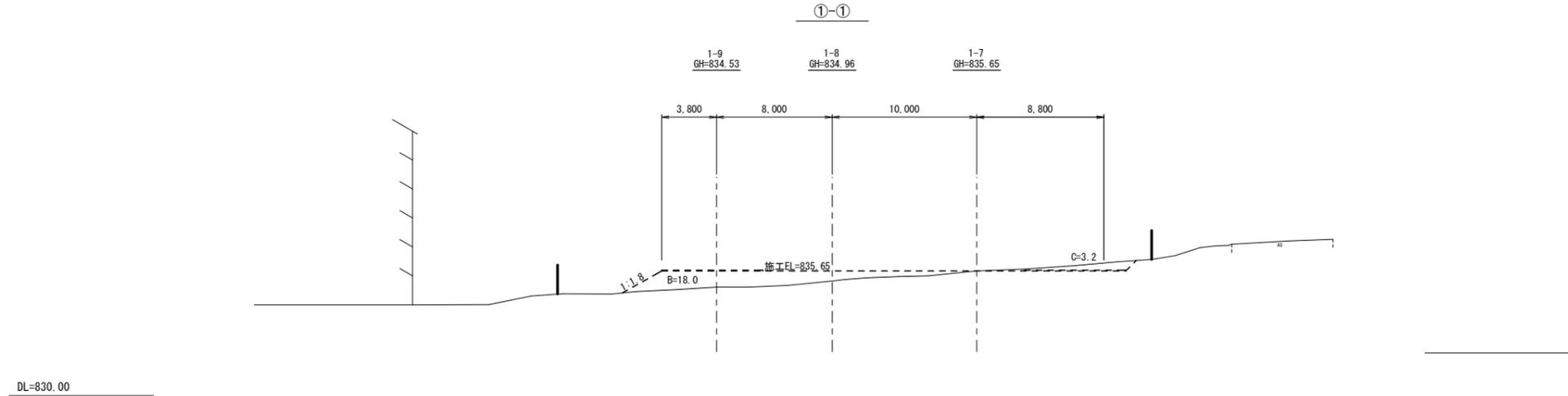
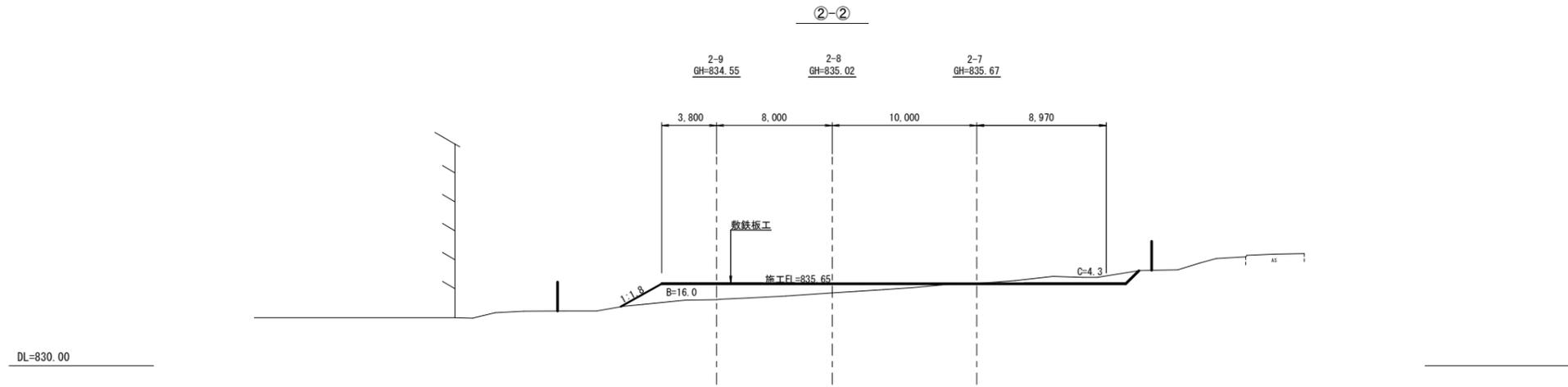
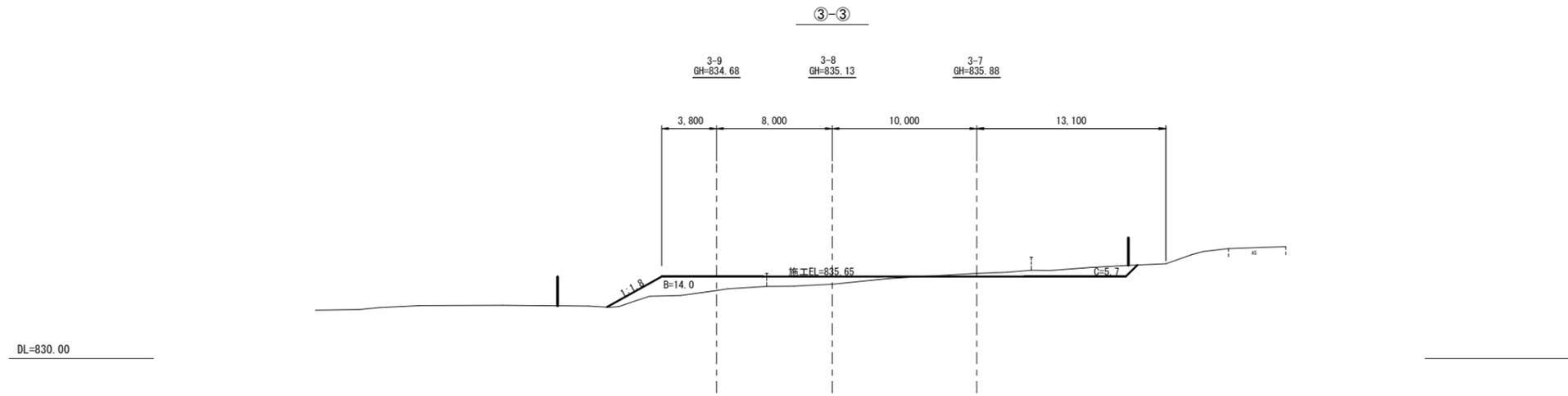
基準点座標一覧表 世界測地系(測地成果2011)

点名	X座標	Y座標	備考
R6T301	-13593.738	-51813.590	
R6T302	-13549.252	-51909.713	
R6T401	-13579.774	-51856.523	
R6T402	-13610.114	-51871.439	
R6T403	-13643.355	-51866.674	
R6T404	-13623.512	-51833.449	

事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	1次造成及び仮設平面図		
縮尺	1:200 (A1)	図面番号	4
事業者	伊那市		75

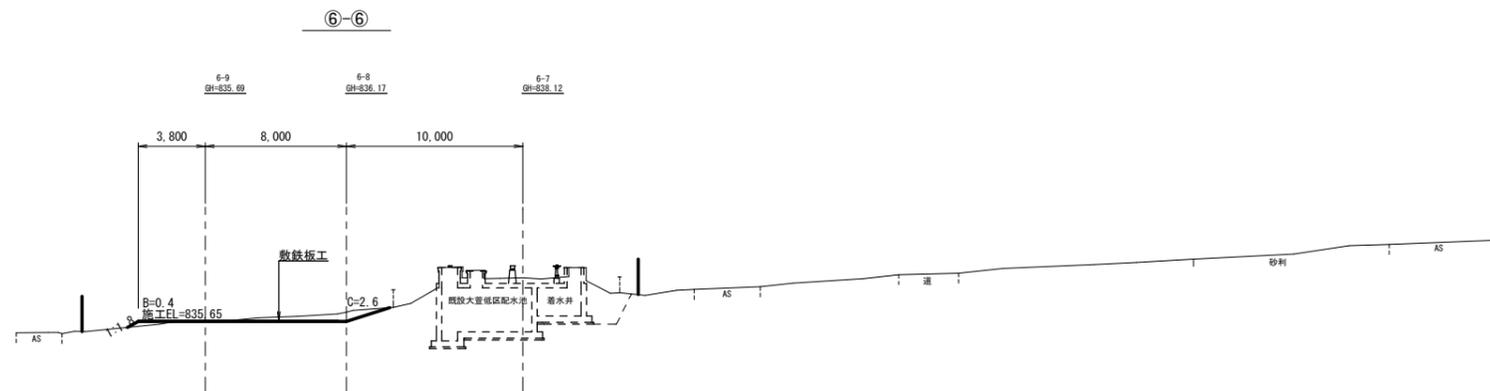
1:200

1次造成横断面图(1) S=1:200(A1)

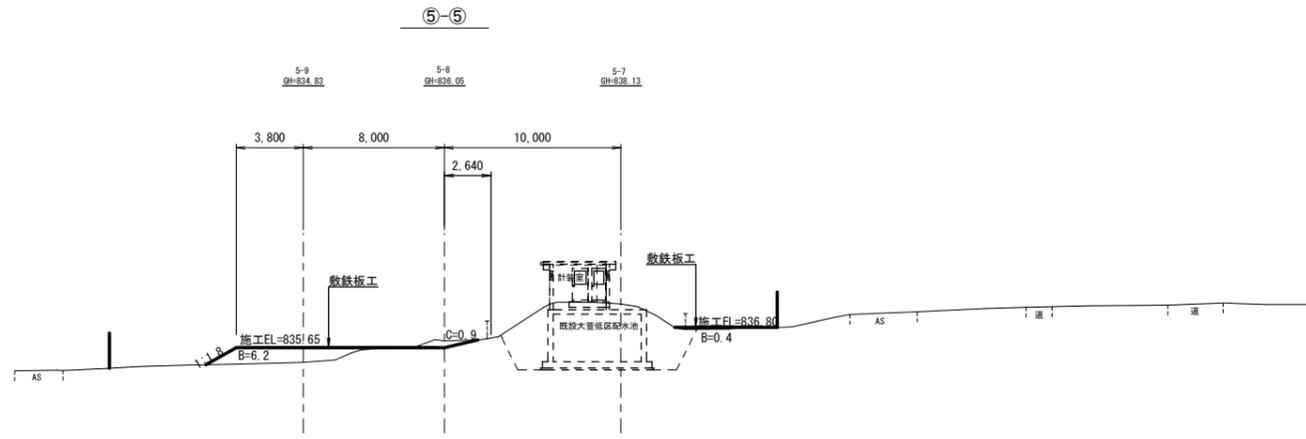


事業名	第8次整備事業 大笠低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	1次造成横断面图(1)		
縮尺	1:200(A1)	図面番号	5
事業者	伊那市		75

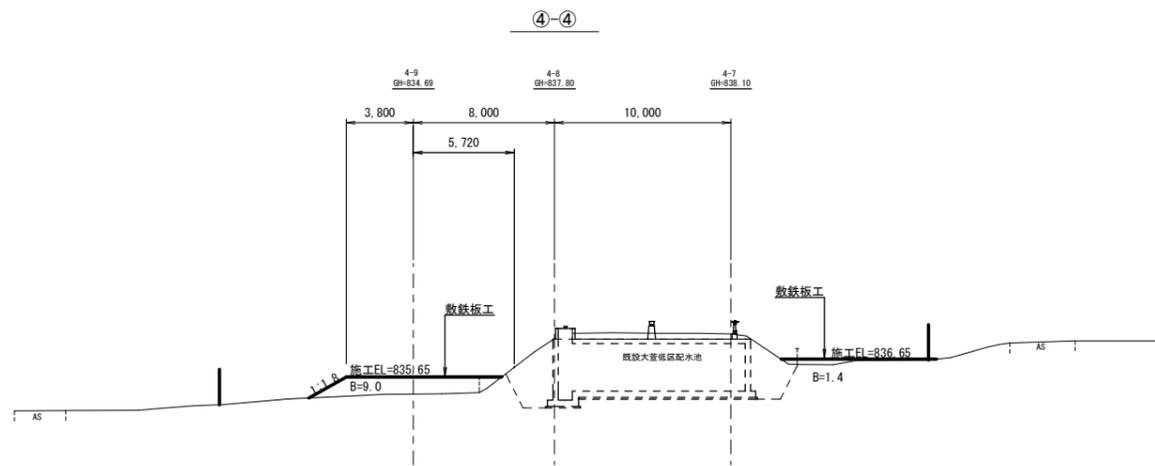
1次造成横断面图(2) S=1:200(A1)



DL=830.00



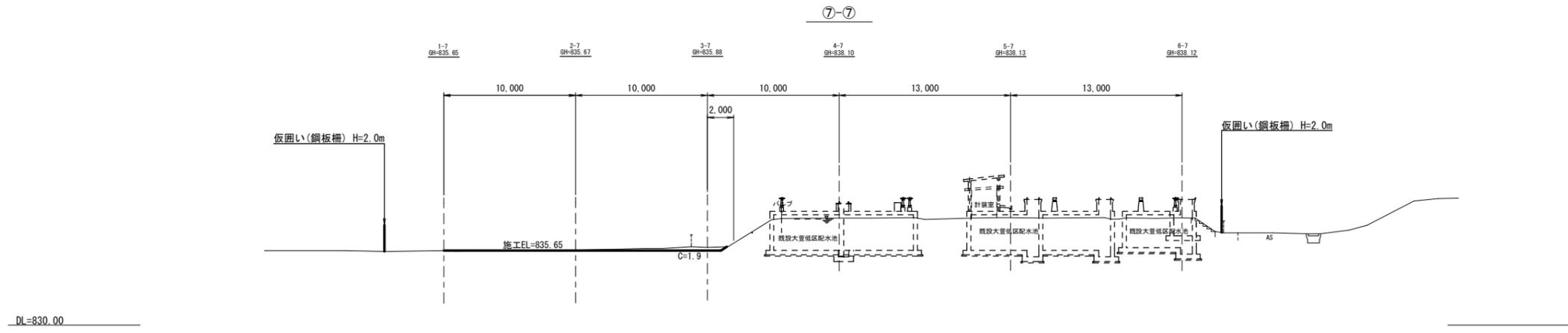
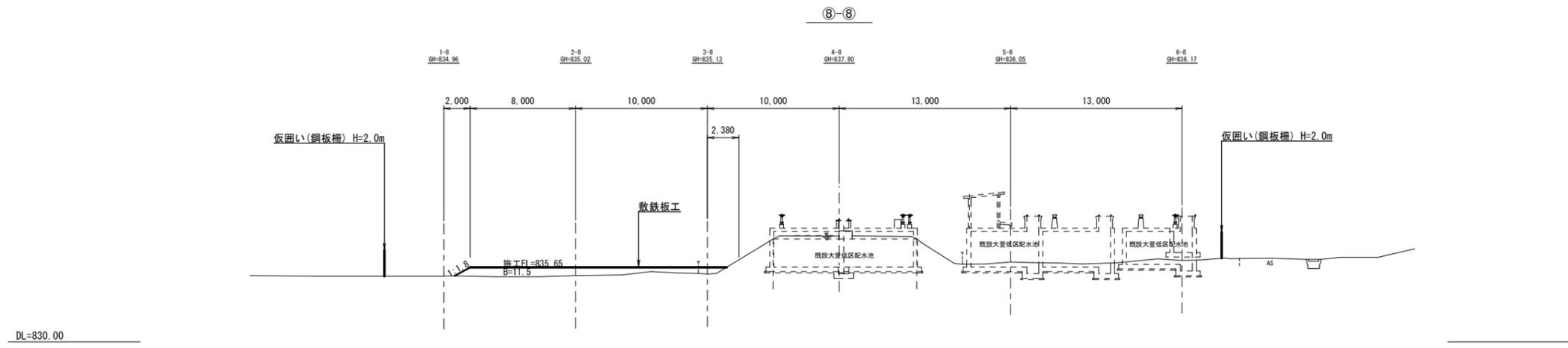
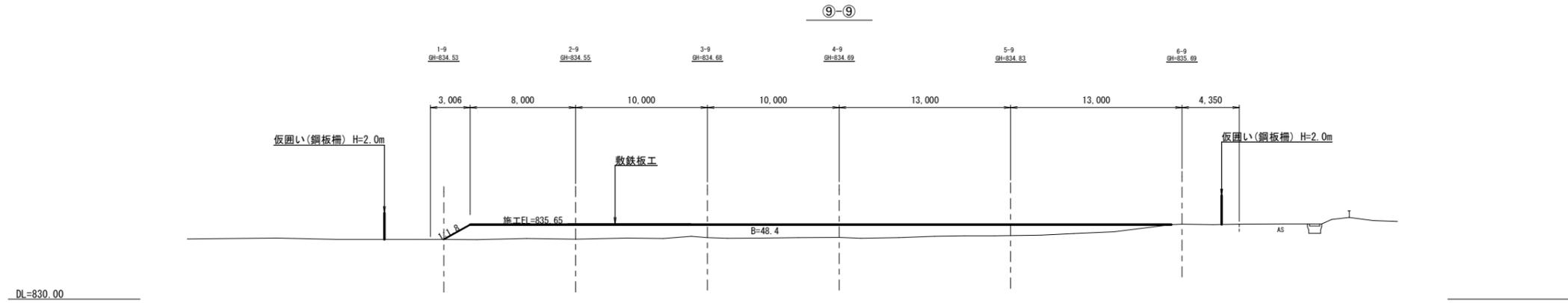
DL=830.00



DL=830.00

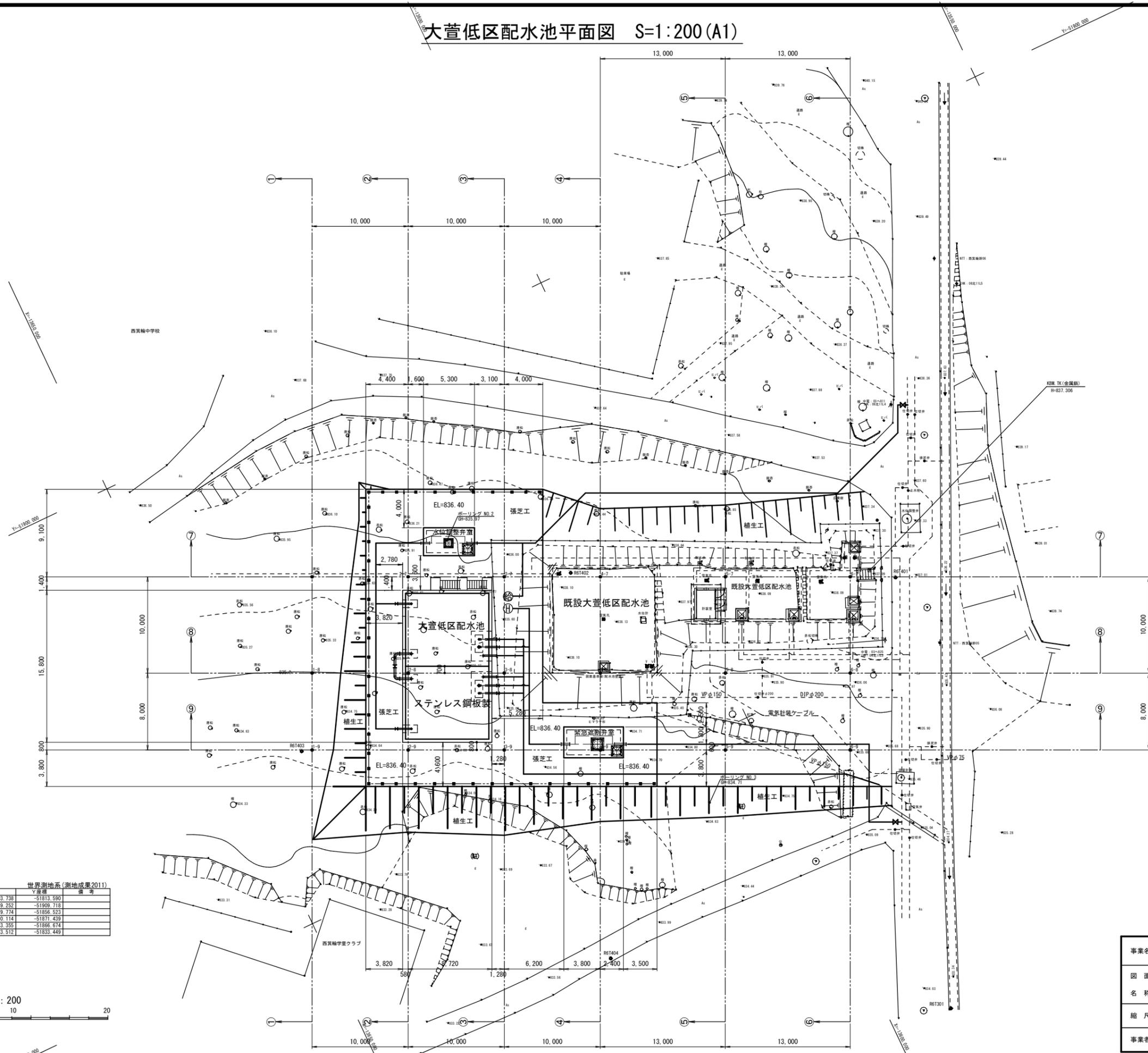
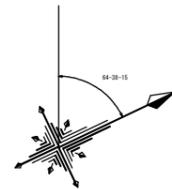
事業名	第8次整備事業 大管低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	1次造成横断面图(2)		
縮尺	1:200(A1)	図面番号	6
事業者	伊那市		75

1次造成横断面図(3) S=1:200(A1)



事業名	第8次整備事業 大豊低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	1次造成横断面図(3)		
縮尺	1:200(A1)	図面番号	7
事業者	伊那市		75

大萱低区配水池平面図 S=1:200(A1)



基準点座標一覧表 世界測地系(測地成果2011)

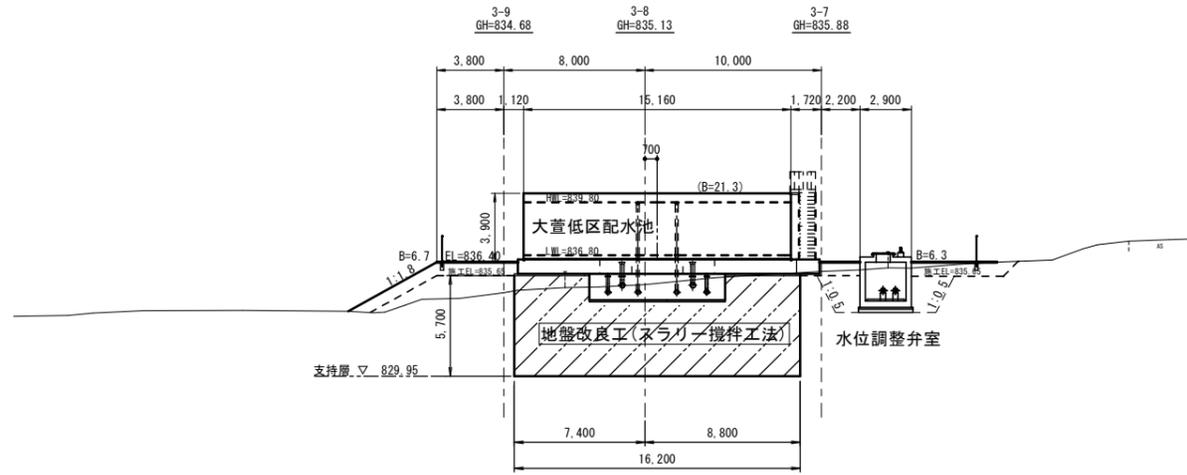
点名	X座標	Y座標	備考
R61301	-13593.738	-51813.590	
R61302	-13549.262	-51909.718	
R61401	-13579.774	-51856.523	
R61402	-13610.114	-51871.439	
R61403	-13643.355	-51866.674	
R61404	-13623.512	-51833.449	



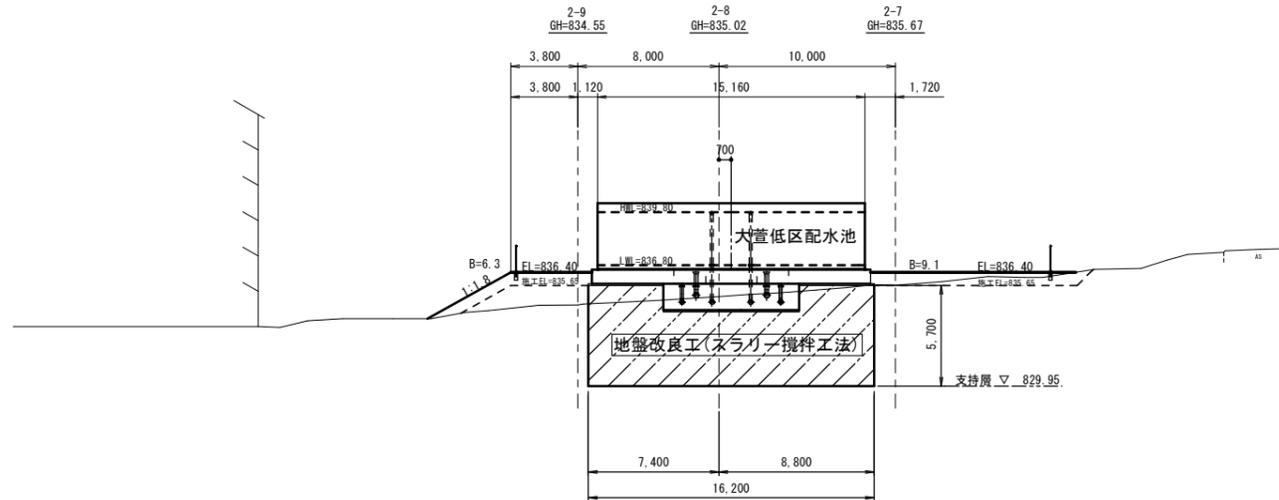
事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池平面図		
縮尺	1:200(A1)	図面番号	8
事業者	伊那市		75

横断面図(1) S=1:200(A1)

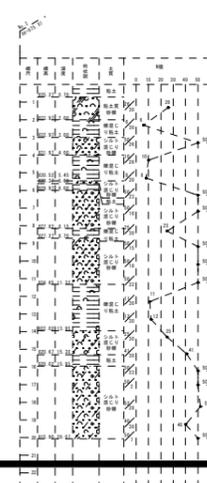
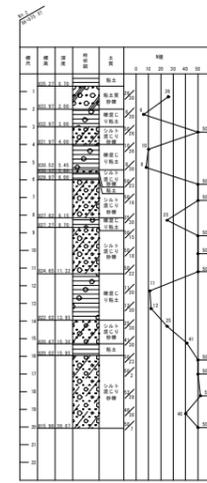
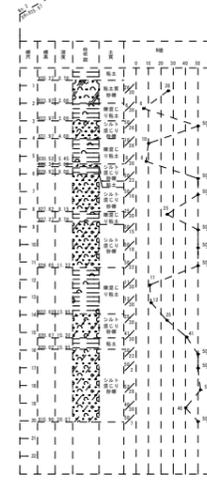
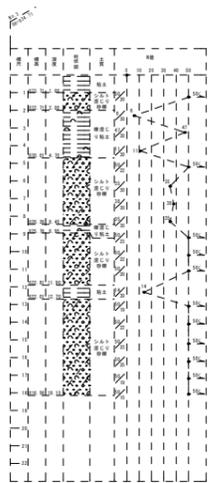
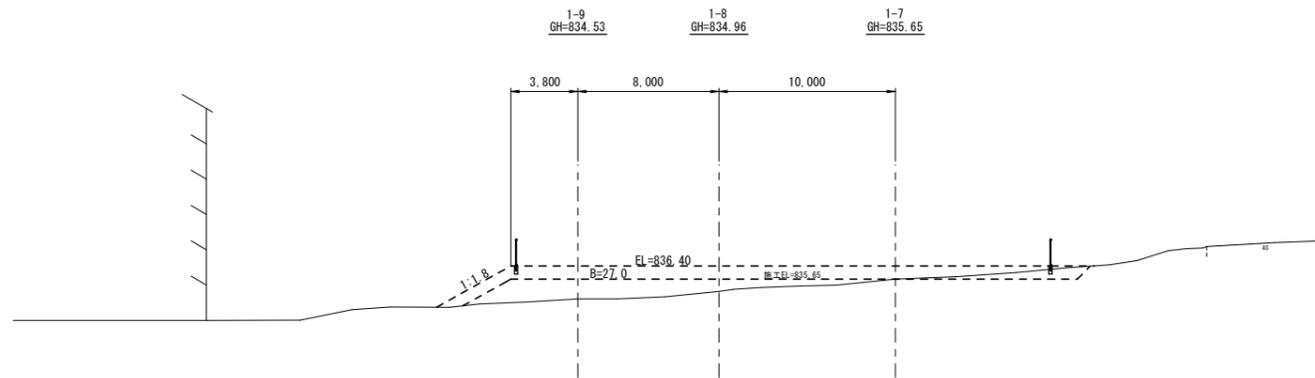
③-③



②-②

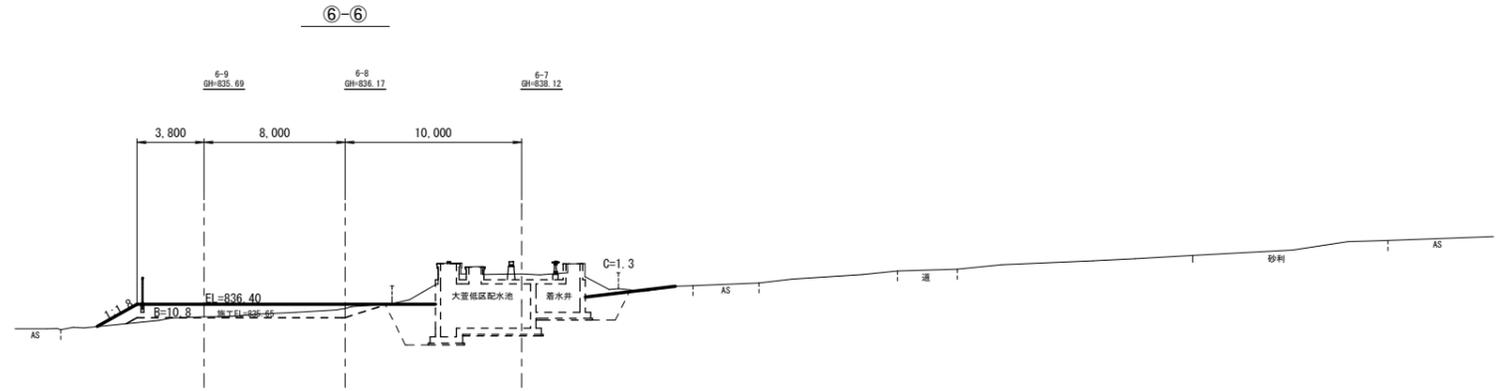


①-①

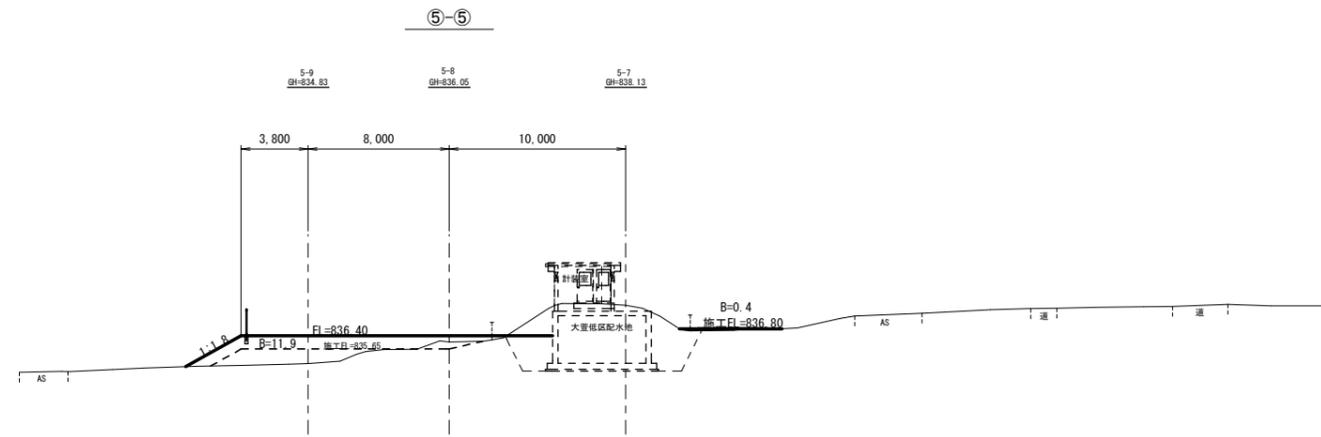


事業名	第8次整備事業 大菅低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	横断面図(1)		
縮尺	1:200(A1)	図面番号	9
事業者	伊那市		75

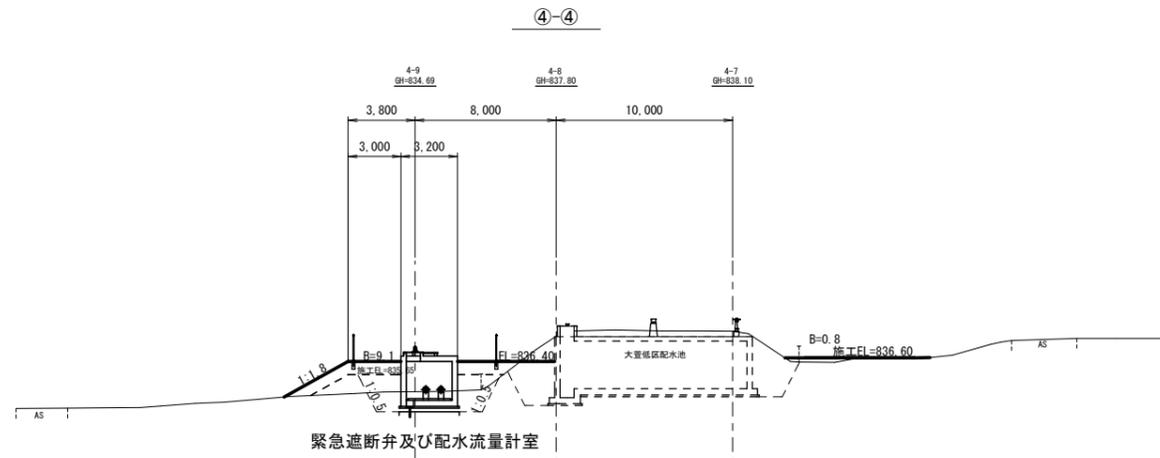
横断面图(2) S=1:200(A1)



DL=830.00



DL=830.00

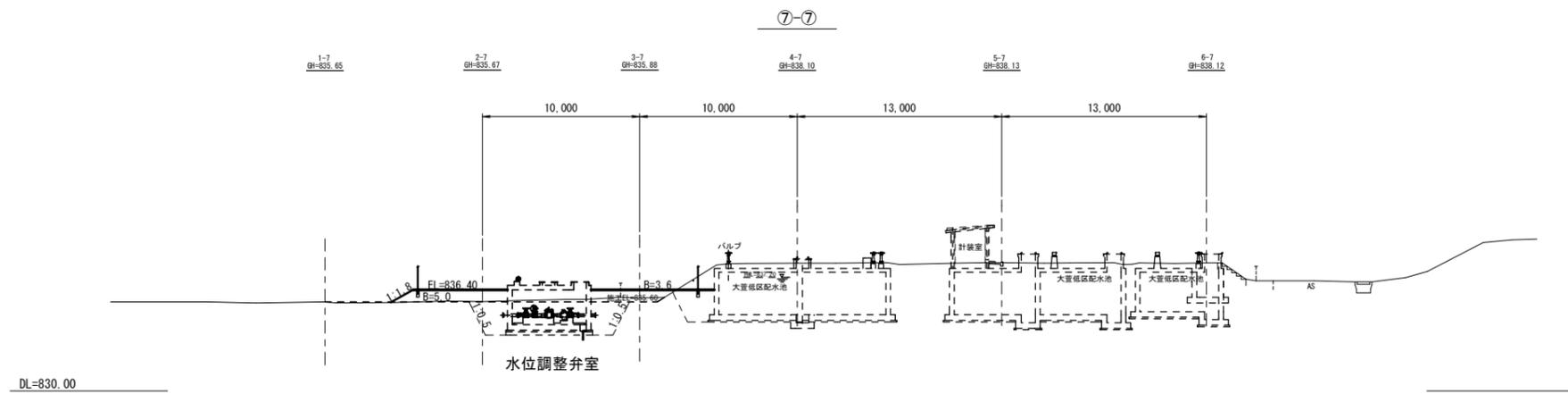
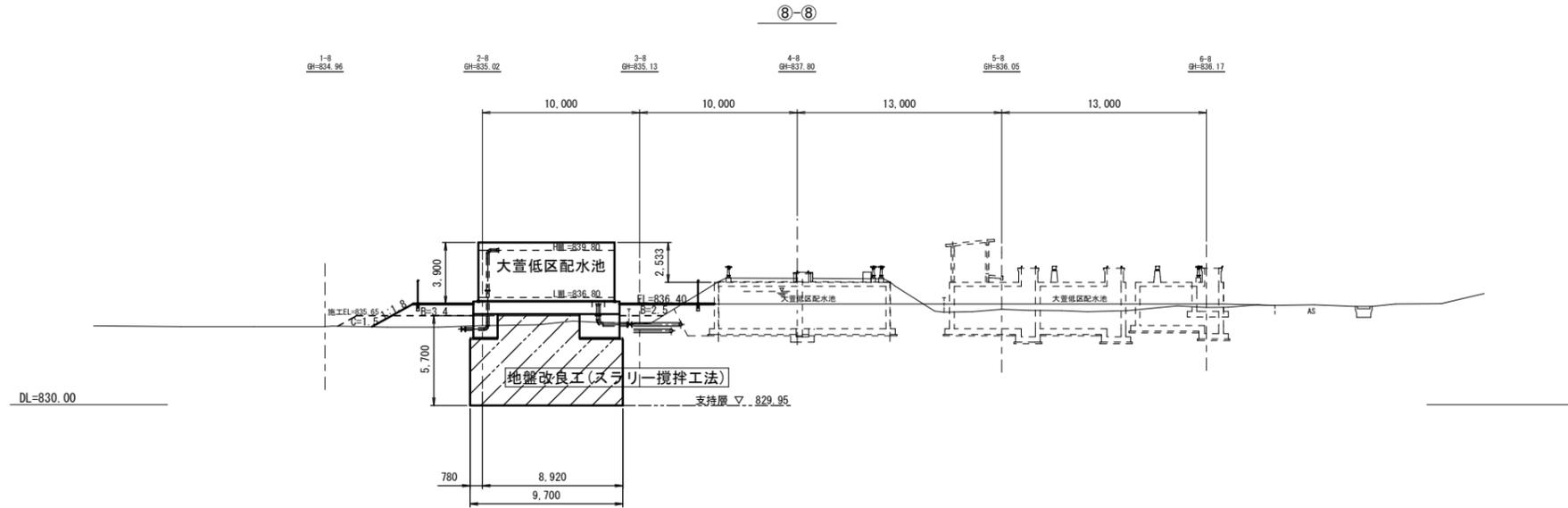
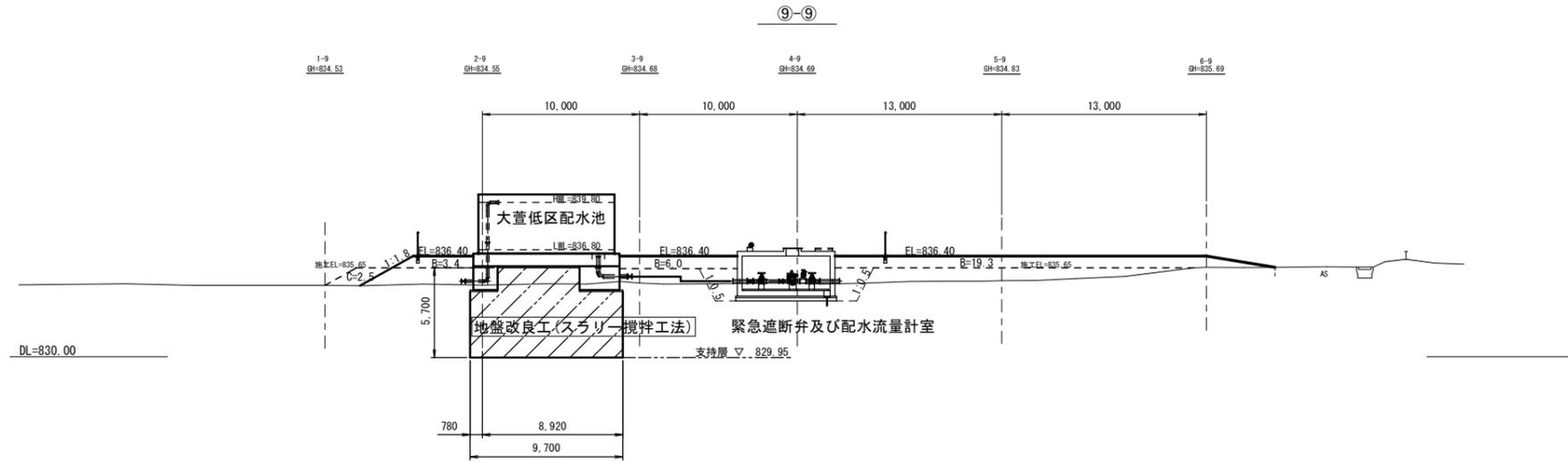


DL=830.00



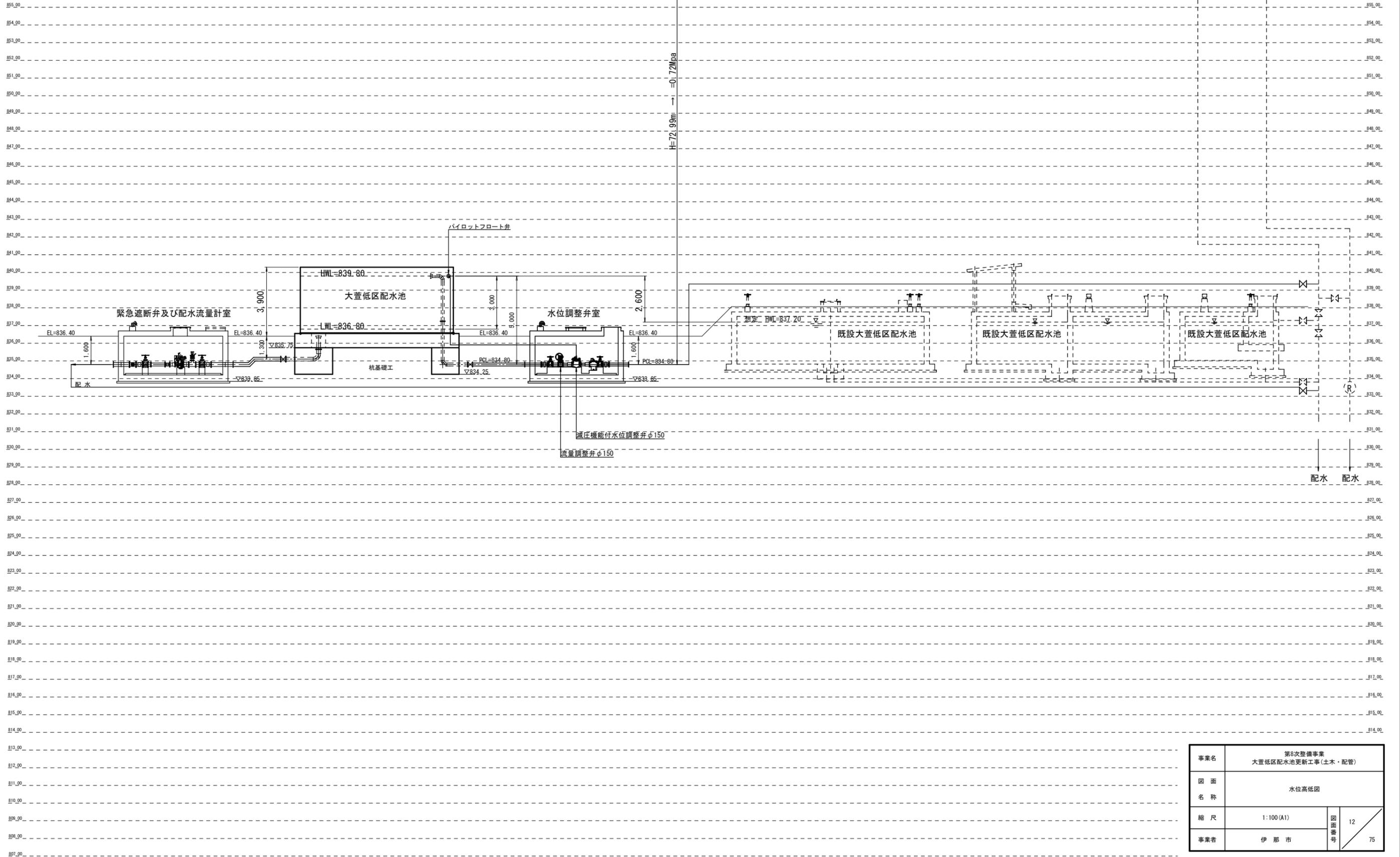
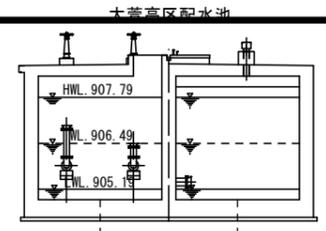
事业名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
图面名称	横断面图(2)		
缩尺	1:200(A1)	图面番号	10
事业者	伊那市		75

横断面図(3) S=1:200(A1)



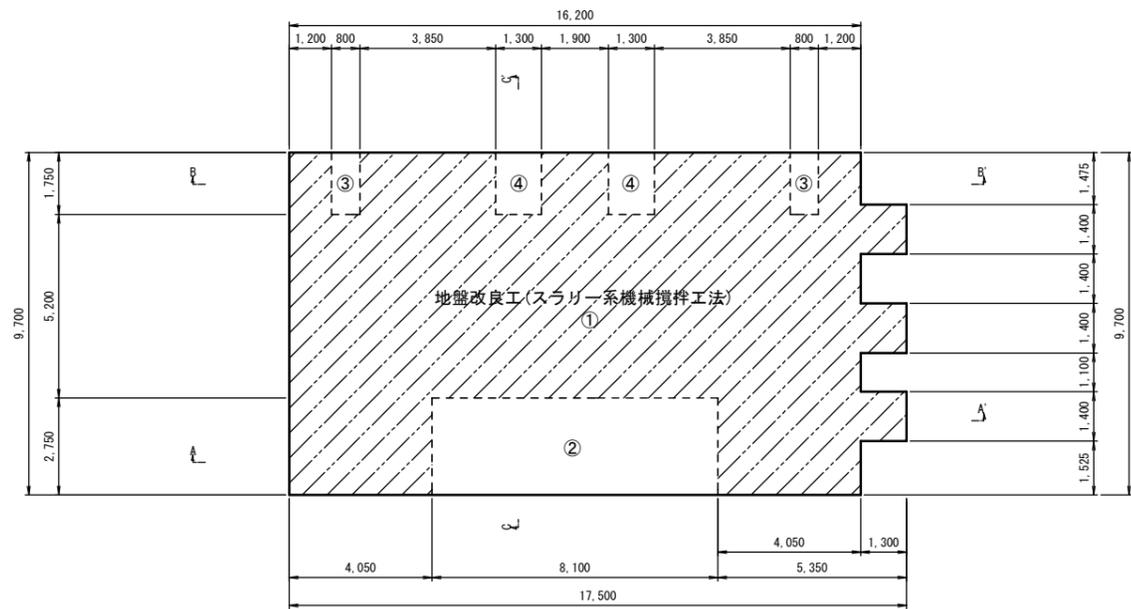
事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	横断面図(3)		
縮尺	1:200(A1)	図面番号	11
事業者	伊那市		75

水位高低図 S=1:100(A1)

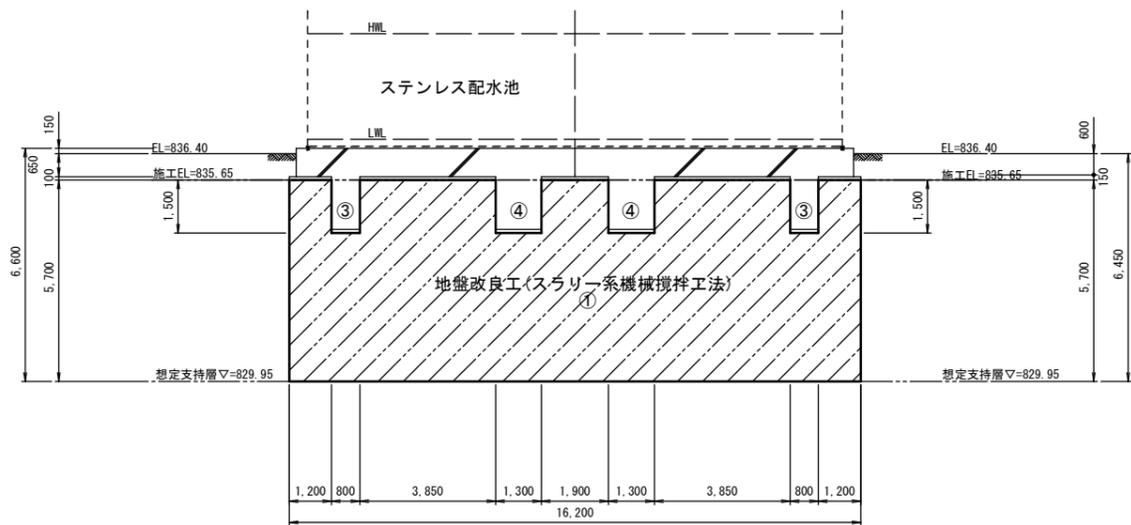


事業名	第8次整備事業 大菅低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	水位高低図		
縮尺	1:100(A1)	図面番号	12
事業者	伊那市		75

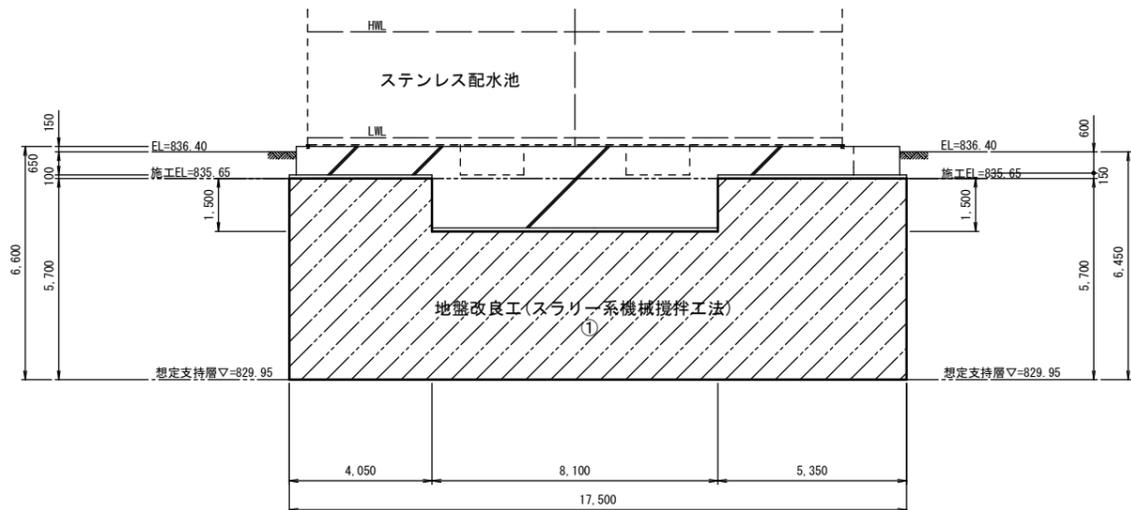
大萱低区配水池基礎工図 S=1:50 (A1)



B-B' 断面図



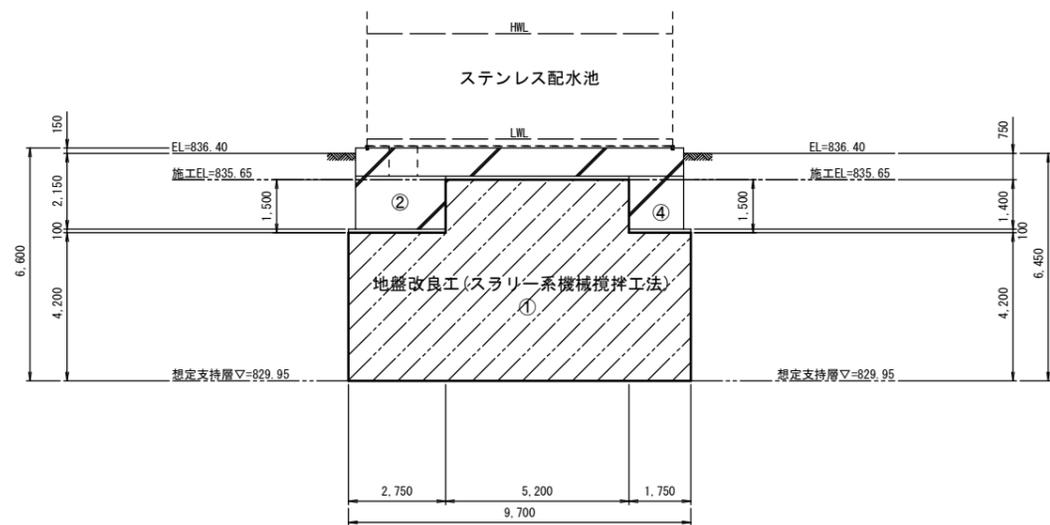
A-A' 断面図



地盤改良工(スラリー系機械攪拌工法)

項目	規模		
全体	A=162.6m ²	H=5.7m	Ve=926.82m ³
計 ①	Σ Ve= 926.8m ³		
②除外分	A= 22.4m ²	H=1.5m	Ve= 33.6m ³
③除外分	A= 2.8m ²	H=1.5m	Ve= 4.2m ³
④除外分	A= 4.6m ²	H=1.5m	Ve= 6.9m ³
改良後切削	Σ Ve= 44.7m ³		

C-C' 断面図



事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池基礎工図		
縮尺	1:50 (A1)	図面番号	13
事業者	伊那市		75

配水池基礎特記仕様(スラリー系機械攪拌工法) S=Free

1. 総 則
- スラリー系機械攪拌工法における造成体は、ラップルコンクリートのコンクリートに変わるものであり、随時、求められた設計基準強度を必ず上回らなければならない。その為には、別途定める「スーパラツプルエルニード工法施工・品質管理指針」及び、本仕様に基づく施工、施工管理、品質管理を確実にしなければならない。そして支持層の判断、混合の均質、セメント系固化材量及び水量、土量、それらの確認と管理を確実にしなければならない。
2. 施工計画書
1. 施工業者は、工事に先立ちスーパラツプルエルニード工法の施工計画書を工事監理者に提出し承認を受ける。
 2. 施工計画書には、下記の事項について記載する。
 - (1) 施工手順
 - (2) 試験の種類(試験結果は、4.4に定める報告書を提出する。)
 - (i) 試料土の土質試験方法
 - (ii) 固化材配合試験方法
 - (3) 施工基準
 - (i) 造成部仕様(計画)
 - (ii) 設計基準強度
 - (iii) 決定配合量
 - (iv) 使用材料名
 - (4) 施工管理(品質)
 - (i) 固化材、水量、フロー値の管理方法
 - (ii) 施工記録の方法
 - (iii) 供試体による強度管理の方法
 - (5) 安全管理
 - (6) 組織体系
 - (7) 工程表 (事前室内試験、試験結果報告書の提出、重機の搬入搬出、試験改良などの時期)
 - (8) その他必要と認めた事項
3. 材 料
- 3.1 主 材 建設現場発生土(砂質土、粘性土、シルト、ローム、有機質土等)
 - 3.2 固 化 材 固化材は、特記による。特記の無い場合は、セメント系固化材、普通ポルトランドセメント、高炉セメントB種の中から事前室内配合試験を実施し決定する。
 - 3.3 水 建設現場発生泥水(酸性水を含まない)、或いは、井戸水、水道水。
4. 事前室内配合試験
- 配合量決定の為に工事着工に先立ち、下記の事項を必ず実施し、事前室内配合試験報告書として提出する。後工程及び安全を考慮し、材齢7日における一軸圧縮試験結果が室内配合強度を上回った配合量を、推奨配合量として報告し、監理者からの承認が得られたものを決定配合量とする。
- 4.1 試料土採取
 - 3.1の主材となる土を着工の10日以上前に採取し、下記の項目について試験する。
 - (1) 自然含水比(配合量決定の際に添加水量を決定するため)
 - (2) 湿潤密度(配合量決定の際に調整含水比を決定するために)
 - (3) 粒土組成(配合量決定の際に固化材添加量を決定するために)
 - 4.2 試験練り
 1. 造成体特性を観察し、フロー値による計測を行い適正添加水量を決定する。通常は、8.5cm~9.5cmの範囲とする。
 2. 固化材特性関係式を用い、必要設計基準強度を満たす各配合量を求める。(σ7式)

$$\log q_u = 2.462 \cdot \log a - 1.944 \cdot \log w_c - 1.586$$

$$q_u : \text{一軸圧縮強度 (kg/cm}^2\text{)}$$

$$q_u = 1.2 \cdot q_u(X1) \quad (q_u(X1) : \text{室内配合強度})$$

$$a : \text{固化材量 (kg)} \quad w_c : \text{調整含水比 (\%)}$$

$$w_c = \frac{\sum W}{m_s} \times 100 \quad \sum W = m_w + w_1 + w_2$$

$$w_1 : \text{調整水1} \quad m_w : \text{土の自然含水比}$$

$$w_2 : \text{調整水2} \quad m_s : \text{土の乾燥重量}$$
 3. 所定量の土と固化材と適正添加水量の水をソイルミキサーに入れ混合を始める。
 4. 混合完了後、直ちにモールド管に充填後水中養生にて保管する。
 - 4.3 圧縮試験
 1. 供試体の圧縮試験方法は、JIS A 1108による。
 - 4.4 室内配合試験報告書
 1. 試料土の土質試験結果として、自然含水比、湿潤密度、粒土組成の報告を行う。

2. 固化材配合試験結果として
 - (1) 適正フロー値の計測結果の報告を行う。
 - (2) 試験練り配合量の報告を行う。
 - (3) 各供試体の圧縮試験結果報告を行う。
 - (4) 推奨配合量と決定フロー値の報告を行う。
 - (決定配合量は、監理者からの承認が得られたものとする。)
5. 施 工

施工業者は、工事監理者と綿密な打ち合わせの基に工事に着手する。施工中特に品質管理に関わることは細心の注意を払う。

 1. 着工前・着工中・工事完了後の確認事項に関する詳細は、別途に定める「現場管理者マニュアル」による。
 2. 施工に関する具体的な注意事項及び管理事項は、別途に定める「現場管理者ハンドブック」による。
 3. 本工法の施工は、建築技術性能証明を取得した専門工事会社による責任施工とし、施工者は本工法の技術認定書を取得した者による。
6. 品質管理

「現場管理者ハンドブック」に詳細は記載されているが、確実な品質管理を行うために特に注意する事項を下記に記載する。

 - (1) 設計計算書に基づく支持層の確認
 - (i) 掘削完了時に工事管理者立会いの下に目視により確認する。
 - (ii) 全ての造成箇所において支持層の確認をし写真を収める。
 - (2) 決定配合量に基づく混合を行うために
 - (i) 掘削完了時に、造成幅(B×L)、掘削深さ(Df)の計測を行う。
 - (ii) 速やかに造成体積を求め、添加固化材量を決定する。

<造成1m3当りの決定配合量>のそれぞれの値に造成体積(V)を乗じて求める。

$$\text{造成体積 (V)} = B \times L \times (Df - Dh) \quad Dh : \text{根切り深さ}$$
 - (3) 均一混合を行うために
 - (i) 固化材は、数回に分け計量そして掘削孔へ投入する。
 - (ii) 粘性土が多い時は、注入水量を控えめにし、粘性土粉砕を第一とする。
 - (iii) 砂質土が多い時は、スラリー成分が上方に集まり易くなるので注意する。
 - (iv) シルト質土は、色が固化材と良く似ていることがあるので混合状況の不備が見つけにくい為、細心の注意を払う。
 - (v) 固化材量は計量によるが、水量は地下水の発生或いは、土中への浸透等により不確定要素となるため、機械的計量を取らず「日本道路公団規格JHS A 313」のシンダー法によるフロー値を計測する。計測結果は試験室配合試験の際に得られた範囲内とする。
7. 強度管理

工場生産のコンクリートと違い、建設現場発生土を主材料とするため造成体単位の中でのバラツキも把握し、合格判定強度を確実に上回る事を確認しなければならない。その方法としては、現場状況を考慮し下記2種類の試験方法の内、いずれかの方法を用いる。造成厚が3.50mを超える箇所は7.1.1, 2.を併用する。

 - 7.1 直接採取法
 - (1) 塩ビのパイプ(φ100mm)を造成完了直後に造成体に差し込みコアを採取する。
 - (2) 初期硬化発現後パイプを引き抜き、所定供試体サイズに成型する。
 2. 造成厚が3.50mを超える場合や、造成体上部に障害物等がある場合、極端に造成厚が薄い場合には地上充填モールド等の採取方法で行う。
- 7.2 採取基準
 1. コア採取は、施工・品質管理指針に基づき、総造成体積150m3に対し、1箇所以上とし1箇所当たり挿入する塩ビ管は1~3本とし、ランダムサンプリングにより合計6個の供試体を作成する。
- 7.3 養生及び圧縮試験
 1. 供試体は水中養生後、材齢7日及び材齢28日の一軸圧縮試験を実施する。
- 7.4 品質検査
 1. 日本建築センターの「建築物のための改良地盤の設計及び品質管理指針」に基づき供試体個数に関わらず砂質系及び粘性土系土質に関しては性能証明取得により認証された変動係数を用い検査手法Aを用い合格判定を行う。

(1) 検査手法A
合格判定式A

$$XN \cdot T.21 \geq X L = Fc + Ka \cdot \sigma d = Fc + Ka \cdot (Fc \cdot Vd) / (1 - 1.3Vd)$$

$$\bar{X} N = \frac{\sum \bar{X} i}{N} \quad \bar{X} i : \text{採取箇所ごとの3本の供試体の一軸圧縮強度の平均値} = (1X i + 2X i + 3X i) / 3$$

$XN \cdot 1.21$: 検討平均値 (平均値XNから導かれた値)
 $1.21 = q u f 28 / q u f 7$ (Min)

XL : 合格判定値
Fc : 設計基準強度
σd : 想定した供試体強度の標準偏差
quσ : 想定した供試体の平均一軸圧縮強度
Vd : 想定した強度の変動係数(砂質土 : 2.5%、粘性土 3.0%)

Ka : 合格判定係数
n : 採取箇所数

採取箇所数	1	2	3	4~6	7~8	9~
合格判定係数Ka	1.9	1.7	1.6	1.5	1.4	1.3

2. 上記、判定式Aを用いて合格判定を行うが材齢7日が万一不合格となった場合は総合的な分析を行い、施工のやり直しや、材齢28日の結果を待つかの判断を速やかに行う。
- 7.5 試験結果報告
 1. 上記試験結果を、「現場採取供試体の一軸圧縮試験結果」として報告する。
8. 施工報告書
 1. 工事終了後速やかに、施工報告書を作成し、工事監理者に提出する。その際、次項目を記載すると共に施工工程写真と材料搬入写真を添付する。
 2. 施工報告書には、下記事項を記載する。
 - (1) 施工基準
 - (i) 造成部仕様(計画)
 - (ii) 設計基準強度
 - (iii) 決定配合量
 - (iv) 使用材料名
 - (2) 施工管理(品質)
 - (i) 固化材の配合管理の方法
 - (ii) 供試体による強度管理の方法
 - (iii) 施工記録

日付、図面No. 造成幅、掘削深さ、造成深さ、造成体積、使用固化材量、フロー値、供試体採取箇所、写真
 - (3) 安全管理
 - (4) 組織体系
 - (5) 工程表 (事前室内試験、試験結果報告書の提出、重機の搬入搬出、試験改良などの時期)
 - (6) その他、必要と認めた事項

9. 特記事項
 1. 長期許容支持力度 $q_a = 200.0 \text{ KN/m}^2$
 2. 造成体の設計基準強度は、 $F_c = 0.600 \text{ N/mm}^2$
 3. 室内配合強度 $q_u(X1) = 0.679 \text{ N/mm}^2$
 4. 推奨配合量

造成部1m3当りの配合量(推定)

調整含水比					
		土		調整水	
%	m3	t	(t)	w1(m3)	w2(m3)
90.0	0.655	0.983	0.253	0.126	0.136

六価クロム溶出量が土壤環境基準以下である事を確認する。
(六価クロム溶出試験、環境庁告示46号試験方法1)

事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)				
図面名称	配水池基礎特記仕様(スラリー系機械攪拌工法)				
縮尺	Free			図面番号	14
事業者	伊那市				75

構造細目共通図(土木構造物)(1)

＜ 令和4年版 ＞

1 特記事項

1.1 適用範囲

- (1) 本構造細目共通図は、水道施設における土木構造物に適用する。
 (2) 図面及び構造細目共通図に記載されていない事項は、下記に基づくものとし、これらに相違がある場合は監督職員に確認し指示を受ける。

1) 土木工事特記仕様書	全国上下水道コンサルタント協会	(別紙による。)
2) 土木工事共通仕様書	国土交通省	(令和 年版)
3) コンクリート標準示方書・施工編	土木学会	(2017年版)
4) コンクリート標準示方書・設計編	土木学会	(2017年版)

- (3) 項目は、○印のついたものを適用する。○印のない場合は、※印のあるものを適用する。◎印と※印のある場合は、共に適用する。

1.2 鉄筋の仕様及び継手

図示なき場合、鉄筋の種類及び継手は1.1表による。

1.1表 鉄筋の種類及び継手

種別	種類	径
鉄筋の種類	※SD345 ・SD390 ・SD490	※D13以上
	重ね継手	※下記以外
鉄筋の継手	ガス圧接	・D19以上の柱、梁主鉄筋 ・D16以上の増設端の床・壁鉄筋
	機械式継手	・図面による

1.3 コンクリートの仕様

図示なき場合、コンクリートは1.2表による。

1.2表 コンクリートの仕様

分類	コンクリート種別	設計基準強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	セメントの種類
鉄筋コンクリート	※普通コンクリート	※24 ・30	※12	※高炉セメントB ・普通ポルトランドセメント ・低熱ポルトランドセメント
	※普通コンクリート	※18	※12	※高炉セメントB ・普通ポルトランドセメント

注1：無筋コンクリートには均しコンクリートを含む。

1.4 砕石基礎工及び均しコンクリート工

図示なき場合、砕石基礎工及び均しコンクリートは1.3表による。

1.3表 砕石基礎工及び均しコンクリート工の仕様

種別	厚さ (mm)
砂利または砕石	※200
均しコンクリート	※100

2 共通事項

2.1 用語の定義

本構造細目共通図中で使用する用語の定義は、2.1表のとおりとする。

2.1表 用語の定義

用語	説明
主鉄筋	各種限界状態を満足させるために計算し、配置される鉄筋
配力鉄筋	応力を分散させる目的で、通常、主鉄筋に対して直角(スラブ、壁部材の場合)に配置される鉄筋
せん断補強鉄筋	せん断力に抵抗するように配置される主鉄筋を拘束する鉄筋
幅止め鉄筋	はりの水平用心鉄筋、スラブ、壁の主鉄筋あるいは配力鉄筋の厚み方向の間隔を確保するための鉄筋

2.2 一般注意事項

設計図は、監督職員の承諾を得なければ変更してはならない。変更の必要を生じた場合は、監督職員と協議すること。

3 鉄筋の折曲げ加工

鉄筋の折曲げ加工は、3.1表及び3.2表を標準とする。

- (1) Dは、折曲げ内法直径を示す。
 (2) dは、鉄筋直径(呼び名)を示す。

3.1表 鉄筋曲げ加工(1)

位置	曲げ角度	折曲げ図及び折曲げ後の余長	曲げ内法直径	使用箇所
末端部	180°	4d以上かつ60mm以上	5d以上	定着末端部
	135°	6d以上かつ60mm以上	5d以上	スターラップ、帯鉄筋、フープ筋等
	90°	12d以上	5d以上	幅止め鉄筋
90° 135°	4d以上かつ60mm以上	5d以上		
中間部	90°	100mm	5d以上	床版 底版
	90°	100mm (馬筋) 直交方向に90°	5d以上	
中間部	90°		5d以上	あばら筋、帯筋 スパイラル筋
	θ < 90°		10d以上	折曲げ鉄筋

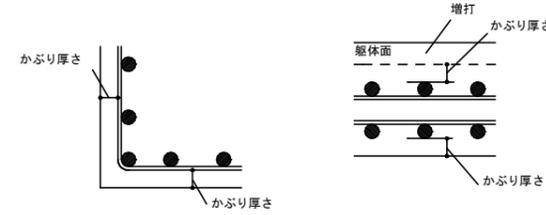
3.2表 鉄筋曲げ加工(2)

位置	曲げ角度	折曲げ図	曲げ内法直径	使用箇所
最上階	90°		20d以上	ラーメン隅角部
一般階	90°		5d以上	

4 鉄筋のかぶり及び間隔

4.1 かぶり厚さ

かぶり厚さとは、一番外側の鉄筋(幅止め筋を除く)の外面から躯体面までの距離(4.1図)をいう。
 鉄筋組立後のかぶり厚さは、最小かぶり厚さ以上を確保し、最小かぶり厚に許容施工誤差10mmを加えた厚さ以内に納めるものとする。



4.1図 鉄筋のかぶり厚さ

4.2 最小かぶり厚さ

最小かぶり厚さは、4.1表による。
 床版、梁、基礎及び擁壁で、直接土に接する部分のかぶり厚さには、均しコンクリートの厚さを含まない。

4.1表 鉄筋の最小かぶり厚さ (mm)

※ 通常の施工の場合

環境	部位	床版・スラブ・梁	柱・壁	底版・フーチング
大気中		50	50	—
	水中・土中等	50	70	70

・ 塩害対策地域の施工の場合

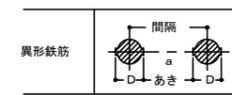
対策区分	環境	部位	床版・スラブ・梁	柱・壁	底版・フーチング
I	大気中		70	70	—
		水中・土中等	70	70	70
II, III	大気中		50	70	—
		水中・土中等	50	70	70

- 1：部位により最小かぶり厚さの判断が困難な場合は、監督職員の指示を得る。
 2：杭基礎の底版・フーチング下端筋のかぶり厚さは、7.杭基礎の補強を参照する。

(注) 梁：大梁、小梁、基礎梁、片持梁をいう。

4.3 鉄筋相互のあき

鉄筋相互のあき(a)は、下記(1)。(2)。(3)の最大値以上とする。
 なお、柱部材を設ける場合は、構造細目共通図(複合構造物)(2)を参照すること。
 (1) 粗骨材の最大寸法の4/3倍
 (2) 最小のあき20mm
 (3) 異形鉄筋の直径(呼び名)



(注) D：鉄筋の最大径 d：鉄筋直径(呼び名)

4.2図 鉄筋のあき

5 鉄筋の継手及び定着

5.1 鉄筋の継手及び定着

5.1.1 継手長さ及び定着長の基本

- (1) 鉄筋の重ね継手長さは5.1表、定着の長さは、5.2表による。
 ① 本表の適用は、鉄筋種類SD345、鉄筋径D13~D32とする。
 ② 定着長は折曲げ加工後の直線部分で確保する。
 ③ 壁、床版、底版の主鉄筋の中心間隔が100mm未満の場合は、別途図示による。

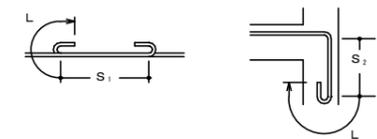
5.1表 鉄筋の重ね継手長さ

鉄筋の種類	鉄筋径	設計基準強度	S ₁ :重ね継手長さ			
			鉄筋中心間隔200mm以上	100mm以上200mm未満	フックなし	フックあり
SD345	D16以下	24以上 27未満 (N/mm ²)	40・d	30・d	50・d	40・d
	D19 ~D22		45・d	35・d	60・d	50・d
	D25以上		50・d	40・d	65・d	55・d

5.2表 鉄筋の定着の長さ

鉄筋の種類	鉄筋径	設計基準強度	S ₂ :定着長	
			フックなし	フックあり
SD345	D16以下	24以上 27未満 (N/mm ²)	40・d	30・d
	D19 ~D22		50・d	40・d
	D25以上		60・d	50・d

- (2) 径が異なる鉄筋の継手長さは、細い鉄筋の径による。
 (3) 継手は相互にずらすことを原則とする。
 (4) フックのある場合の継手長さ及び定着長には、5.1図に示すようにフック部分しを含まない。



5.1図 フックのある場合の定着及び継手要領

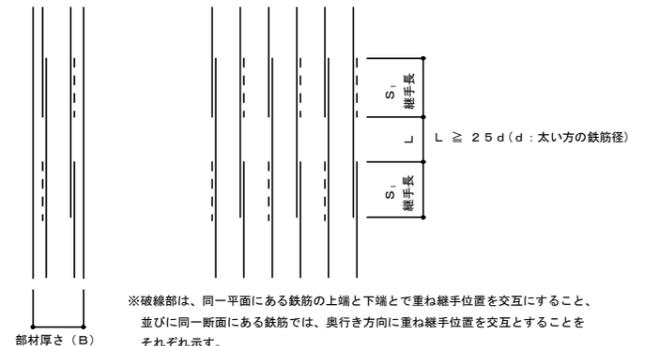
5.1.2 継手の特記事項

- (1) 継手は極力応力の小さい位置に設ける。
 (2) 異なる径の鉄筋をガス圧接する場合、鉄筋径の差が5mmを超える圧接をしてはならない。

5.2 隣り合う継手の位置

5.2.1 鉄筋の重ね継手

- (1) 同一断面での継手は軸方向に相互にずらす。
 (2) ずらす距離(L)は、太い方の鉄筋径の2.5倍以上とする。
 (3) 前記(1)を確保できない場合は、監督職員の承諾を得て、ガス圧接継手又は機械式継手工法を採用することができる。
 (4) 継手部の鉄筋のあきは、粗骨材の最大寸法以上とする。



※破線部は、同一平面にある鉄筋の上端と下端とで重ね継手位置を交互にすること、並びに同一断面にある鉄筋では、奥行き方向に重ね継手位置を交互にすることをそれぞれ示す。

5.2図 重ね継手工法

事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	構造細目共通図(土木構造物)(1)		
縮尺	Free	図面番号	15
事業者	伊那市		75

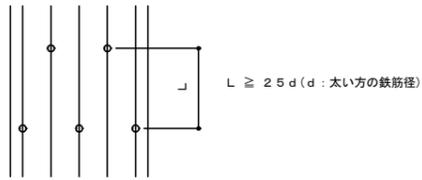
構造細目共通図(土木構造物)(2) S=Free

5. 2. 2 鉄筋のガス圧接および機械式継手

鉄筋のガス圧接継手及び機械式継手は土木学会「鉄筋定着・継手指針[2020年版]」

(土木学会)による。機械式継手は、ねじふし鉄筋継手工法とする。また、ねじふし鉄筋継手工法以外の機械式継手を採用する場合は、監督職員の承諾を得ること。

- (1) 同一断面での継手は軸方向に相互にずらす。
- (2) ガス圧接の場合のずらす距離(L)は、太い方の鉄筋径の2.5倍以上とする。
- (3) 機械式継手のずらす距離(L)は、太い方の鉄筋径の2.5倍以上とする。
- (4) 機械式継手をイモ継ぎ部に使用する場合は、継手性能はS A級かつ継手信頼度をI種とする。



5. 3 図 ガス圧接継手工法及び機械式継手工法

6 配筋要領

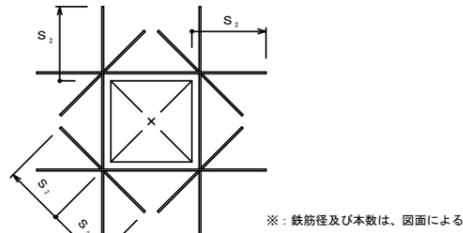
6. 1 壁

6. 1. 1 一般事項

- (1) 壁の鉄筋の継手及び定着は、5. 1項及び5. 2項に基づくものとする。
- (2) 幅止の鉄筋の鉄筋径及び間隔は、図面による。

6. 1. 2 壁開口部の補強

- (1) 壁開口部の補強は、図面による。補強鉄筋の長さ及び位置は、6. 1図を標準とする。

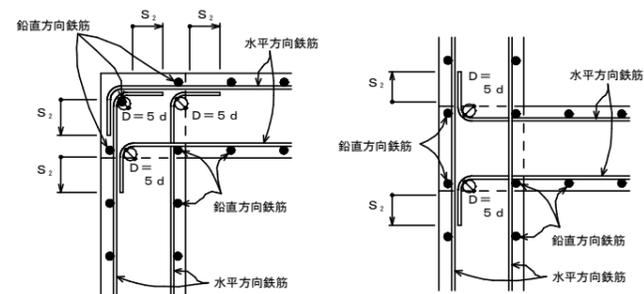


6. 1 図 壁開口部の補強要領

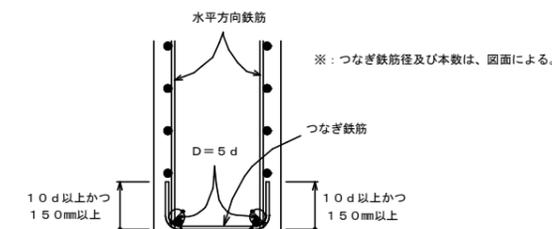
- (2) 開口寸法が配筋間隔以下で、鉄筋を緩やかに曲げることにより、開口部を避けて配筋出来る場合は、補強鉄筋を省略することができる。

6. 1. 3 壁と壁の交差部及び端部

- (1) 壁と壁の交差部の鉄筋加工要領は、6. 2図による。
- (2) 壁の端部の鉄筋加工要領は、6. 3図による。



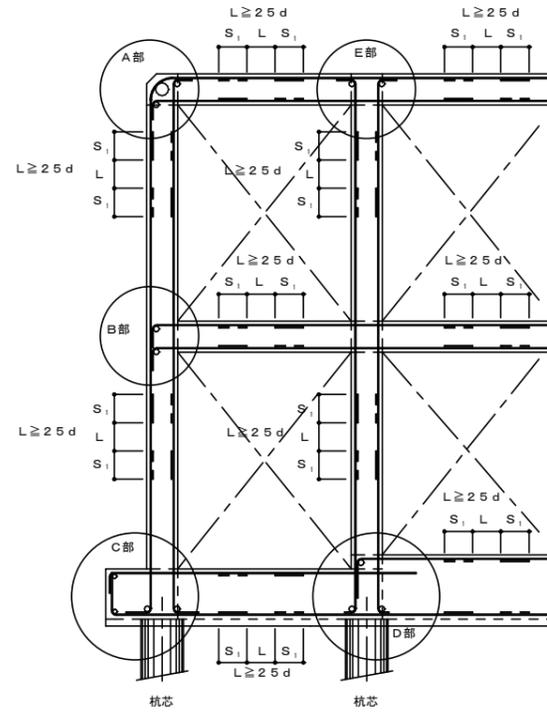
6. 2 図 壁と壁の交差部配筋要領 (平面)



6. 3 図 壁の端部配筋要領 (平面)

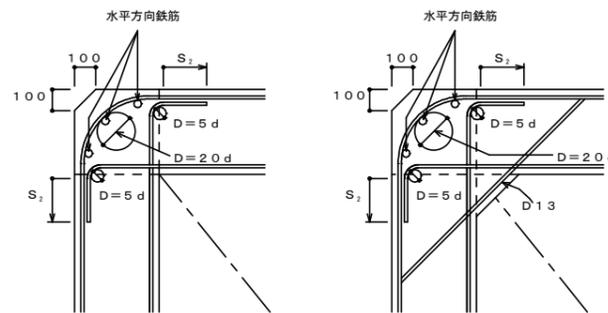
6. 1. 4 壁と床版・底版の交差部

- (1) 壁と床版の交差部は、6. 4図及び6. 5図による。

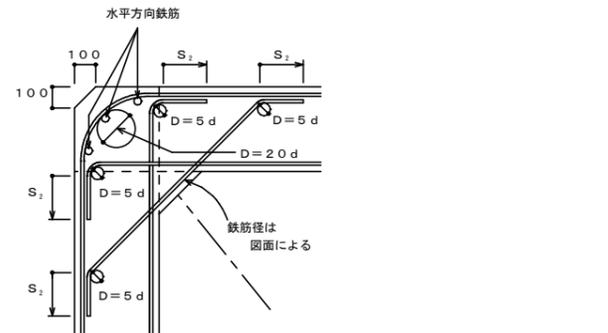


注1: 重ね継手は、応力の小さい位置とする。

6. 4 図 壁と床版・底版の交差部配筋要領 (断面)

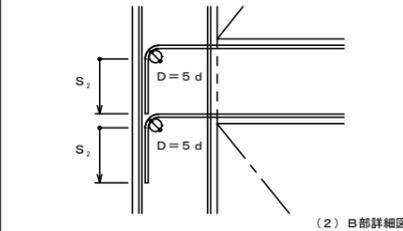


A 1. ハンチなし A 2. ハンチあり、定着なし

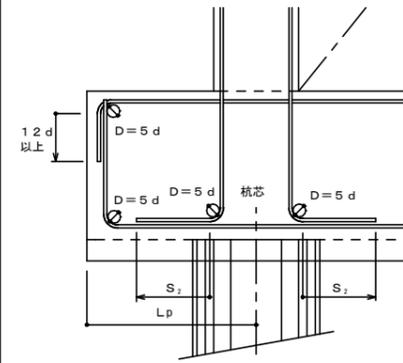


A 3. ハンチあり、定着あり

(1) A部詳細図

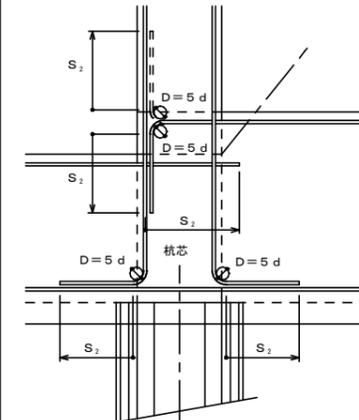


(2) B部詳細図



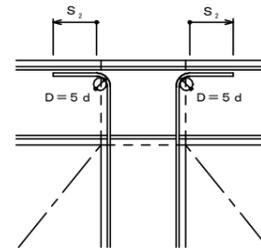
C 2. 杭なし

(3) C部詳細図



※配筋要領は杭あり、杭なしとも同一

(4) D部詳細図



(5) E部詳細図

凡例

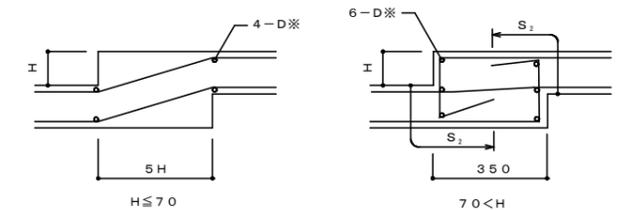
- ・D: 鉄筋の曲げ内法直径
 - ・d: 鉄筋直径 (呼び名)
 - ・S₁, S₂: 5. 1表のとおりであり、折曲げ加工後の直線長で確保する長さ
- 注1: A部以外においてハンチを設ける場合は、ハンチ筋についてA部に準じた配筋とする。
 注2: ハンチを設ける場合の配筋は、図面に指示がない場合はA2を、図面に指示がある場合はA3を適用する。
 注3: C部の杭なしの場合、及びD部において、底版上端筋の曲げ定着は下方に取ることを原則とするが、部材厚等の関係で直線状にS₂定着長が確保できない場合は、上方に取ることによりよいものとする。
 注4: L_pは、場所打杭・打ち込み杭・埋め込み杭は1.0D (Dは杭径) 以上とする。

6. 5 図 壁と床版・底版の交差部配筋詳細図 (断面)

6. 2 床

6. 2. 1 段差床版の補強

- (1) 同一床版に段差がある場合、6. 6図の補強を行う。

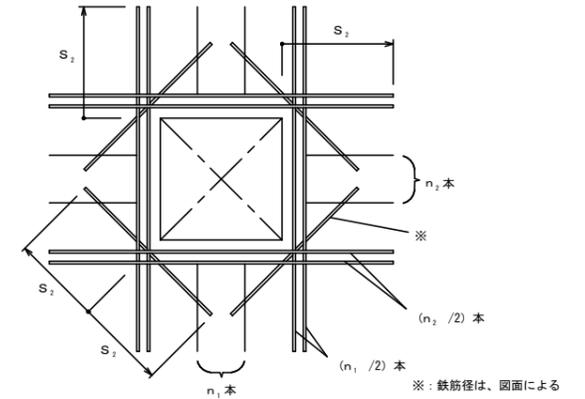


※: 鉄筋径は、図面による。

6. 6 図 同一床版に段差がある場合の補強要領 (断面)

6. 2. 2 床版開口部の補強

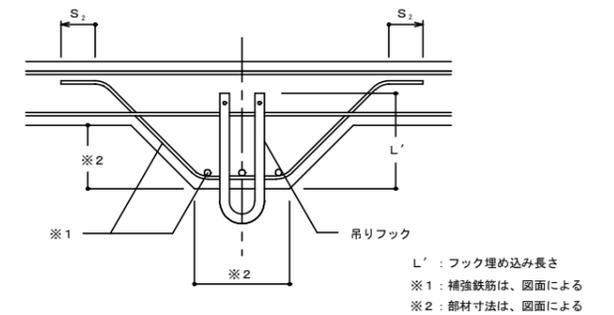
- (1) 床版開口部の補強は開口によって切られる鉄筋と同量の鉄筋で周囲を補強し、隅角部には斜め方向に主鉄筋径以上の鉄筋を上下筋の内側に配筋する。(6. 7図)



6. 7 図 床版開口部の補強要領 (平面)

- (2) 開口寸法が配筋間隔以下で、鉄筋を緩やかに曲げることにより開口部を避けて配筋できる場合は、補強鉄筋を省略することができる。

6. 2. 3 吊りフックが取り付けられる場合の補強



L': フック埋め込み長さ
 ※1: 補強鉄筋は、図面による
 ※2: 部材寸法は、図面による

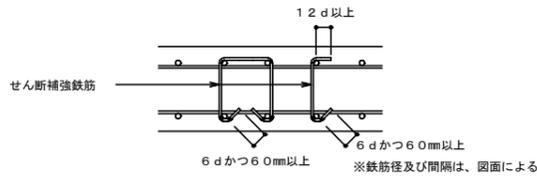
6. 8 図 吊りフック取り付け部補強要領 (断面)

事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	構造細目共通図(土木構造物)(2)		
縮尺	Free	図面番号	16
事業者	伊那市		75

6.3 せん断補強鉄筋

6.3.1 底版・床版

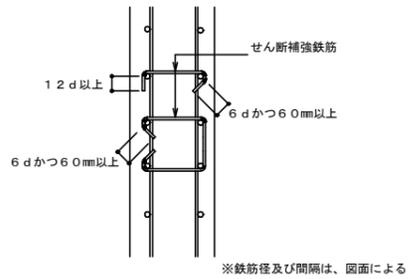
(1) 底版・床版のせん断補強要領は、6.9図及び6.11図による。



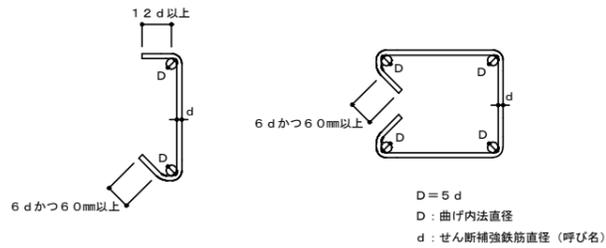
6.9図 底版・床版せん断補強要領図 (断面)

6.3.2 壁

(1) 壁のせん断補強要領は、6.10図及び6.11図による。



6.10図 壁せん断補強要領図 (断面)



6.11図 せん断補強鉄筋加工要領図 (断面)

6.4 柱及び梁

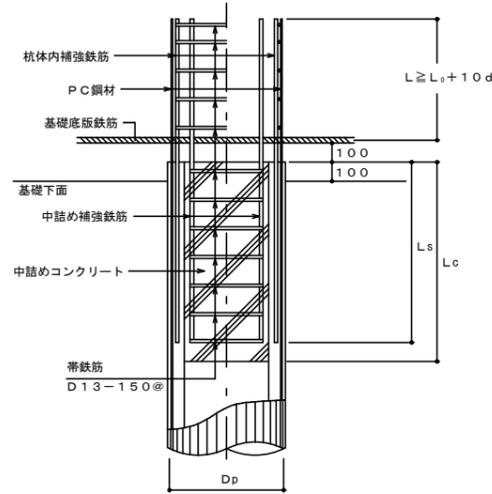
柱及び梁を設ける場合の配筋要領は、図面による。

構造細目共通図(土木構造物)(3) S=Free

7 杭基礎の補強

7.1 一般事項

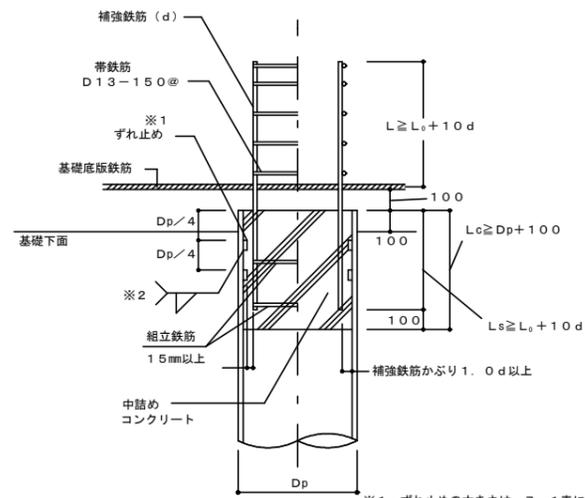
- (1) 補強鉄筋にSD390またはSD490を用いる場合、中詰めコンクリート及び補強鉄筋が定着する基礎底版コンクリートの設計規準強度を30N/mm²以上とする。
- (2) 鉄筋種別、径・本数は、図面による。
- (3) 杭基礎の補強鉄筋の定着長L_oは、SD345及びSD390では35d以上、SD490では41d以上とする。
- (4) 杭頭補強鉄筋が底版厚より長くなる場合は、7.6図による。
- (5) 杭体内補強鉄筋は必要に応じ配置する。



7.1図 PHC杭の杭頭補強

杭頭処理形態	Type B	
カットオフする場合	鉄筋	L _s ≥ 50φ + L _e + 10d
	コンクリート	L _c ≥ 2.5D _p + 100、かつ50φ + L _e + 10d + (かぶり100)
カットオフしない場合	鉄筋	L _s ≥ L _e + 10d
	コンクリート	L _c ≥ 2.5D _p + 100、かつL _e + 10d + (かぶり100)

注1. φは、PC鋼材径とする。

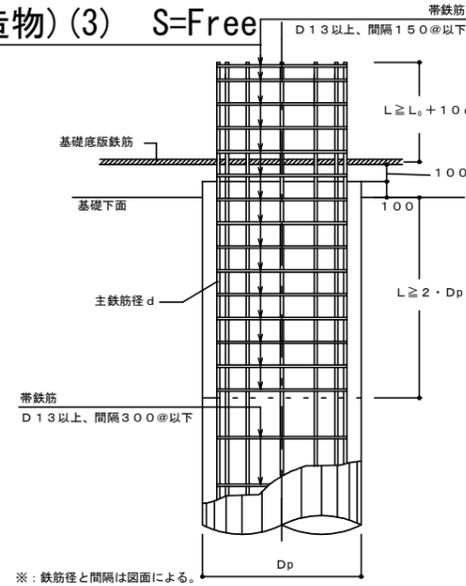


7.2図 鋼管杭の杭頭補強

7.1表 杭体内外ずれ止めプレートの肉厚

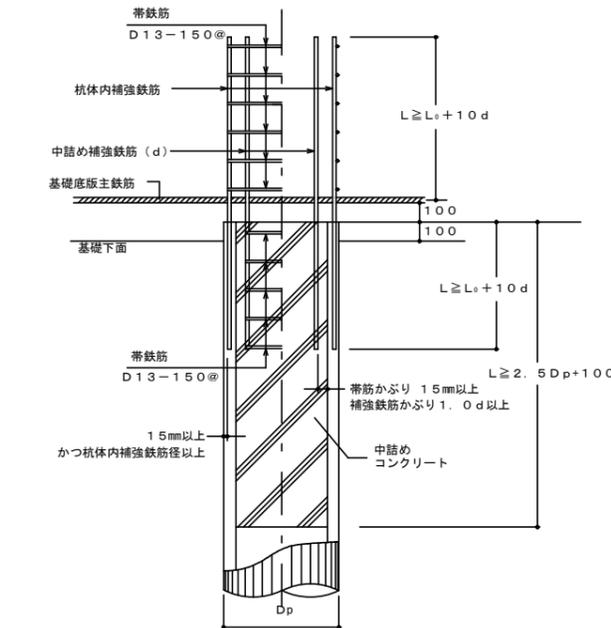
杭径 (D _p)	ずれ止め肉厚
D _p < 800	9
800 ≤ D _p < 1200	12
1200 ≤ D _p < 1500	16

※材質はSS400

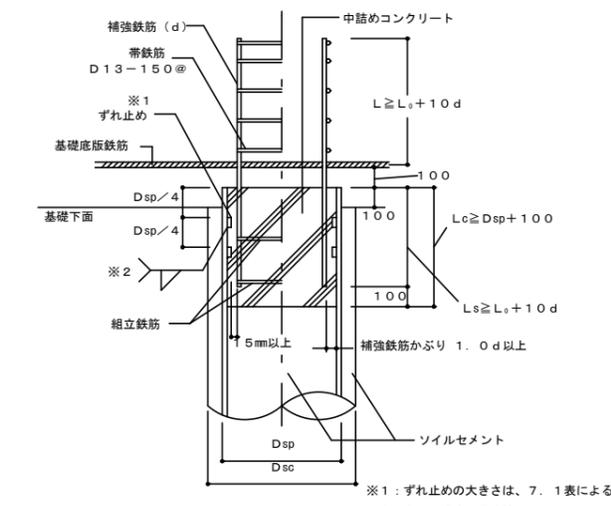


※: 鉄筋径と間隔は図面による。

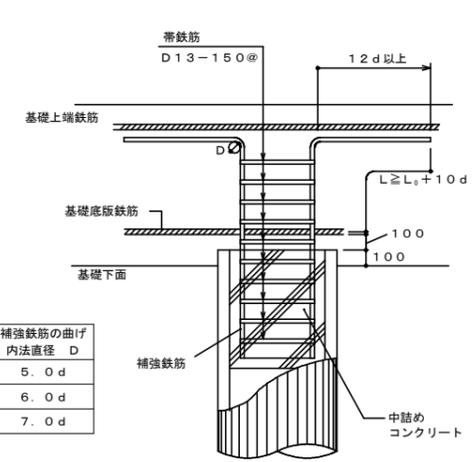
7.3図 場所打ち杭の杭頭補強



7.4図 SC杭の杭頭補強



7.5図 鋼管ソイルセメント杭の杭頭補強



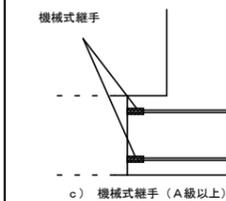
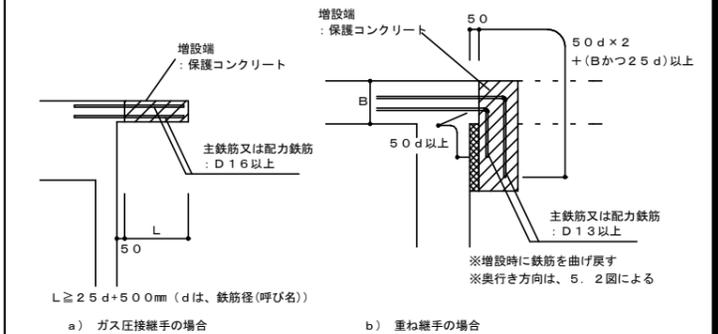
7.6図 杭頭補強鉄筋が底版厚より長くなる場合の杭頭補強

鉄筋種別	補強鉄筋の曲げ内法直径 D
SD345	5.0d
SD390	6.0d
SD490	7.0d

8 増設予定端

8.1 増設予定端の配筋

- (1) 増設端鉄筋の継手工法は、D16以上をガス圧接、D13を重ね継手とすることを原則とし、8.1図のa)、b)による。部材寸法及び鉄筋の径と間隔は図面による。
- (2) 増設端の鉄筋を保護するコンクリート強度は18N/mm²とする。
- (3) D13以上の鉄筋について機械式継手を用いる場合は、8.1図のc)による。機械式継手の仕様は「鉄筋定着・継手指針[2020年版]」(土木学会)によるものとし、継手部の詳細及び継手単体に必要な特性を図面に示す。



※鉄筋径は図面による。
 ※機械式継手は、D13以上を対象とする。
 ※機械式継手をイモ継ぎに使用する場合、構造計算書等により当該箇所に塑性ヒンジが発生しないことを確認する必要がある。施工上やむを得ず機械式継手によるイモ継ぎとなる場合は、継手部が所要の耐震性を有していることを、適切な実験や解析等で調査しなければならない。詳細は「鉄筋定着・継手指針[2020年版]」(土木学会)による。

8.1図 増設予定端配筋要領図 (断面)

事業名	第8次整備事業 大豊低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	構造細目共通図(土木構造物)(3)		
縮尺	Free	図面番号	17
事業者	伊那市	図面番号	75

構造細目共通図(土木構造物)(4) S=Free

9 耐震補強

9.1 適用範囲

- 本構造細目共通図は、水道施設における土木構造物の耐震補強に適用する。
- 図面及び構造細目共通図に記載されていない事項は、下記に基づくものとし、これらに関連がある場合は監督職員に確認し指示を受ける。

1) 土木工事特記仕様書	全国上下水道コンサルタント協会	(別紙による。)
2) 土木工事共通仕様書	国土交通省	(令和 年版)
3) コンクリート標準示方書・施工編	土木学会	(2017年版)
4) コンクリート標準示方書・構造性能照査編	土木学会	(2002年版)
5) 官庁施設の総合耐震診断・改修基準及び同解説	建築保全センター	(平成 8 年版)
6) 鉄筋定着・継手指針	土木学会	(2020年版)
7) 2017年改訂版 既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計指針・同解説	日本建築防災協会	(2017年版)
8) あと施工アンカー連続繊維補強設計・施工指針	国土交通省	(2006年版)

9.2 鉄筋の仕様及び継手

図示なき場合、鉄筋の種類及び継手は9.2表による。

9.2表 鉄筋の種類及び継手

種別	種類	径
鉄筋の種類	※SD345	※D13以上
鉄筋の継手	重ね継手	※下記以外
	ガス圧接	※1) ・D19以上の柱、梁主鉄筋 ・D16以上の増設端の床・壁鉄筋
	フレアー溶接	・D13以上
	機械式継手	・図面による

※1) 既存の鉄筋種別がSR235、295及びSD295Aの場合は、SD材との継手にガス圧接を使用してはならない。

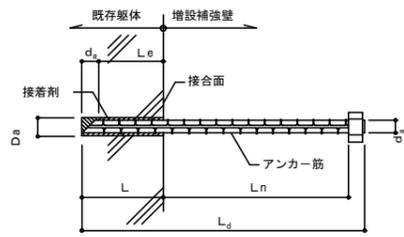
9.3 鉄筋の継手長及び定着長

SD345以外の鉄筋との継手長・定着長については図面による。

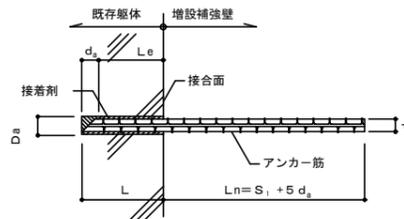
9.4 あと施工アンカー(接着系)

- アンカー径は、D13以上、D22以下とする。
- アンカーの打設は、増設壁が接合する四周の柱、梁に行うことを原則とする。
- アンカーの埋め込み・定着長さを9.4表に示す。

(ナット付き)



(ナットなし)



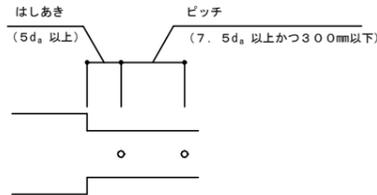
- L: コンクリートの穿孔深さ、または接着系アンカーの埋め込み長さ
- L_e: アンカーの有効埋め込み長さ
- L_d: アンカー筋の全長
- L_n: 有効定着長さ
- D_a: 既存コンクリート躯体への穿孔径
- d_a: アンカー軸部の直径、アンカー筋の呼び名
- S₁: 補強筋との継手長

9.4.1図 あと施工アンカー埋め込み・定着図

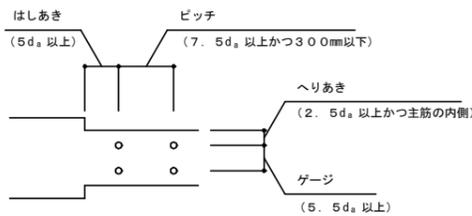
9.4表 あと施工アンカー埋め込み・定着長さ

区分	位置	用途	長さ	備考
有効埋め込み長 (L _e)	一般部	曲げモーメント	12・d _a	先端形状45° カット
		せん断力	7・d _a	
	開口補強部	曲げモーメント	12・d _a	
		せん断力	10・d _a	
有効定着長 (L _n)	一般部	-	20・d _a	ナットあり
	開口補強部	-	S ₁ + 5・d _a	ナットなし

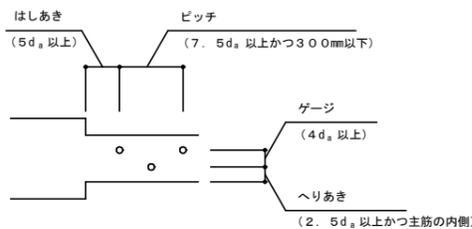
(あと施工アンカーの位置と間隔)



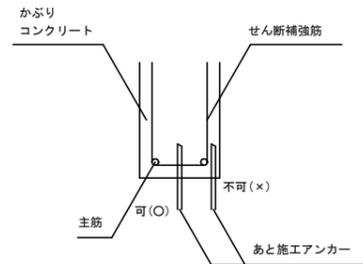
(a) シングル配置



(b) ダブル配置



(c) 千鳥状配置

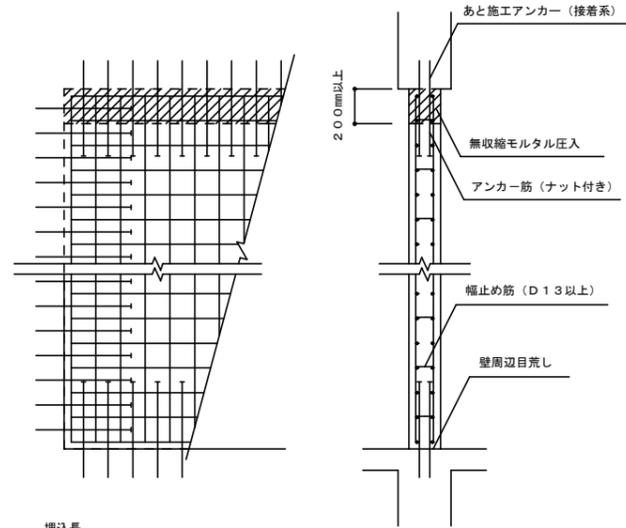


(d) 断面配置

9.4.2図 あと施工アンカー配置図

9.5 新設補強壁

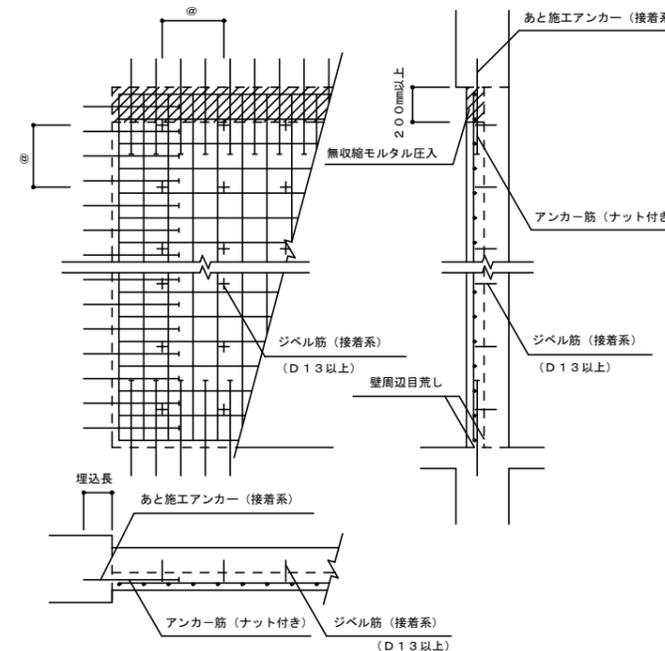
- 新設補強壁の配筋は9.5図を標準とする。
- 新設部と接する既存の壁面には目荒しを施す。
- あと施工アンカーは接着系とし、開口補強部を除き、アンカー筋はナット付きとする。
- 新設壁の頂部200mm以上は、無収縮モルタル圧入とする。



9.5図 新設補強壁要領図

9.6 増打ち補強壁ほか

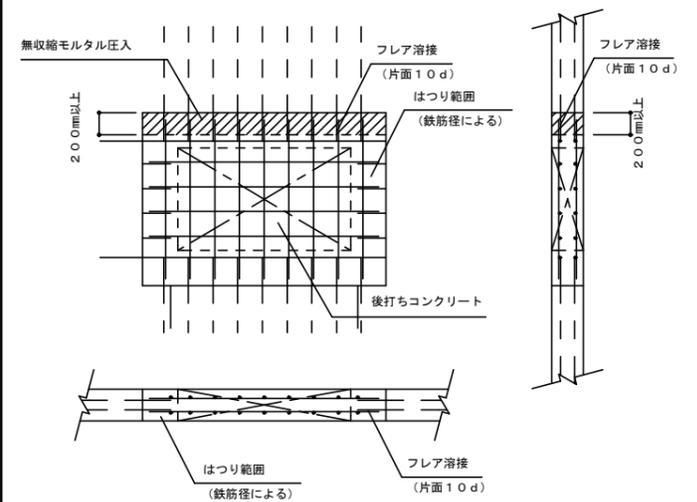
- 増打ち補強壁の配筋は9.6図を標準とする。
- あと施工アンカーは接着系とし、開口補強部を除き、アンカー筋はナット付きとする。
- 増打ち部と接する既存の壁面を目荒しするほか、新旧の壁面にジベル筋を設けるものとし、配置間隔は図面による。
- 増打ち壁の頂部200mm以上は、無収縮モルタル圧入とする。
- 梁下端部や垂れ壁下端部の施工では、コンクリートのブリーディングや沈下を考慮して、打継目が一体となるように留意する。



9.6図 増打ち補強壁要領図

9.7 開口閉塞

- 既存壁と増設壁との接合は、開口周囲のコンクリートをはつり、鉄筋同士をフレアー溶接で行う。
- 閉塞部分が既存梁、柱と接する部位は全てあと施工アンカーで接合する。
- 閉塞部分の頂部200mm以上は、無収縮モルタル圧入とする。

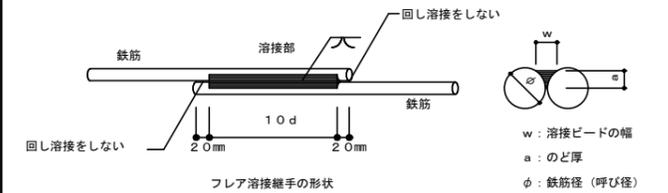


壁の鉄筋径	はつり幅
D13	200
D16	200
D19	300
D22	300
D25	300

9.7図 開口閉塞要領図

9.8 フレアー溶接

- 特記なき鉄筋のフレアー溶接の継手形状を9.8図に示す。(詳細は「鉄筋定着・継手指針[2020年版]」(土木学会)による。)
- 継手長さは鉄筋径の10倍とし、回し溶接は行わない。

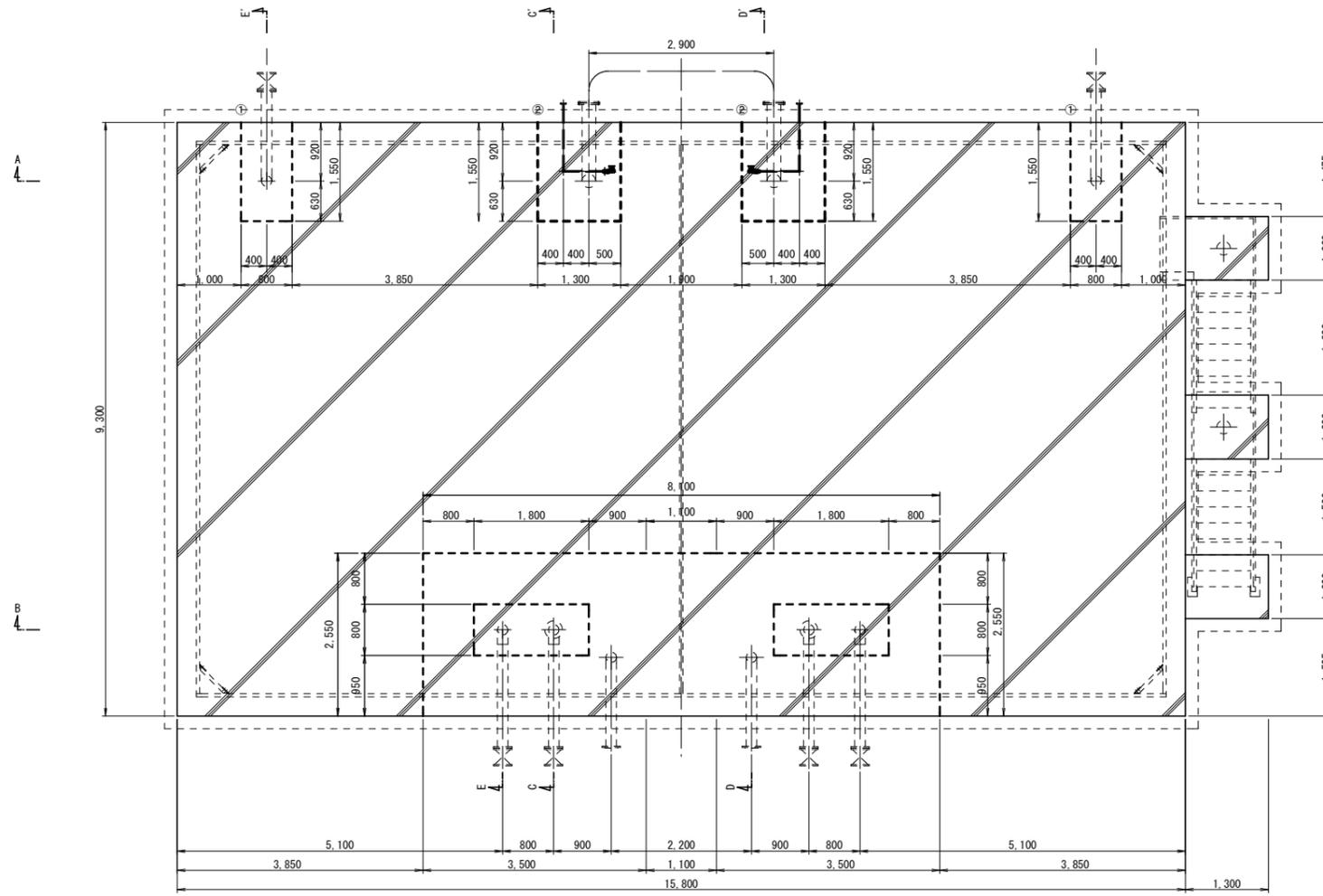


9.8図 フレアー溶接継手形状

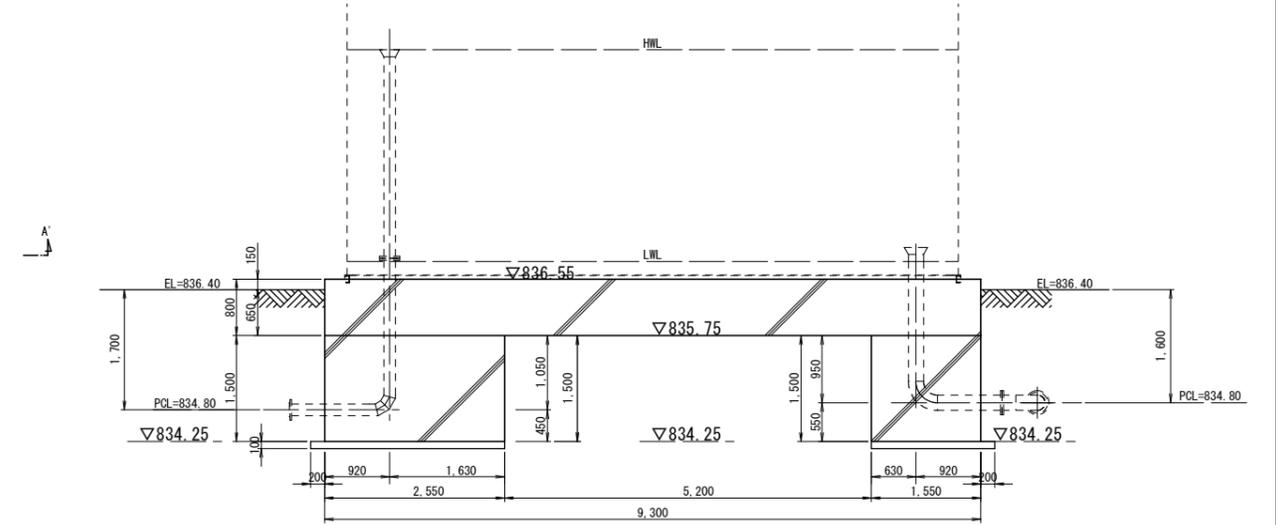
事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	構造細目共通図(土木構造物)(4)		
縮尺	Free	図面番号	18
事業者	伊那市		75

大萱低区ステンレス配水池底板構造図(1) S=1:50(A1)

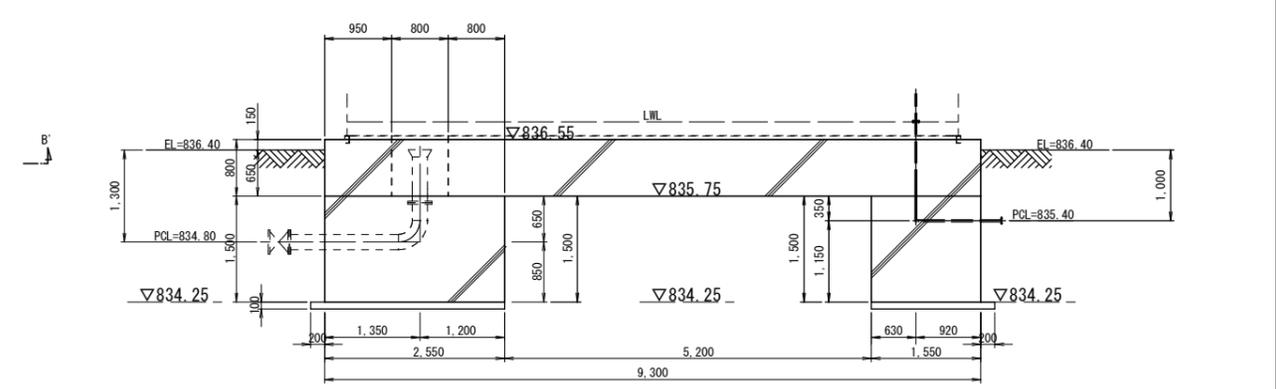
平面図



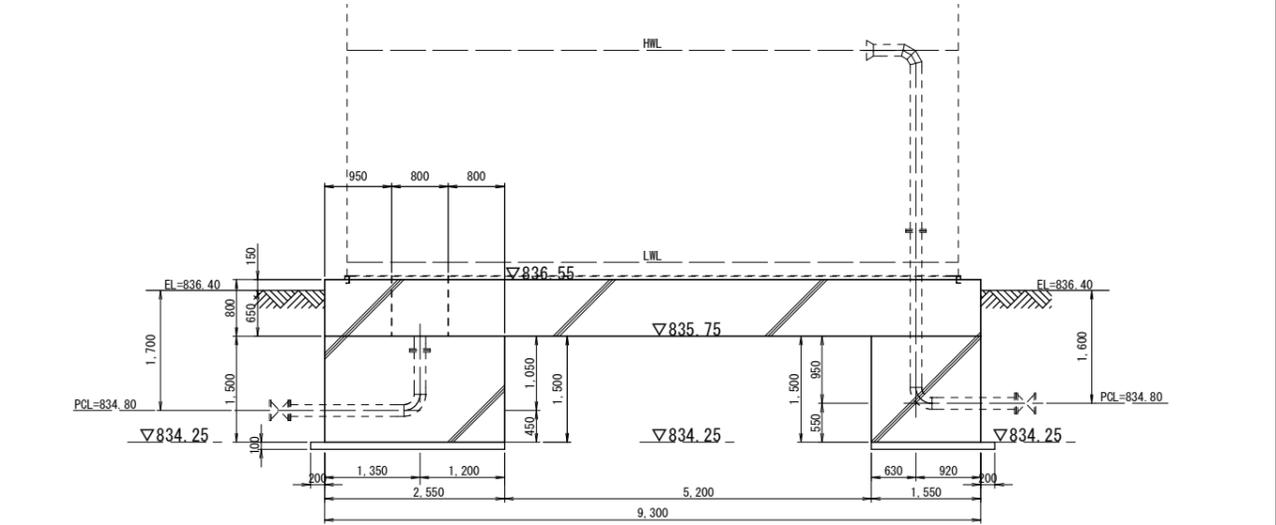
D-D' 断面図



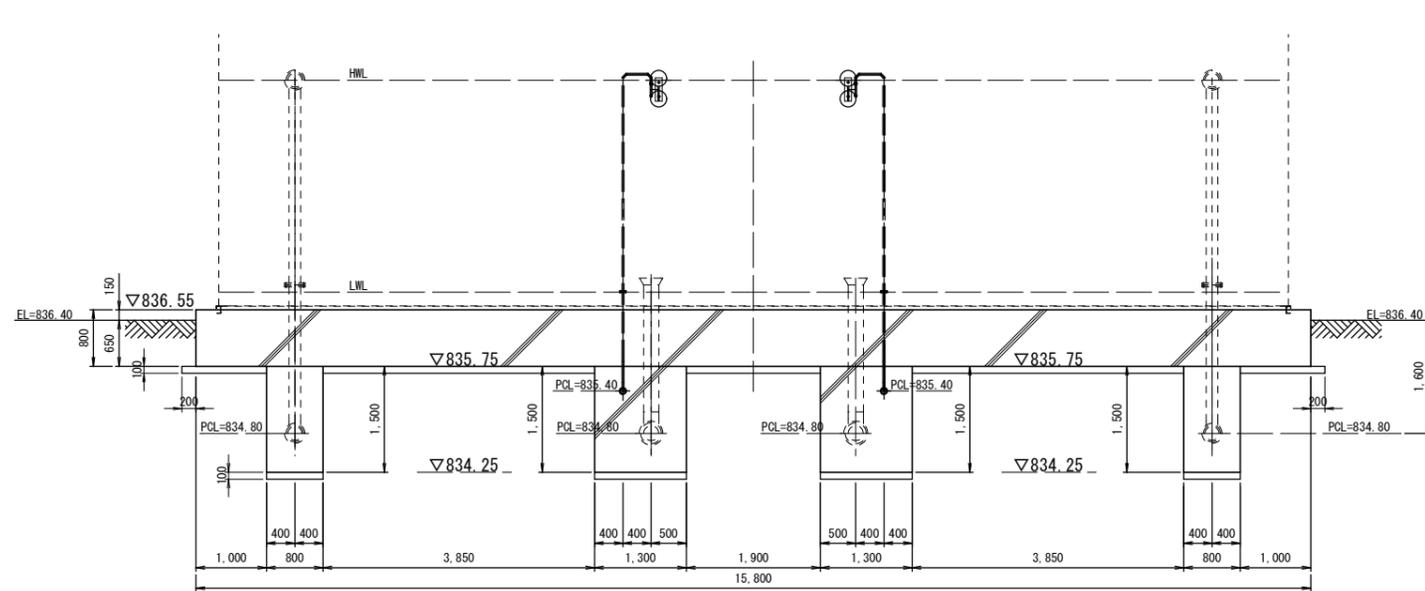
C-C' 断面図



E-E' 断面図



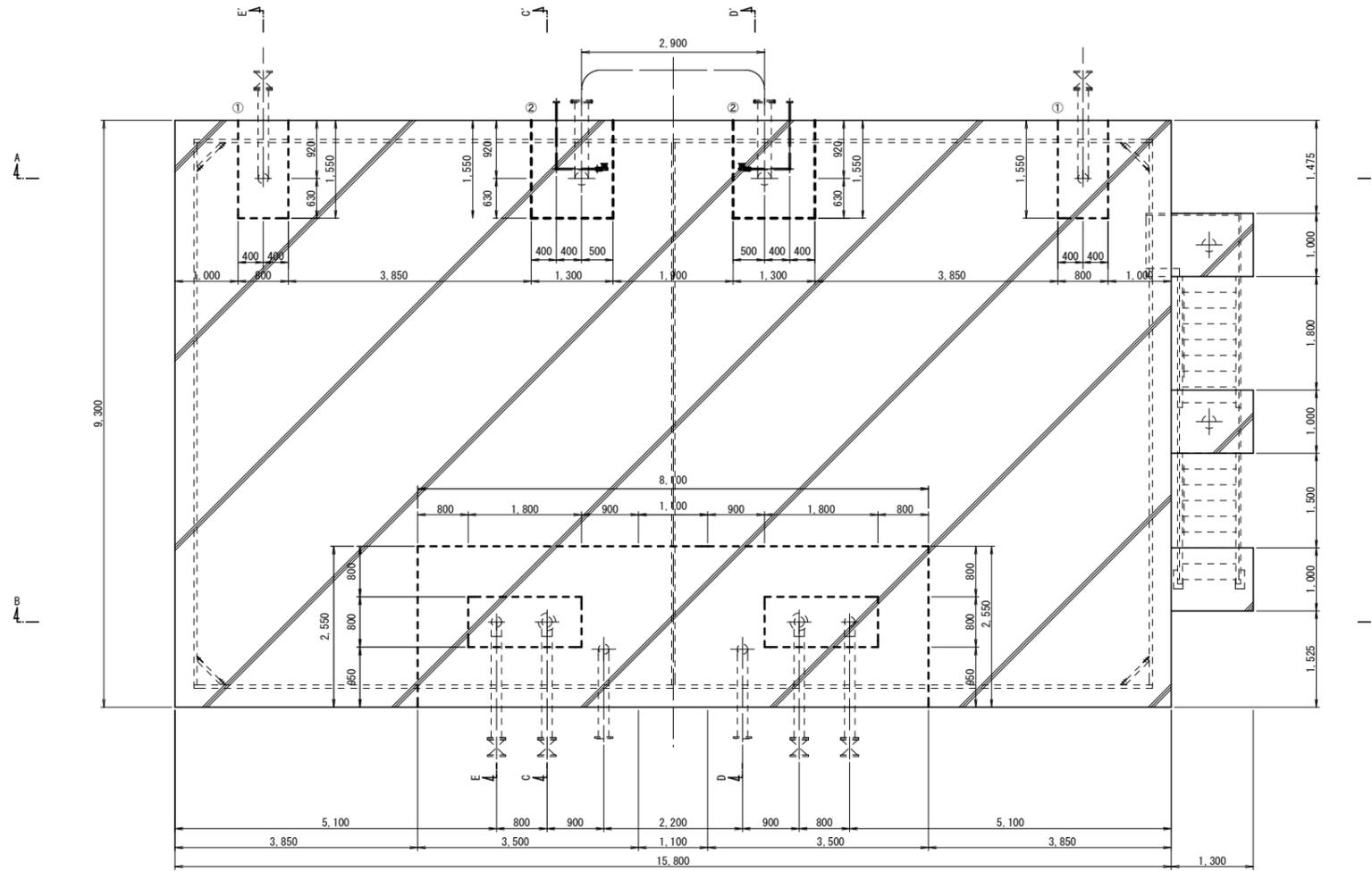
A-A' 断面図



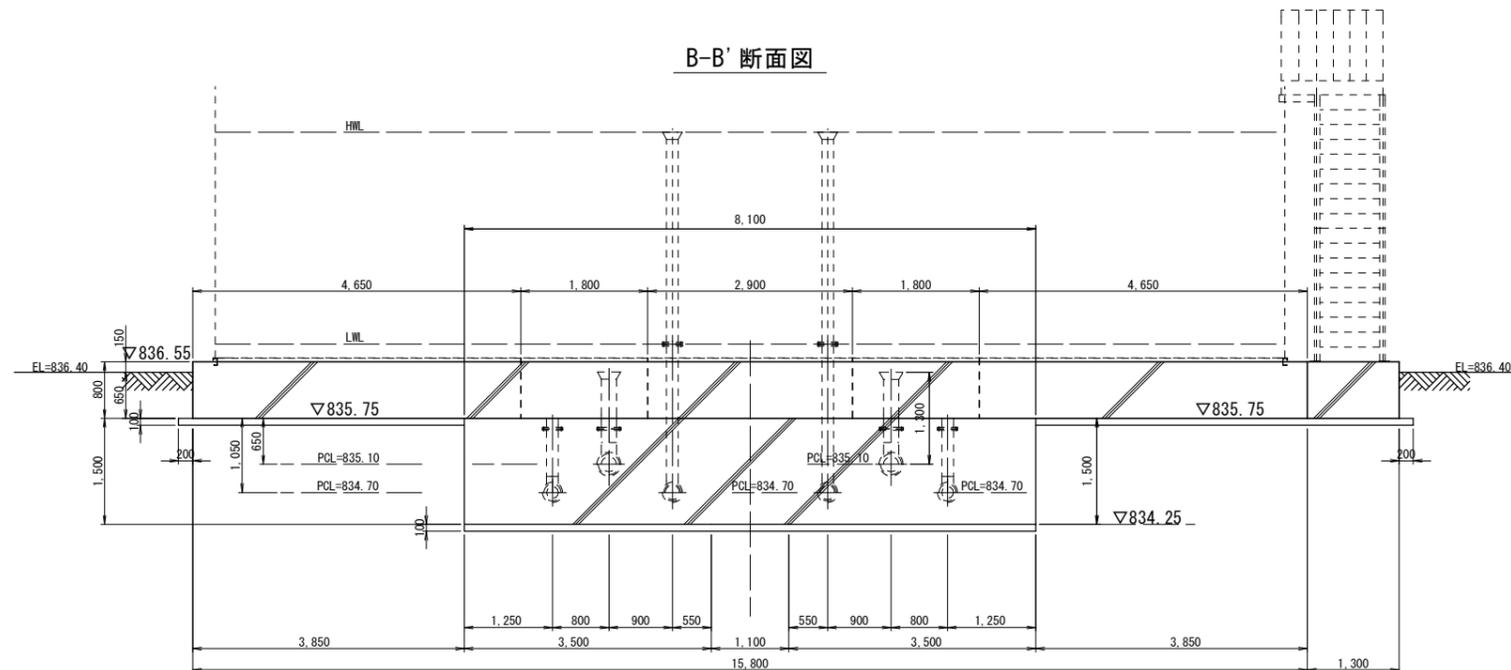
事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区ステンレス配水池底板構造図(1)		
縮尺	1:50(A1)	図面番号	19
事業者	伊那市		75

大萱低区ステンレス配水池底板構造図(2) S=1:50(A1)

平面図



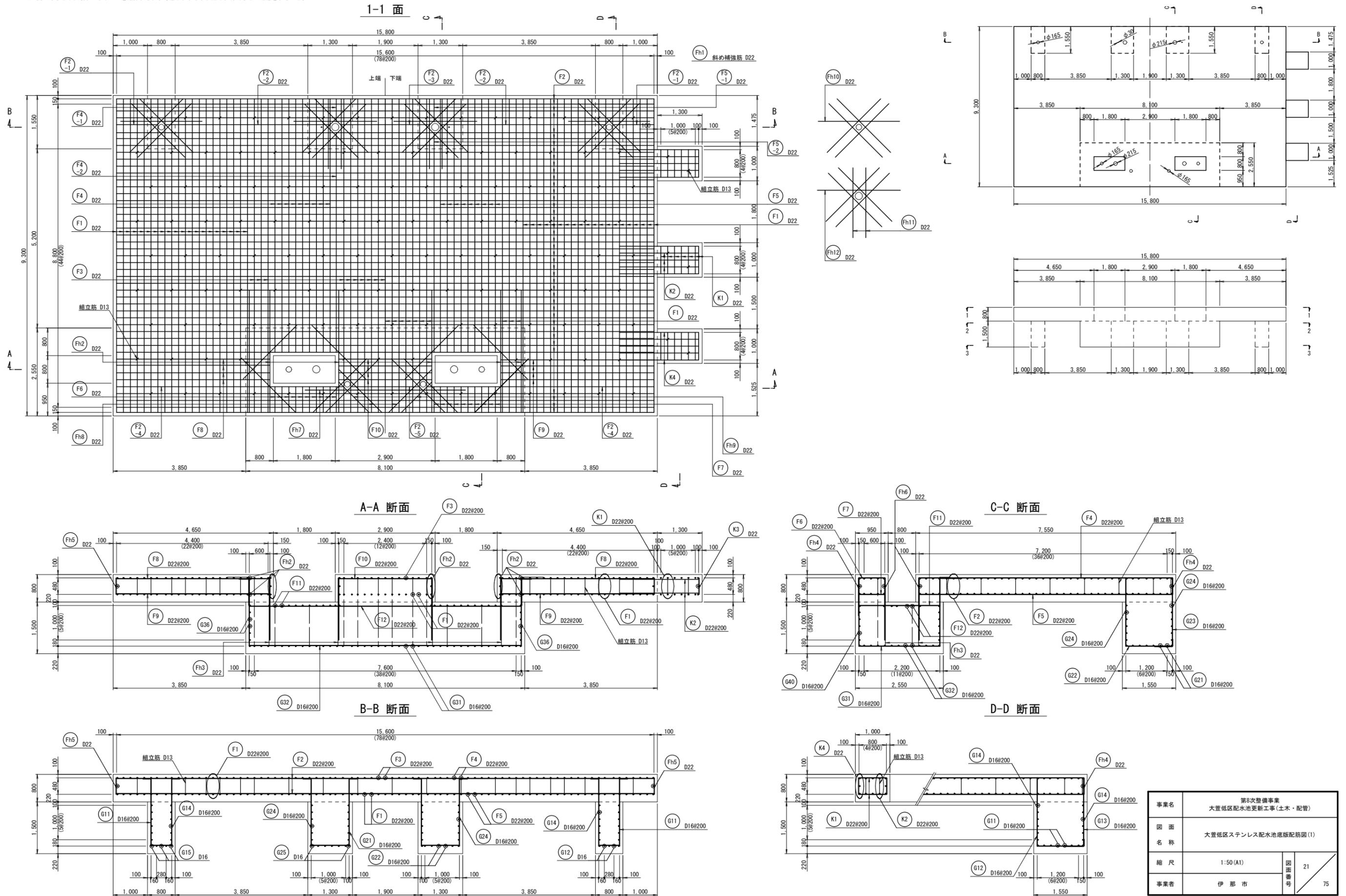
B-B'断面図



事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区ステンレス配水池底板構造図(2)		
縮尺	1:50(A1)	図面番号	20
事業者	伊那市		75

※ 鉄筋は、SD345とする。
 ※ かぶり厚は、芯かぶりとする。
 ※ 開口部などは、最小かぶり50mmを確保するよう考慮し、ずらす、曲げ、切断などの配慮をすること。

大萱低区ステンレス配水池底板配筋図(1) S=1:50(A1)

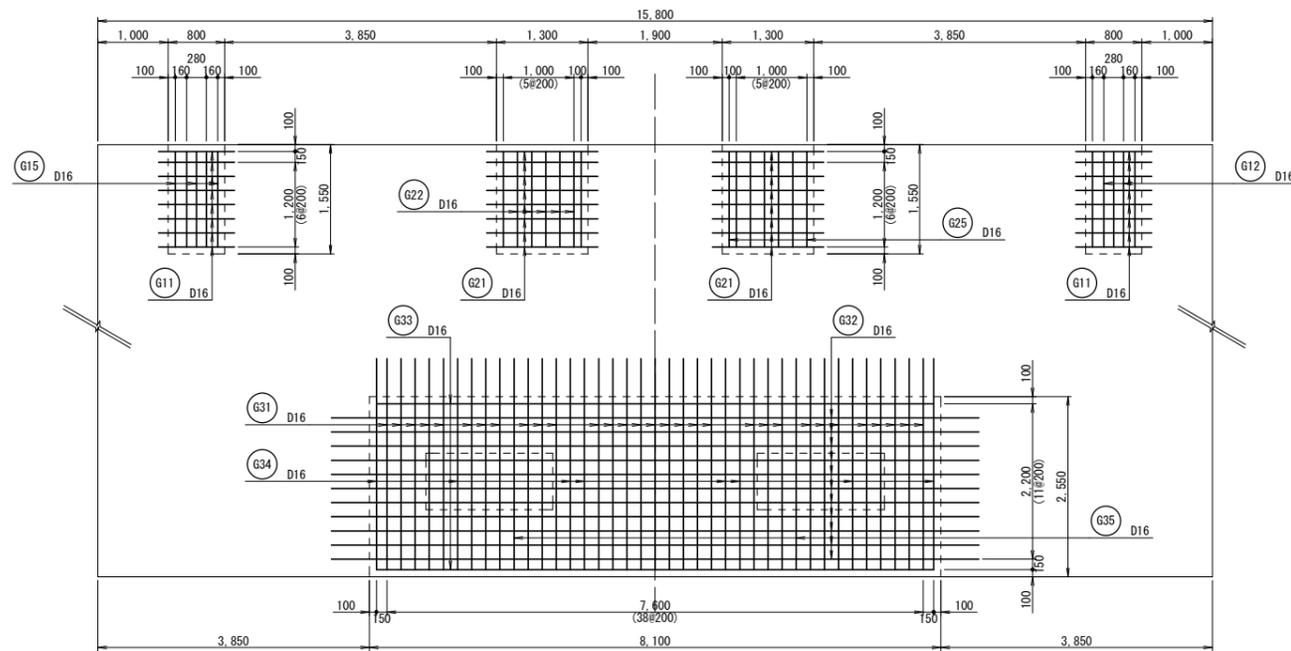


事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区ステンレス配水池底板配筋図(1)		
縮尺	1:50(A1)	図面番号	21
事業者	伊那市		75

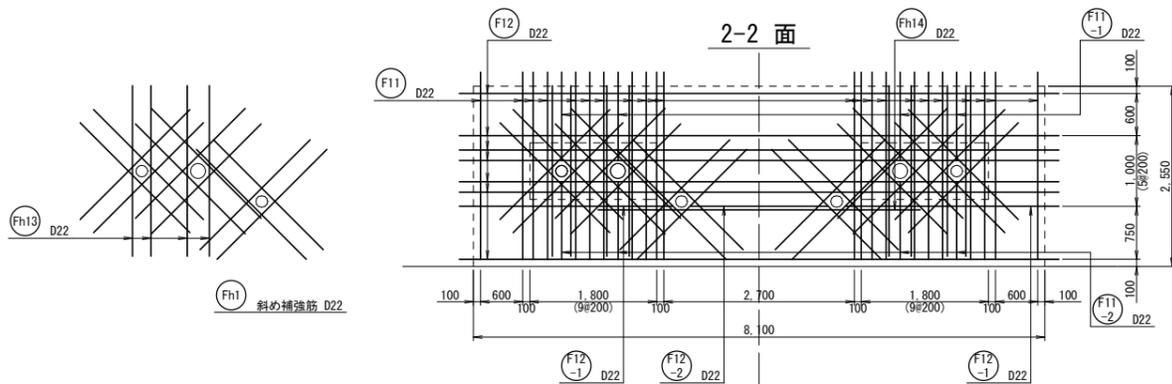
※ 鉄筋は、SD345とする。
 ※ かぶり厚は、悉かぶりとする。
 ※ 開口部などは、最小かぶり50mmを確保するよう考慮し、ずらす、曲げ、切断などの配慮をすること。

大萱低区ステンレス配水池底板配筋図(2) S=1:50(A1)

3-3 面

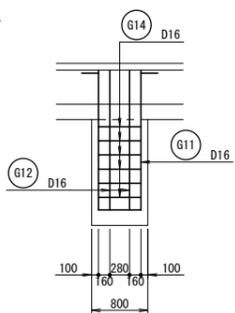
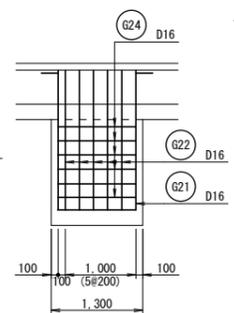
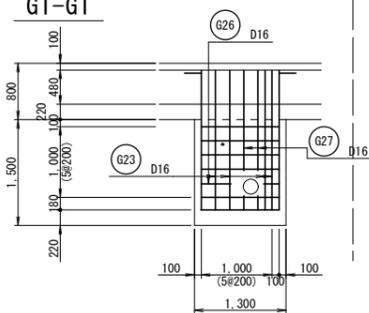
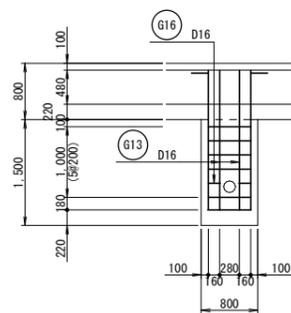


2-2 面



G1-G1

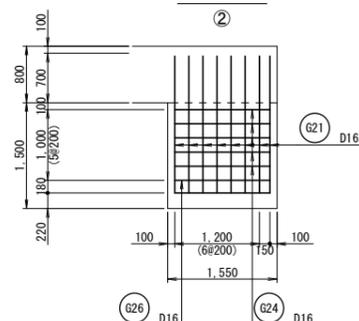
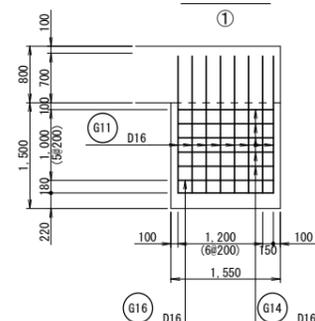
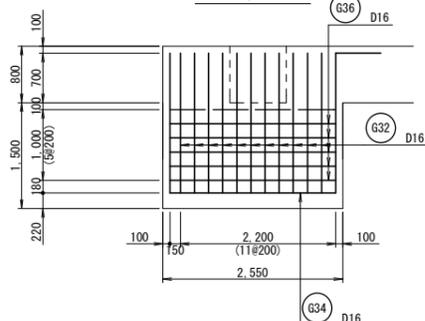
G2-G2



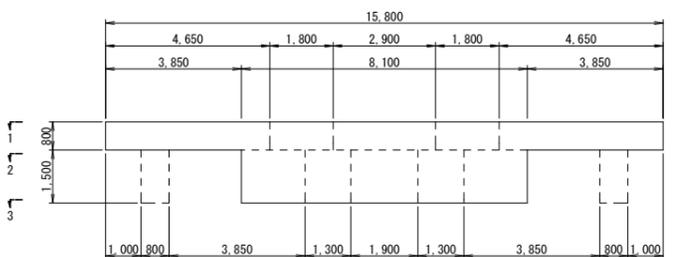
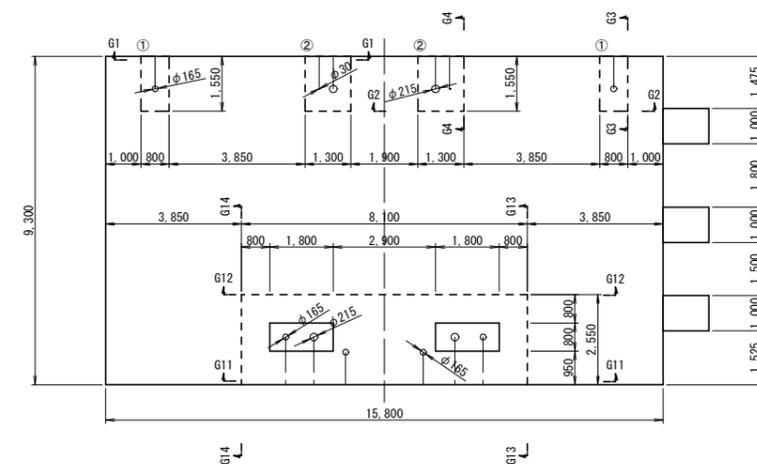
G13, G14

G3-G3

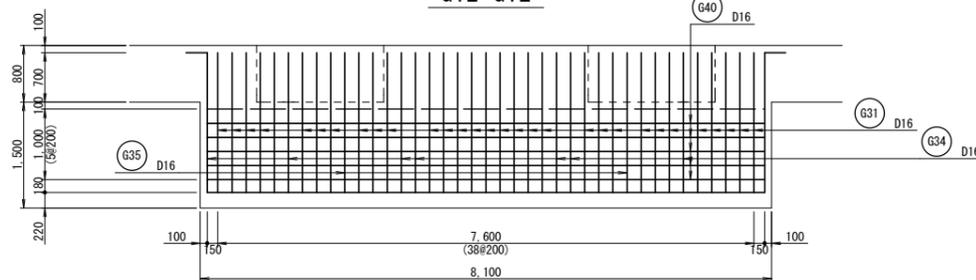
G4-G4



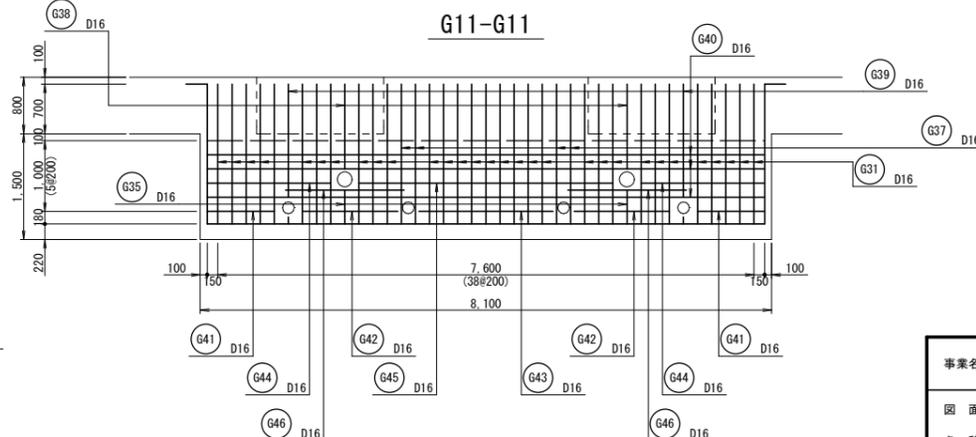
キープラン



G12-G12



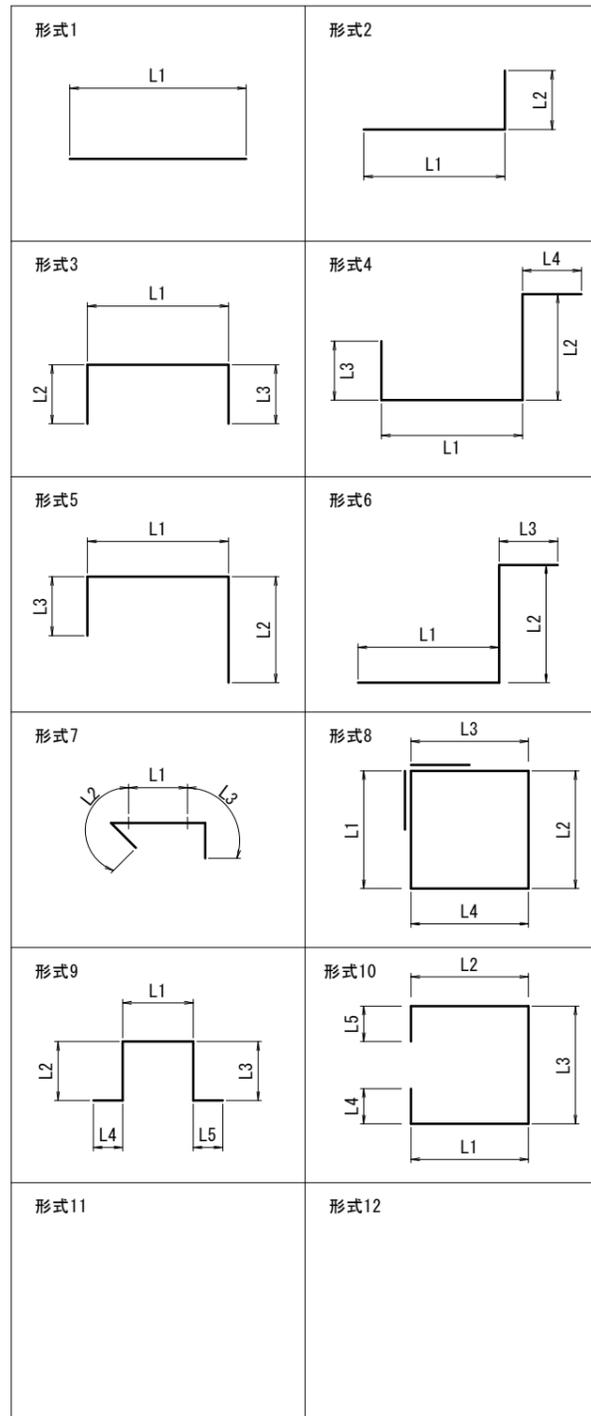
G11-G11



事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区ステンレス配水池底板配筋図(2)		
縮尺	1:50(A1)	図面番号	22
事業者	伊那市		75

大萱低区ステンレス配水池底版 鉄筋加工重量表(1) S=Free

鉄筋加工形状図



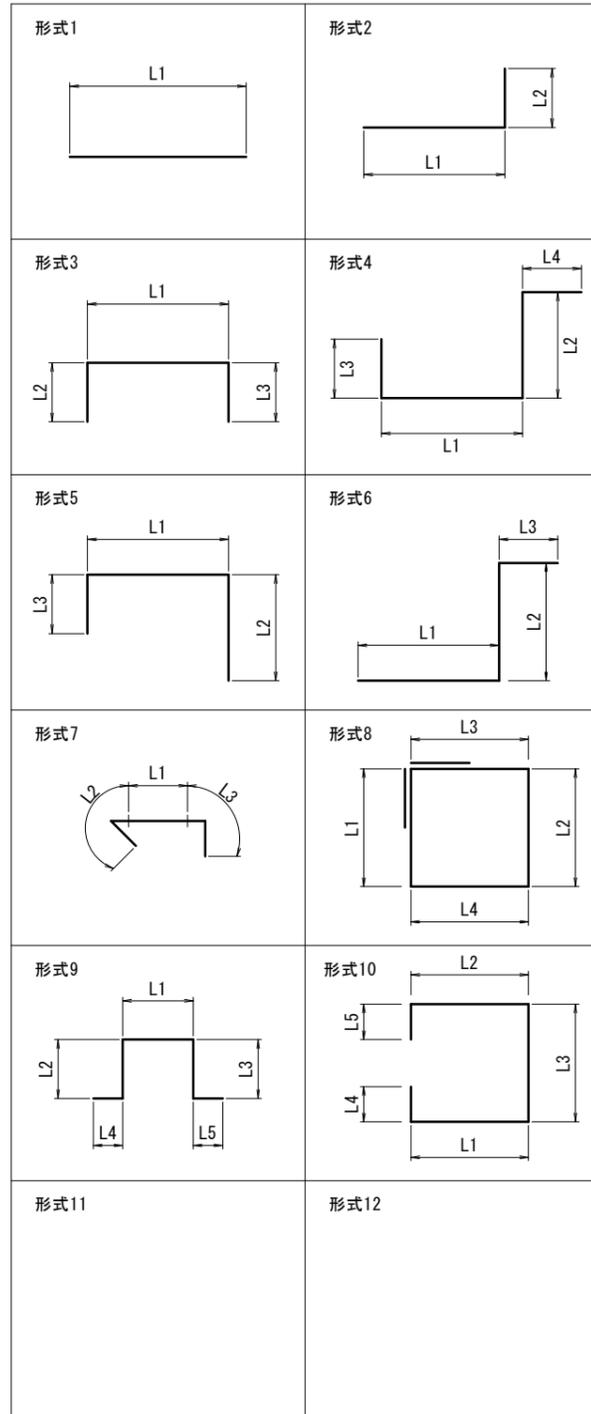
鉄筋数量表

名称	記号	形式	径 (mm)	L1 (mm)	L2 (mm)	L3 (mm)	L4 (mm)	L5 (mm)	継手ヶ所 (mm)	1本当り長さ (mm)	本数 (mm)	箇所	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 D13 (kg)	重量 D16 (kg)	重量 D19 (kg)	重量 D22 (kg)	重量 D25 (kg)	備考	
基礎版																					
	F1	3	D22	9,100	480	480			1	990	11,050	40	2	3.040	33.592				2,687.360		
下	F1	3	D22	9,100	480	480			1	990	11,050	19	1	3.040	33.592				638.248		
上	F3	5	D22	9,100	1,100	480			1	990	11,670	19	1	3.040	35.477				674.063		
	F2	3	D22	15,600	480	480			2	990	18,540	41	2	3.040	56.362				4,621.684		
	F2-1	2	D22	1,170	480						1,650	2	2	3.040	5.016				20.064		
	F2-2	1	D22	4,770							4,770	2	2	3.040	14.501				58.004		
	F2-3	1	D22	2,600							2,600	1	2	3.040	7.904				15.808		
	F2-4	2	D22	6,570	480						7,050	2	2	3.040	21.432				85.728		
	F2-5	1	D22	1,940							1,940	1	2	3.040	5.898				11.796		
上	F4	5	D22	7,350	1,800	480			1	990	10,620	18	1	3.040	32.285				581.130		
	F4-1	2	D22	670	480						1,150	2	1	3.040	3.496				6.992		
	F4-2	2	D22	6,380	1,800				1	990	9,170	2	1	3.040	27.877				55.754		
下	F5	2	D22	7,350	480						7,830	18	1	3.040	23.803				428.454		
	F5-1	2	D22	670	480						1,150	2	1	3.040	3.496				6.992		
	F5-2	1	D22	6,380							6,380	2	1	3.040	19.395				38.790		
上	F6	5	D22	750	1,800	1,100					3,650	20	1	3.040	11.096				221.920		
下	F7	2	D22	750	480						1,230	20	1	3.040	3.739				74.780		
上	F8	5	D22	4,450	1,800	480					6,730	8	1	3.040	20.459				163.672		
下	F9	2	D22	4,450	480						4,930	8	1	3.040	14.987				119.896		
上	F10	3	D22	2,700	1,800	1,800					6,300	4	1	3.040	19.152				76.608		
	F11	6	D22	2,350	800	300					3,450	22	1	3.040	10.488				230.736		
	F11-1	6	D22	950	800	300					2,050	4	1	3.040	6.232				24.928		
	F11-2	1	D22	1,100							1,100	4	1	3.040	3.344				13.376		
	F12	9	D22	7,900	800	800	300	300	1	990	11,090	7	1	3.040	33.714				235.998		
	F12-1	6	D22	2,720	800	300					3,820	2	1	3.040	11.613				23.226		
	F12-2	1	D22	1,940							1,940	1	1	3.040	5.898				5.898		
補強筋																					
(1-1面)												4*6+2									
	Fh1	1	D22	2,200							2,200	26	2	3.040	6.688				347.776		
	Fh2	2	D22	3,550	1,100						4,650	16	1	3.040	14.136				226.176		
	Fh3	1	D22	1,980							1,980	4	2	3.040	6.019				48.152		
	Fh4	3	D22	15,600	1,100	1,100			2	990	19,780	1	2	3.040	60.131				120.262		
	Fh5	3	D22	9,100	1,100	1,100			1	990	12,290	1	2	3.040	37.362				74.724		
	Fh6	1	D22	8,700					1	990	9,690	1	2	3.040	29.458				58.916		
	Fh7	1	D22	4,660							4,660	1	2	3.040	14.166				28.332		
	Fh8	1	D22	1,770							1,770	2	2	3.040	5.381				21.524		
	Fh9	1	D22	1,250							1,250	2	2	3.040	3.800				15.200		
	Fh10	1	D22	2,370							2,370	2	2	3.040	7.205				28.820		
	Fh11	2	D22	2,030	480						2,510	4	2	3.040	7.630				61.040		
	Fh12	1	D22	2,420							2,420	2	2	3.040	7.357				29.428		
(2-2面)												3*4+2									
	Fh1	1	D22	2,200							2,200	24	2	3.040	6.688				321.024		
	Fh13	1	D22	2,420							2,420	8	2	3.040	7.357				117.712		
	Fh14	1	D22	4,570							4,570	1	2	3.040	13.893				27.786		
												15*7+7*2									
組立筋	7	D13	480	170	170						820	119	1	0.995	0.816	97.104					
組立筋	7	D13	1,180	170	170						1,520	4	1	0.995	1.512	6.048					
組立筋	7	D13	1,980	170	170						2,320	12	1	0.995	2.308	27.696					

事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区ステンレス配水池底版 鉄筋加工重量表(1)		
縮尺	Free	図面番号	23
事業者	伊那市		75

大萱低区ステンレス配水池底版 鉄筋加工重量表(2) S=Free

鉄筋加工形状図

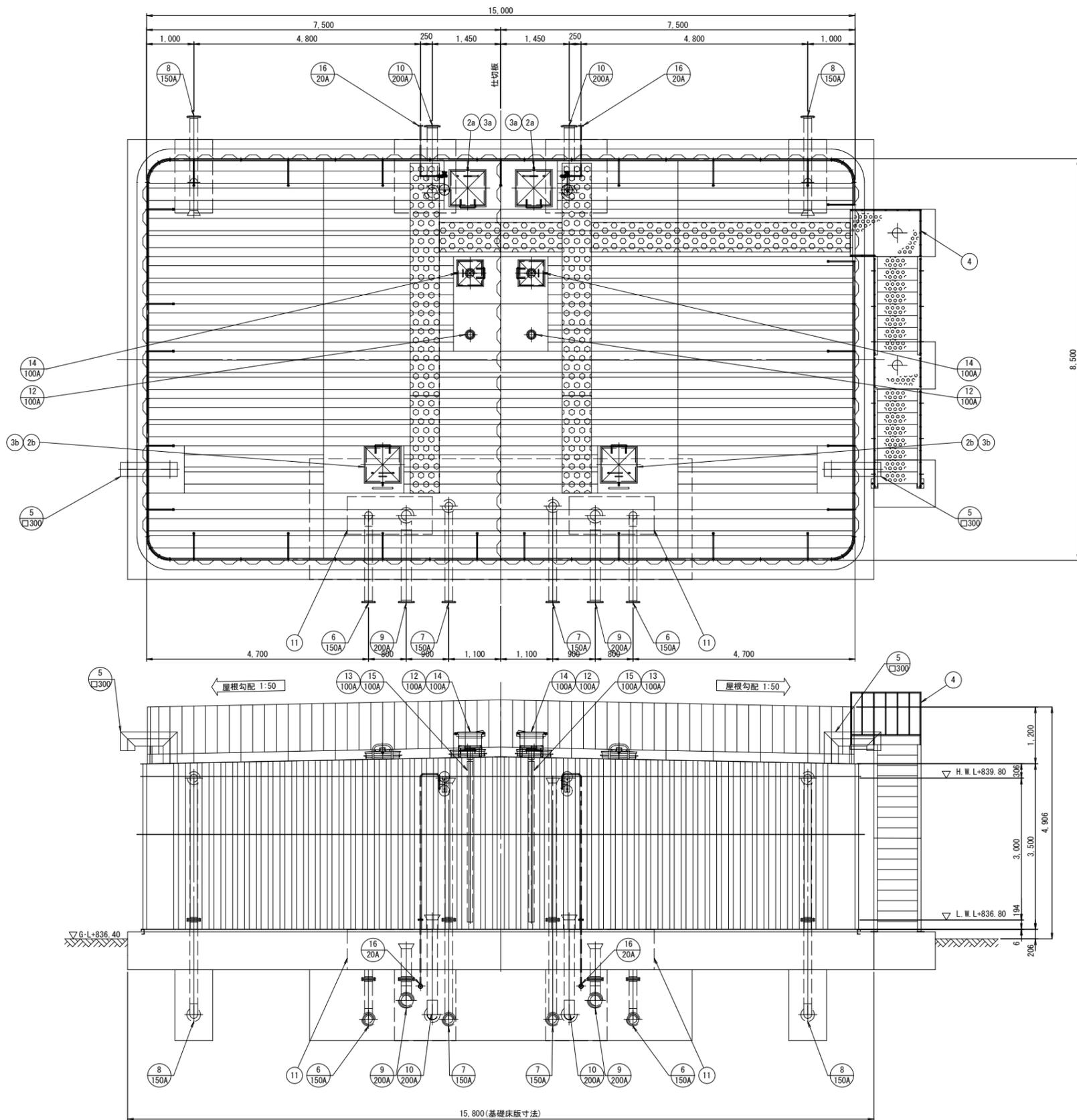


鉄筋数量表

名称	記号	形式	径 (mm)	L1 (mm)	L2 (mm)	L3 (mm)	L4 (mm)	L5 (mm)	継手ヶ所 (mm)	1本当り長さ (mm)	本数 (mm)	箇所	単重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 D13 (kg)	重量 D16 (kg)	重量 D19 (kg)	重量 D22 (kg)	重量 D25 (kg)	備考	
ビット下																					
	G31	4	D16	2,350	1,980	1,980	640			6,950	31	1	1.560	10.842		336.102					
	G32	9	D16	7,900	1,980	1,980	640	640	1	640	11	1	1.560	21.497		236.467					
	G33	1	D16	7,900							2	1	1.560	12.324		24.648					
	G34	4	D16	2,350	1,980	100	640			5,070	8	1	1.560	7.909		63.272					
	G35	4	D16	2,350	1,980	480	640			5,450	2	1	1.560	8.502		17.004					
	G36	3	D16	2,350	640	640				3,630	5	2	1.560	5.663		56.630					
	G37	2	D16	1,980	640					2,620	4	1	1.560	4.087		16.348					
	G38	1	D16	1,200						1,200	2	1	1.560	1.872		3.744					
	G39	1	D16	1,600						1,600	2	1	1.560	2.496		4.992					
	G40	3	D16	7,900	640	640			1	640	8	1	1.560	15.319		122.552					
	G41	2	D16	950	640					1,590	2	1	1.560	2.480		4.960					
	G42	1	D16	1,350						1,350	2	1	1.560	2.106		4.212					
	G43	1	D16	1,900						1,900	1	1	1.560	2.964		2.964					
	G44	2	D16	1,750	950					2,700	2	1	1.560	4.212		8.424					
	G45	1	D16	3,600						3,600	1	1	1.560	5.616		5.616					
	G46	1	D16	1,680						1,680	2	1	1.560	2.621		5.242					
防護CON	①	2ヶ所																			
	G11	9	D16	600	1,980	1,980	240	240		5,040	8	2	1.560	7.862		125.792					
	G12	5	D16	1,350	1,980	200				3,530	2	2	1.560	5.507		22.028					
	G13	2	D16	1,980	640					2,620	2	2	1.560	4.087		16.348					
	G14	8	D16	1,350	1,350	600	600		2	200	5	2	1.560	6.708		67.080					
	G15	1	D16	1,390						1,390	3	2	1.560	2.168		13.008					
	G16	10	D16	1,350	1,350	600	170	170		3,640	1	2	1.560	5.678		11.356					
防護CON	②	2ヶ所																			
	G21	9	D16	1,100	1,980	1,980	240	240		5,540	8	2	1.560	8.642		138.272					
	G22	5	D16	1,350	1,980	200				3,530	5	2	1.560	5.507		55.070					
	G23	2	D16	1,980	640					2,620	4	2	1.560	4.087		32.696					
	G24	8	D16	1,350	1,350	1,100	1,100		2	200	5	2	1.560	8.268		82.680					
	G25	1	D16	1,390						1,390	2	2	1.560	2.168		8.672					
	G26	10	D16	1,350	1,350	1,100	220	420		4,440	1	2	1.560	6.926		13.852					
	G27	1	D16	1,420						1,420	2	2	1.560	2.215		8.860					
階段基礎		3ヶ所																			
	K1	3	D22	800	480	480				1,760	14	3	3.040	5.350					224.700		
	K2	2	D22	2,300	480					2,780	6	3	3.040	8.451					152.118		
	K3	3	D22	800	440	440				1,680	1	3	3.040	5.107					15.321		
	K4	2	D22	2,300	220					2,520	6	3	3.040	7.661					137.898		
	組立筋	7	D13	480	170	170				820	2	3	0.995	0.816	4.896						
計															135.744	1,508.891			13,178.814		
合計														重量合計 (kg)	14,823.449	135.744	1,508.891			13,178.814	

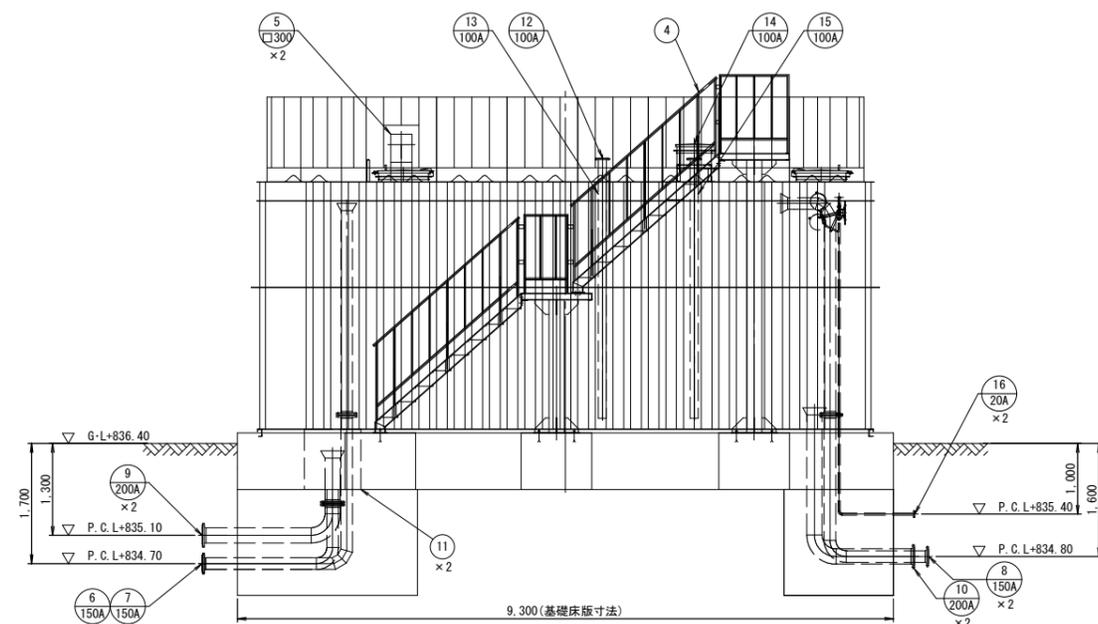
事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区ステンレス配水池底版 鉄筋加工重量表(2)		
縮尺	Free	図面番号	24
事業者	伊那市		75

ステンレス鋼板製配水池 本体図 S=1:50(A1)



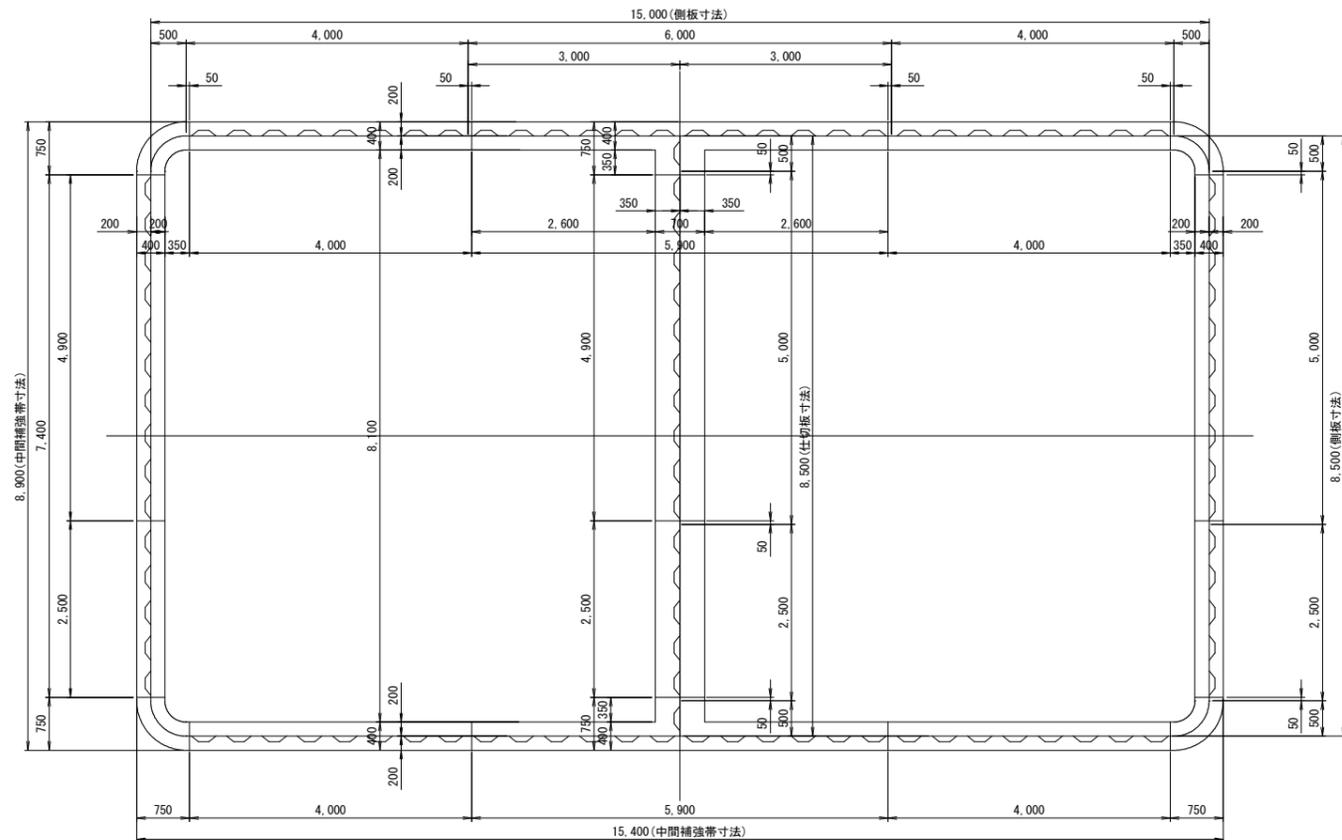
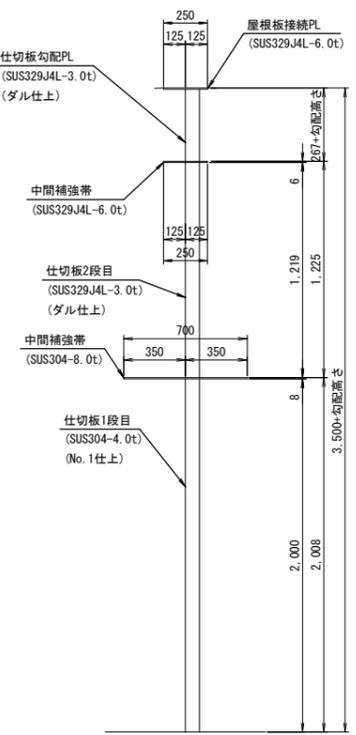
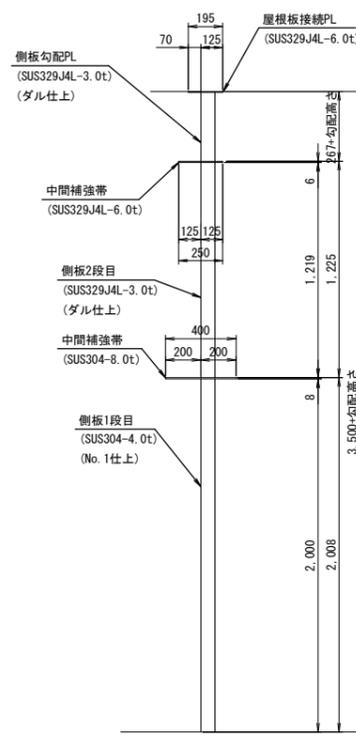
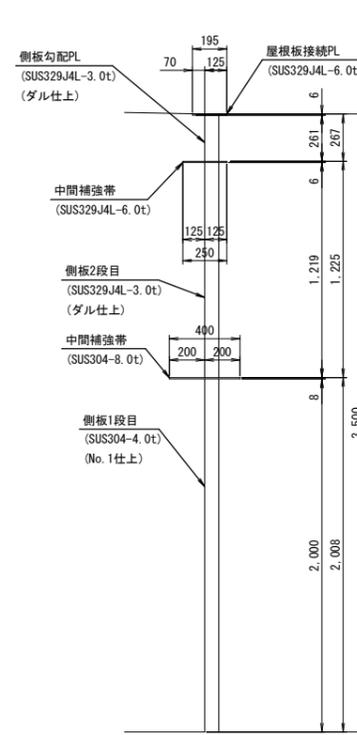
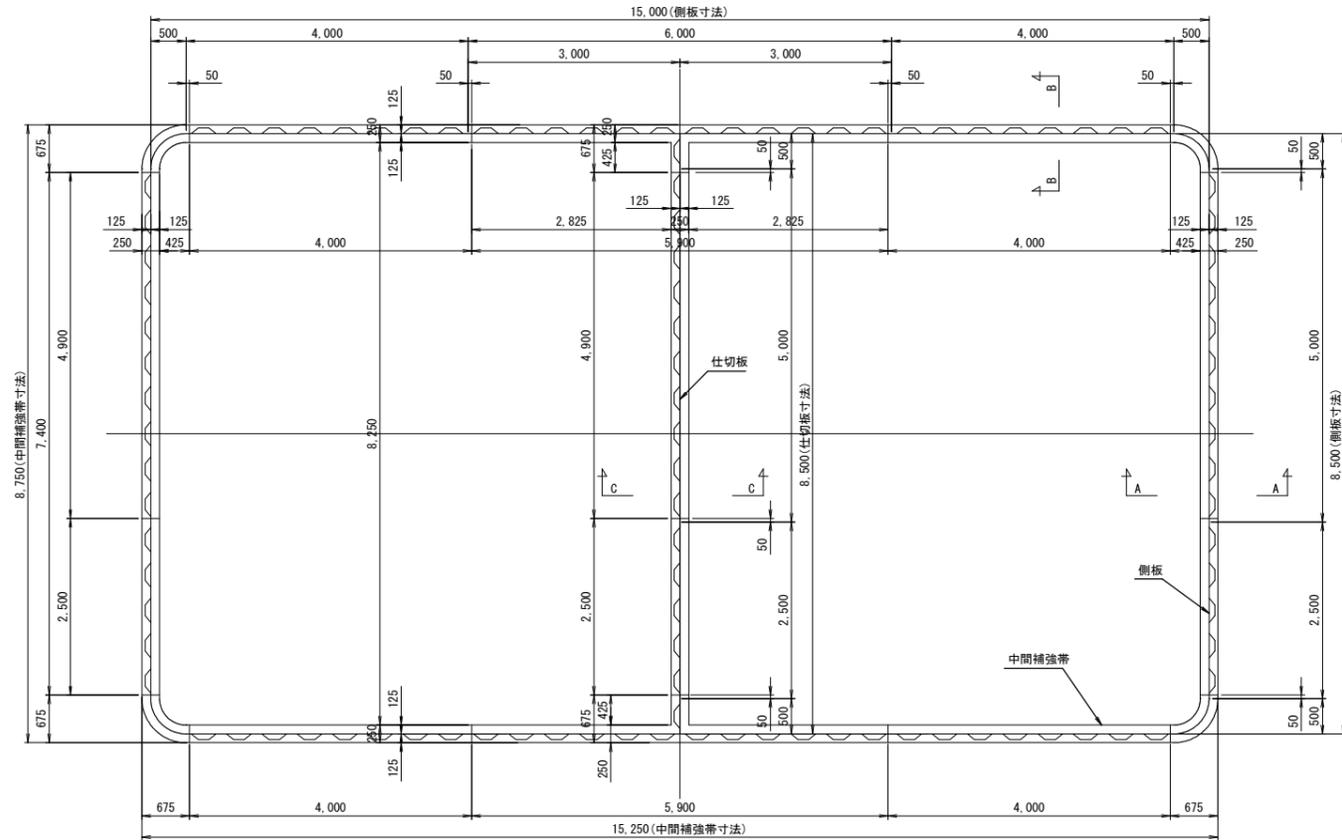
寸法	8500 × 15000 × 3500 H (有効: 380 m ³)	
本体	屋根板 (No.28仕上)	SUS329J4L-2.0t
	側板 2 段目 (ダル仕上)	SUS329J4L-3.0t
	側板 1 段目 (No.1仕上)	SUS304-4.0t
	仕切板 2 段目 (ダル仕上)	SUS329J4L-3.0t
	仕切板 1 段目 (No.1仕上)	SUS304-4.0t
	底板	SUS304-3.0t
手摺	20A RB-φ16	SUS304
歩廊	滑り止め鋼板	SUS304
受台	8700 × 15200 × 100 H	
	C-100 × 50 × 5	SUS304
仕上	SUS溶接部酸洗い仕上	
構造	溶接構造型	
参考重量	本体: 18500 kg	受台: 600 kg
	合計: 19100 kg	
特記	耐震: Kh2=2.43	
	積雪: 0.62m (20N/cm ²)	

品番	名称	材質	寸法	数量	備考
1	本体	SUS329J4L		1	
2a	マンホールa	SUS329J4L	□700	2	螺番部ストッパー付
2b	マンホールb	SUS329J4L	□700	2	螺番部ストッパー付
3a	内タラップa	上部: SUS329J4L 下部: SUS304	W450 × P300	2	20A RB-φ16
3b	内タラップb	上部: SUS329J4L 下部: SUS304	W450 × P300	2	20A RB-φ16
4	別置階段	SUS304	W1000	1	
5	通気口	SUS329J4L	□300	2	φ2パンチング
6	排水管	SUS304 SUS316	150 A	2	F12(上水F相当) WN-RF・GF (SUSF304, SUSF316)
7	越流管	SUS329J4L	150 A	2	F12(上水F相当) WN-RF・GF (SUSF316)
8	流入管	SUS329J4L SUS304 SUS316	150 A	2	F12(上水F相当) WN-RF・GF (SUSF304, SUSF316)
9	流出管	SUS304 SUS316	200 A	2	F12(上水F相当) WN-RF・GF (SUSF304, SUSF316)
10	通水管	SUS304 SUS316	200 A	2	F12(上水F相当) WN-RF・GF (SUSF316)
11	集水ピット	SUS304	800 × 1800 × 800H	2	t=6mm
12	電極口	SUS329J4L	100 A	2	JIS10K FF (SUSF304) (ルーズ)
13	電極用防波筒	VPW	100A × 3400L	2	有孔管、サポート付
14	水位計口	SUS329J4L	100 A	2	JIS10K FF (SUSF304) (ルーズ)、収納箱付
15	水位計用防波筒	VPW	100A × 3400L	2	有孔管、サポート付
16	パイロットバルブ管	SUS329J4L SUS304 SUS316	20 A	2	JIS10K FF (SUSF304, SUSF316)、パイロットバルブ接続部20A片ニップル (SUS316)



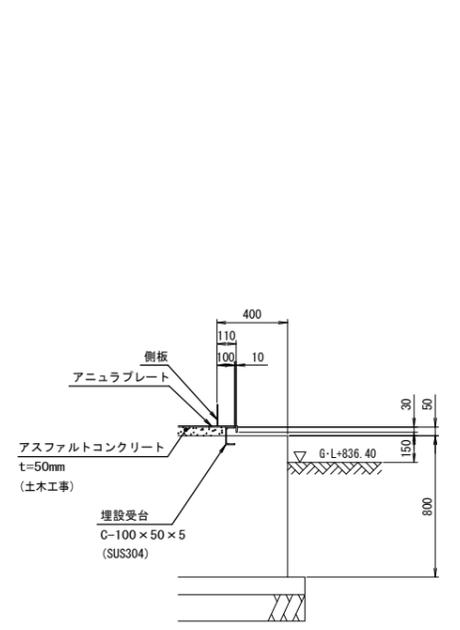
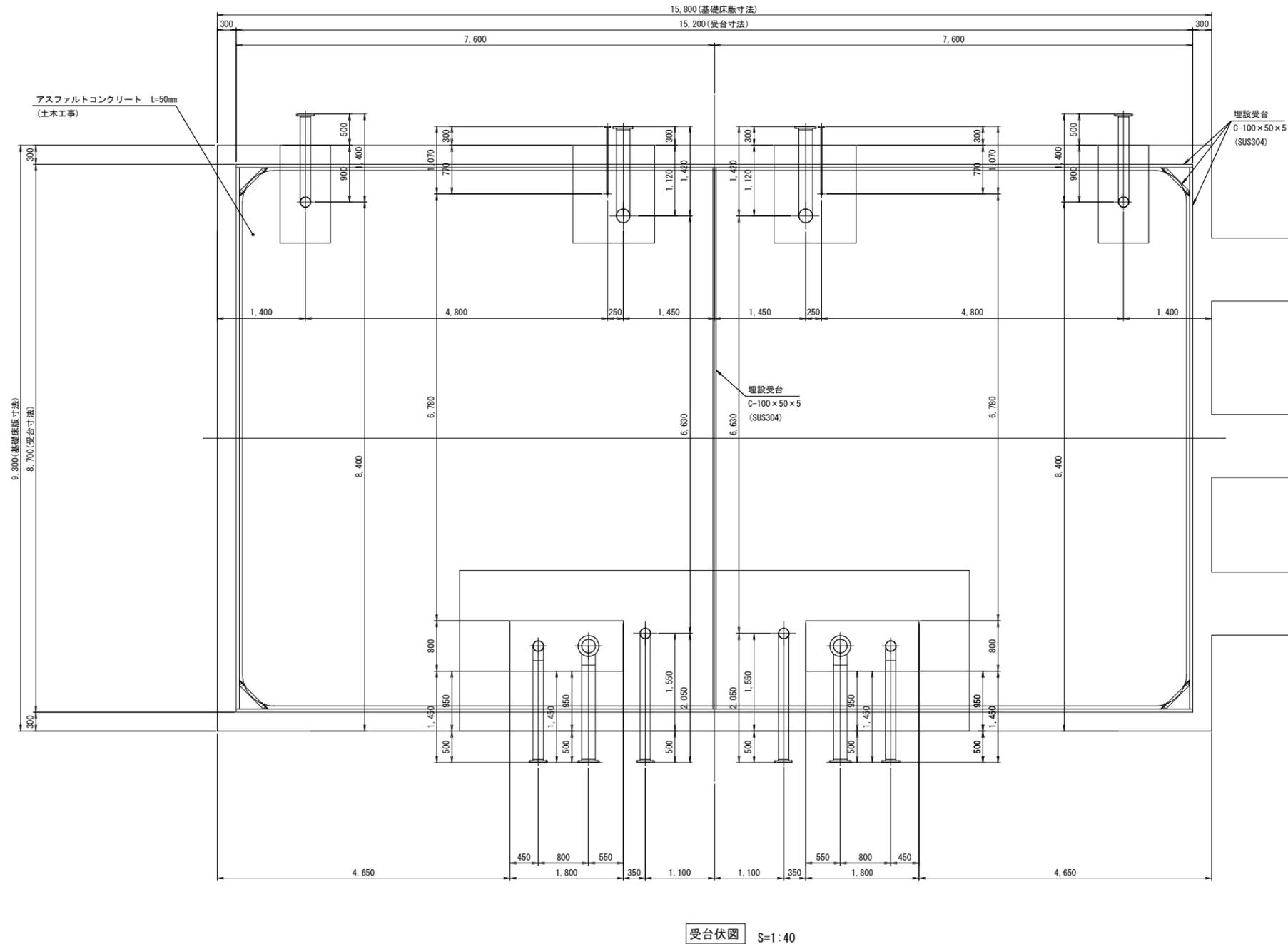
事業名	第8次整備事業 大豊低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	ステンレス鋼板製配水池 本体図		
縮尺	1:50(A1)	図面番号	25
事業者	伊那市	図面番号	75

ステンレス鋼板製配水池 側板図 S=1:50 (A1)



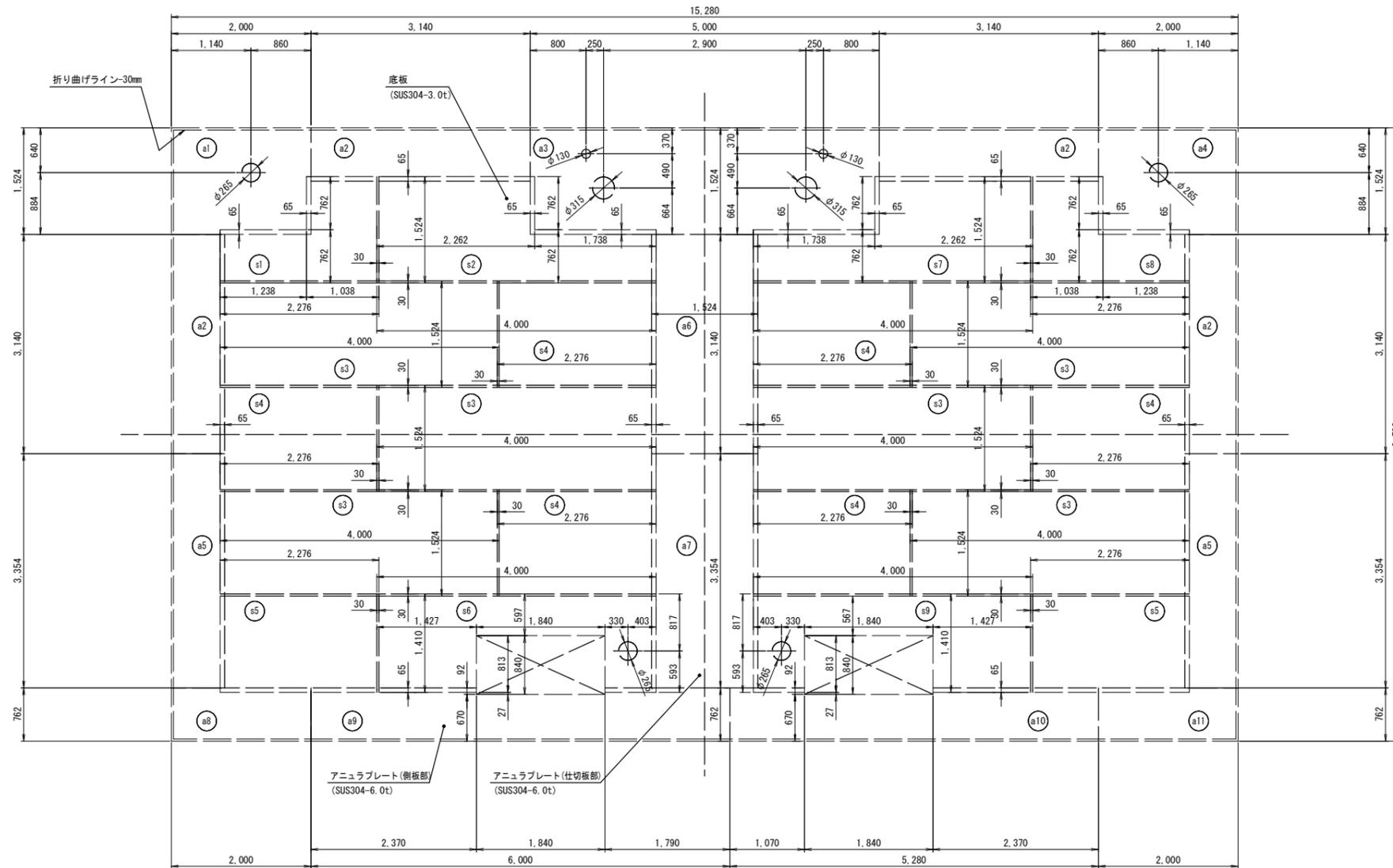
事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	ステンレス鋼板製配水池 側板図		
縮尺	1:50 (A1)	図面番号	26
事業者	伊那市	図面番号	75

ステンレス鋼板製配水池 受台詳細図 S=1:40(A1)



事業名	第8次整備事業 大豊低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	ステンレス鋼板製配水池 受台詳細図		
縮尺	1:40(A1)	図面番号	27
事業者	伊那市		75

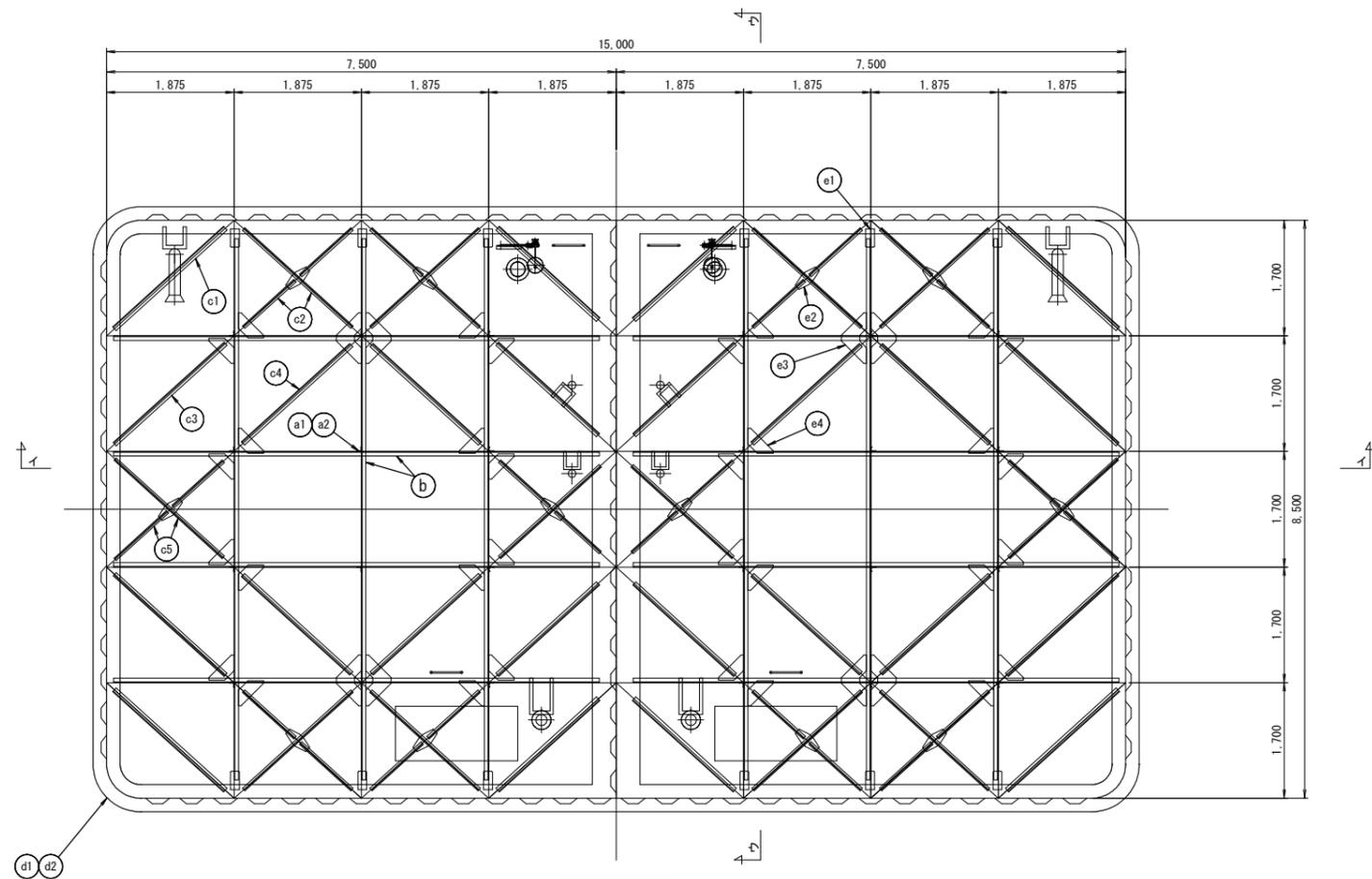
ステンレス鋼板製配水池 底板詳細図 S=1:40(A1)



底板伏図 S=1:40

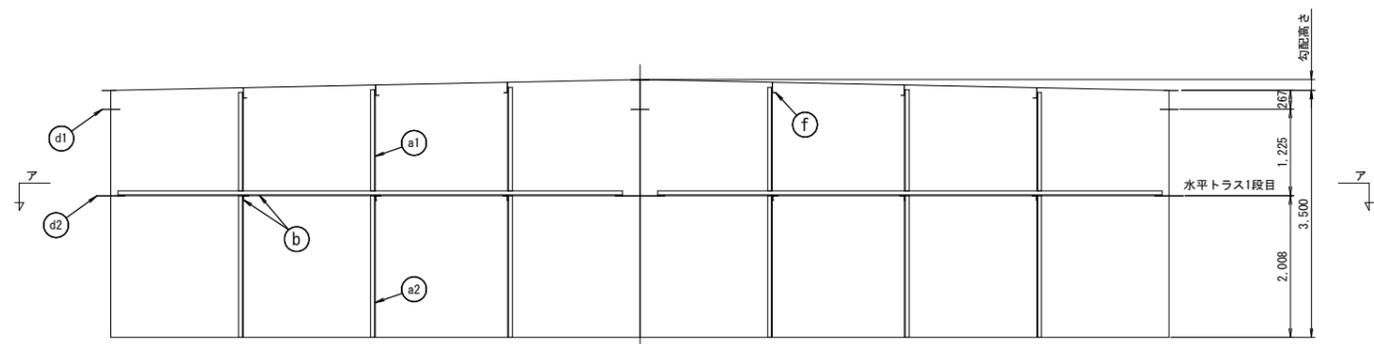
事業名	第8次整備事業 大笠低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	ステンレス鋼板製配水池 底板詳細図		
縮尺	1:40(A1)	図面番号	28
事業者	伊那市		75

ステンレス鋼板製配水池 内部構造図 S=1:50 (A1)

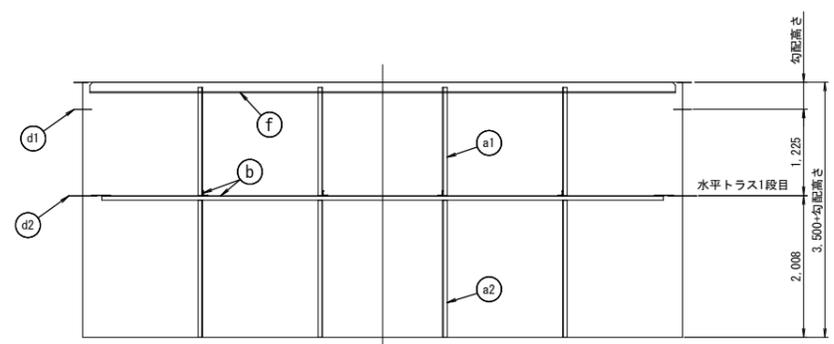


ア-ア 断面図

品番	名称	サイズ	材質	取付高さ
a1	柱材	L-65×65×5	SUS329J4L	
a2	柱材	L-65×65×6	SUS304	
b	水平材	L-65×65×6	SUS304	水平トラス1段目
c1	斜め材	L-75×75×6	SUS304	水平トラス1段目
c2	斜め材	L-50×50×6	SUS304	水平トラス1段目
c3	斜め材	L-65×65×6	SUS304	水平トラス1段目
c4	斜め材	L-65×65×6	SUS304	水平トラス1段目
c5	斜め材	L-50×50×6	SUS304	水平トラス1段目
d1	中間補強帯	PL-6t	SUS329J4L	
d2	中間補強帯	PL-8t	SUS304	
e1	ガセットプレート	PL-6t	SUS304	水平トラス1段目
e2	ガセットプレート	PL-6t	SUS304	水平トラス1段目
e3	ガセットプレート	PL-6t	SUS304	水平トラス1段目
e4	ガセットプレート	PL-6t	SUS304	水平トラス1段目
f	屋根梁材	L-150×50×4	SUS329J4L	



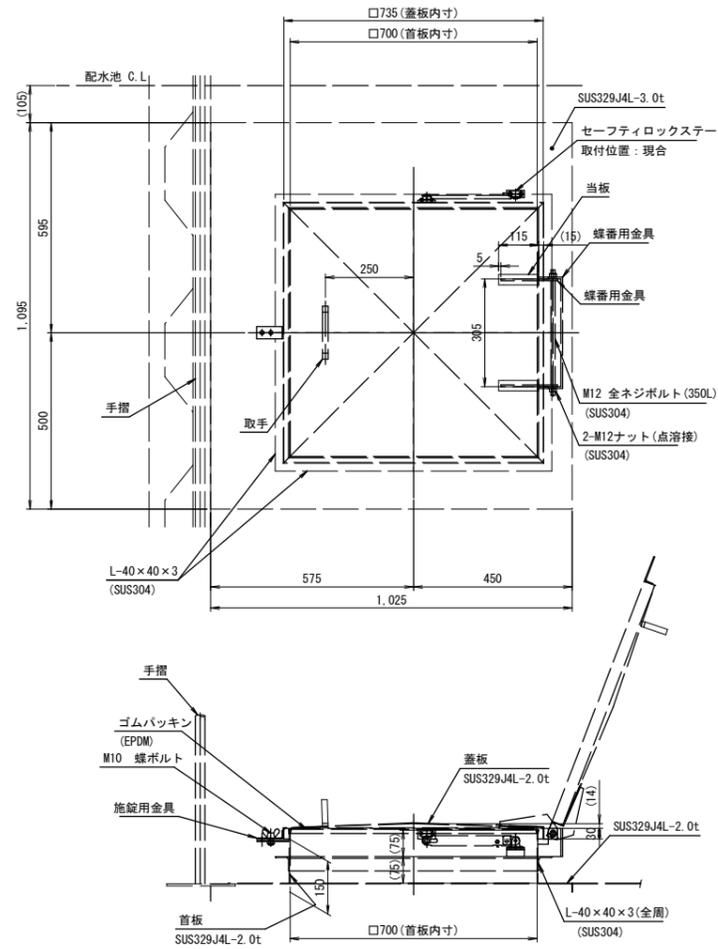
イ-イ 断面図



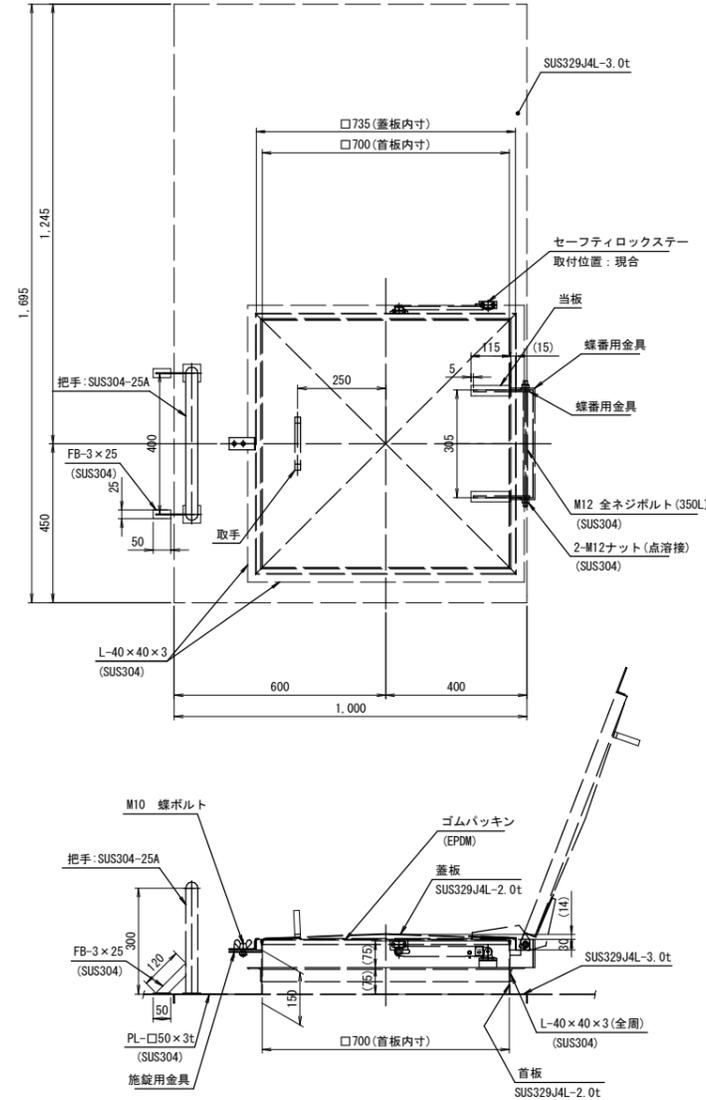
ウ-ウ 断面図

事業名	第8次整備事業 大豊低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	ステンレス鋼板製配水池 内部構造図		
縮尺	1:50 (A1)	図面番号	29
事業者	伊那市		75

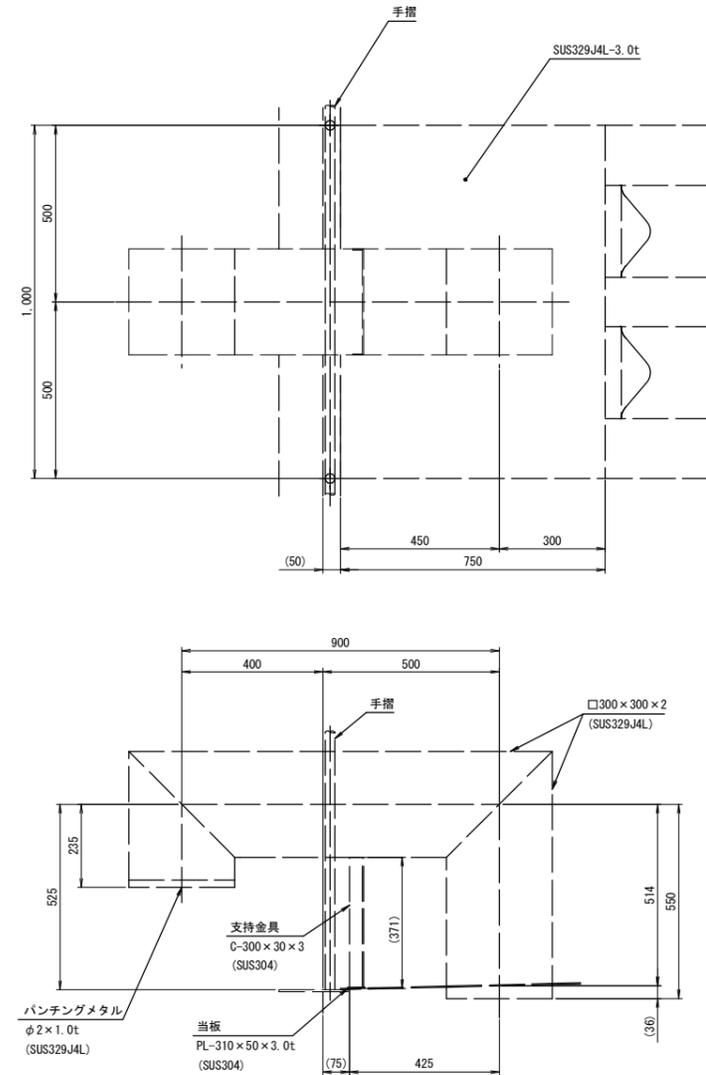
ステンレス鋼板製配水池 付帯品詳細図(1) S=1:10(A1)



製作数: 2(左右対称各1)
2a □700マンホールa 詳細図 S=1:10



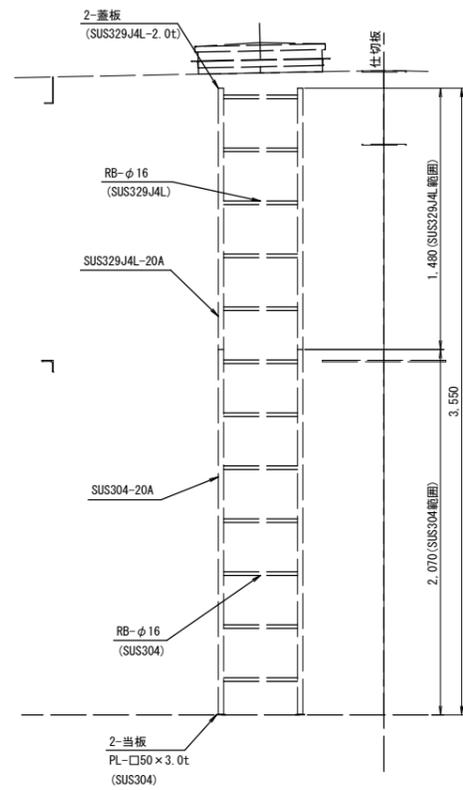
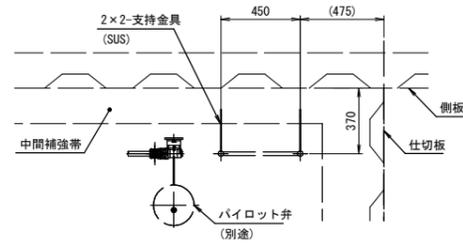
製作数: 2(左右対称各1)
2b □700マンホールb 詳細図 S=1:10



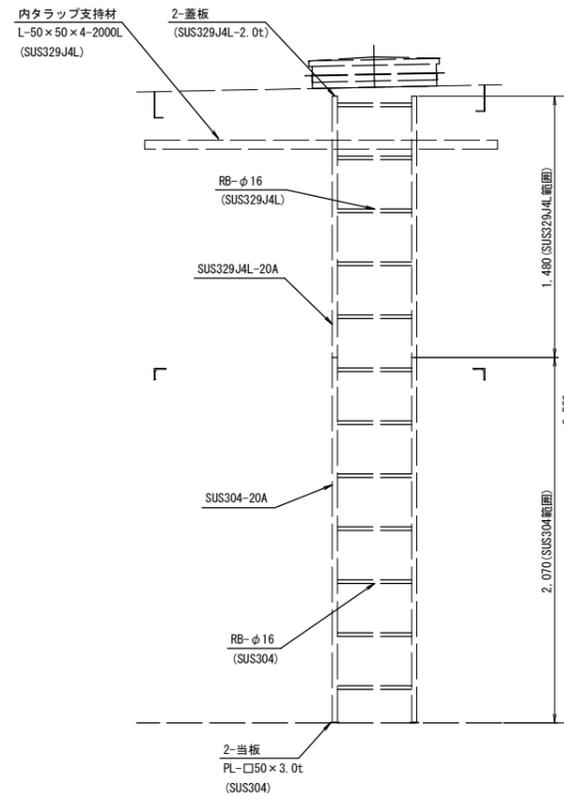
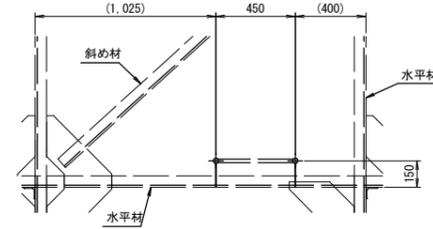
製作数: 2
5
309 □300 通気口詳細図 S=1:10

事業名	第8次整備事業 大豊低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	ステンレス鋼板製配水池 付帯品詳細図(1)		
縮尺	1:10(A1)	図面番号	30
事業者	伊那市		75

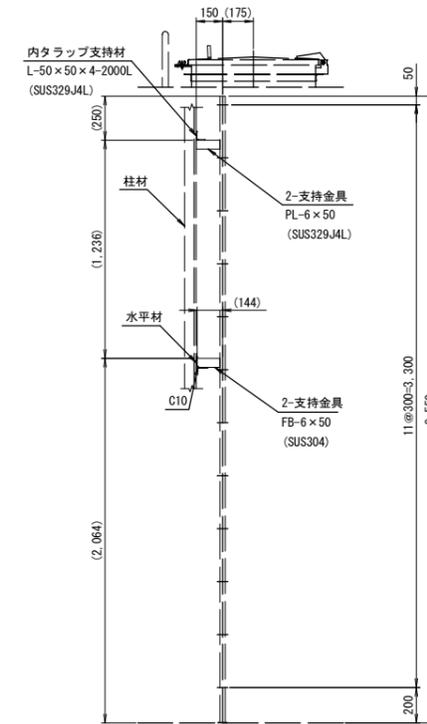
ステンレス鋼板製配水池 付帯品詳細図(2) S=1:20(A1)



製作数: 2
 ③a 内タラップa 詳細図 S=1:20

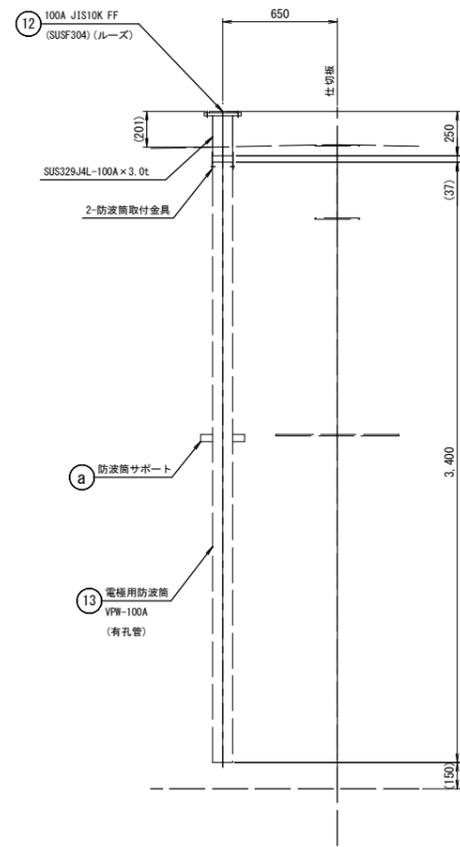


製作数: 2
 ③b 内タラップb 詳細図 S=1:20

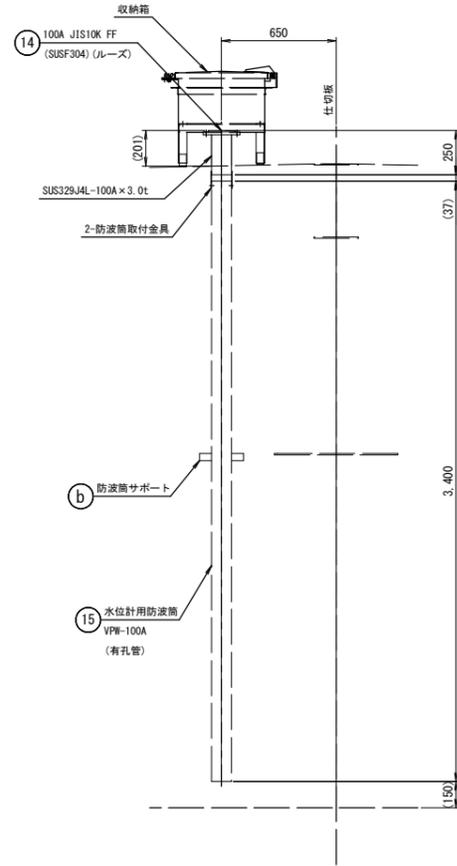


事業名	第8次整備事業 大笠低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	ステンレス鋼板製配水池 付帯品詳細図(2)		
縮尺	1:20(A1)	図面番号	31
事業者	伊那市		75

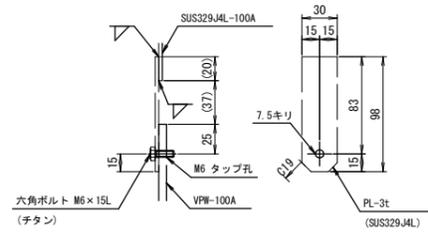
ステンレス鋼板製配水池 付帯品詳細図(3) S=1:20(A1)



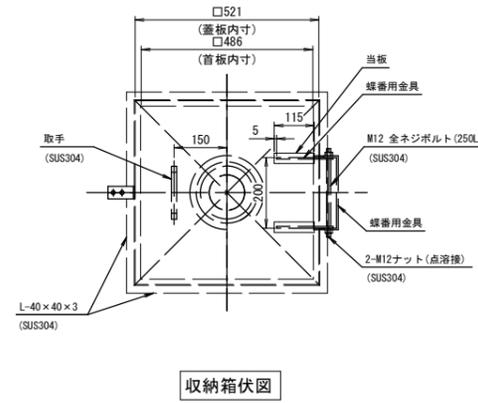
製作数: 2組
12 100A
13 100A
電極口 100A・電極用防波筒 100A 詳細図 S=1:20



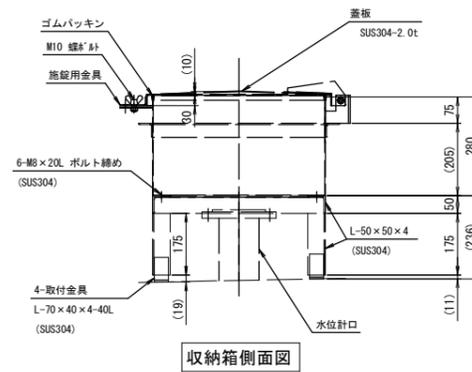
製作数: 2組
14 100A
15 100A
水位計口 100A・水位計用防波筒 100A 詳細図 S=1:20



製作数: 2+2+2+2=8
防波筒取付金具詳細図 S=1:3

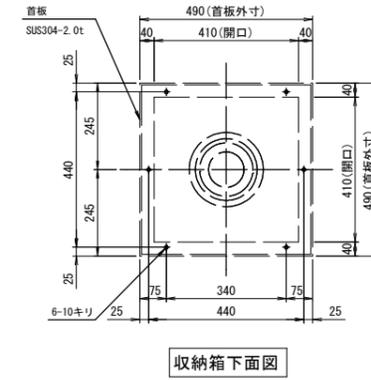


収納箱伏図

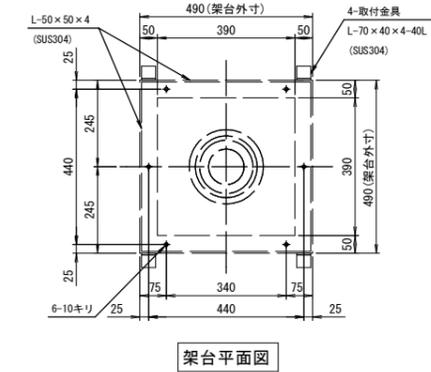


収納箱側面図

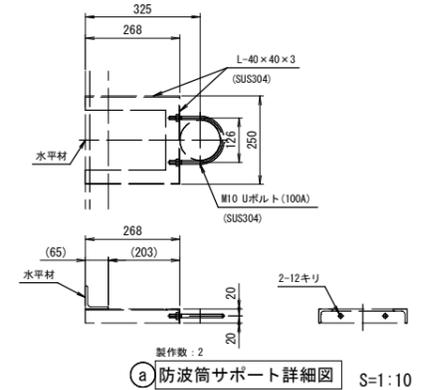
製作数: 2
収納箱詳細図 S=1:10



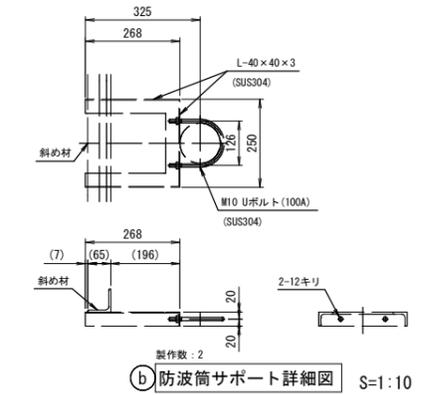
収納箱下面図



架台平面図



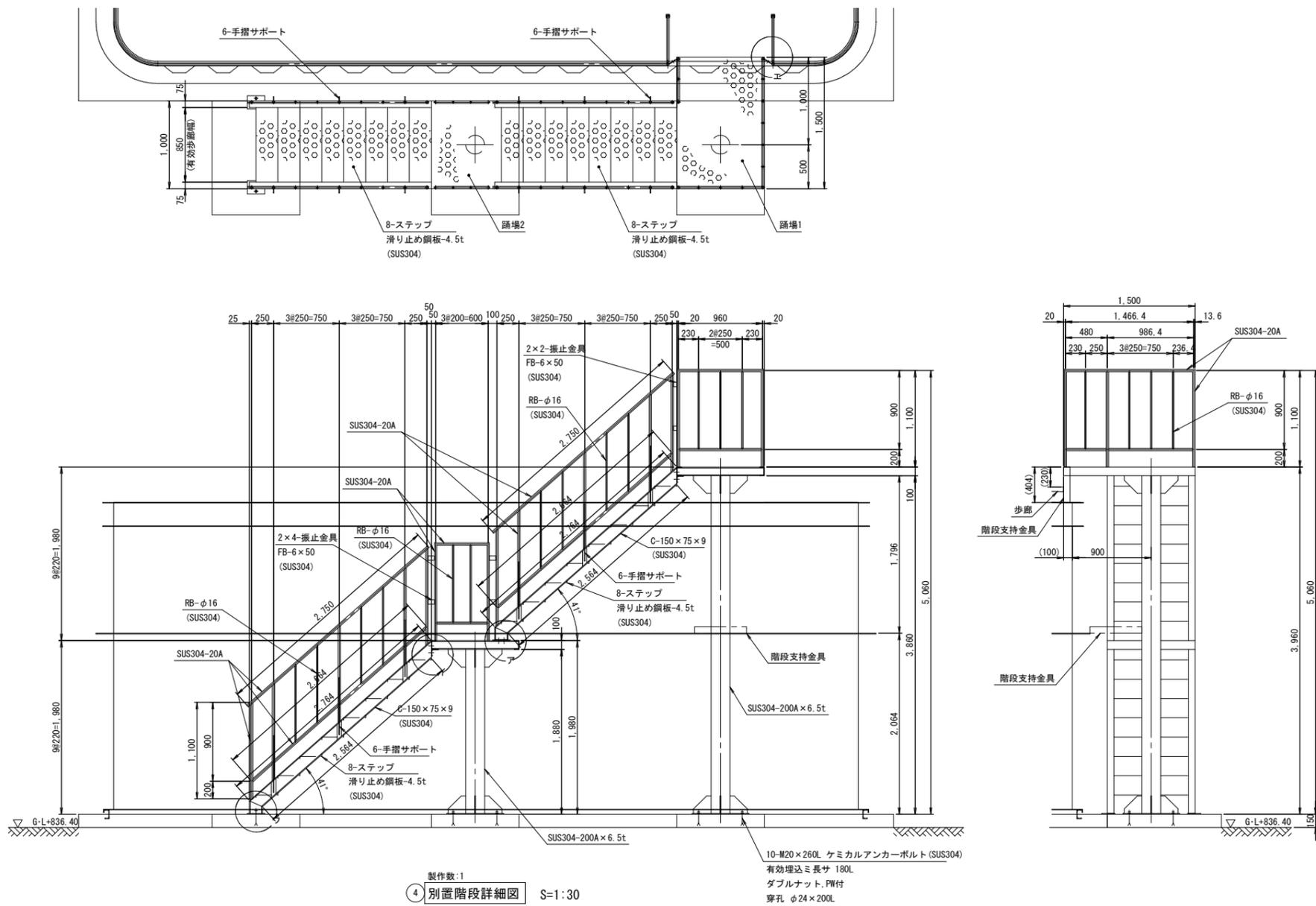
製作数: 2
a 防波筒サポート詳細図 S=1:10



製作数: 2
b 防波筒サポート詳細図 S=1:10

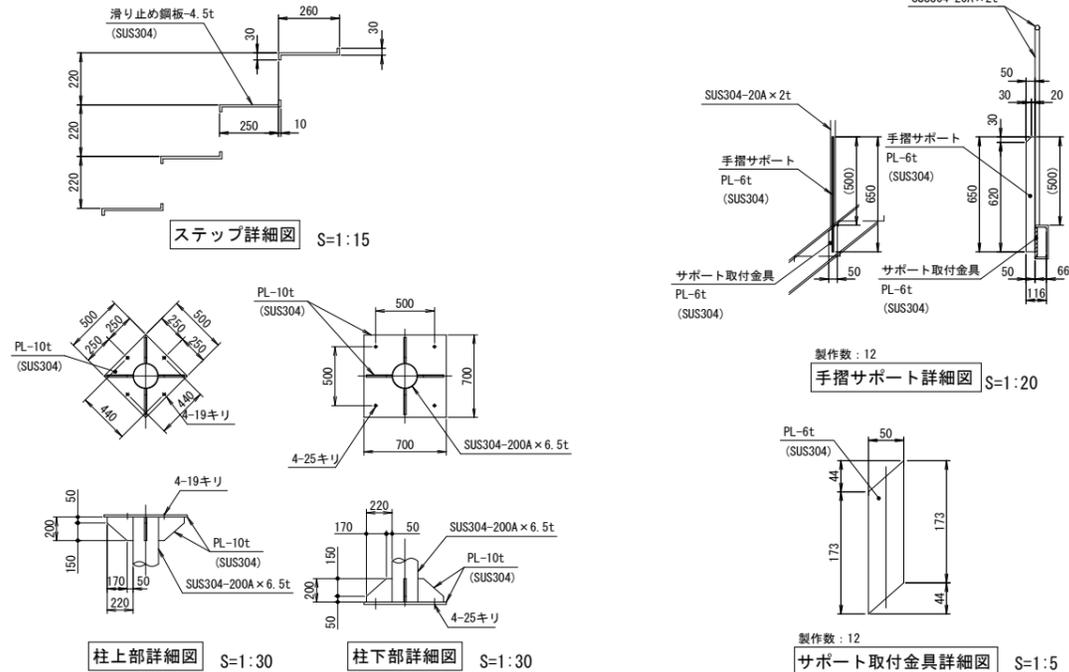
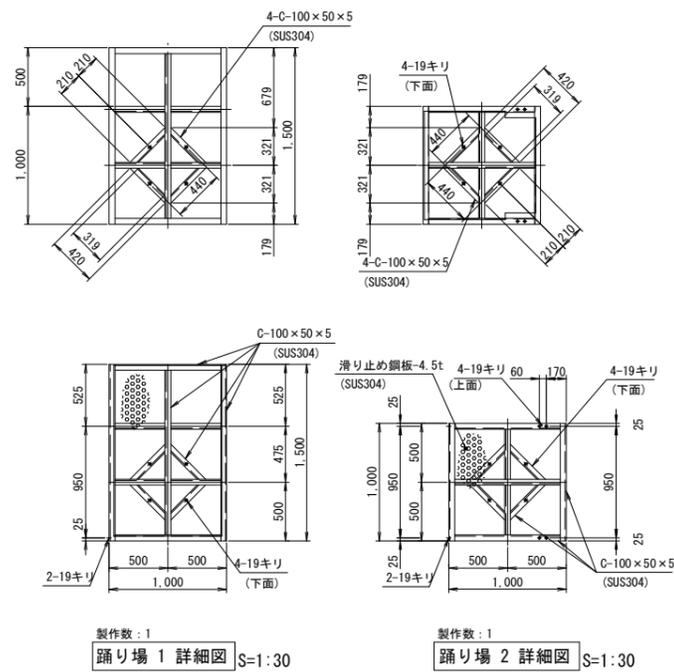
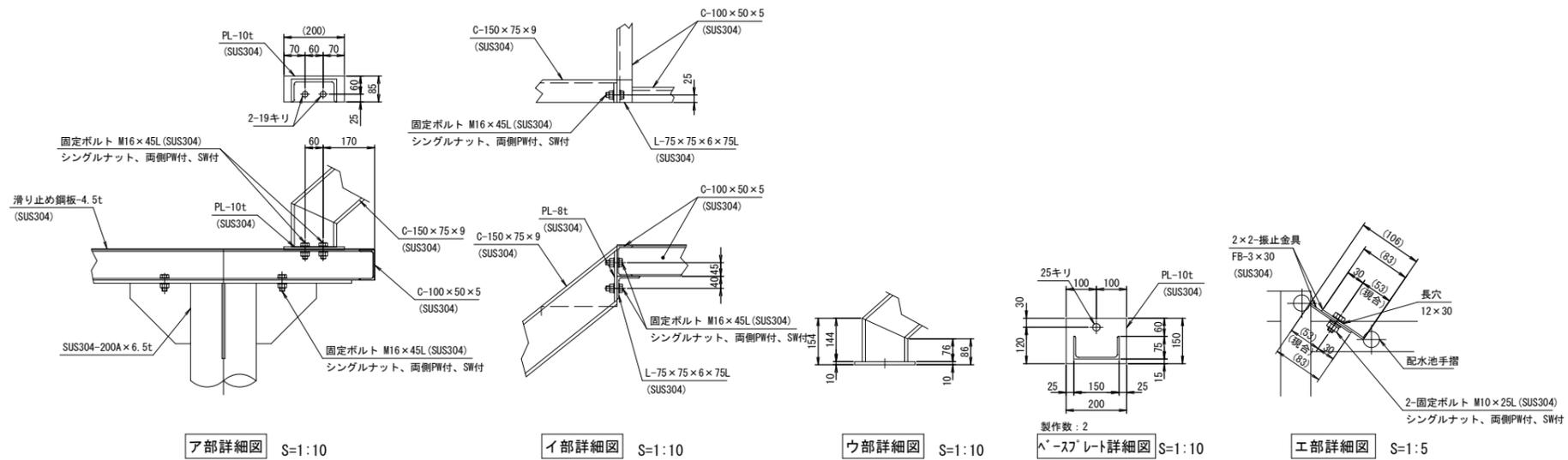
事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	ステンレス鋼板製配水池 付帯品詳細図(3)		
縮尺	1:20(A1)	図面番号	32
事業者	伊那市		75

ステンレス鋼板製配水池 階段詳細図(1) S=1:30(A1)



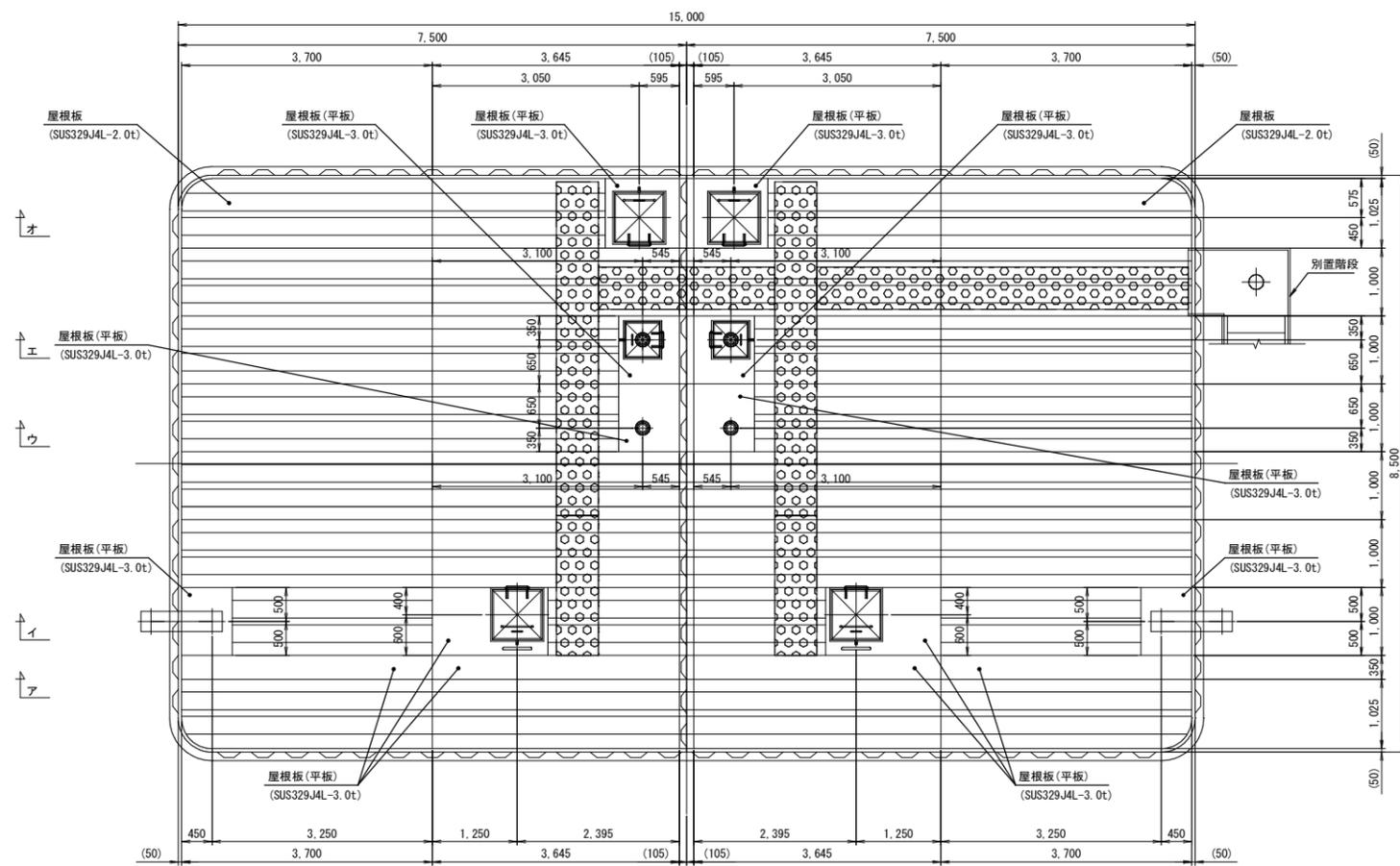
事業名	第8次整備事業 大豊低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	ステンレス鋼板製配水池 階段詳細図(1)		
縮尺	1:30(A1)	図面番号	33
事業者	伊那市		75

ステンレス鋼板製配水池 階段詳細図(2) S=1:30(A1)

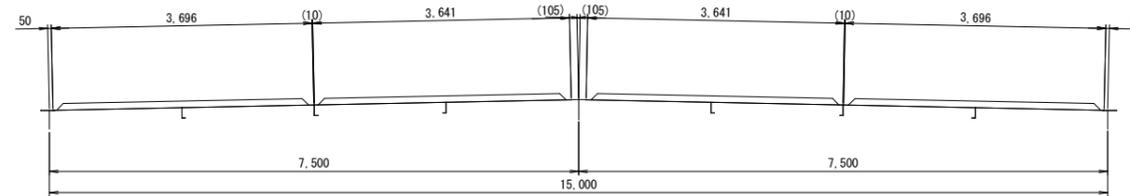


事業名	第8次整備事業 大豊低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	ステンレス鋼板製配水池 階段詳細図(2)		
縮尺	1:30(A1)	図面番号	34
事業者	伊那市		75

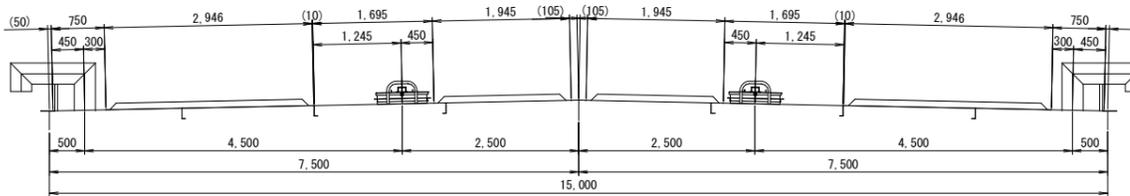
ステンレス鋼板製配水池 屋根板詳細図 S=1:50(A1)



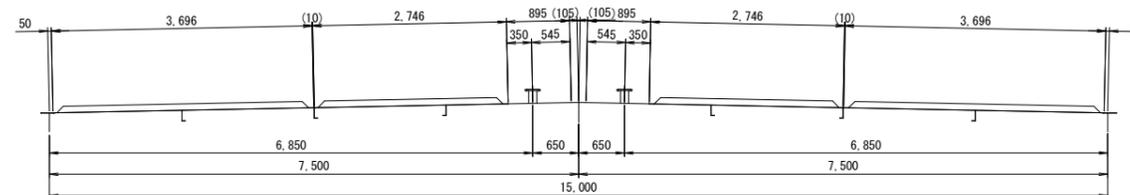
屋根板平面配置図 S=1:50



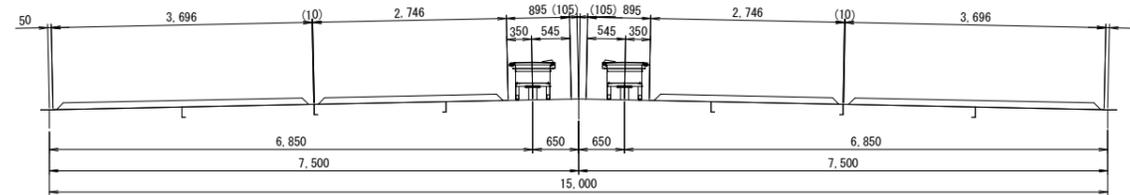
ア-ア断面図 S=1:50



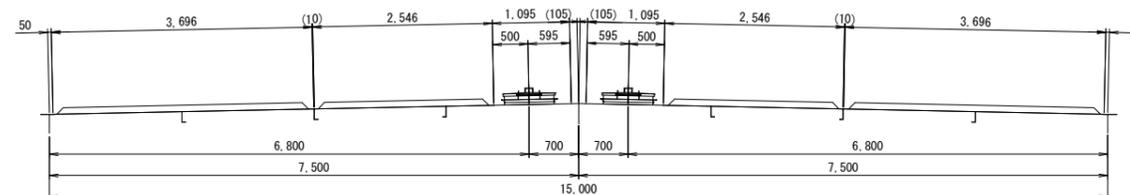
イ-イ断面図 S=1:50



ウ-ウ断面図 S=1:50



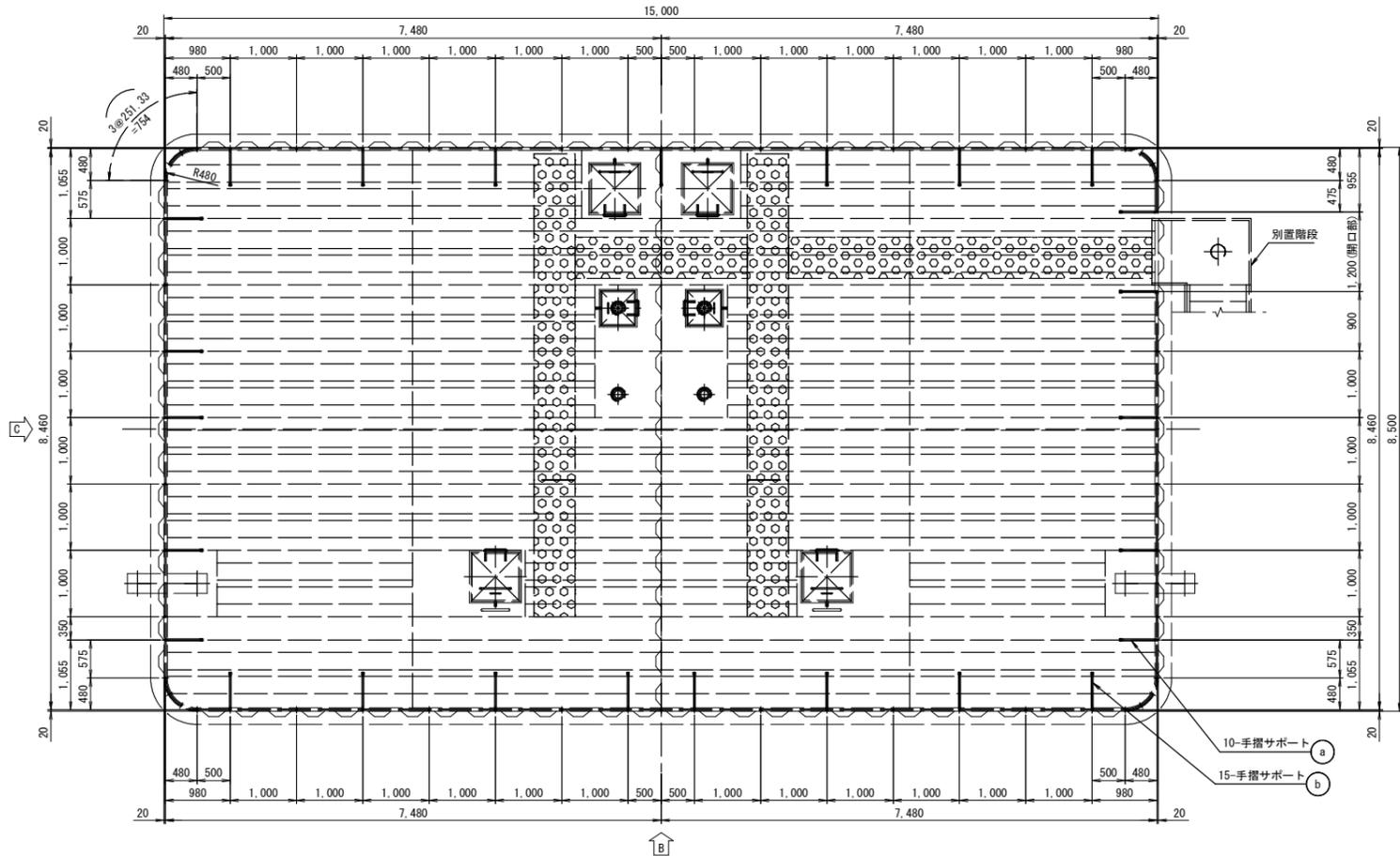
エ-エ断面図 S=1:50



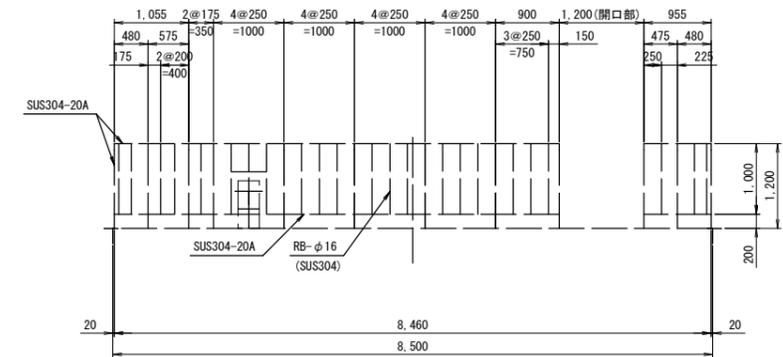
オ-オ断面図 S=1:50

事業名	第8次整備事業 大豊低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	ステンレス鋼板製配水池 屋根板詳細図		
縮尺	1:50(A1)	図面番号	35
事業者	伊那市		75

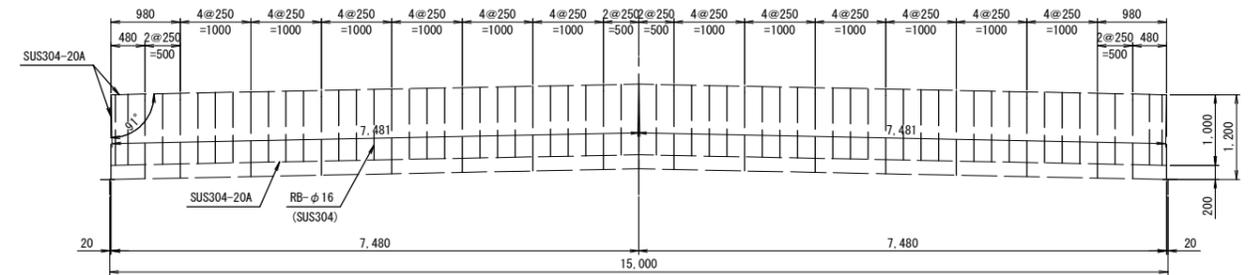
ステンレス鋼板製配水池 手摺詳細図 S=1:50 (A1)



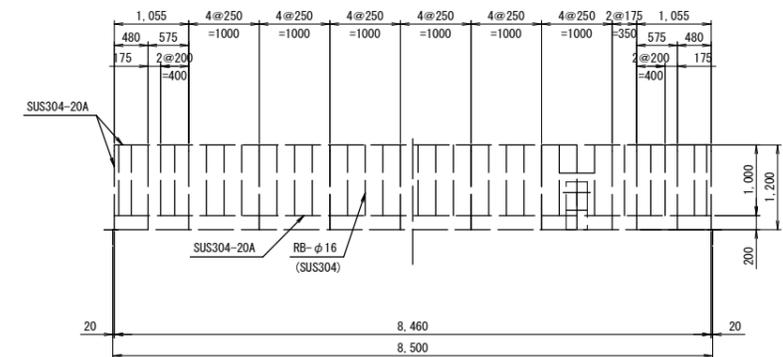
手摺平面配置図 S=1:50



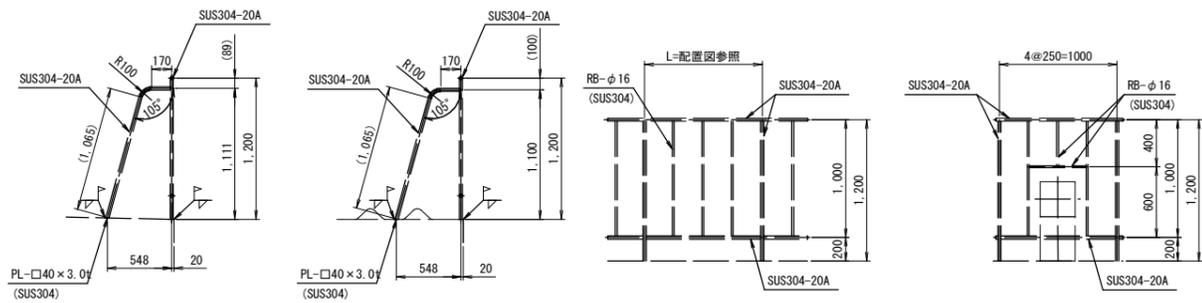
A面矢視図 S=1:50



B面矢視図 S=1:50



C面矢視図 S=1:50



製作数: 10
a 手摺サポート詳細図 S=1:30

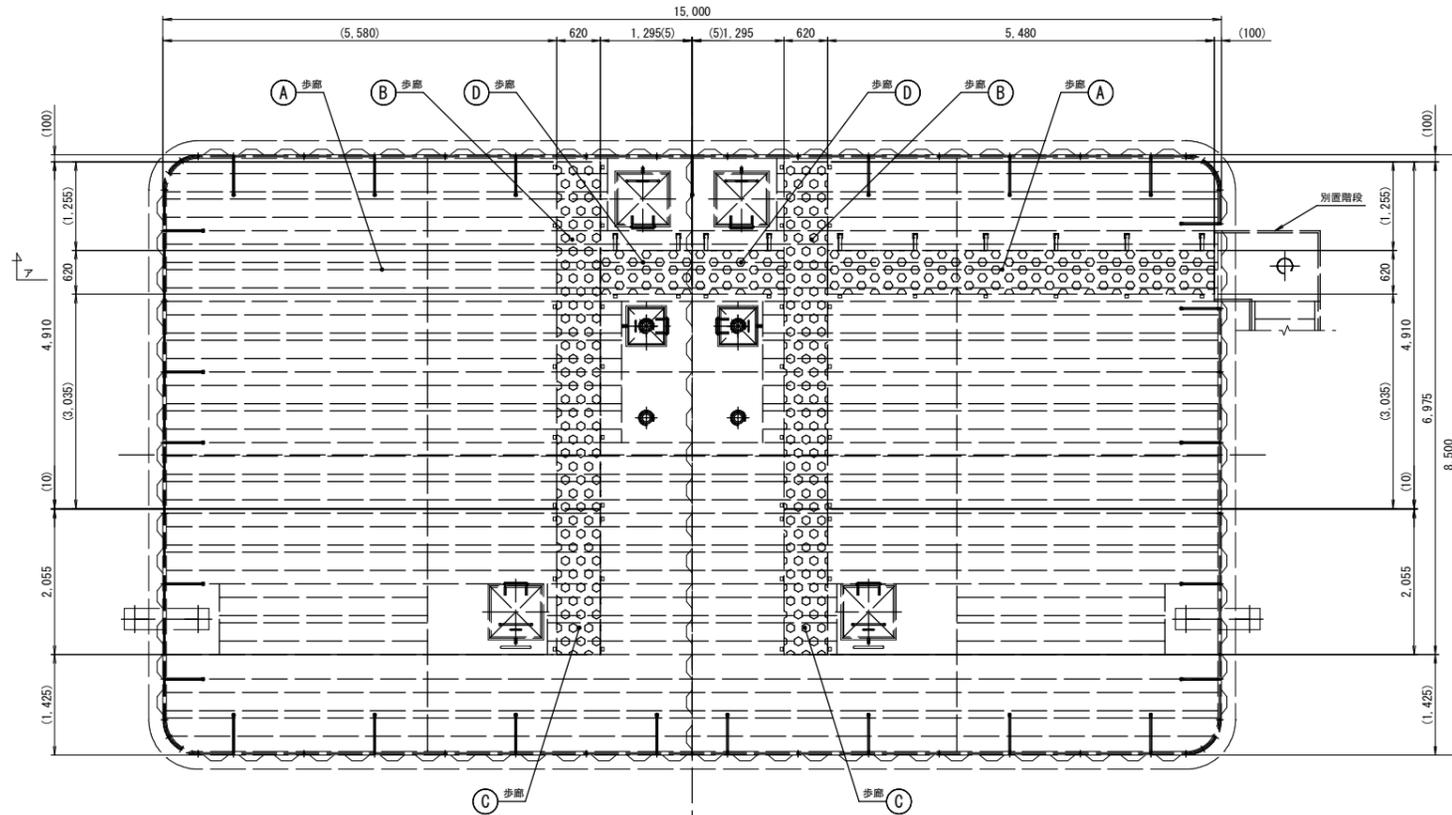
製作数: 15
b 手摺サポート詳細図 S=1:30

手摺詳細図 S=1:30

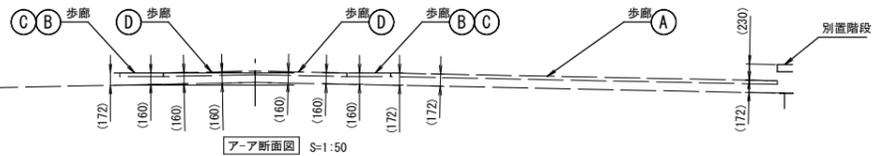
(2ヶ所)
手摺通気口部詳細図 S=1:30

事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	ステンレス鋼板製配水池 手摺詳細図		
縮尺	1:50 (A1)	図面番号	36
事業者	伊那市		75

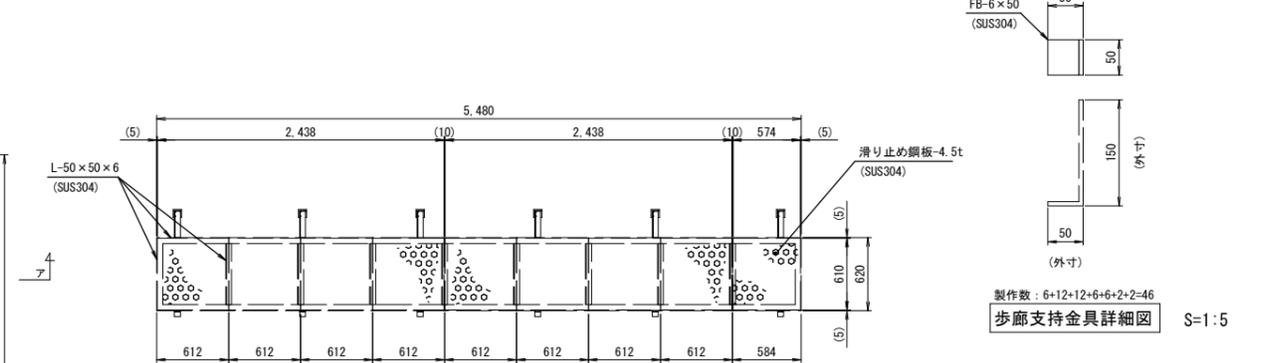
ステンレス鋼板製配水池 歩廊詳細図 S=1:50 (A1)



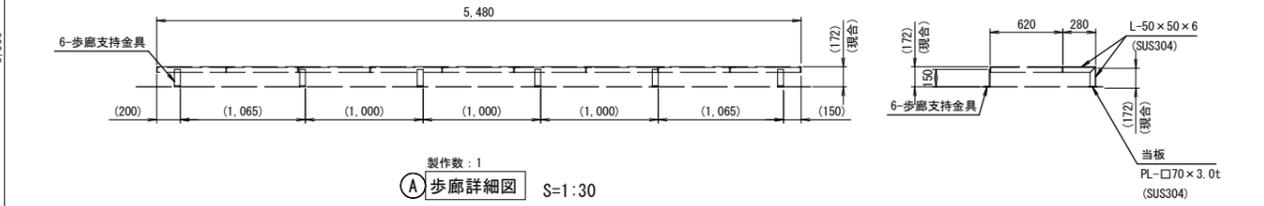
歩廊平面配置図 S=1:50



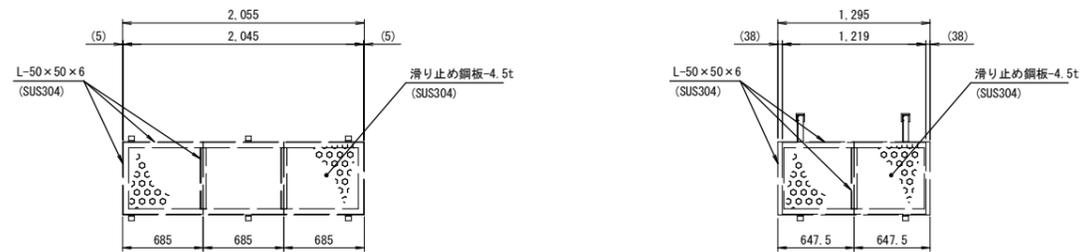
A-A断面図 S=1:50



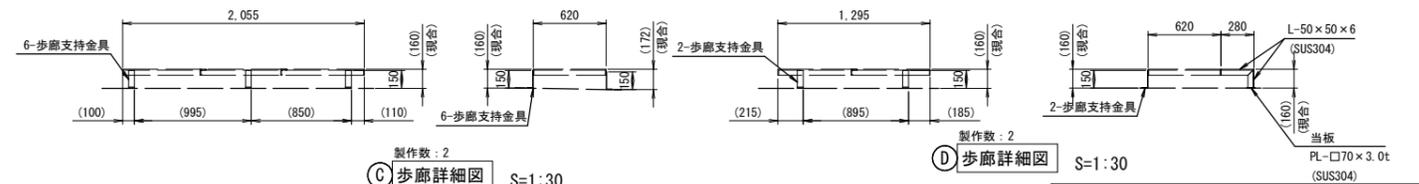
製作数: 1
A 歩廊詳細図 S=1:30



製作数: 2
B 歩廊詳細図 S=1:30



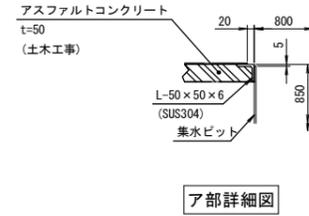
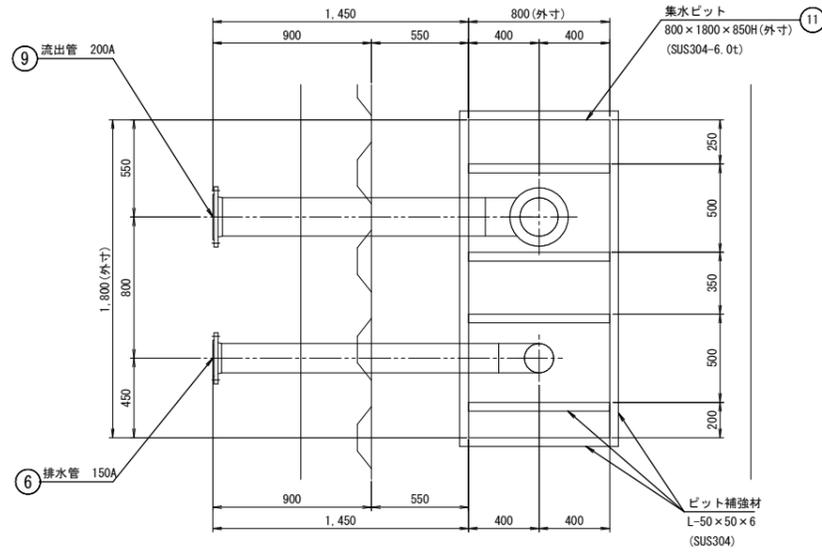
製作数: 2
C 歩廊詳細図 S=1:30



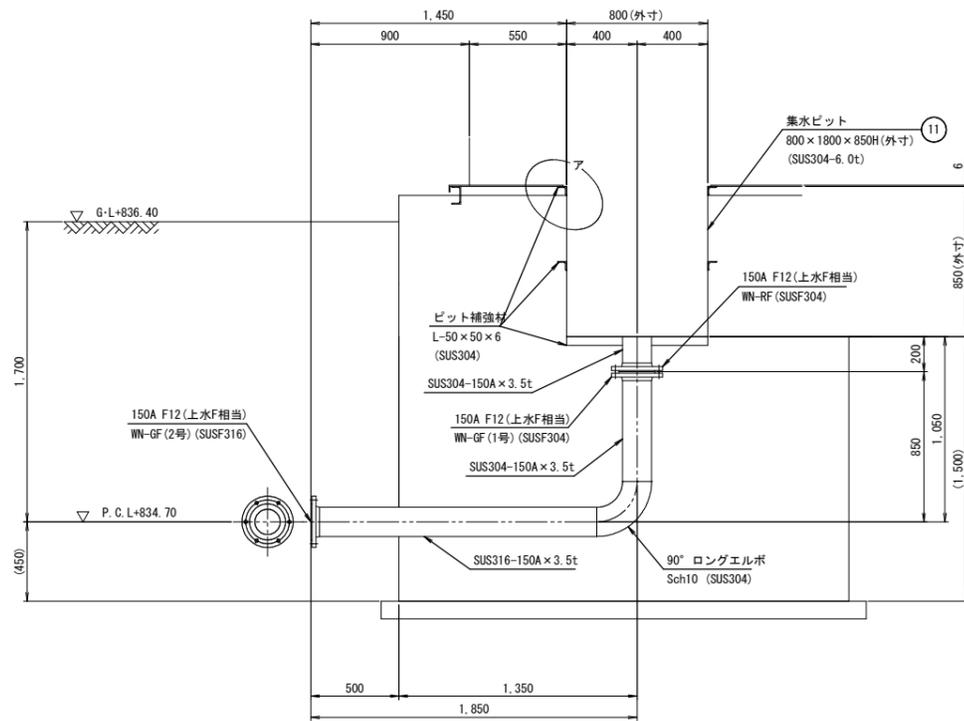
製作数: 2
D 歩廊詳細図 S=1:30

事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	ステンレス鋼板製配水池 歩廊詳細図		
縮尺	1:50 (A1)	図面番号	37
事業者	伊那市	図面番号	75

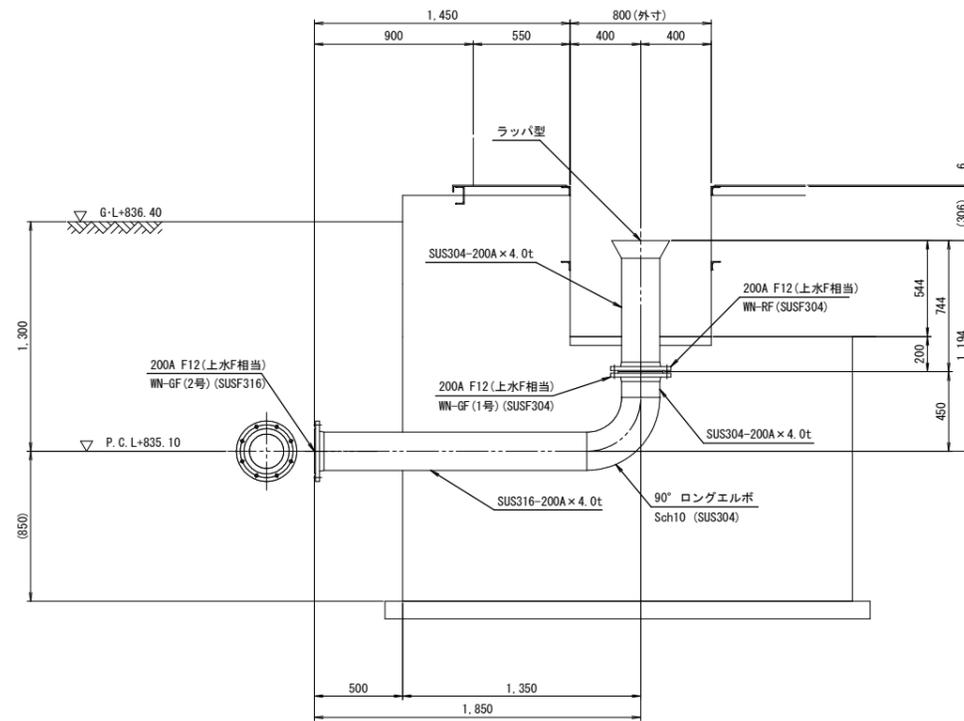
ステンレス鋼板製配水池 配管詳細図(1) S=1:20(A1)



製作数: 2組 (左右対称各1組)
 ⑥ ⑨ ⑪ 排水管 150A・流出管 200A・集水ビット 平面図 S=1:20



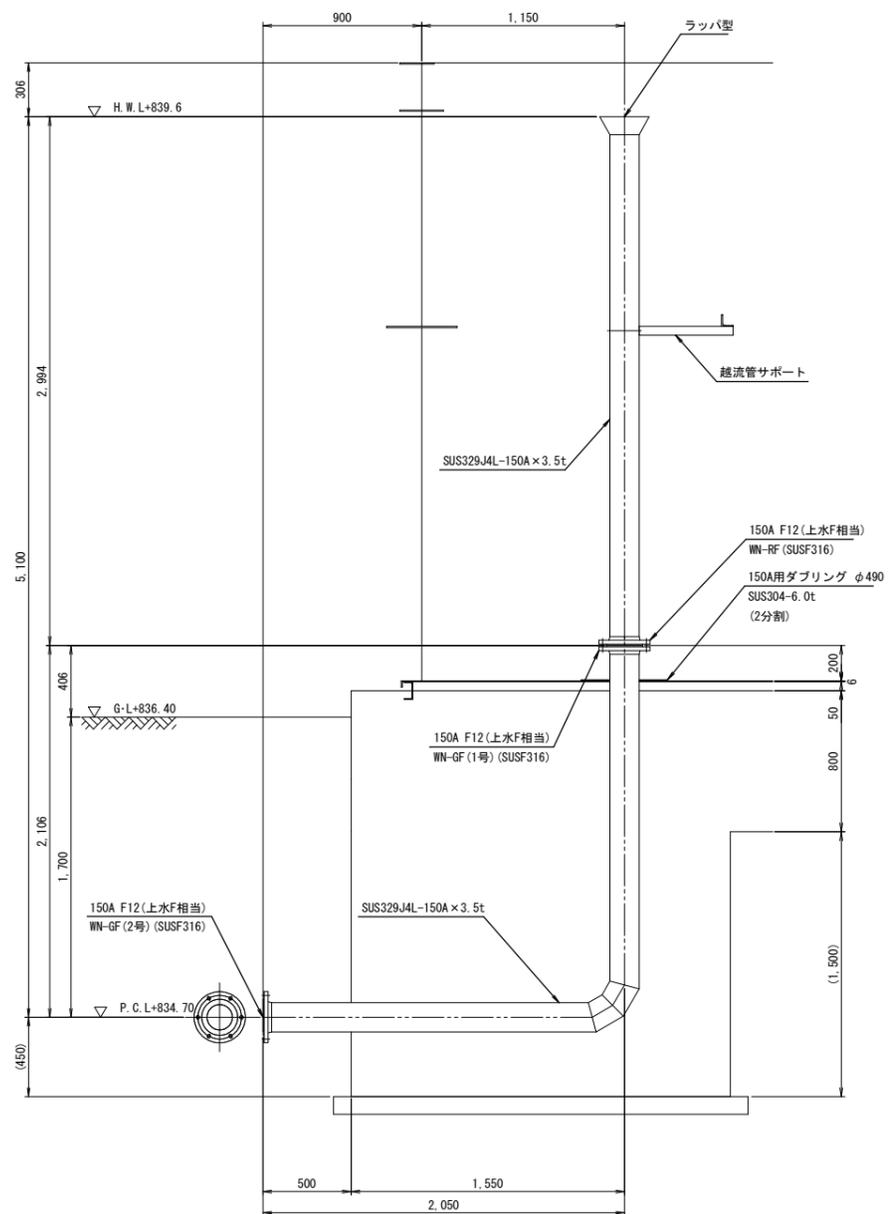
製作数: 2
 ⑥ ⑪ 排水管 150A 詳細図 S=1:20



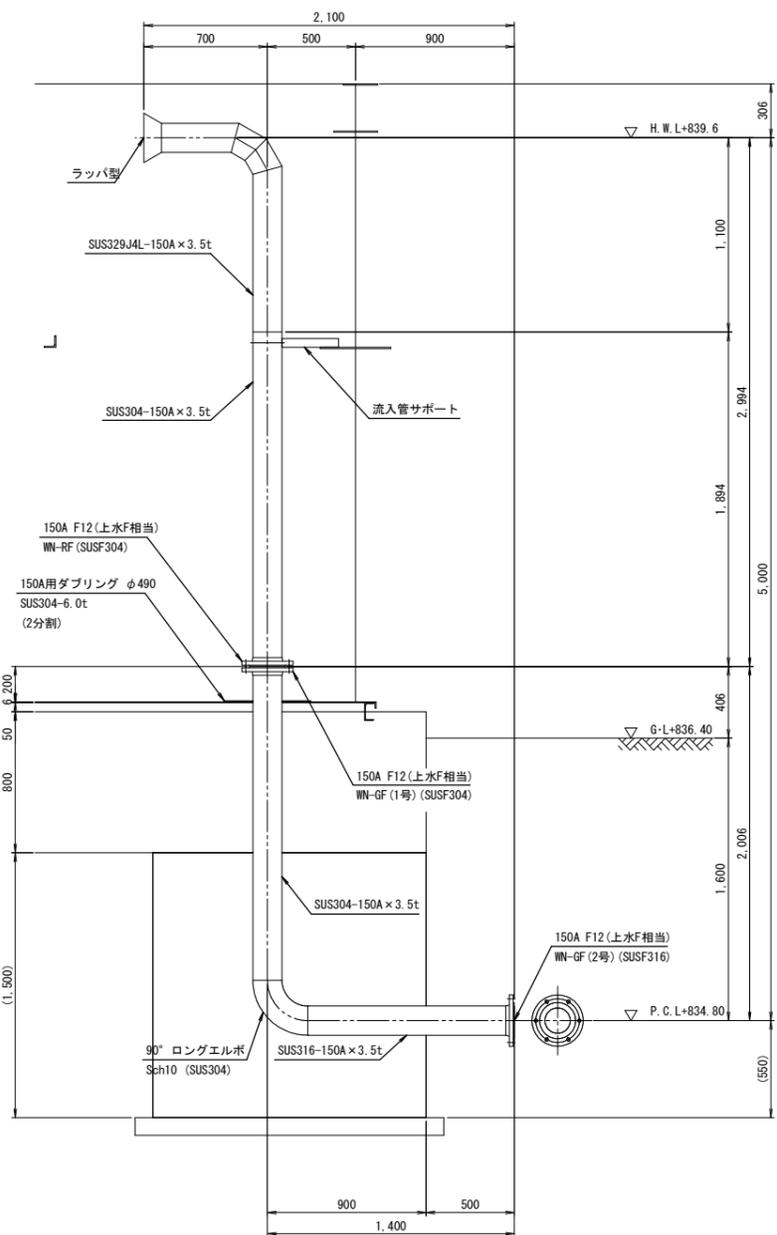
製作数: 2
 ⑨ ⑪ 流出管 200A 詳細図 S=1:20

事業名	第8次整備事業 大豊低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	ステンレス鋼板製配水池 配管詳細図(1)		
縮尺	1:20(A1)	図面番号	38
事業者	伊那市		75

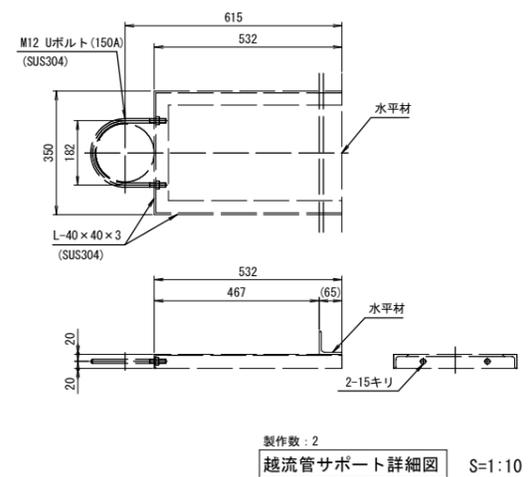
ステンレス鋼板製配水池 配管詳細図(2) S=1:20(A1)



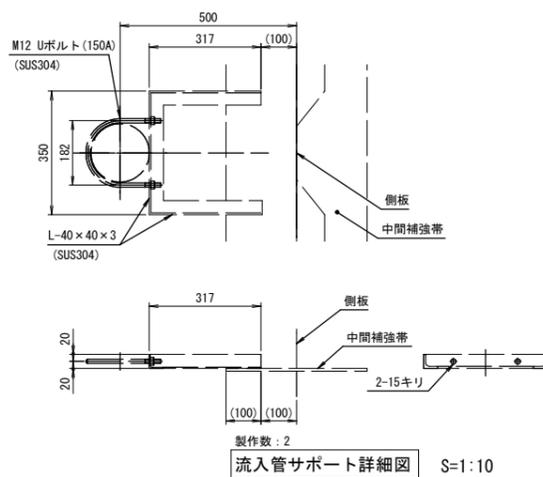
製作数: 2
7 150A 越流管 150A 詳細図 S=1:20



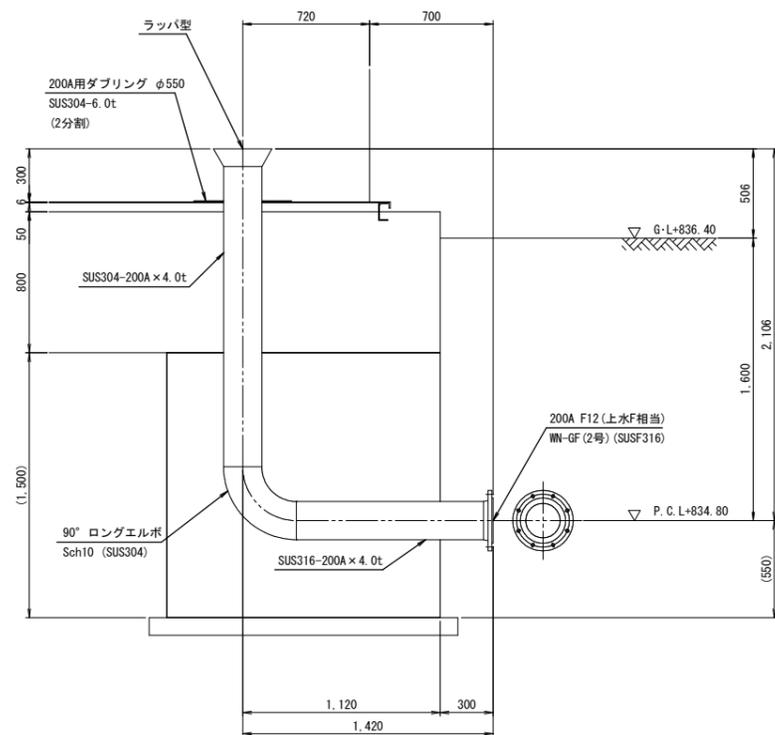
製作数: 2
8 150A 流入管 150A 詳細図 S=1:20



製作数: 2
越流管サポート詳細図 S=1:10



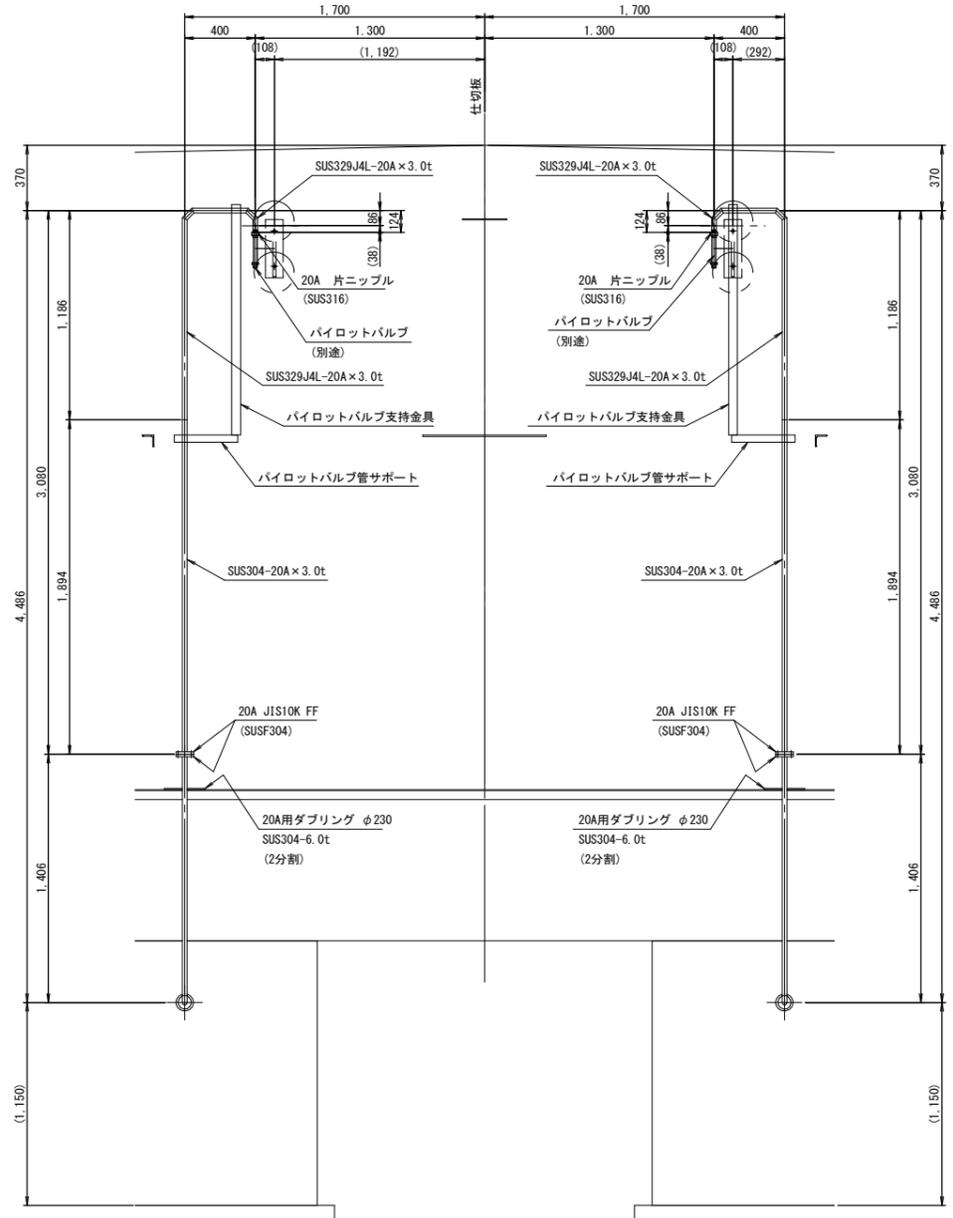
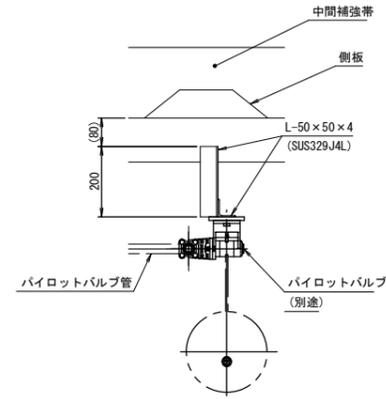
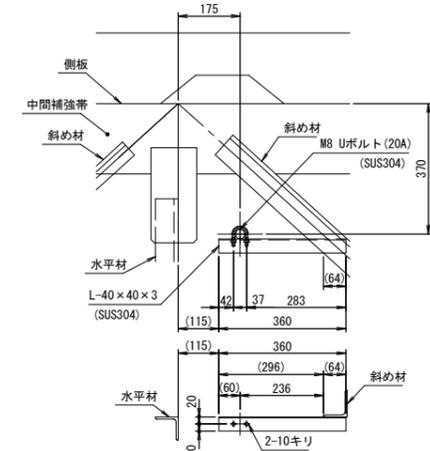
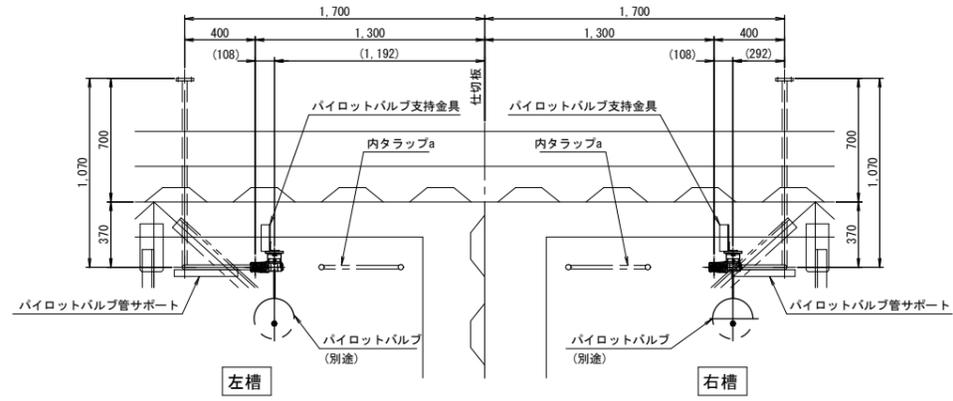
製作数: 2
流入管サポート詳細図 S=1:10



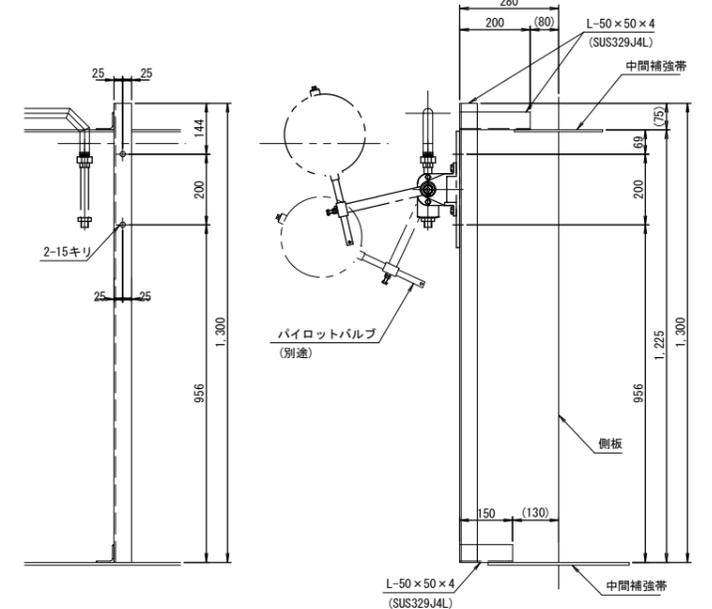
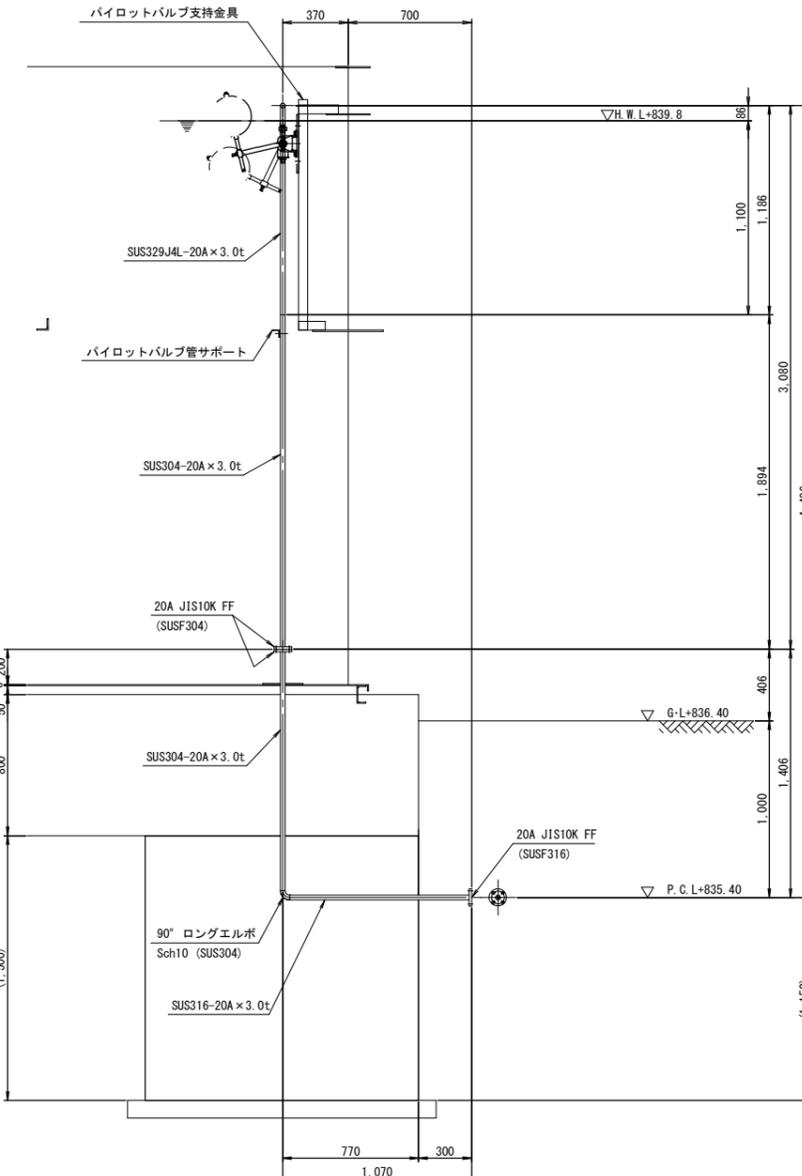
製作数: 2
10 200A 連通管 200A 詳細図 S=1:20

事業名	第8次整備事業 大豊低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	ステンレス鋼板製配水池 配管詳細図(2)		
縮尺	1:20(A1)	図面番号	39
事業者	伊那市		75

ステンレス鋼板製配水池 配管詳細図(3) S=1:20(A1)



製作数: 2(左右対称各1)
パイロットバルブ管サポート詳細図 S=1:10



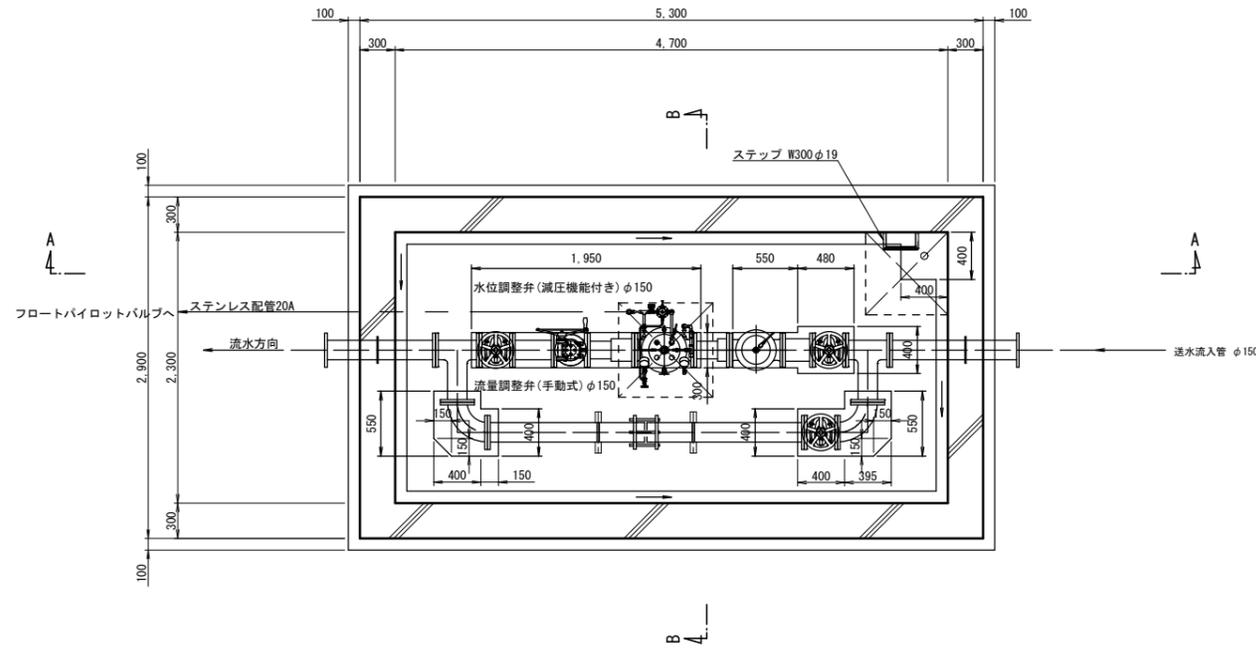
製作数: 2
パイロットバルブ支持金具詳細図 S=1:10

製作数: 2(左右対称各1)
パイロットバルブ管 20A 詳細図 S=1:20

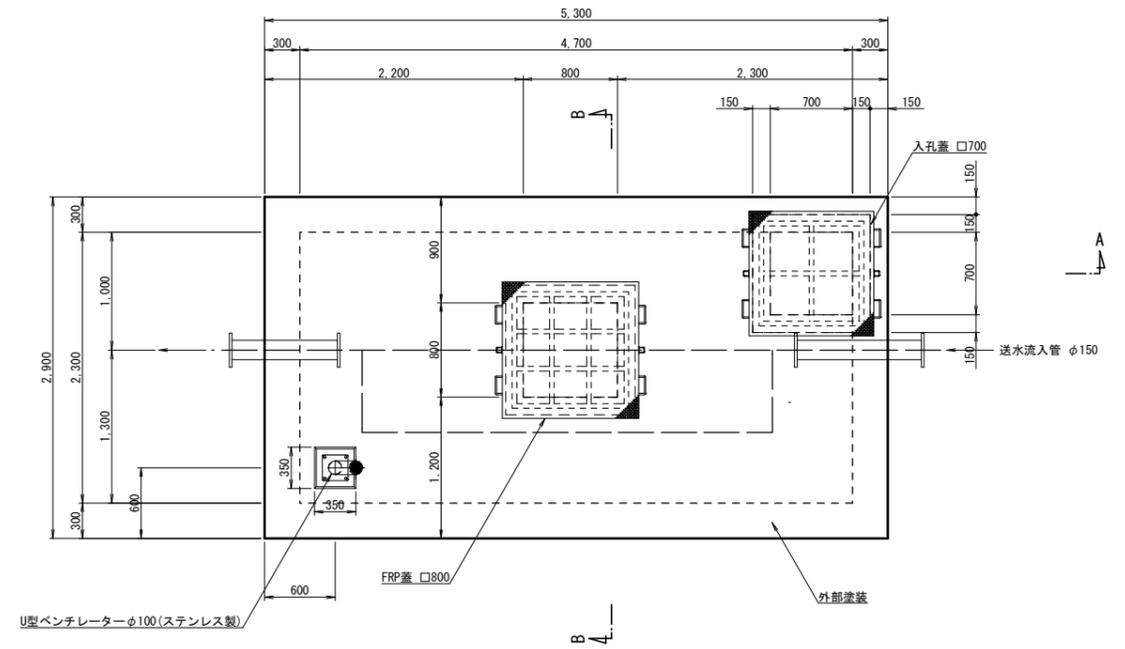
事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	ステンレス鋼板製配水池 配管詳細図(3)		
縮尺	1:20(A1)	図面番号	40
事業者	伊那市		75

大萱低区配水池水位調整弁室構造図 S=1:30 (A1)

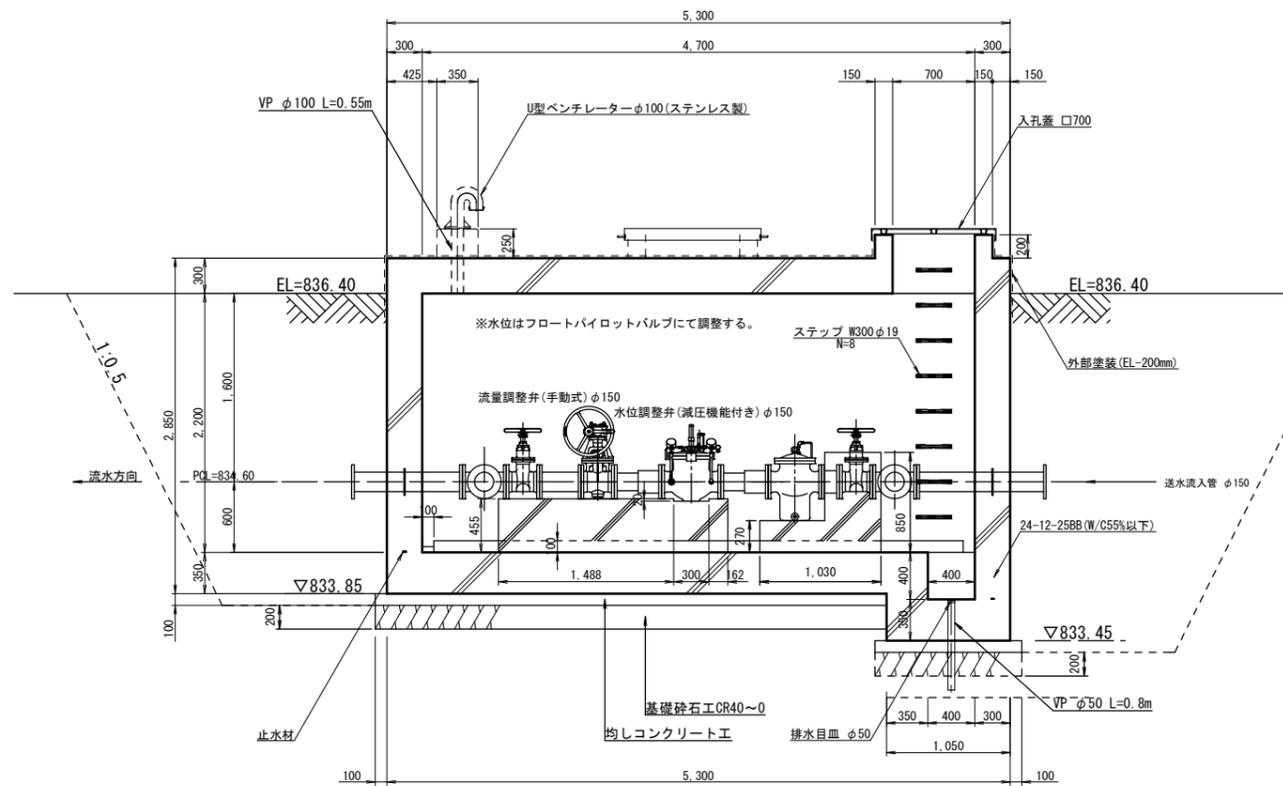
平面図



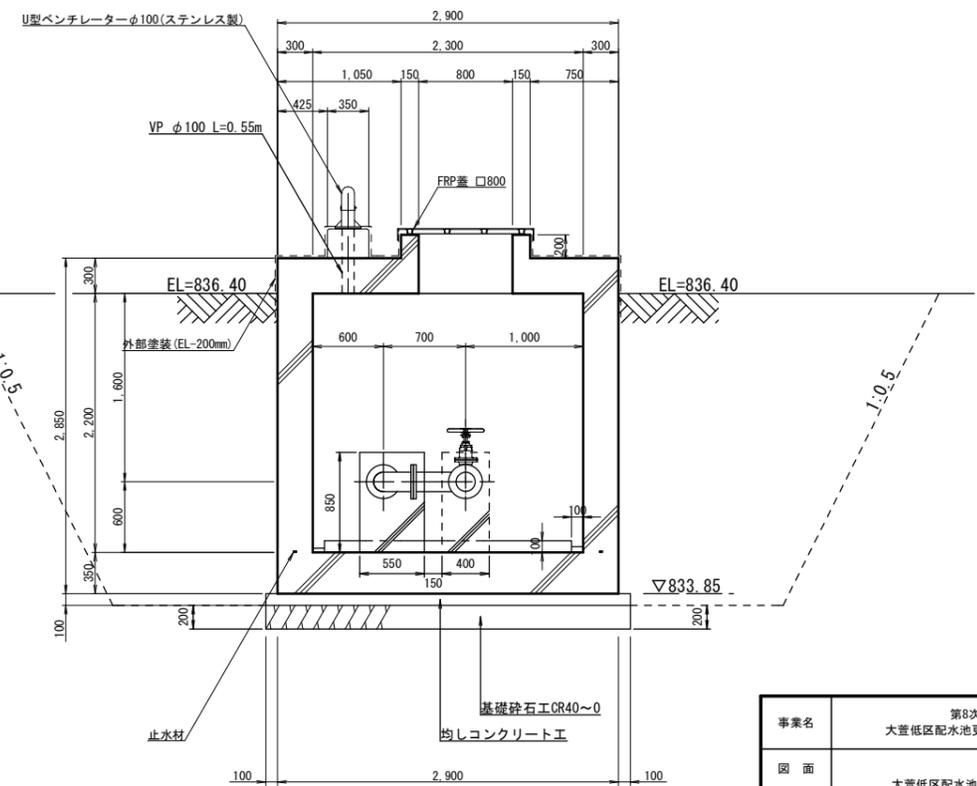
上部平面図



A-A 断面図



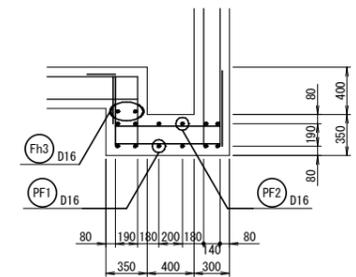
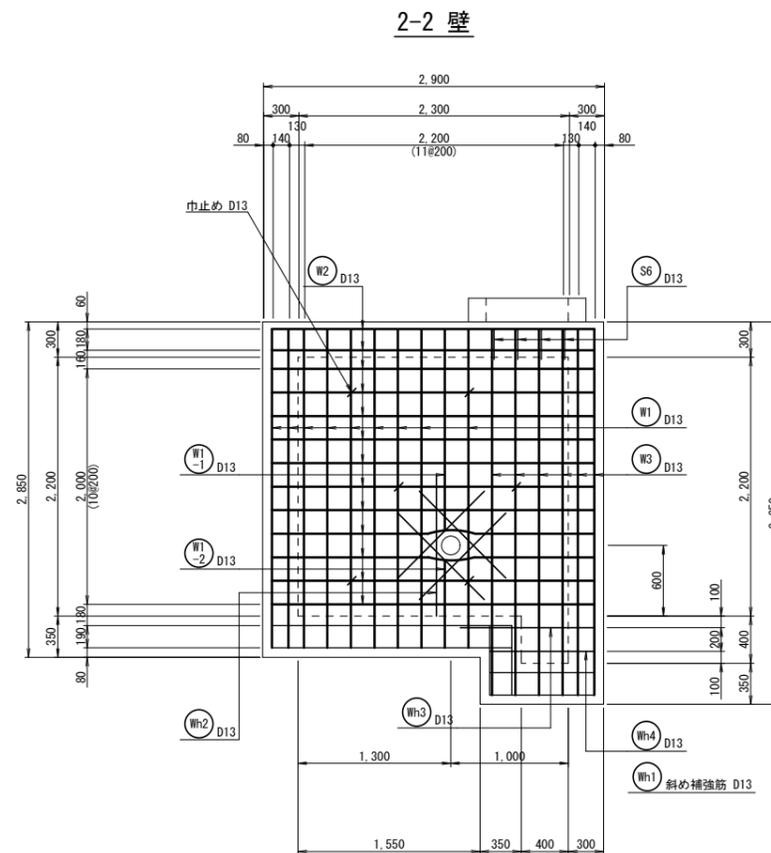
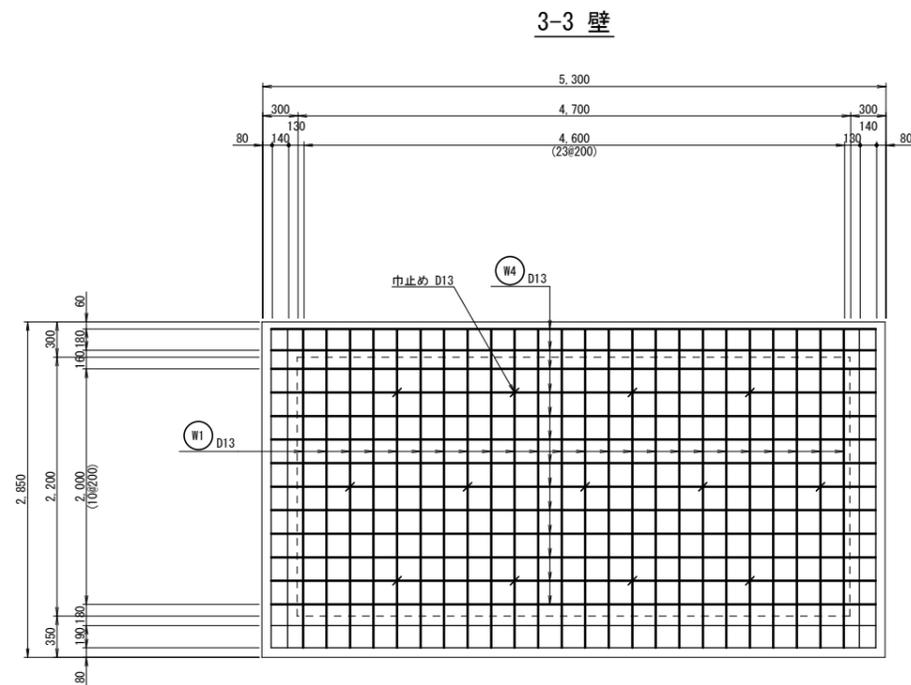
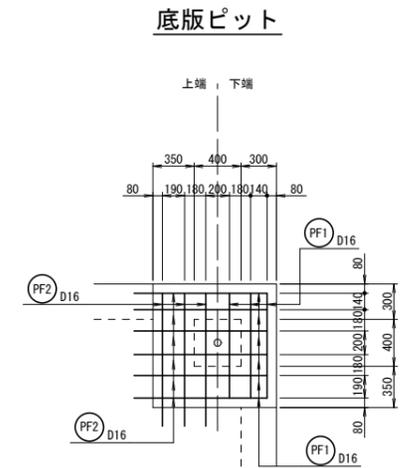
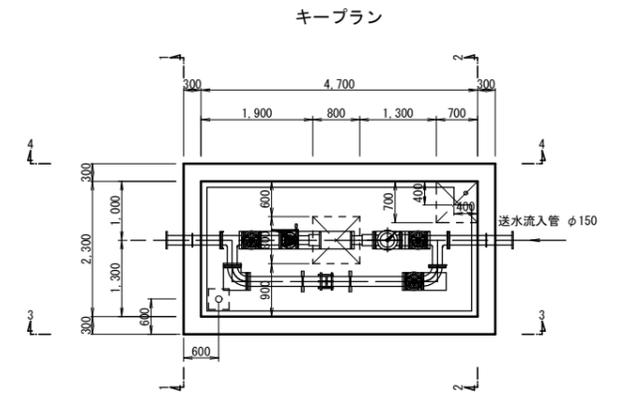
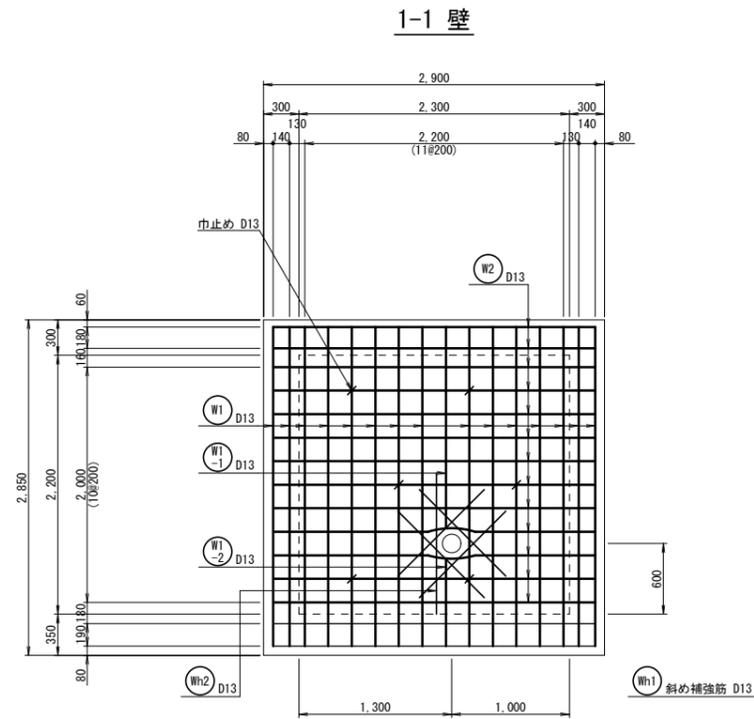
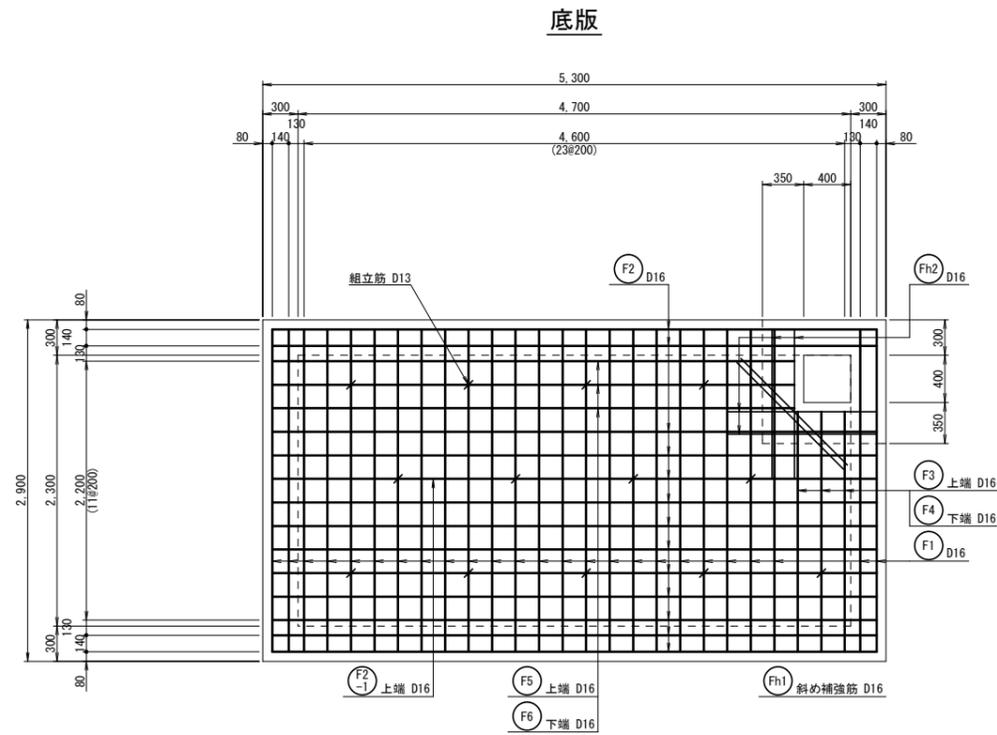
B-B 断面図



事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池水位調整弁室構造図		
縮尺	1:30 (A1)	図面番号	41
事業者	伊那市		75

※ 鉄筋は、SD345とする。
 ※ かぶり厚は、芯かぶりとする。
 ※ 開口部などは、最小かぶり50mmを確保するよう考慮し、ずらす、曲げ、切断などの配慮をすること。

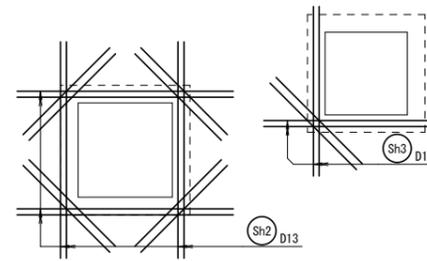
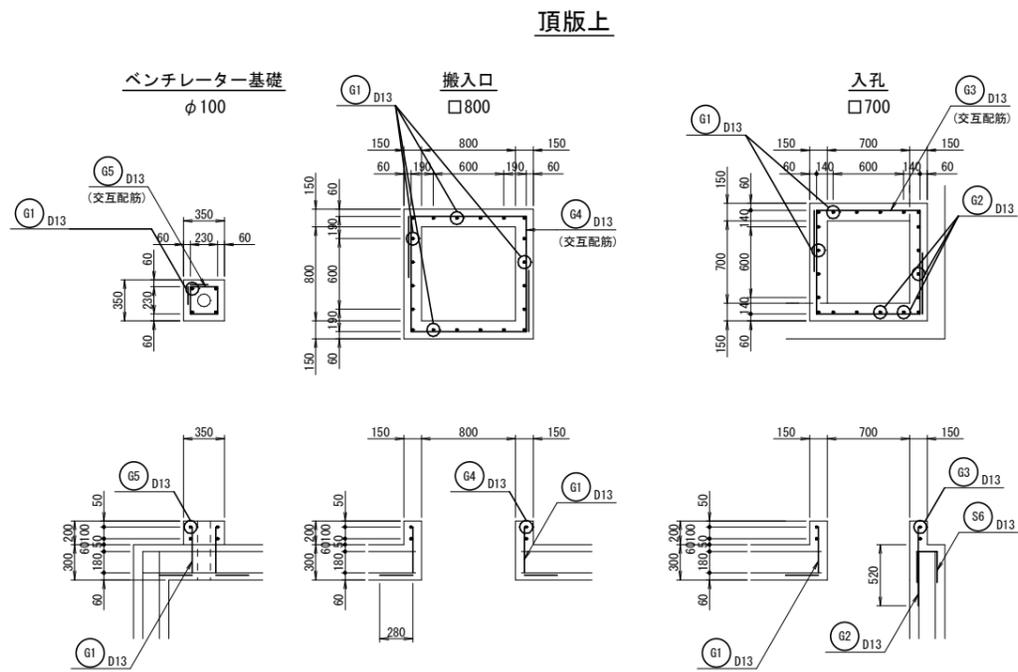
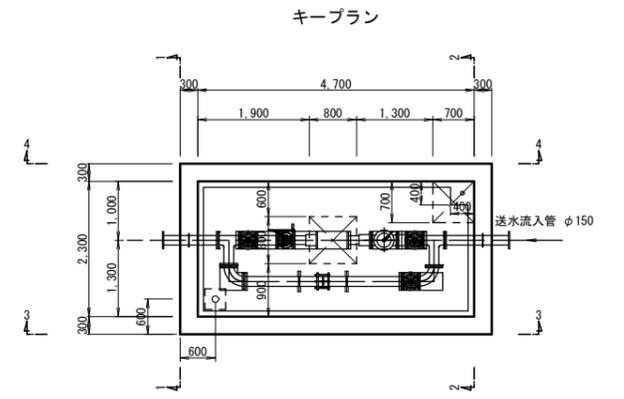
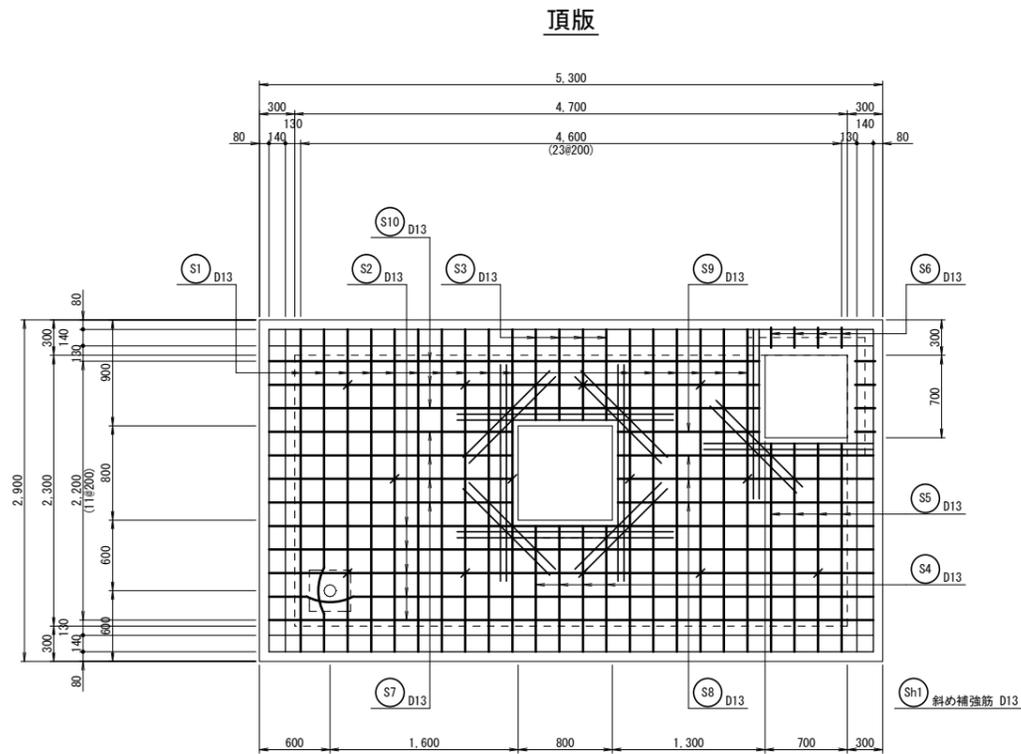
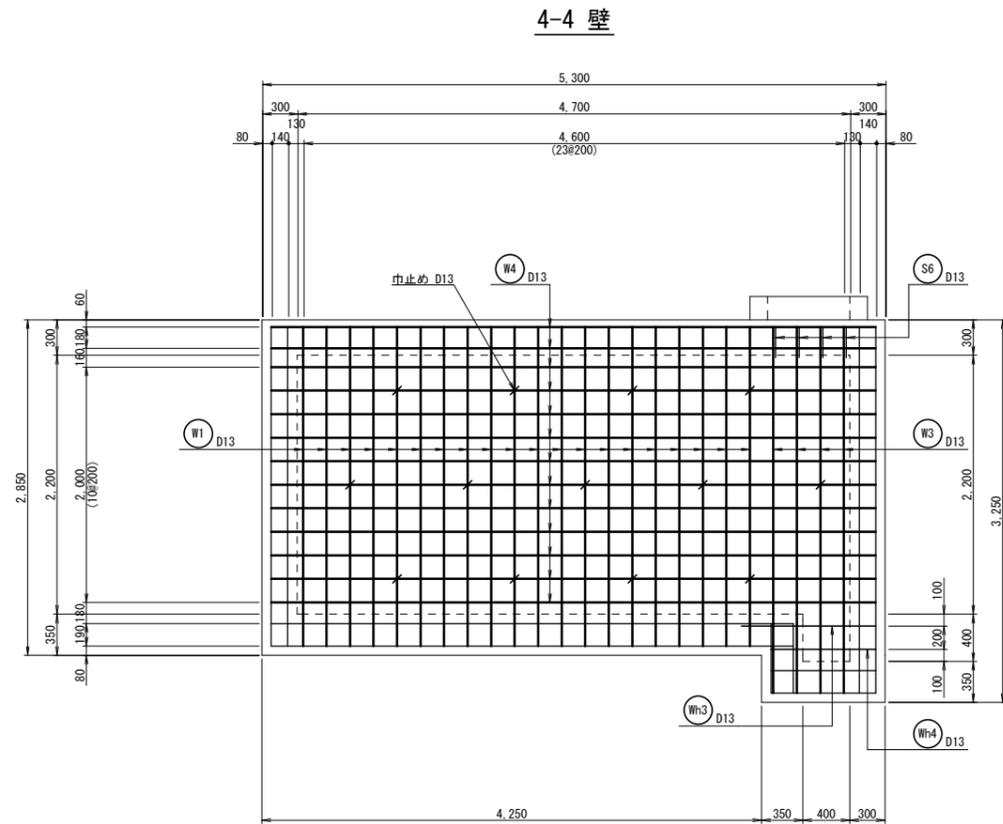
大萱低区水位調整弁室配筋図(1) S=1:30(A1)



事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区水位調整弁室配筋図(1)		
縮尺	1:30(A1)	図面番号	42
事業者	伊那市		75

※ 鉄筋は、SD345とする。
 ※ かぶり厚は、芯かぶりとする。
 ※ 開口部などは、最小かぶり50mmを確保するよう考慮し、曲げ、切断などの配慮をすること。

大萱低区水位調整弁室配筋図(2) S=1:30(A1)

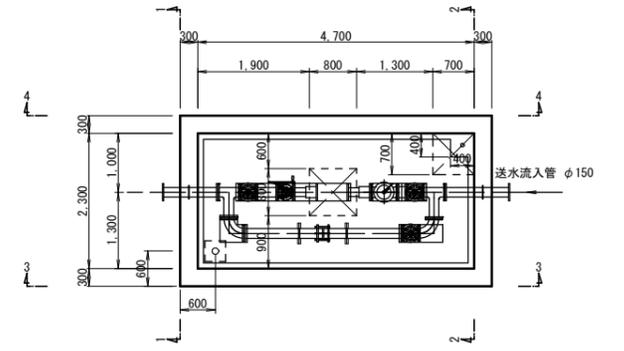


事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区水位調整弁室配筋図(2)		
縮尺	1:30(A1)	図面番号	43
事業者	伊那市		75

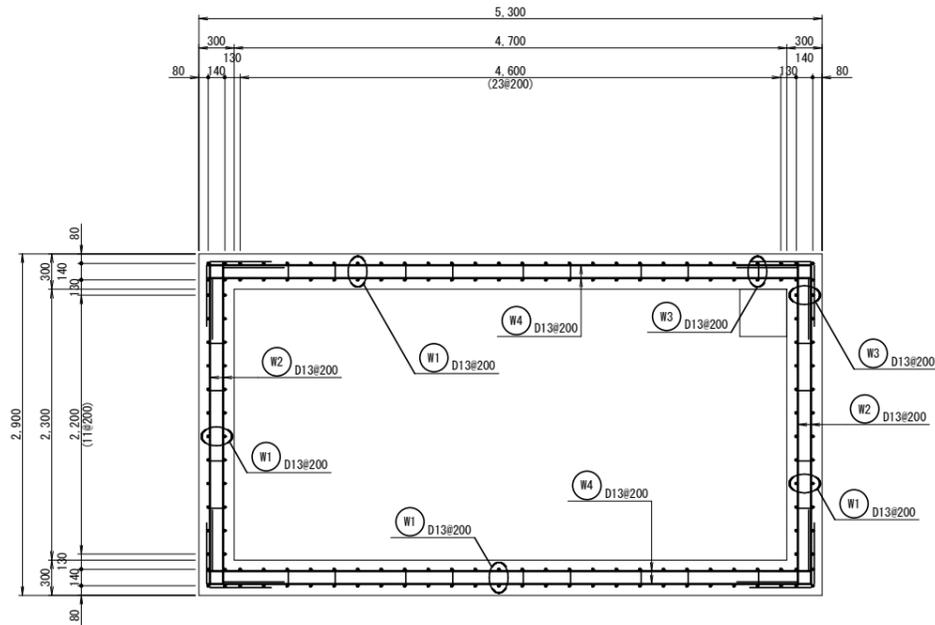
※ 鉄筋は、SD345とする。
 ※ かぶり厚は、芯かぶりとする。
 ※ 開口部などは、最小かぶり50mmを確保するよう考慮し、曲げ、切断などの配慮をすること。

大萱低区水位調整弁室配筋図(3) S=1:30(A1)

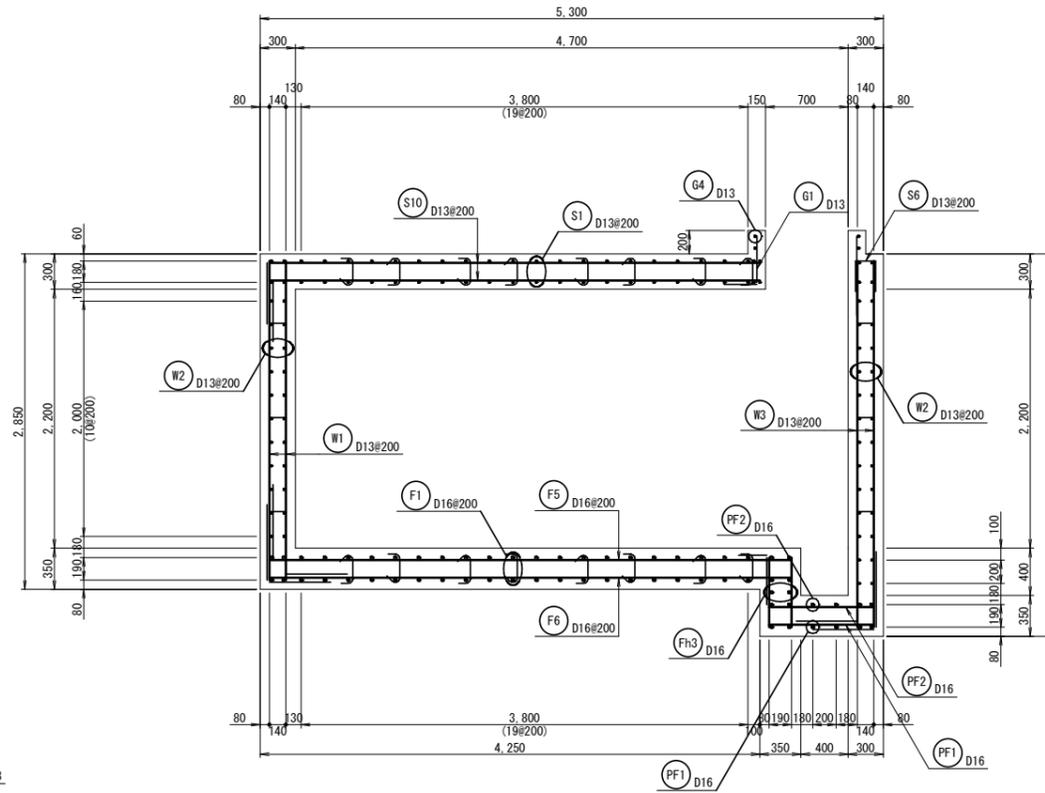
キープラン



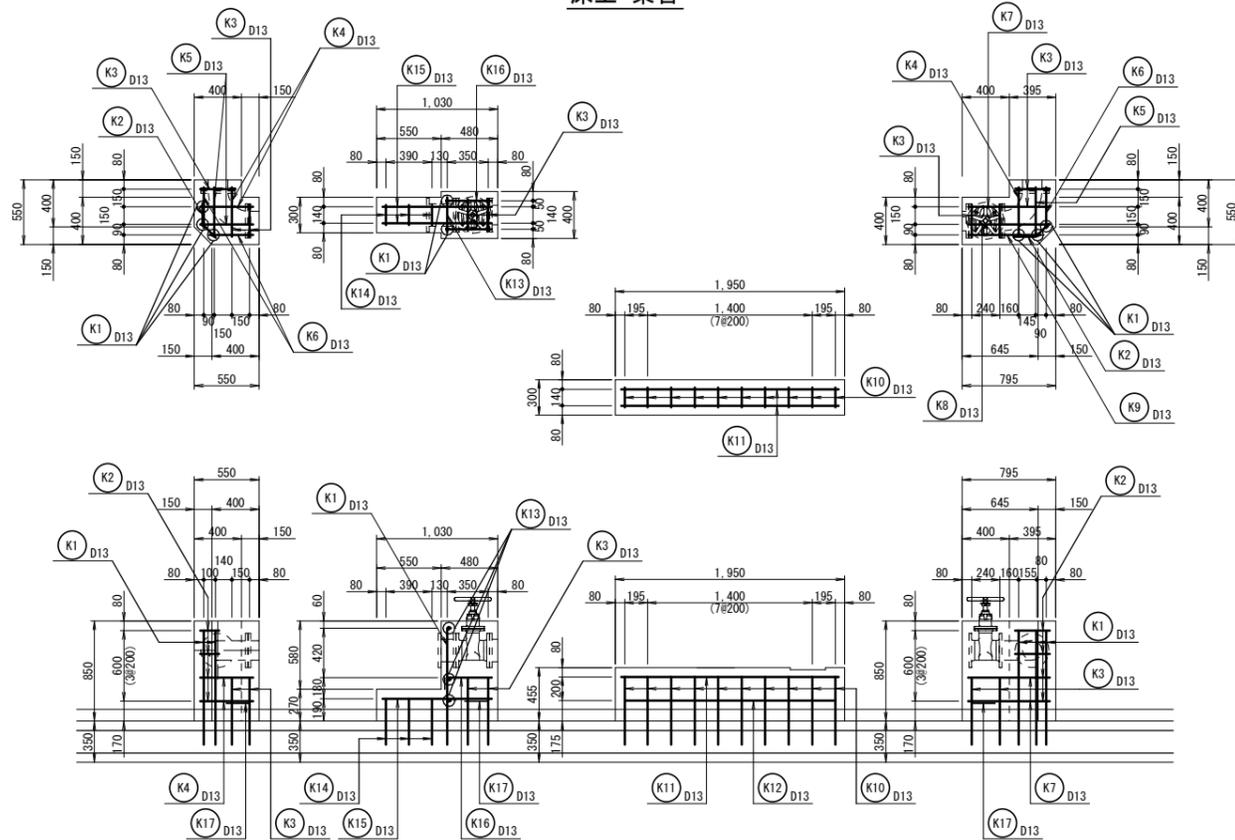
平断面



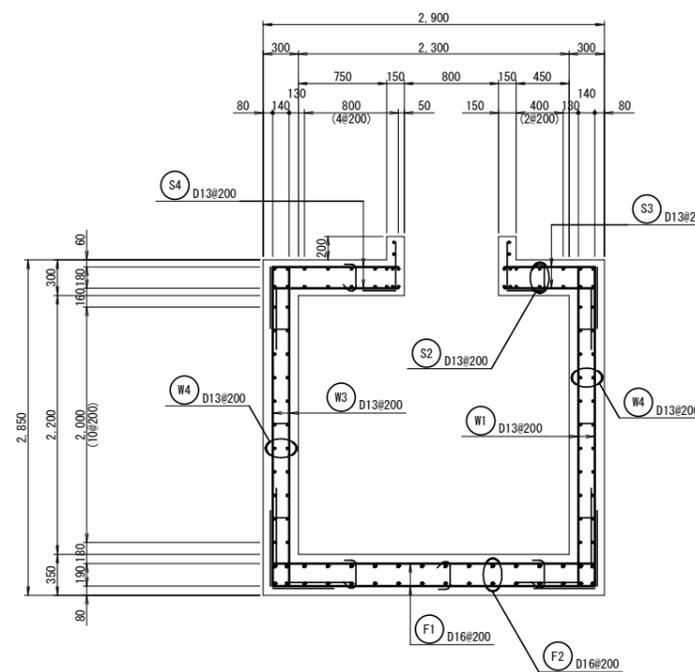
長辺方向断面



床上架台



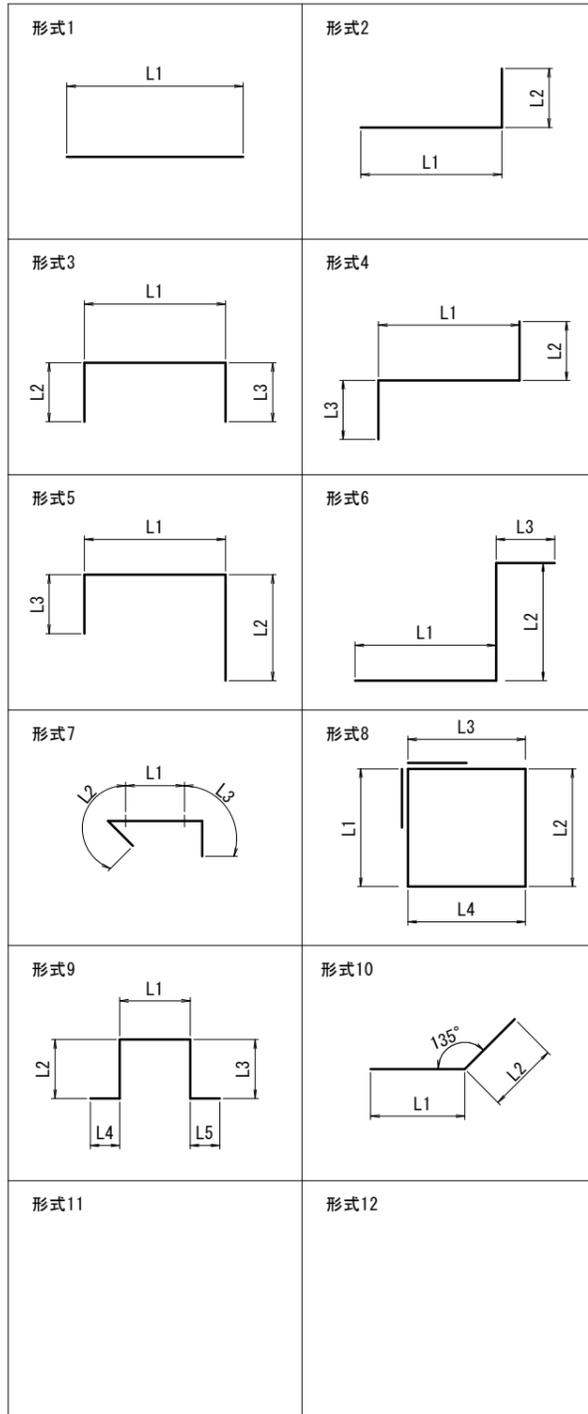
短辺方向断面



事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区水位調整弁室配筋図(3)		
縮尺	1:30(A1)	図面番号	44
事業者	伊那市		75

大萱低区水位調整弁室鉄筋加工重量表(1) S=Free

鉄筋加工形状図



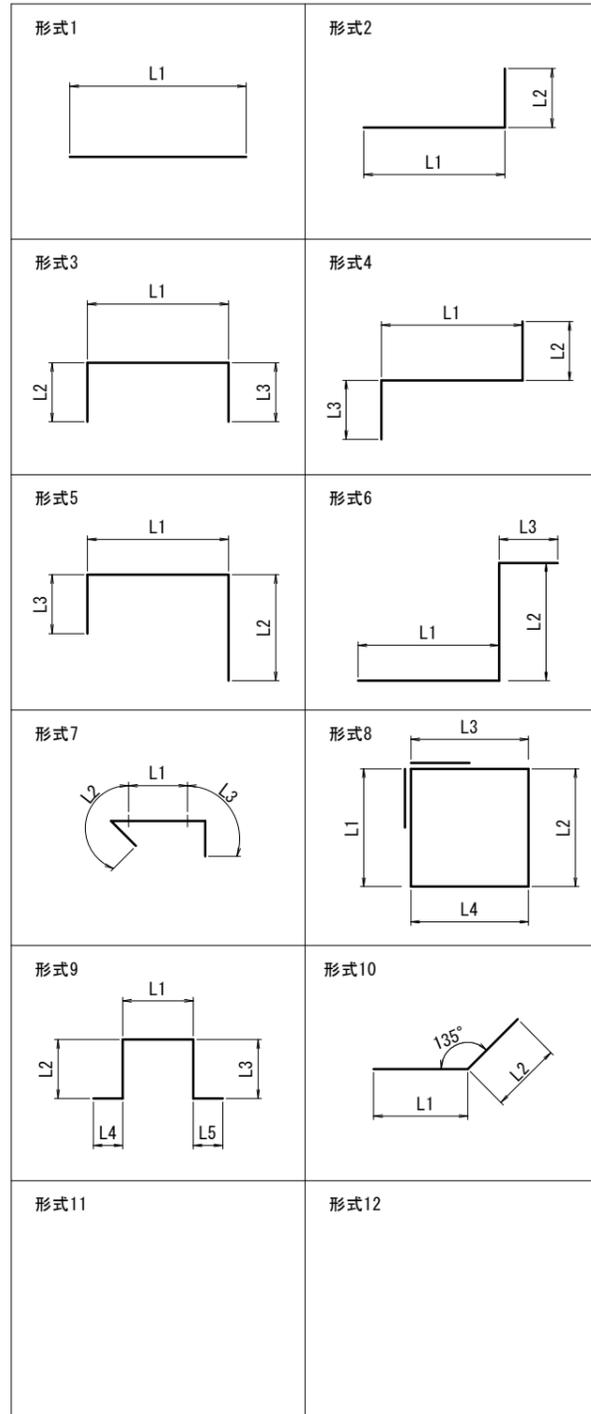
鉄筋数量表

名称	記号	形式	径 (mm)	L1 (mm)	L2 (mm)	L3 (mm)	L4 (mm)	L5 (mm)	継手ヶ所 (mm)	1本当り長さ (mm)	本数 (mm)	箇所	単重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 D13 (kg)	重量 D16 (kg)	重量 D19 (kg)	重量 D22 (kg)	重量 D25 (kg)	備考	
底板																					
	F1	3	D16	2,740	640	640				4,020	25	2	1.560	6.271		313.550					
上	F3	4	D16	2,040	640	590				3,270	3	1	1.560	5.101		15.303					
下	F4	2	D16	2,040	640					2,680	3	1	1.560	4.181		12.543					
	F2	3	D16	5,140	640	640				6,420	12	2	1.560	10.015		240.360					
下	F2	3	D16	5,140	640	640				6,420	1	1	1.560	10.015		10.015					
上	F2-1	3	D16	5,140	550	550				6,240	1	1	1.560	9.734		9.734					
上	F5	4	D16	4,440	640	590				5,670	3	1	1.560	8.845		26.535					
下	F6	2	D16	4,440	640					5,080	3	1	1.560	7.925		23.775					
補強筋																					
	Fh1	1	D16	1,280						1,280	2	2	1.560	1.997		7.988					
	Fh2	2	D16	1,260	420					1,680	4	2	1.560	2.621		20.968					
	Fh3	1	D16	890						890	2	2	1.560	1.388		5.552					
	組立筋	7	D13	150	170	170				490	13	1	0.995	0.488	6.344						
ビット																					
下	PF1	5	D16	890	640	590				2,120	6	2	1.560	3.307		39.684					
上	PF2	6	D16	890	400	240				1,530	6	2	1.560	2.387		28.644					
壁																					
(1-1)																					
	W1	2	D13	2,710	520					3,230	15	2	0.995	3.214	96.420						
	W1-1	1	D13	1,710						1,710	1	2	0.995	1.701	3.402						
	W1-2	2	D13	740	520					1,260	1	2	0.995	1.254	2.508						
	W2	3	D13	2,740	520	520				3,780	13	2	0.995	3.761	97.786						
補強筋																					
	Wh1	1	D13	1,040						1,040	4	2	0.995	1.035	8.280						
	Wh2	1	D13	1,200						1,200	1	2	0.995	1.194	2.388						
	巾止め	3	D13	140	100	100				340	6	1	0.995	0.338	2.028						
(2-2)																					
	W3	2	D13	3,110	520					3,630	6	2	0.995	3.612	43.344						
	W1	2	D13	2,710	520					3,230	9	2	0.995	3.214	57.852						
	W1-1	1	D13	1,710						1,710	1	2	0.995	1.701	3.402						
	W1-2	2	D13	740	520					1,260	1	2	0.995	1.254	2.508						
	W2	3	D13	2,740	520	520				3,780	13	2	0.995	3.761	97.786						
補強筋																					
	Wh1	1	D13	1,040						1,040	4	2	0.995	1.035	8.280						
	Wh2	1	D13	1,200						1,200	1	2	0.995	1.194	2.388						
	Wh3	2	D13	1,140	300					1,440	1	2	0.995	1.433	2.866						
	Wh4	3	D13	890	300	300				1,490	1	2	0.995	1.483	2.966						
	巾止め	3	D13	140	100	100				340	6	1	0.995	0.338	2.028						
(3-3)																					
	W4	3	D13	5,140	520	520				6,180	13	2	0.995	6.149	159.874						
	W1	2	D13	2,710	520					3,230	24	2	0.995	3.214	154.272						
	巾止め	3	D13	140	100	100				340	13	1	0.995	0.338	4.394						
(4-4)																					
	W4	3	D13	5,140	520	520				6,180	13	2	0.995	6.149	159.874						
	W3	2	D13	3,110	520					3,630	4	2	0.995	3.612	28.896						
	W1	2	D13	2,710	520					3,230	20	2	0.995	3.214	128.560						
補強筋																					
	Wh3	2	D13	1,140	300					1,440	1	2	0.995	1.433	2.866						
	Wh4	3	D13	890	300	300				1,490	1	2	0.995	1.483	2.966						
	巾止め	3	D13	140	100	100				340	13	1	0.995	0.338	4.394						

事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区水位調整弁室鉄筋加工重量表(1)		
縮尺	Free	図面番号	45
事業者	伊那市		75

大萱低区水位調整弁室鉄筋加工重量表(2) S=Free

鉄筋加工形状図

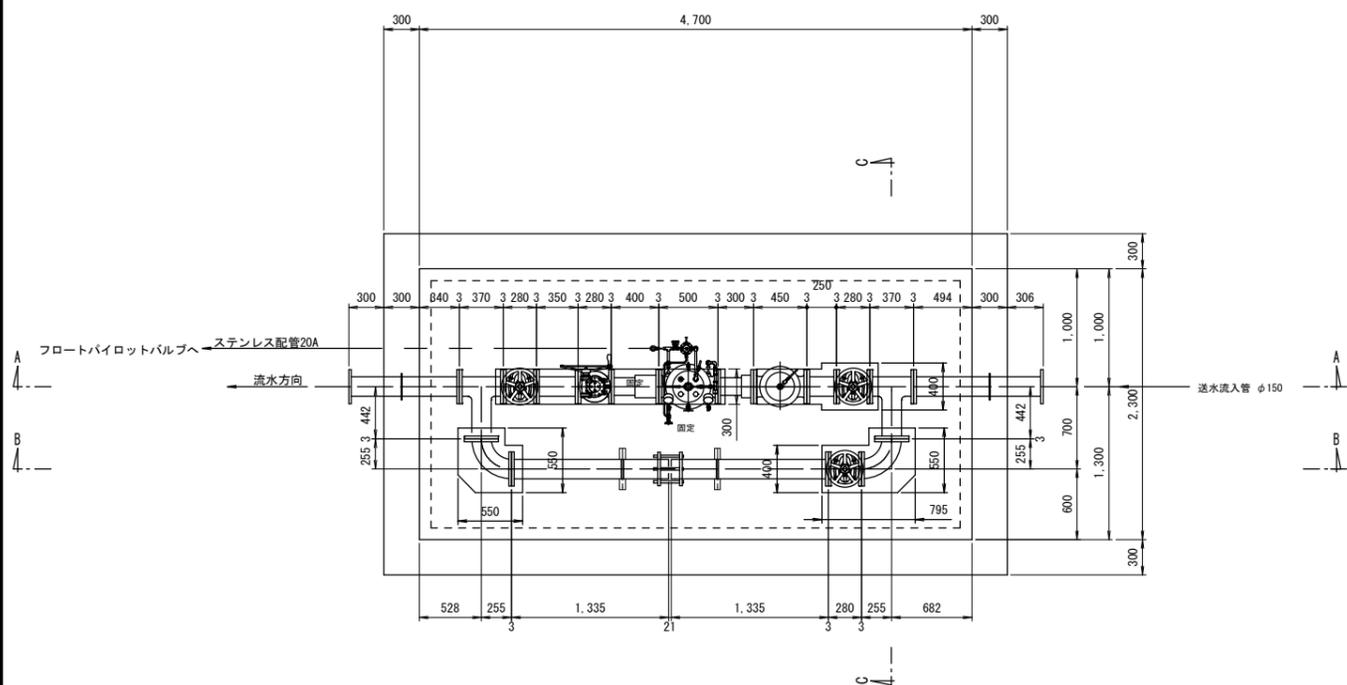


鉄筋数量表

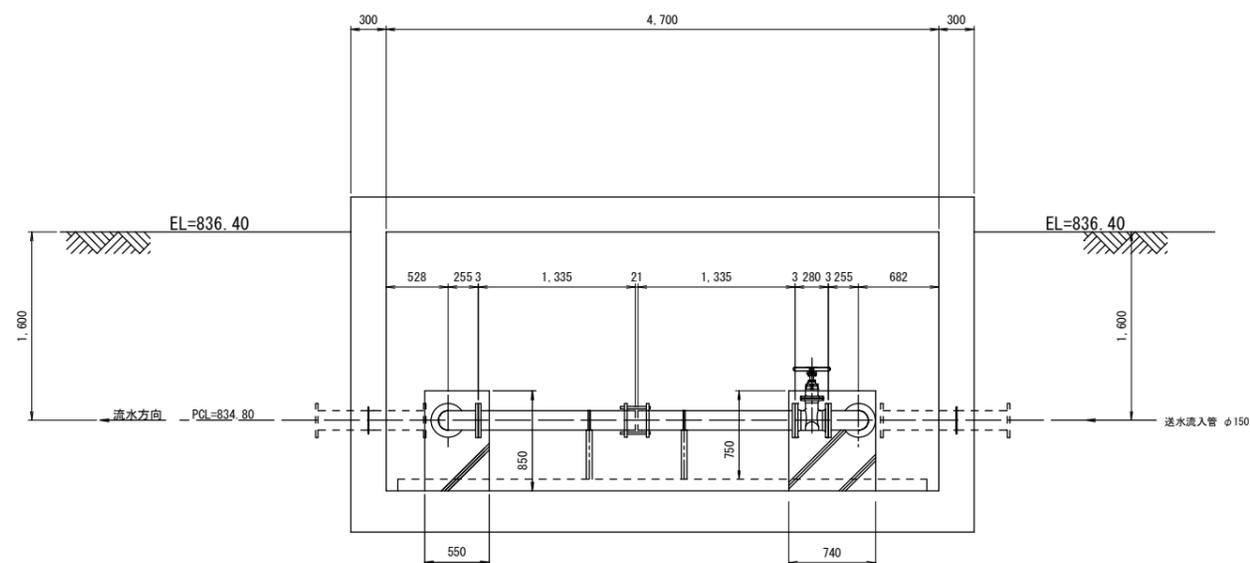
名称	記号	形式	径 (mm)	L1 (mm)	L2 (mm)	L3 (mm)	L4 (mm)	L5 (mm)	継手ヶ所 (mm)	1本当り長さ (mm)	本数 (mm)	箇所	単重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 D13 (kg)	重量 D16 (kg)	重量 D19 (kg)	重量 D22 (kg)	重量 D25 (kg)	備考	
頂版																					
	S1	3	D13	2,740	520	520				3,780	16	2	0.995	3,761	120.352						
	S3	2	D13	770	520					1,290	4	2	0.995	1,284	10.272						
	S4	2	D13	1,070	520					1,590	4	2	0.995	1,582	12.656						
	S5	2	D13	1,770	520					2,290	4	2	0.995	2,279	18.232						
	S6	3	D13	170	260	260				690	8	1	0.995	0.687	5.496						
	S2	3	D13	5,140	520	520				6,180	5	2	0.995	6,149	61.490						
	S7	2	D13	2,070	520					2,590	4	2	0.995	2,577	20.616						
	S8	2	D13	2,170	520					2,690	3	2	0.995	2,677	16.062						
	S9	1	D13	1,200						1,200	1	2	0.995	1,194	2.388						
	S10	2	D13	4,170	520					4,690	3	2	0.995	4,667	28.002						
	補強筋																				
	Sh1	1	D13	1,040						1,040	10	2	0.995	1,035	20.700						
	Sh2	1	D13	1,840						1,840	8	2	0.995	1,831	29.296						
	Sh3	2	D13	1,440	300					1,740	4	2	0.995	1,731	13.848						
	組立筋	7	D13	150	170	170				490	13	1	0.995	0.488	6.344						
頂版	□700																				
	G1	2	D13	390	280					670	9	1	0.995	0.667	6.003						
	G2	1	D13	670						670	11	1	0.995	0.667	7.337						
	G3	5	D13	880	880	520				2,280	2	2	0.995	2,269	9.076						
	□800																				
	G1	2	D13	390	280					670	20	1	0.995	0.667	13.340						
	G4	5	D13	980	980	520				2,480	2	2	0.995	2,468	9.872						
	ベンチレーター基礎	φ100																			
	G1	2	D13	390	280					670	4	1	0.995	0.667	2.668						
	G5	8	D13	230	230	230	230		2	150	1,220	2	1	0.995	1,214	2.428					
床	架台																				
	K1	2	D13	970	200					1,170	8	1	0.995	1.164	9.312						
	K2	10	D13	190	140					330	8	2	0.995	0.328	5.248						
	K3	9	D13	270	570	570	200	200		2,010	9	1	0.995	2,000	18.000						
	K4	1	D13	420						420	3	2	0.995	0.418	2.508						
	K5	4	D13	570	420	200				1,190	3	1	0.995	1.184	3.552						
	K6	1	D13	370						370	3	2	0.995	0.368	2.208						
	K7	1	D13	680						680	1	2	0.995	0.677	1.354						
	K8	4	D13	570	680	200				1,450	3	1	0.995	1.443	4.329						
	K9	1	D13	620						620	1	2	0.995	0.617	1.234						
	K17	3	D13	270	200	200				670	5	1	0.995	0.667	3.335						
	K10	9	D13	170	580	580	200	200		1,930	10	1	0.995	1,920	19.200						
	K11	1	D13	1,850						1,850	2	1	0.995	1,841	3.682						
	K12	8	D13	140	140	1,790	1,790		2	100	4,060	1	1	0.995	4.040	4.040					
	K13	1	D13	300						300	3	1	0.995	0.299	0.897						
	K14	9	D13	170	390	390	200	200		1,550	3	1	0.995	1.542	4.626						
	K15	1	D13	930						930	2	1	0.995	0.925	1.850						
	K16	1	D13	380						380	2	2	0.995	0.378	1.512						
	K17	3	D13	240	200	200				640	5	1	0.995	0.637	3.185						
計															1,595.222	754.651					
合計														重量合計 (kg)	D13	D16	D19	D22	D25		
														2,349.873	1,595.222	754.651					

大萱低区配水池水位調整弁室内配管図(1) S=1:30(A1)

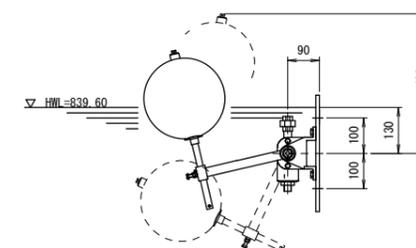
平面図



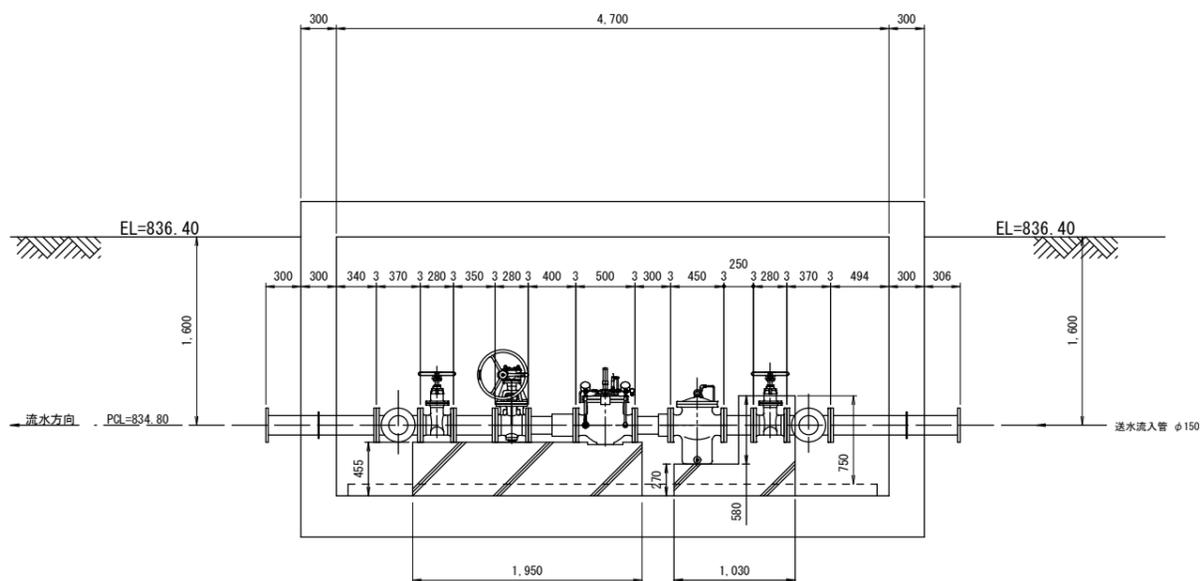
B～B断面図



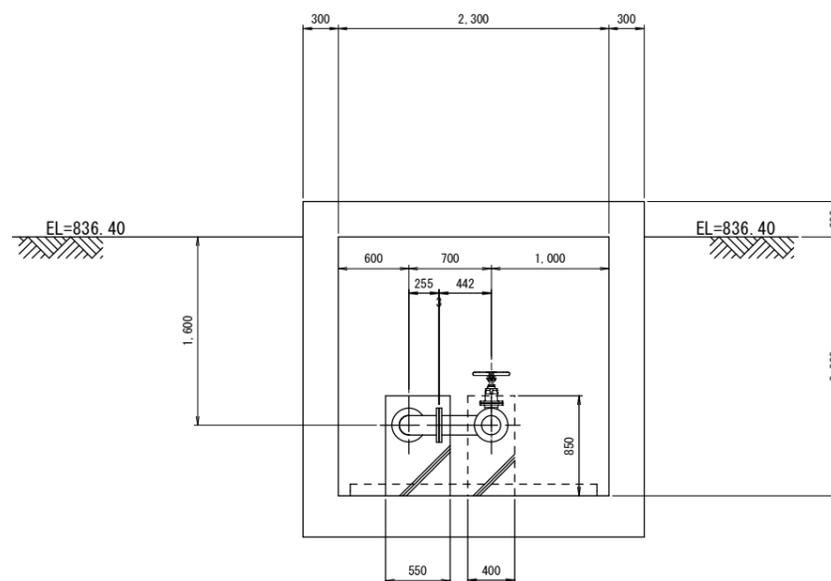
フロートパイロットバルブ設置図 S=1:10



A～A断面図



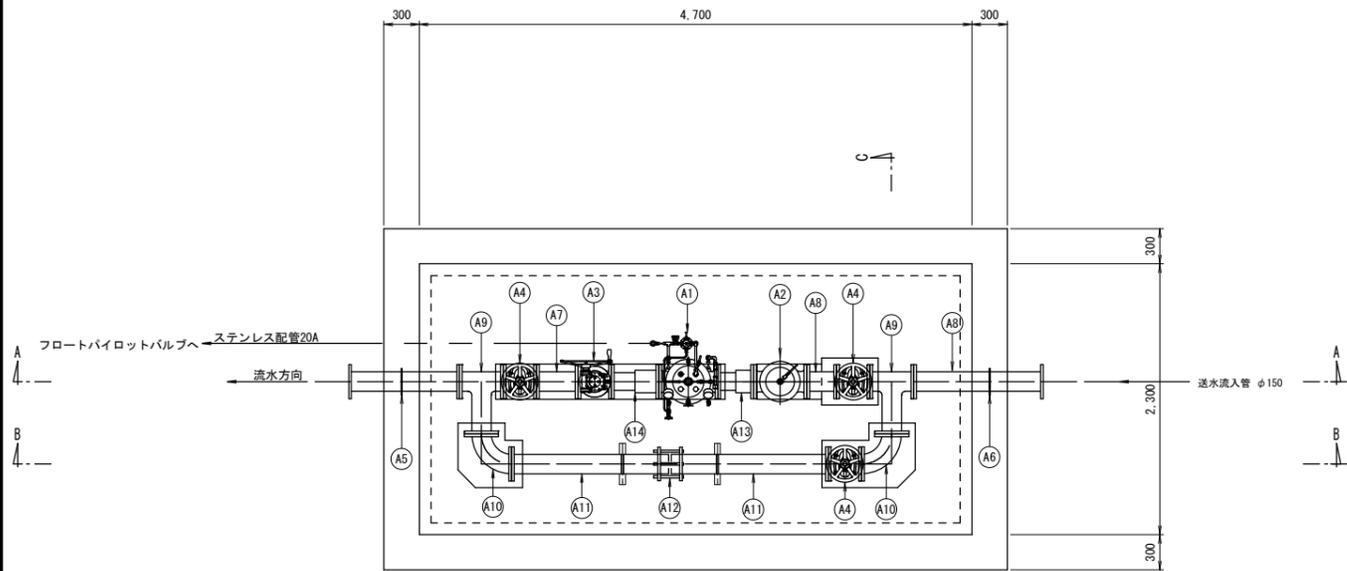
C～C断面図



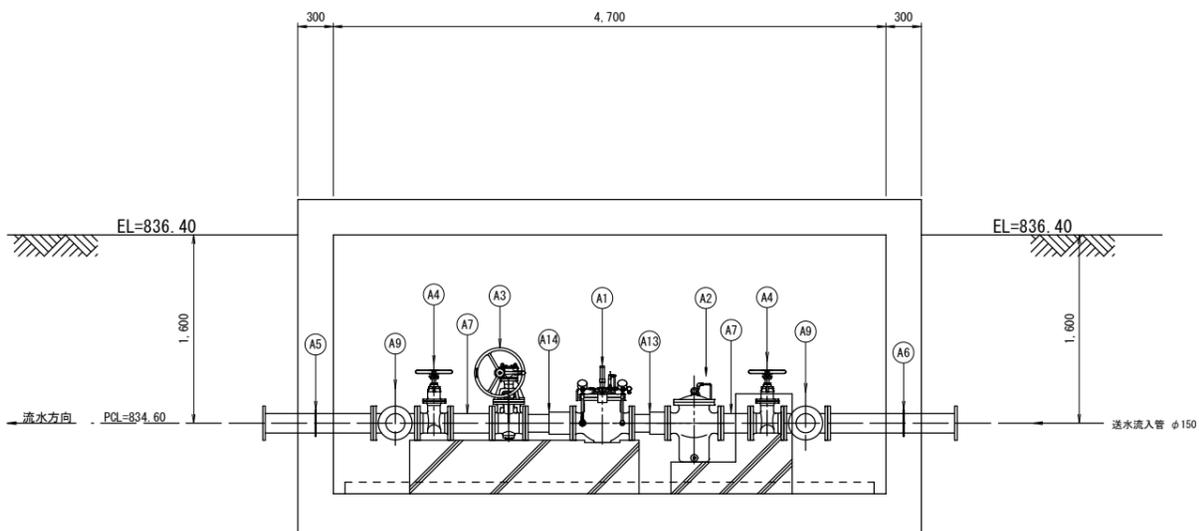
事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池水位調整弁室内配管図(1)		
縮尺	1:30(A1)	図面番号	47
事業者	伊那市		75

大萱低区配水池水位調整弁室内配管図(2) S=1:30(A1)

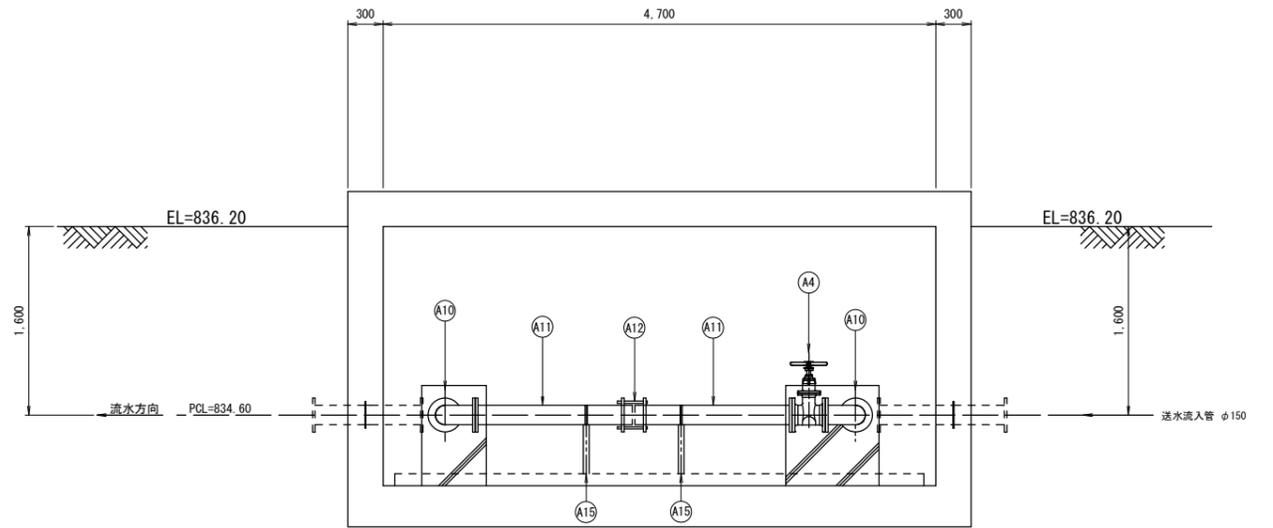
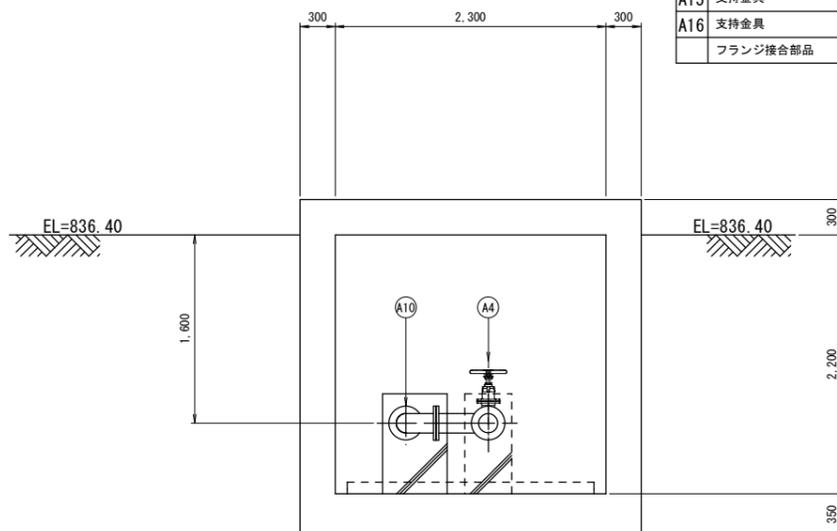
平面図



A ~ A 断面図



C ~ C 断面図



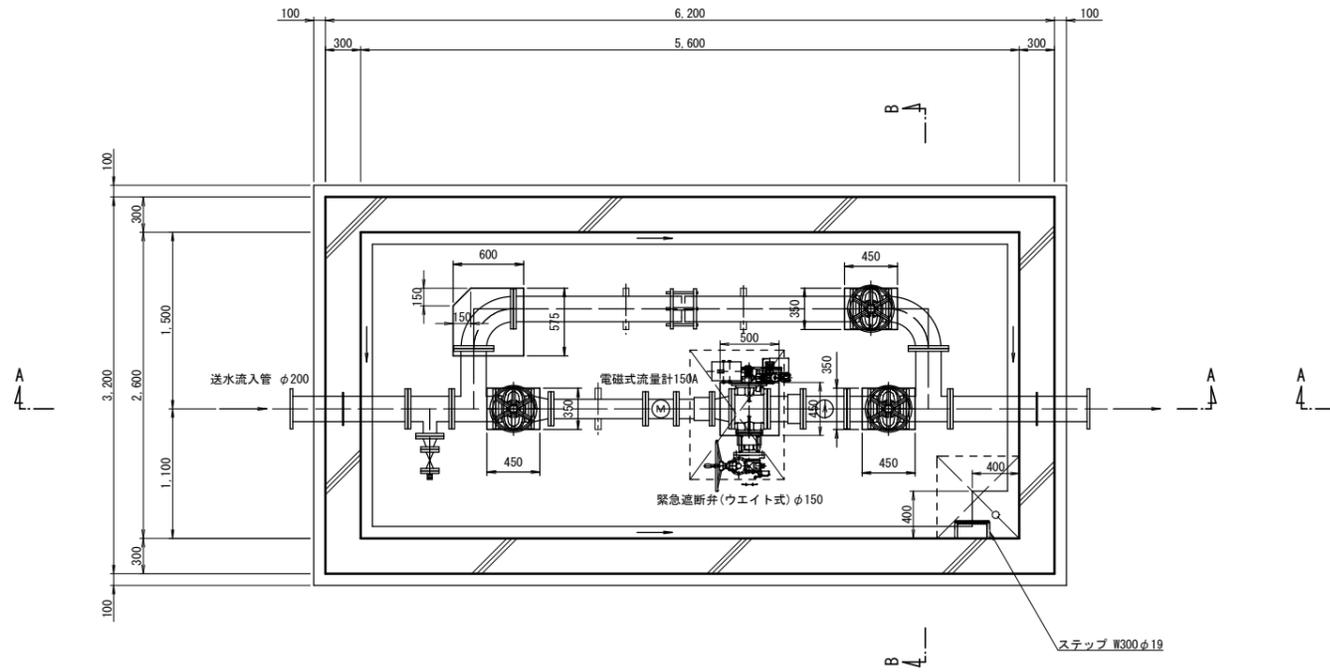
大萱低区配水池水位調整弁配管材料表

番号	名称	口径	形状・寸法	数量	備考
A1	減圧弁機能付水位調整弁	φ150	L=500 RF×RF 7.5KF フロートパイロットバルブ付	1基	ステンレス小配管φ20
A2	ストレーナー	φ150	L=450 空気抜弁付 RF×RF 7.5KF	1基	
A3	流量調整弁	φ150	L=280 手動式バタフライ弁 RF×RF 7.5KF	1基	
A4	ソフトシール仕切弁	φ150	L=280 RF×RF 7.5KF	3基	
A5	NC 2F短管	150A	L=940 RF×GF(埋設側) 7.5KF スティフナー付	1個	
A6	NC 2F短管	150A	L=1,100 RF×GF(埋設側) 7.5KF スティフナー付	1個	
A7	NC 2F短管	150A	L=350 RF×RF 7.5KF	1個	
A8	NC 2F短管	150A	L=250 RF×RF 7.5KF	1個	
A9	NC 3T字管	150A×150A	L=370×442 RF×RF×RF 7.5KF	2個	
A10	NC 2F曲管	150A×90°	L=255×255 RF×RF 7.5KF	2個	
A11	NC 1F短管	150A	L=1,355 RF×RF 7.5KF	2個	
A12	NC スリーブジョイント	150A	離脱防止金具付	1個	
A13	フランジアダプター	150A	L=300 RF×RF 7.5KF 伸縮・偏心機能付き	1個	タイロット付
A14	フランジアダプター	150A	L=400 RF×RF 7.5KF 伸縮・偏心機能付き	1個	タイロット付
A15	支持金具	150A	SUS304	2組	
A16	支持金具	150A	SS 貫通部支持	2組	
	フランジ接合部品	φ150	SUS 7.5KF 全面パッキン	16組	

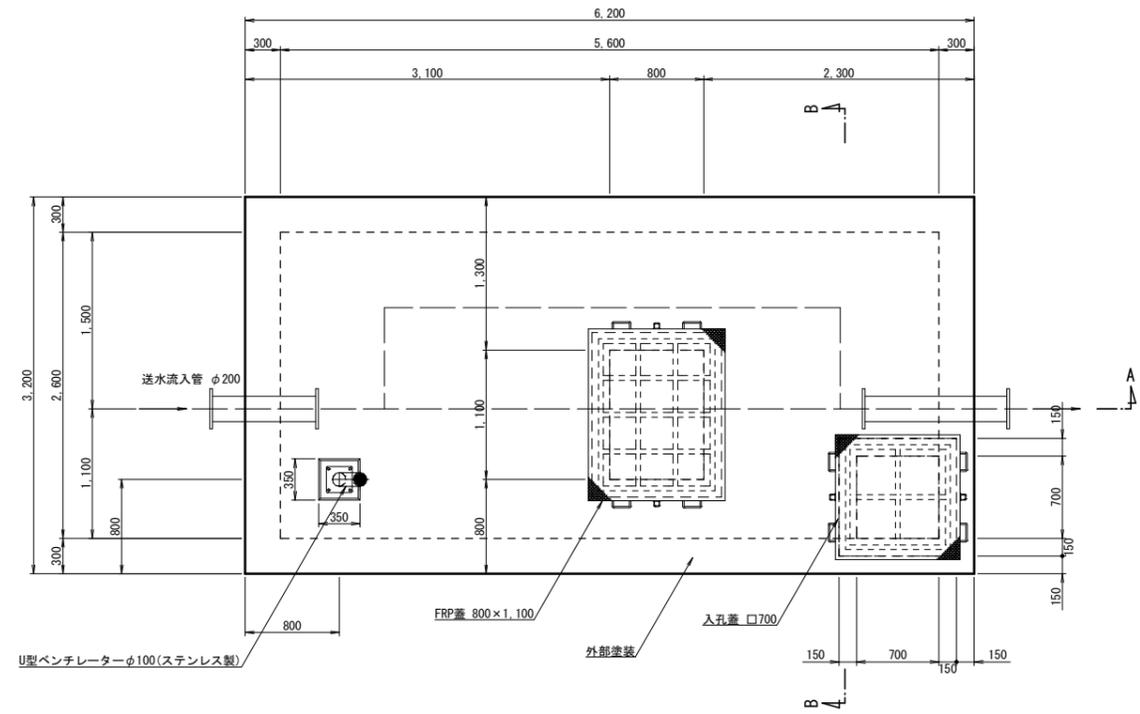
事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池水位調整弁室内配管図(2)		
縮尺	1:30(A1)	図面番号	48
事業者	伊那市		75

大萱低区配水池緊急遮断弁及び配水流量計室構造図 S=1:30 (A1)

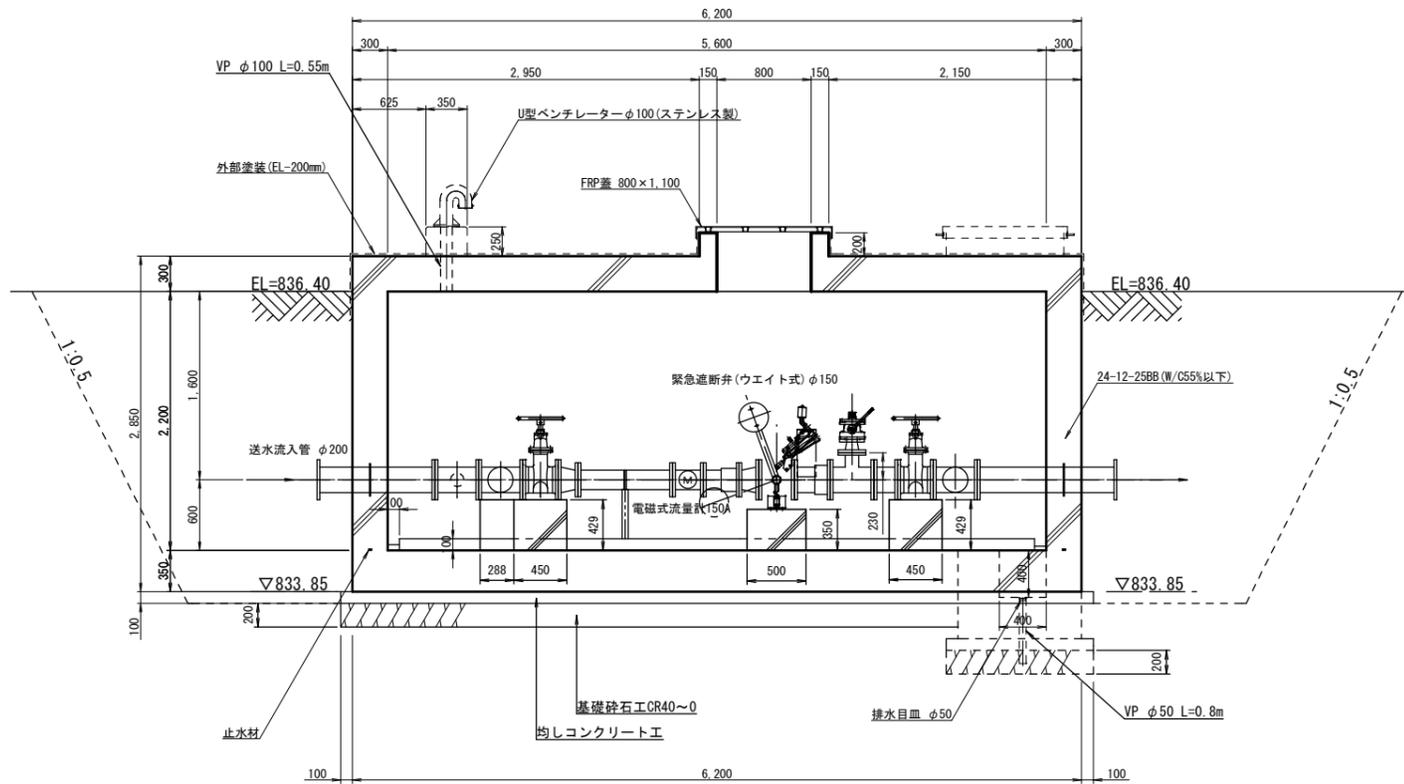
平面図



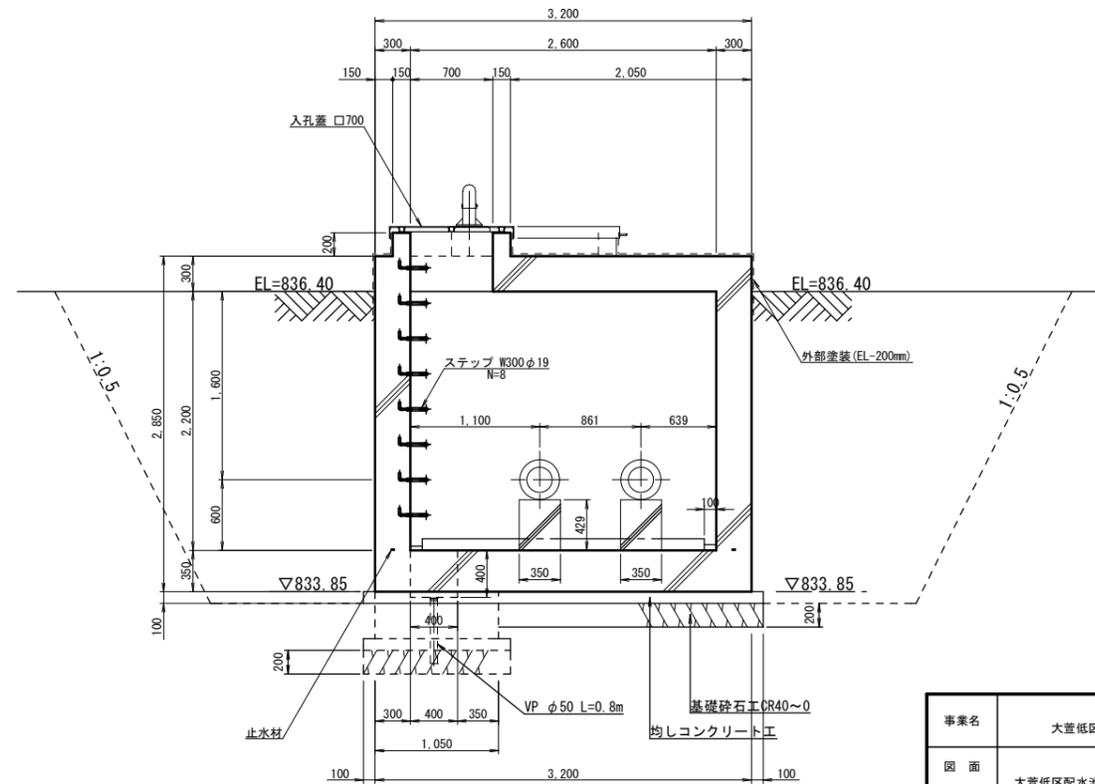
上部平面図



A-A 断面図



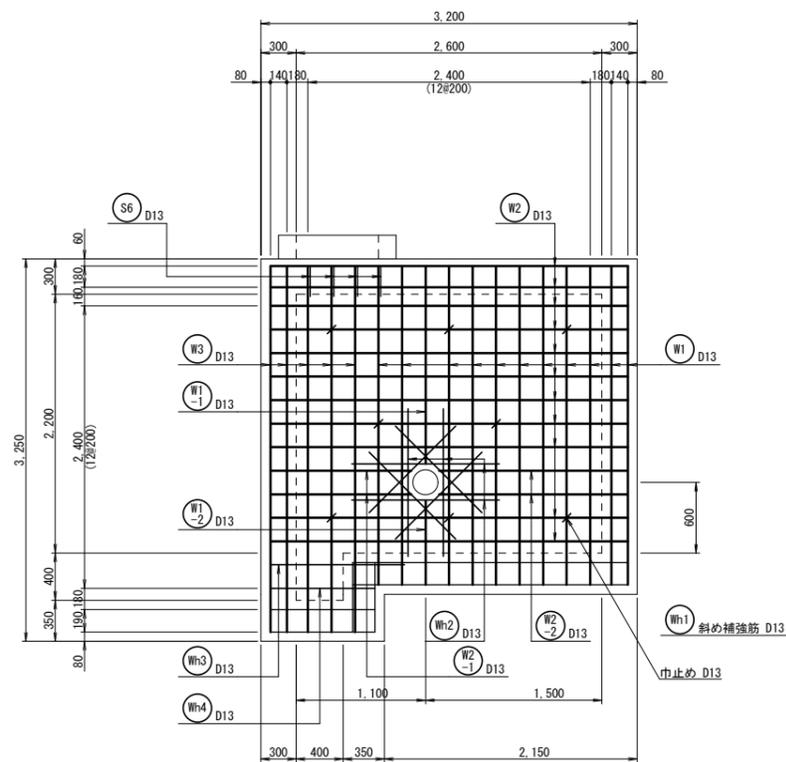
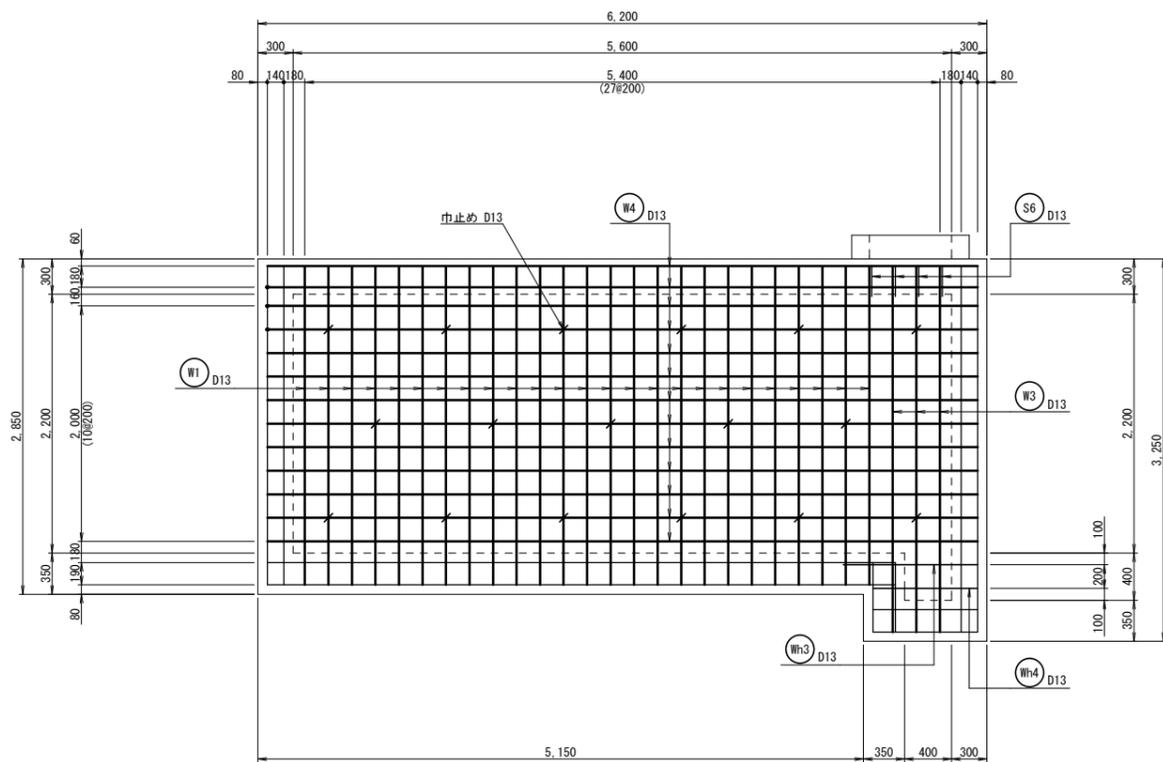
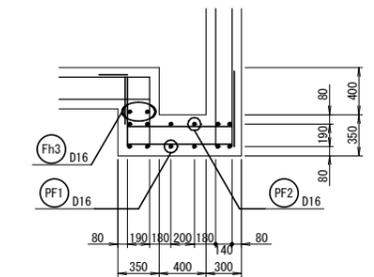
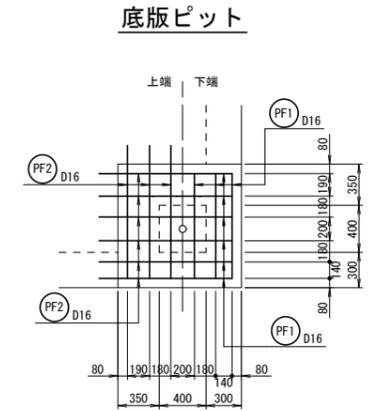
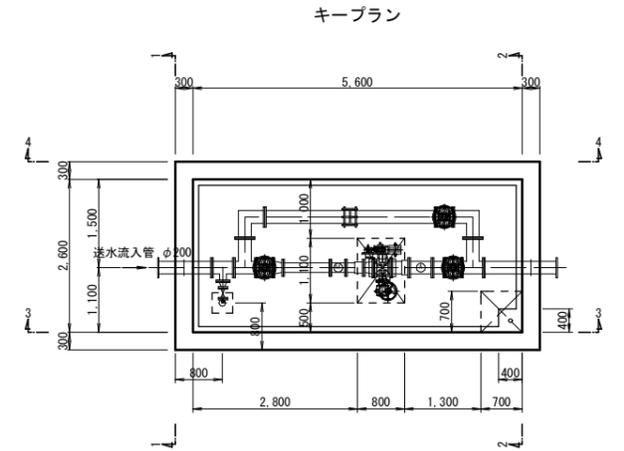
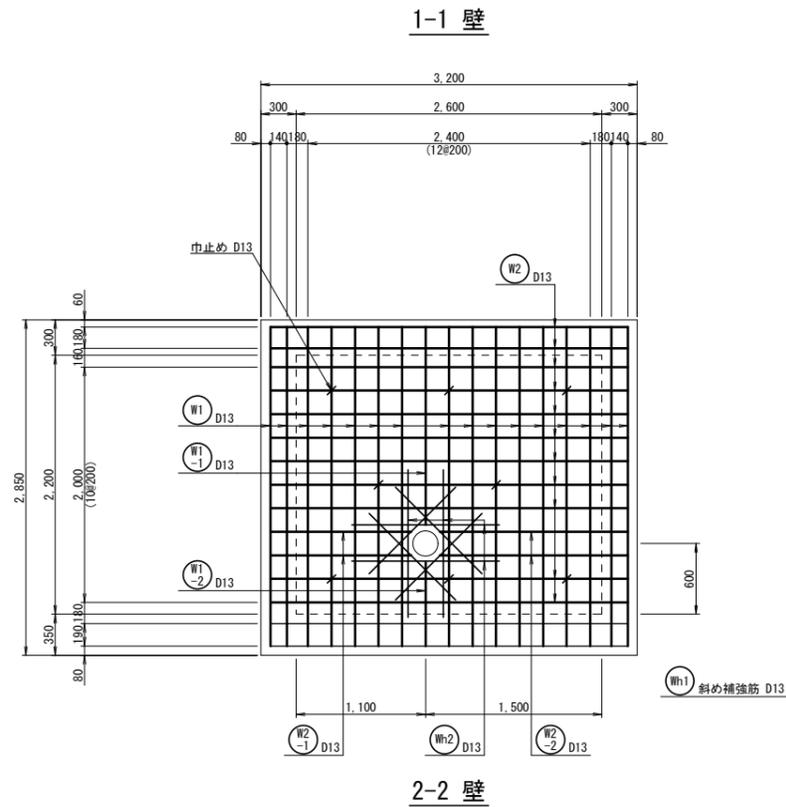
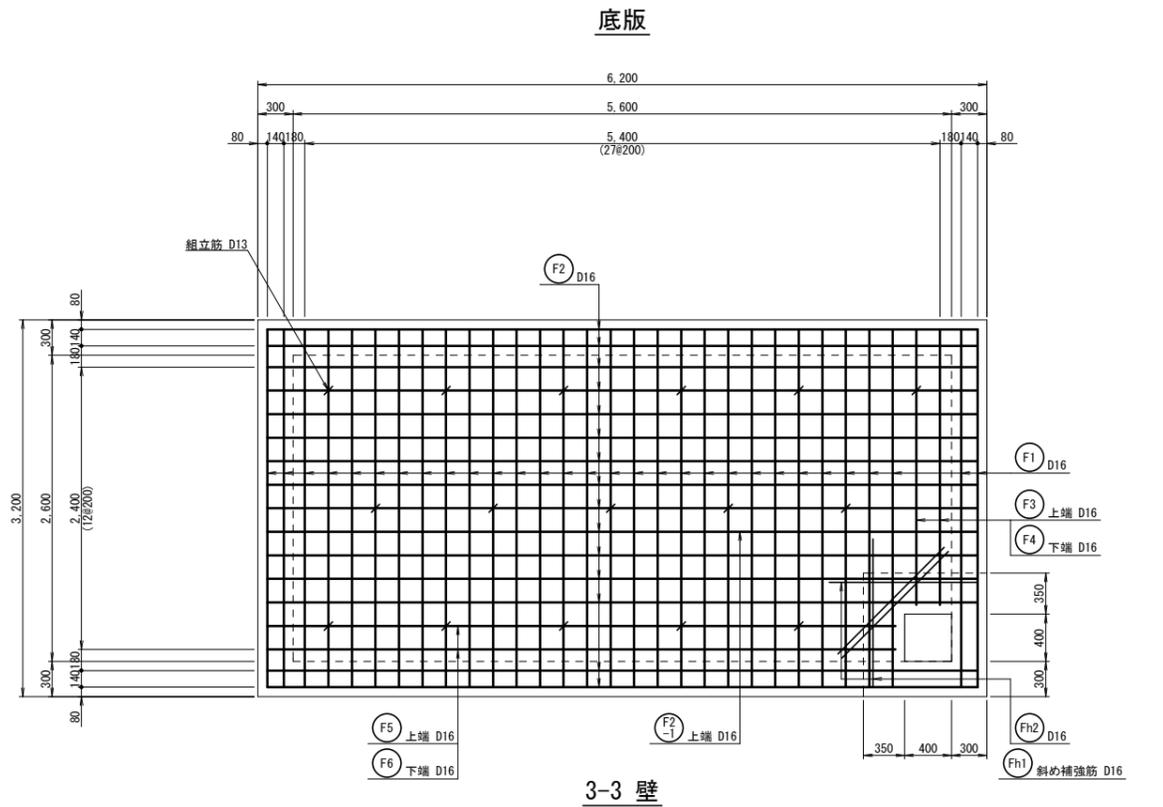
B-B 断面図



事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池緊急遮断弁及び配水流量計室構造図		
縮尺	1:30 (A1)	図面番号	49
事業者	伊那市		75

※ 鉄筋は、SD345とする。
 ※ かぶり厚は、芯かぶりとする。
 ※ 開口部などは、最小かぶり50mmを確保するよう考慮し、曲げ、切断などの配慮をすること。

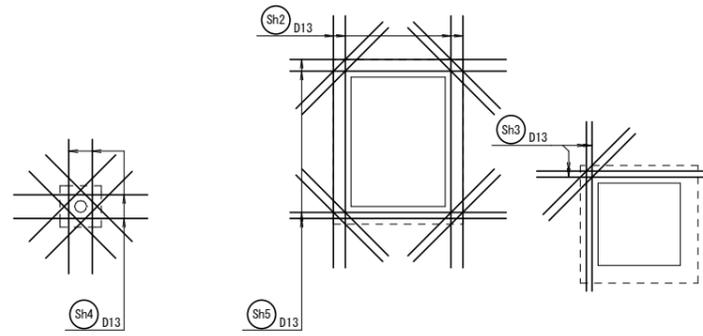
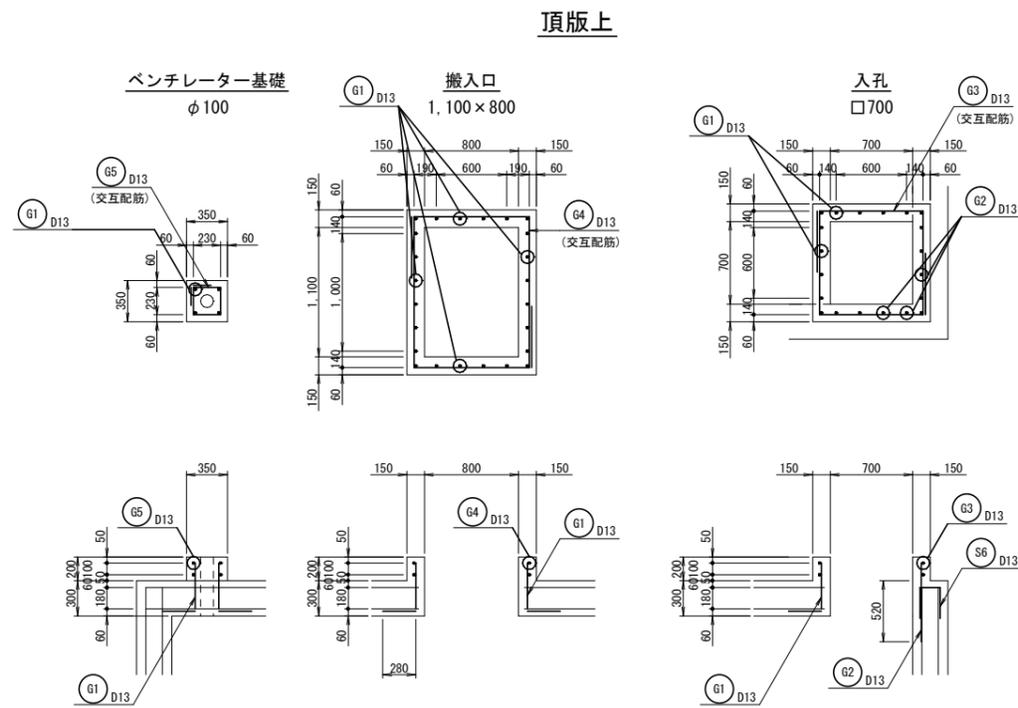
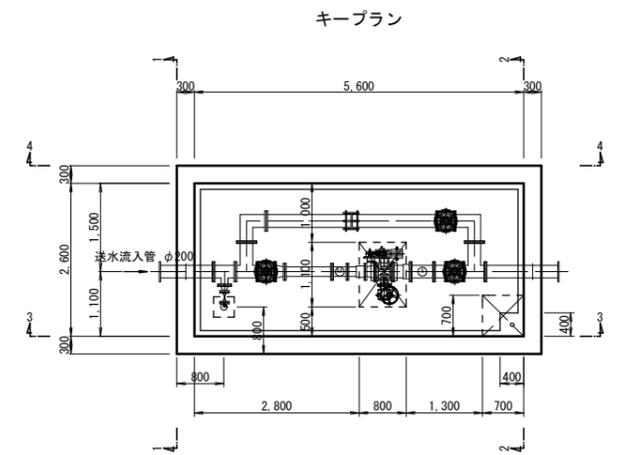
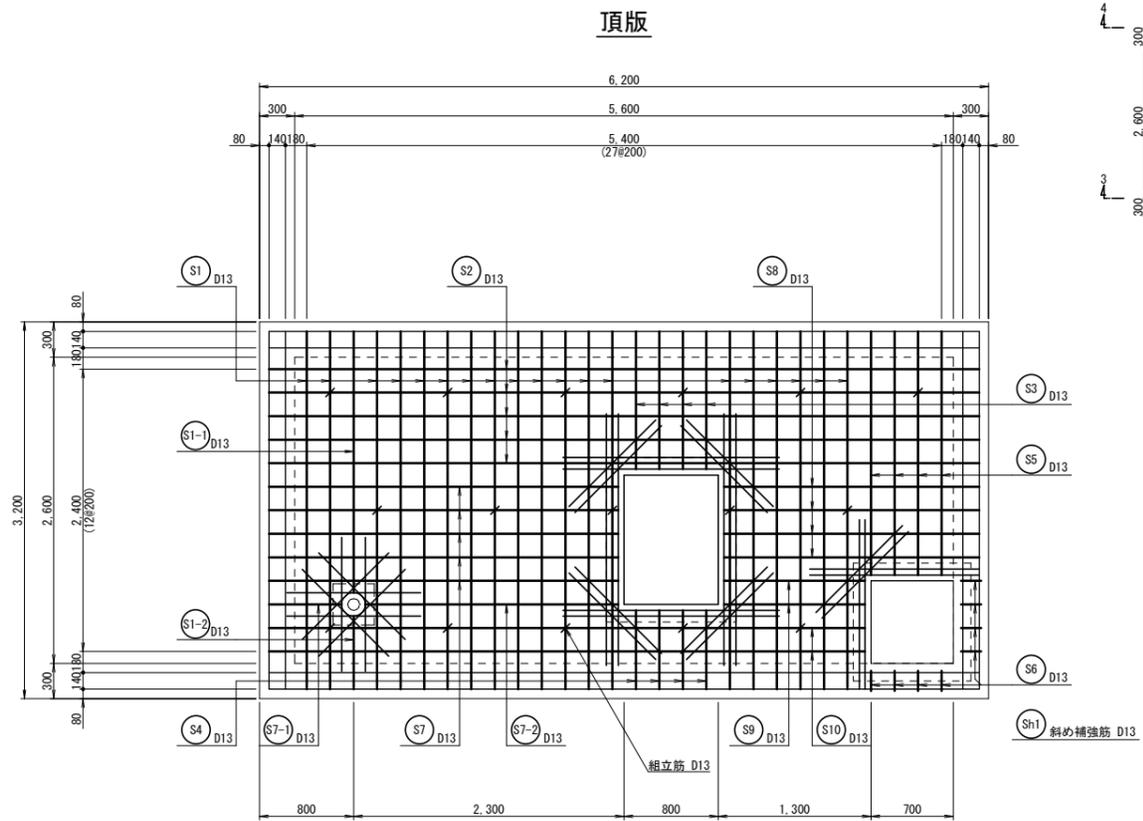
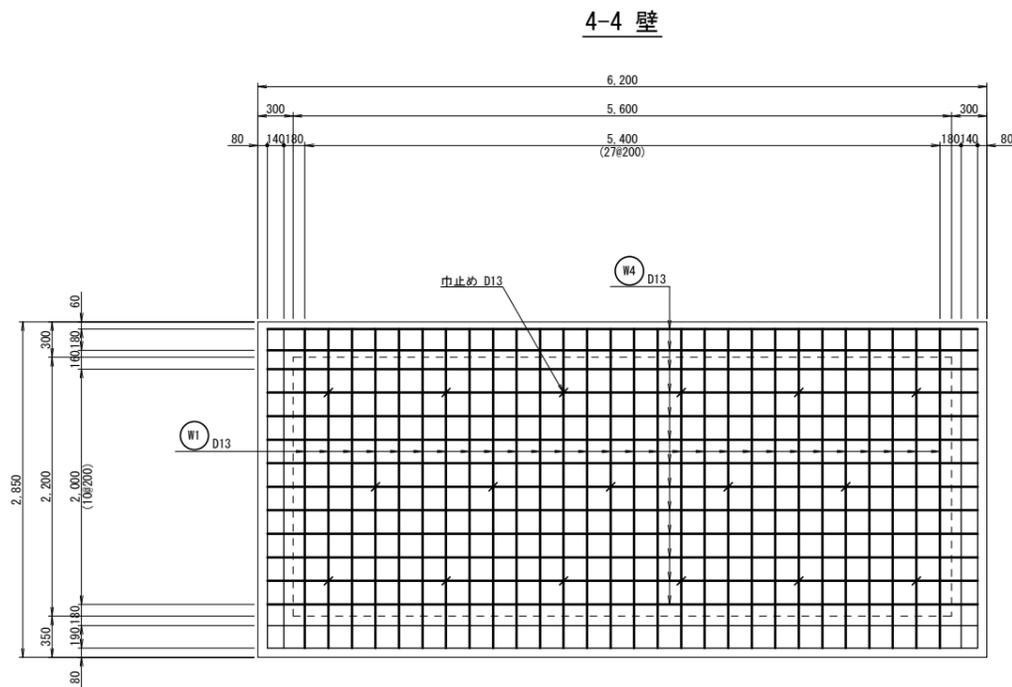
大萱低区緊急遮断弁室及び配水流量計室配筋図(1) S=1:30(A1)



事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区緊急遮断弁室及び配水流量計室配筋図(1)		
縮尺	1:30(A1)	図面番号	50
事業者	伊那市	図面番号	75

※ 鉄筋は、SD345とする。
 ※ かぶり厚は、芯かぶりとする。
 ※ 開口部などは、最小かぶり50mmを確保するよう考慮し、曲げ、切断などの配慮をすること。

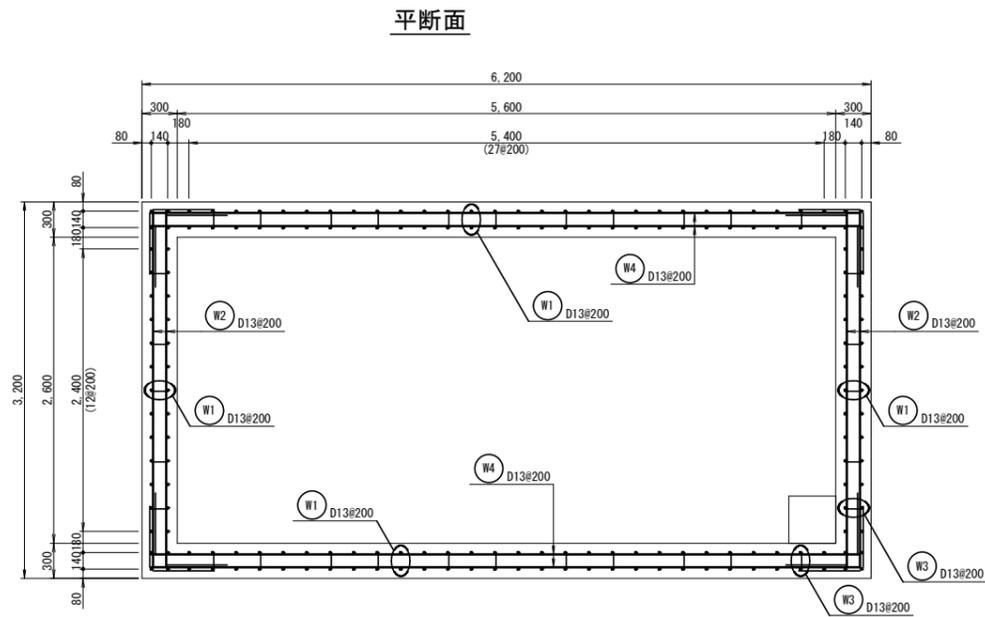
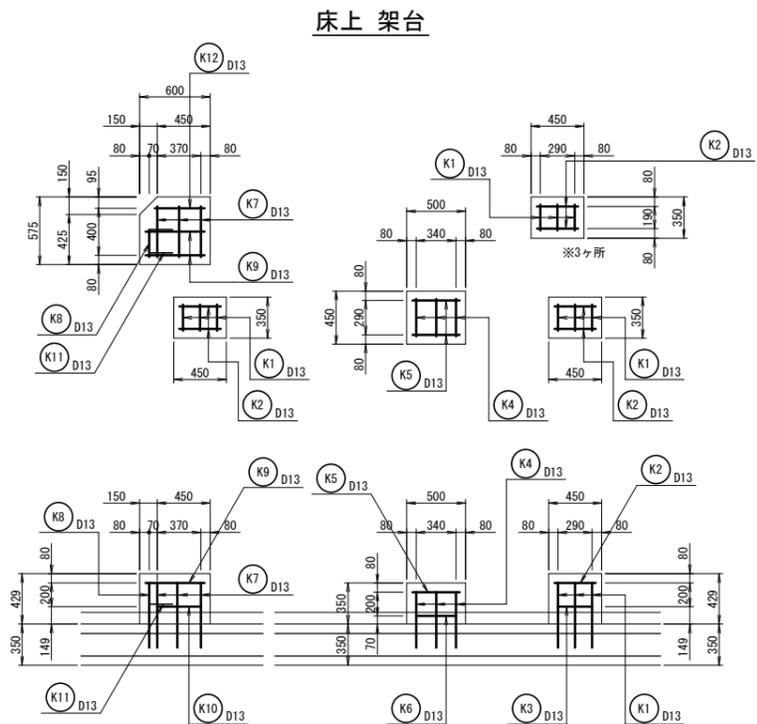
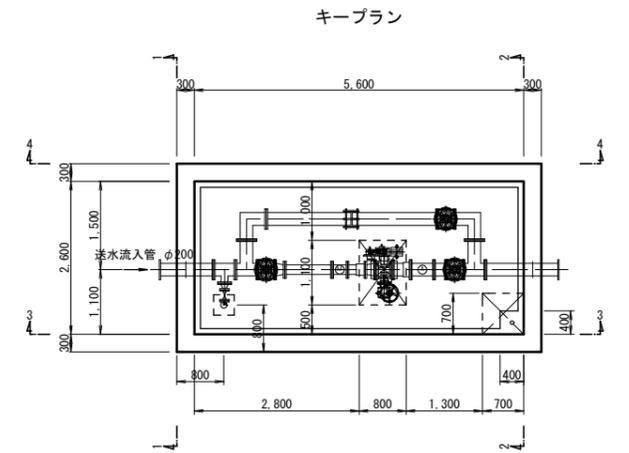
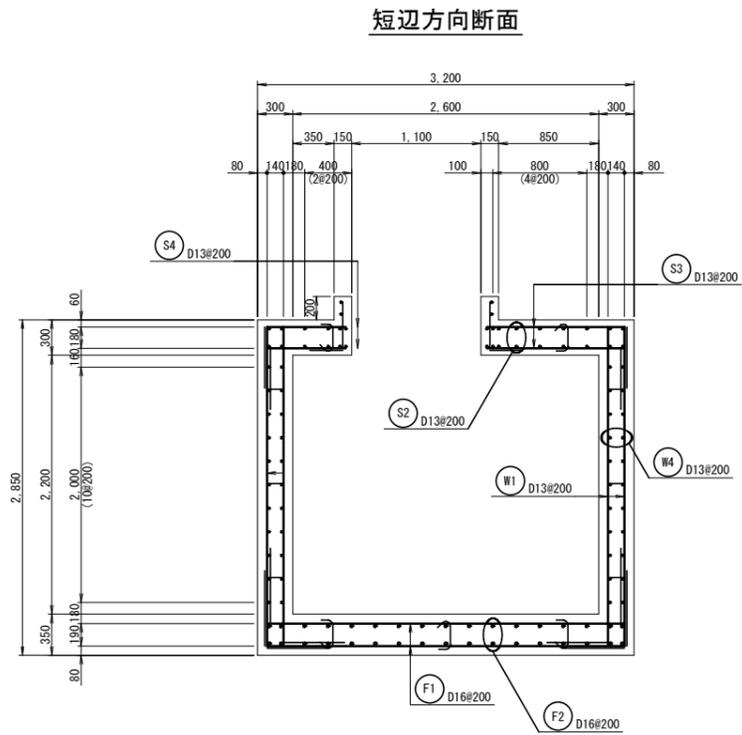
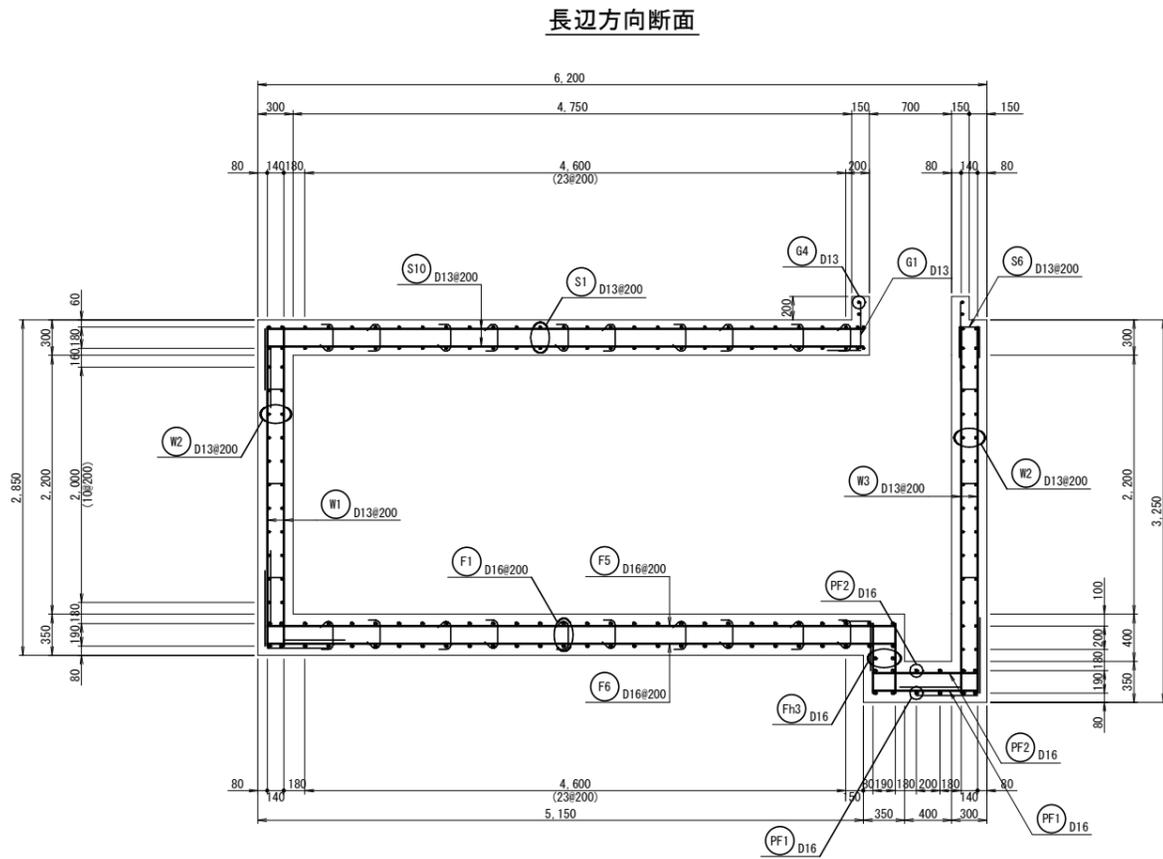
大萱低区緊急遮断弁室及び配水流量計室配筋図(2) S=1:30(A1)



事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区緊急遮断弁室及び配水流量計室配筋図(2)		
縮尺	1:30(A1)	図面番号	51
事業者	伊那市		75

※ 鉄筋は、SD345とする。
 ※ かぶり厚は、芯かぶりとする。
 ※ 開口部などは、最小かぶり50mmを確保するよう考慮し、曲げ、切断などの配慮をすること。

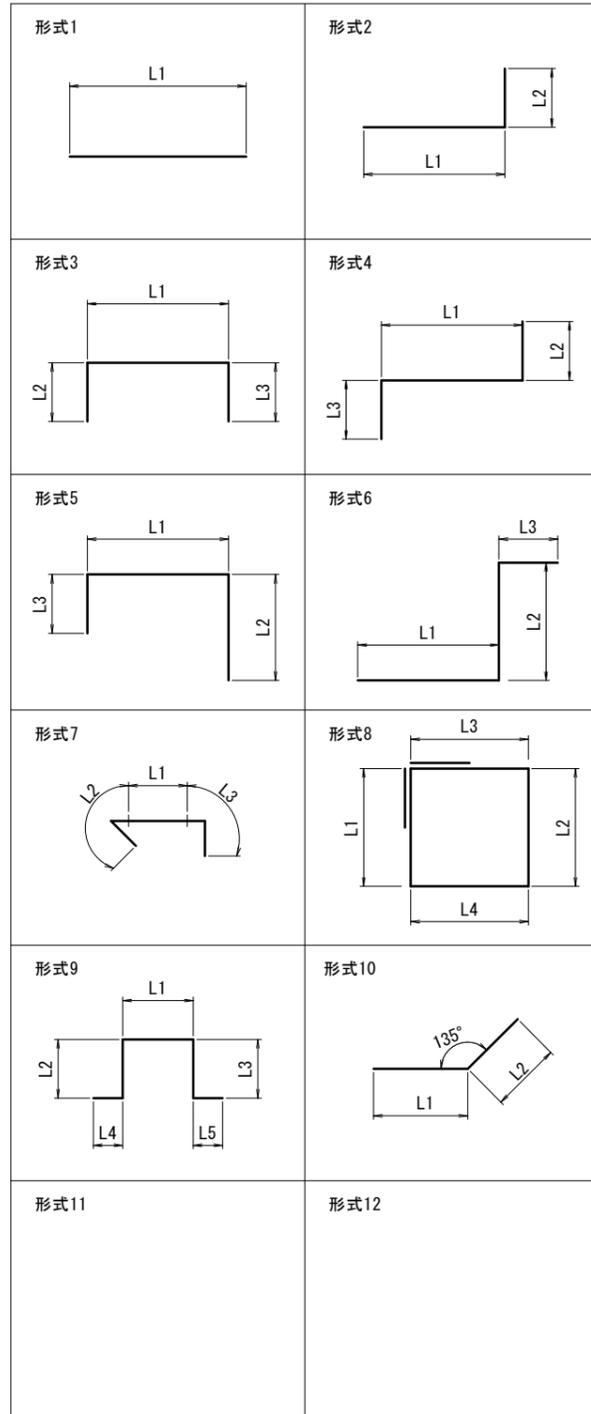
大萱低区緊急遮断弁室及び配水流量計室配筋図(3) S=1:30(A1)



事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区緊急遮断弁室及び配水流量計室配筋図(3)		
縮尺	1:30(A1)	図面番号	52
事業者	伊那市		75

低区緊急遮断弁室及び配水流量計室鉄筋加工重量表(1) S=Free

鉄筋加工形状図



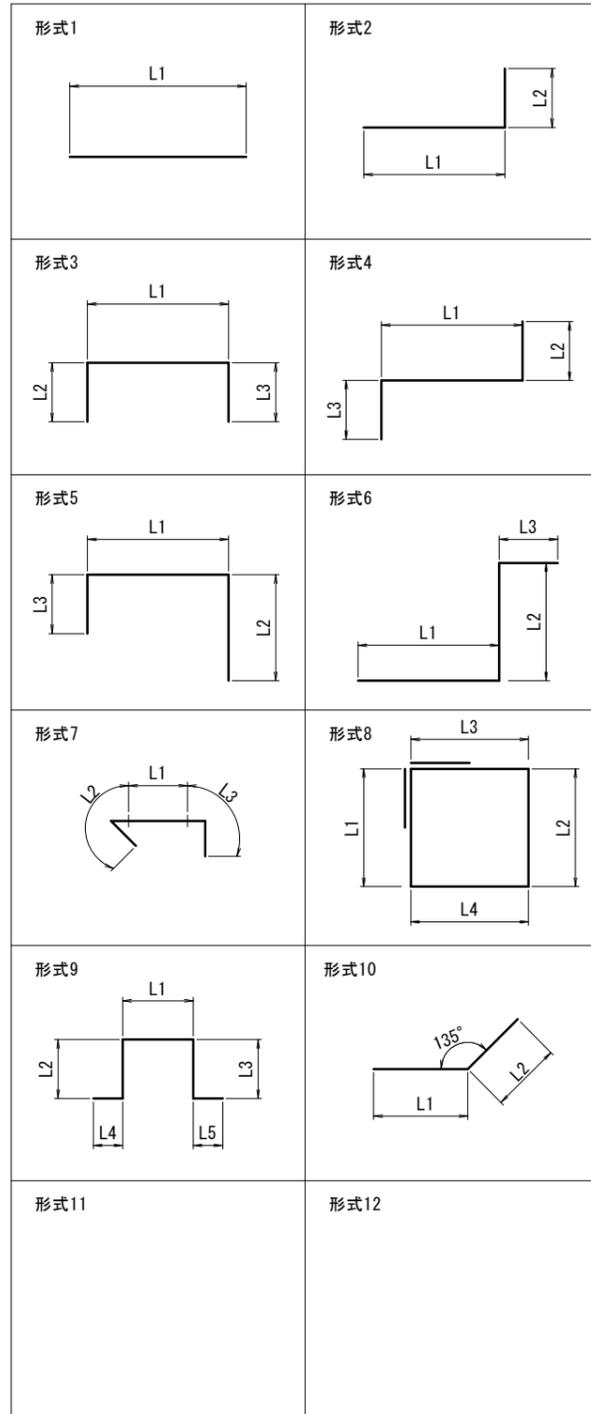
鉄筋数量表

名称	記号	形式	径 (mm)	L1 (mm)	L2 (mm)	L3 (mm)	L4 (mm)	L5 (mm)	継手ヶ所 (mm)	1本当り長さ (mm)	本数 (mm)	箇所	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 D13 (kg)	重量 D16 (kg)	重量 D19 (kg)	重量 D22 (kg)	重量 D25 (kg)	備考	
底板																					
上	F1	3	D16	3,040	640	640				4,320	30	2	1.560	6.739		404.340					
下	F3	4	D16	2,340	640	590				3,570	2	1	1.560	5.569		11.138					
	F4	2	D16	2,340	640					2,980	2	1	1.560	4.649		9.298					
	F2	3	D16	6,040	640	640				7,320	14	2	1.560	11.419		319.732					
	F2	3	D16	6,040	640	640				7,320	1	1	1.560	11.419		11.419					
	F2-1	3	D16	6,040	550	550				7,140	1	1	1.560	11.138		11.138					
	F5	4	D16	5,340	640	590				6,570	2	1	1.560	10.249		20.498					
	F6	2	D16	5,340	640					5,980	2	1	1.560	9.329		18.658					
補強筋																					
	Fh1	1	D16	1,280						1,280	2	2	1.560	1.997		7.988					
	Fh2	2	D16	1,260	420					1,680	2	2	1.560	2.621		10.484					
	Fh3	1	D16	890						890	2	2	1.560	1.388		5.552					
組立筋																					
		7	D13	150	170	170				490	16	1	0.995	0.488	7.808						
ビット																					
下	PF1	5	D16	890	640	590				2,120	6	2	1.560	3.307		39.684					
上	PF2	6	D16	890	400	240				1,530	6	2	1.560	2.387		28.644					
壁																					
	(1-1)																				
	W1	2	D13	2,710	520					3,230	16	2	0.995	3.214	102.848						
	W1-1	1	D13	1,680						1,680	1	2	0.995	1.672	3.344						
	W1-2	2	D13	710	520					1,230	1	2	0.995	1.224	2.448						
	W2	3	D13	3,040	520	520				4,080	11	2	0.995	4.060	89.320						
	W2-1	2	D13	1,200	520					1,720	2	2	0.995	1.711	6.844						
	W2-2	2	D13	1,600	520					2,120	2	2	0.995	2.109	8.436						
補強筋																					
	Wh1	1	D13	1,040						1,040	4	2	0.995	1.035	8.280						
	Wh2	1	D13	1,260						1,260	4	2	0.995	1.254	10.032						
	巾止め	3	D13	140	100	100				340	8	1	0.995	0.338	2.704						
	(2-2)																				
	W3	2	D13	3,110	520					3,630	5	2	0.995	3.612	36.120						
	W1	2	D13	2,710	520					3,230	11	2	0.995	3.214	70.708						
	W1-1	1	D13	1,680						1,680	1	2	0.995	1.672	3.344						
	W1-2	2	D13	710	520					1,230	1	2	0.995	1.224	2.448						
	W2	3	D13	3,040	520	520				4,080	11	2	0.995	4.060	89.320						
	W2-1	2	D13	1,200	520					1,720	2	2	0.995	1.711	6.844						
	W2-2	2	D13	1,600	520					2,120	2	2	0.995	2.109	8.436						
補強筋																					
	Wh1	1	D13	1,040						1,040	4	2	0.995	1.035	8.280						
	Wh2	1	D13	1,260						1,260	4	2	0.995	1.254	10.032						
	Wh3	2	D13	1,140	300					1,440	1	2	0.995	1.433	2.866						
	Wh4	3	D13	890	300	300				1,490	1	2	0.995	1.483	2.966						
	巾止め	3	D13	140	100	100				340	8	1	0.995	0.338	2.704						
	(3-3)																				
	W4	3	D13	6,040	520	520				7,080	13	2	0.995	7.045	183.170						
	W3	2	D13	3,110	520					3,630	3	2	0.995	3.612	21.672						
	W1	2	D13	2,710	520					3,230	25	2	0.995	3.214	160.700						
補強筋																					
	Wh3	2	D13	1,140	300					1,440	1	2	0.995	1.433	2.866						
	Wh4	3	D13	890	300	300				1,490	1	2	0.995	1.483	2.966						
	巾止め	3	D13	140	100	100				340	17	1	0.995	0.338	5.746						
	(4-4)																				
	W4	3	D13	6,040	520	520				7,080	13	2	0.995	7.045	183.170						
	W1	2	D13	2,710	520					3,230	28	2	0.995	3.214	179.984						
	巾止め	3	D13	140	100	100				340	17	1	0.995	0.338	5.746						

事業名	第8次整備事業 大笠低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	低区緊急遮断弁室及び配水流量計室鉄筋加工重量表(1)		
縮尺	Free	図面番号	53
事業者	伊那市		75

低区緊急遮断弁室及び配水流量計室鉄筋加工重量表(2) S=Free

鉄筋加工形状図

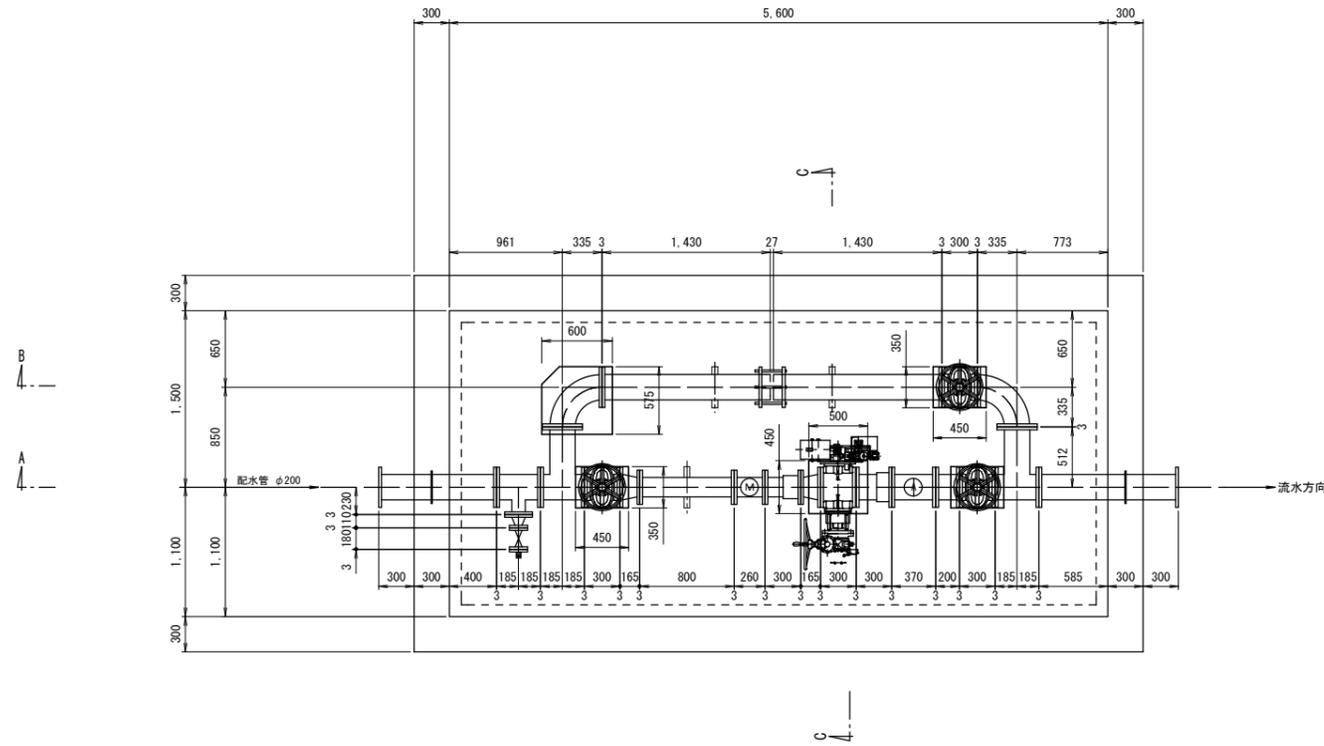


鉄筋数量表

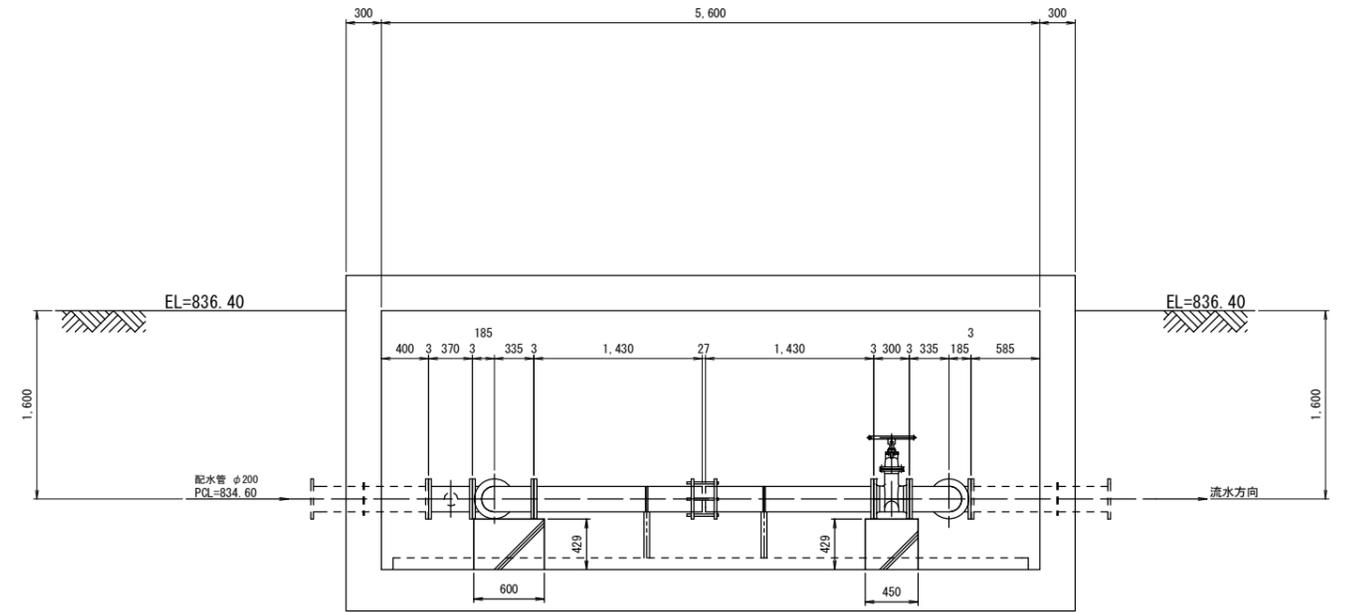
名称	記号	形式	径 (mm)	L1 (mm)	L2 (mm)	L3 (mm)	L4 (mm)	L5 (mm)	継手ヶ所 (mm)	1本当り長さ (mm)	本数 (mm)	箇所	単重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 D13 (kg)	重量 D16 (kg)	重量 D19 (kg)	重量 D22 (kg)	重量 D25 (kg)	備考	
頂版																					
	S1	3	D13	3,040	520	520				4,080	19	2	0.995	4,060	154.280						
	S1-1	2	D13	2,220	520					2,740	1	2	0.995	2,726	5.452						
	S1-2	2	D13	620	520					1,140	1	2	0.995	1,134	2.268						
	S3	2	D13	1,170	520					1,690	4	2	0.995	1,682	13.456						
	S4	2	D13	670	520					1,190	4	2	0.995	1,184	9.472						
	S5	2	D13	2,070	520					2,590	4	2	0.995	2,577	20.616						
	S6	3	D13	170	260	260				690	8	1	0.995	0.687	5.496						
	S2	3	D13	6,040	520	520				7,080	5	2	0.995	7,045	70.450						
	S7	2	D13	2,970	520					3,490	5	2	0.995	3,473	34.730						
	S7-1	2	D13	620	520					1,140	1	2	0.995	1,134	2.268						
	S7-2	1	D13	2,150						2,150	1	2	0.995	2,139	4.278						
	S8	2	D13	2,170	520					2,690	4	2	0.995	2,677	21.416						
	S9	1	D13	1,200						1,200	2	2	0.995	1,194	4.776						
	S10	2	D13	5,070	520					5,590	2	2	0.995	5,562	22.248						
補強筋																					
	Sh1	1	D13	1,040						1,040	14	2	0.995	1,035	28.980						
	Sh2	1	D13	2,140						2,140	4	2	0.995	2,129	17.032						
	Sh3	2	D13	1,440	300					1,740	4	2	0.995	1,731	13.848						
	Sh4	1	D13	1,140						1,140	4	2	0.995	1,134	9.072						
	Sh5	1	D13	1,840						1,840	4	2	0.995	1,831	14.648						
	組立筋	7	D13	140	170	170				480	16	1	0.995	0.478	7.648						
頂版	□700																				
	G1	2	D13	390	280					670	9	1	0.995	0.667	6.003						
	G2	1	D13	670						670	11	1	0.995	0.667	7.337						
	G3	5	D13	880	880	520				2,280	2	2	0.995	2,269	9.076						
	1100×800																				
	G1	2	D13	390	280					670	24	1	0.995	0.667	16.008						
	G4	5	D13	980	1,280	520				2,780	2	2	0.995	2,766	11.064						
	ベンチレーター基礎	φ100																			
	G1	2	D13	390	280					670	4	1	0.995	0.667	2.668						
	G5	8	D13	230	230	230	230		2	150	2	1	0.995	1.214	2.428						
床																					
	K1	9	D13	220	550	550	200	200		1,720	3	3	0.995	1.711	15.399						
	K2	1	D13	350						350	2	3	0.995	0.348	2.088						
	K3	8	D13	190	190	290	290		2	100	1	3	0.995	1.154	3.462						
	K4	9	D13	320	470	470	200	200		1,660	3	1	0.995	1.652	4.956						
	K5	1	D13	400						400	2	1	0.995	0.398	0.796						
	K6	8	D13	290	290	340	340		2	100	1	1	0.995	1.453	1.453						
	K7	9	D13	430	550	550	200	200		1,930	3	1	0.995	1.920	5.760						
	K8	9	D13	230	550	550	200	200		1,730	1	1	0.995	1.721	1.721						
	K9	1	D13	500						500	2	1	0.995	0.498	0.996						
	K10	8	D13	400	400	370	370		2	100	1	1	0.995	1.731	1.731						
	K11	3	D13	230	200	200				630	1	1	0.995	0.627	0.627						
	K12	1	D13	420						420	1	1	0.995	0.418	0.418						
計															1,788.577	898.573					
合計														重量合計 (kg)	D13	D16	D19	D22	D25		
														2,687.150	1,788.577	898.573					

大萱低区配水池緊急遮断弁及び配水流量計室内配管図(1) S=1:30(A1)

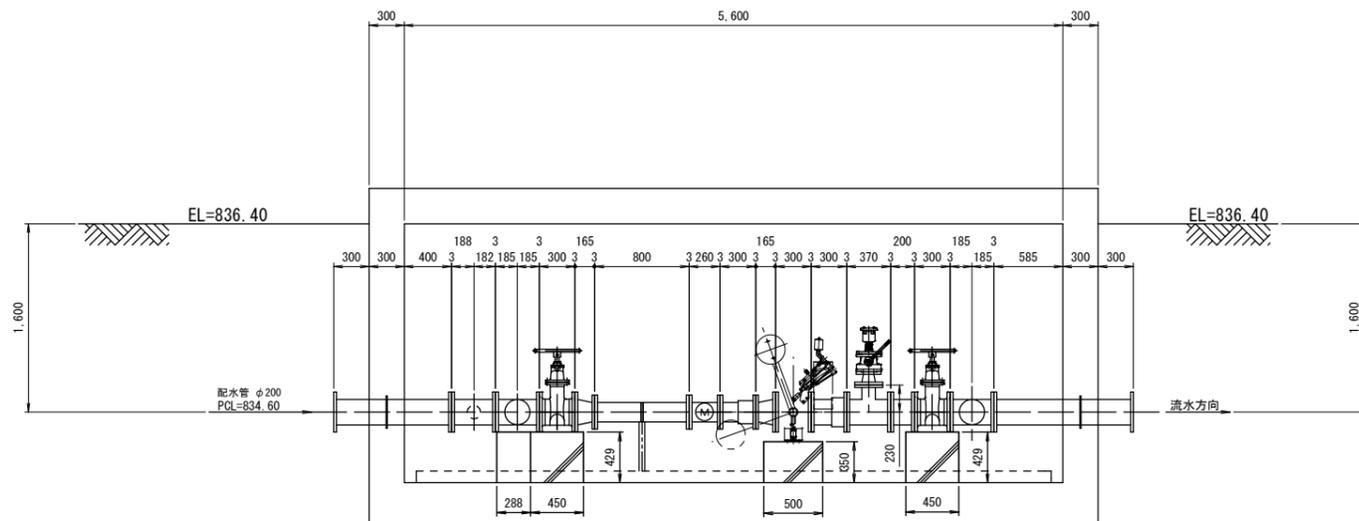
平面図



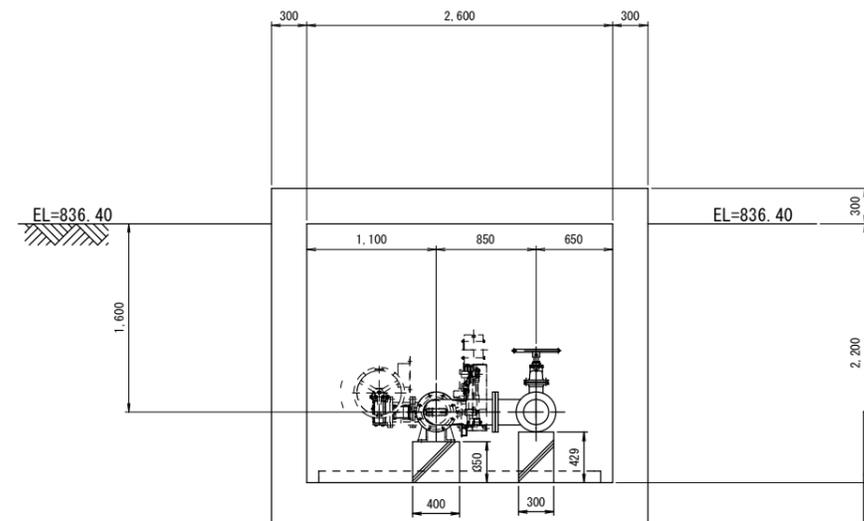
B ~ B 断面図



A ~ A 断面図



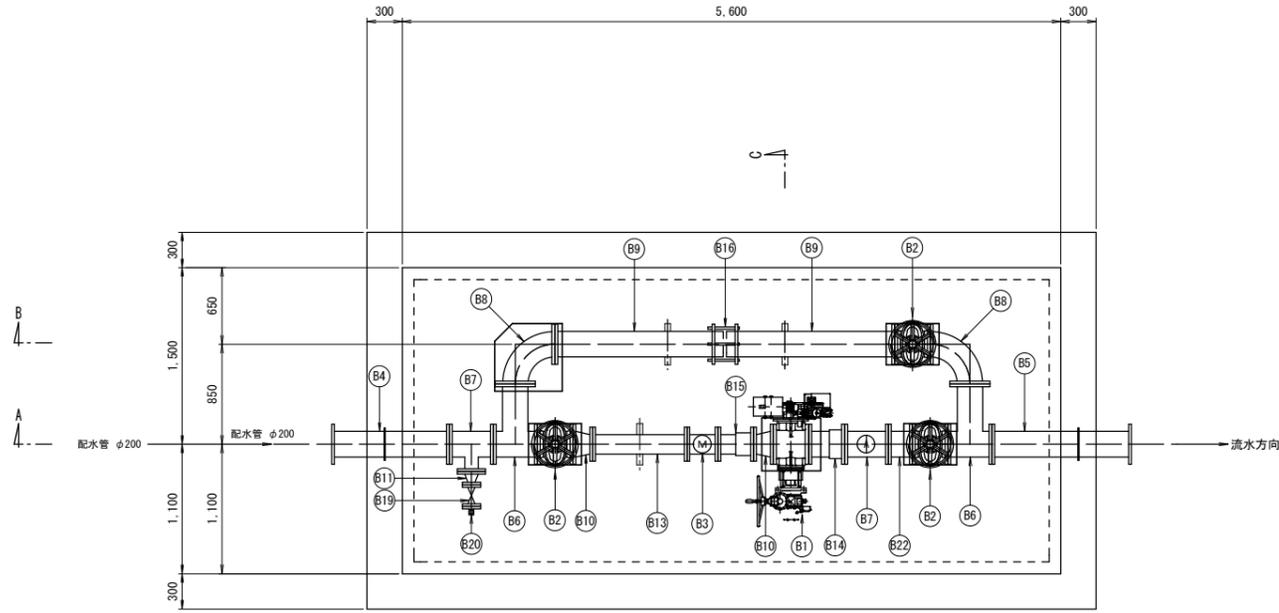
C ~ C 断面図



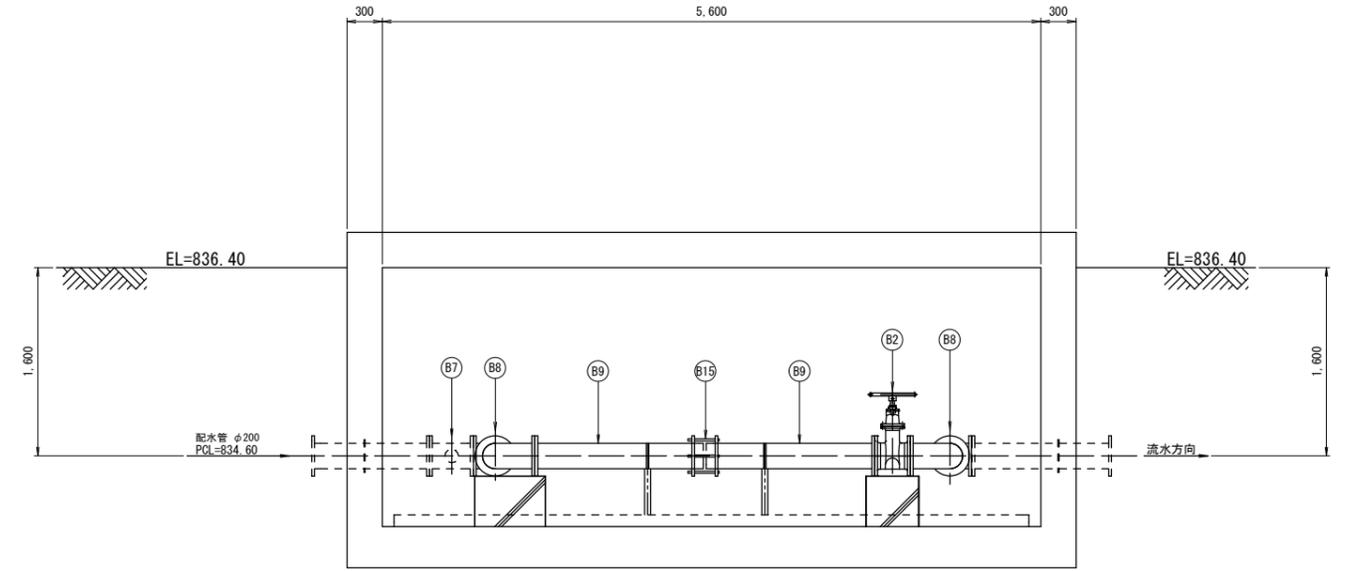
事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池緊急遮断弁及び配水流量計室内配管図(1)		
縮尺	1:30(A1)	図面番号	55
事業者	伊那市		75

大萱低区配水池緊急遮断弁及び配水流量計室内配管図(2) S=30(A1)

平面図



B ~ B 断面図



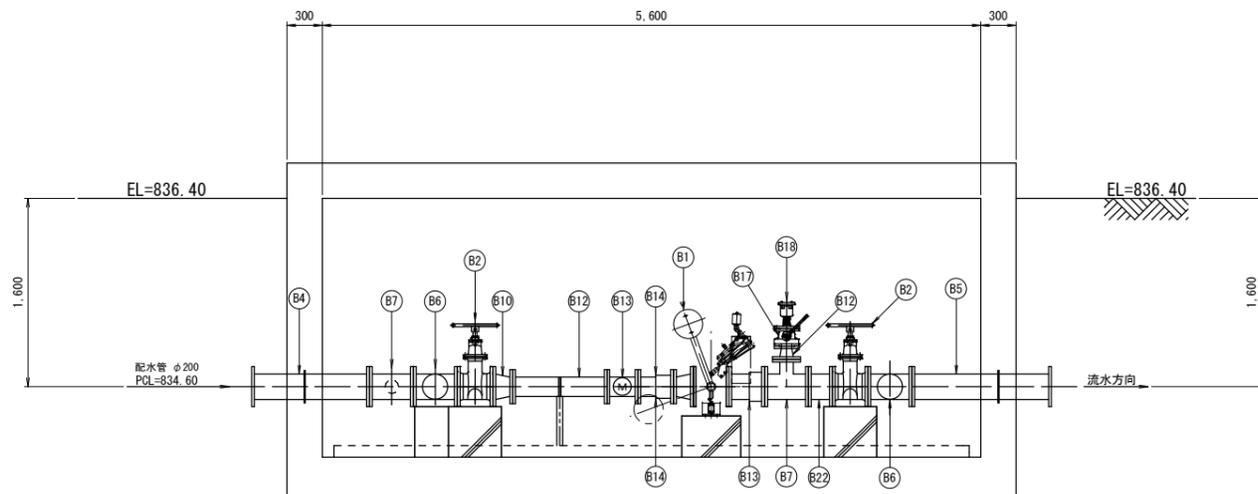
大萱低区配水池緊急遮断弁室及び配水流量計室内配管材料表

番号	名称	口径	形状・寸法	数量	備考
B1	緊急遮断弁	φ200	L=300 RF×RF 7.5KF ウェイト式	1基	電気計装設備工事に含む
B2	ソフトシール仕切弁	φ200	L=300 RF×RF 7.5KF	3基	
B3	電磁式流量計	φ150	L=260 変換器分離式 RF×RF 7.5KF	1基	電気計装設備工事に含む
B4	NC 2F短管	200A	L=1,000 RF×GF(埋設側WN) 7.5KF スティフナー付	1個	
B5	NC 2F短管	200A	L=1,185 RF×GF(埋設側WN) 7.5KF スティフナー付	1個	
B6	NC 3FT字管	200A×200A	L=370×512 RF×RF×RF 7.5KF	2個	
B7	NC 3FT字管	200A×100A	L=370×230 RF×RF×RF 7.5KF	2個	
B8	NC 2F曲管	200A×90°	L=335×335 RF×RF 7.5KF	2個	
B9	NC 1F短管	200A	L=1,430 RF×RF 7.5KF	2個	
B10	NC 2F片落管	200A×150A	L=165 RF×RF×RF 7.5KF	2個	
B11	NC 2F片落管	100A×50A	L=110 RF×RF×RF 7.5KF×10KF	1個	
B12	NC 2F片落管	100A×80A	L=110 RF×RF×RF 7.5KF	1個	
B13	NC 1F短管	200A	L=800 RF×RF 7.5KF	1個	
B14	フランジアダプター	200A	L=300 RF×RF 7.5KF 伸縮・偏心機能付き	1個	タイロット付
B15	フランジアダプター	150A	L=300 RF×RF 7.5KF 伸縮・偏心機能付き	1個	タイロット付
B16	NC スリーブジョイント	200A	離脱防止金具付	1個	
B17	副弁	φ75	L=150 RF×RF 7.5KF	1個	

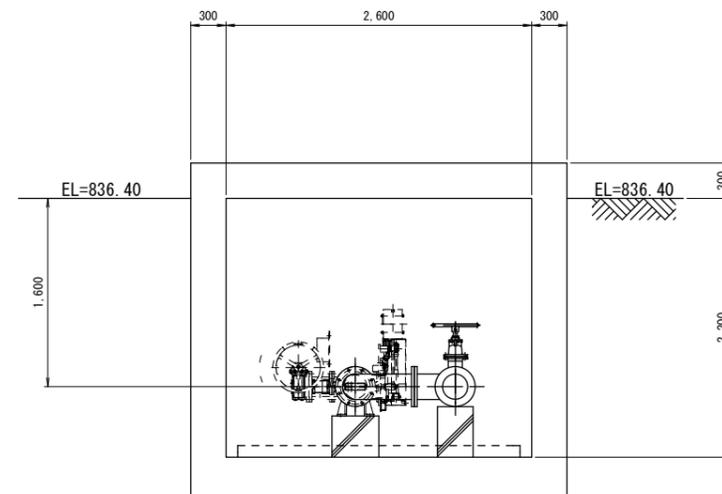
大萱低区配水池緊急遮断弁室及び配水流量計室内配管材料表

番号	名称	口径	形状・寸法	数量	備考
B18	急速空気弁	φ13	RF 7.5KF	1基	
B19	ビニル弁	φ50	RF×RF 7.5KF	3基	
B20					
B21	SS2F短管	150A	L=260 RF×RF 7.5KF	1個	ダミー管
B22	NC 2F短管	200A	L=200 RF×RF 7.5KF	1個	
	支持金具	200A	SUS304	2組	
	支持金具	150A	SUS304	1組	
	支持金具	200A	SS 貫通部支持	2組	
	フランジ接合部品	φ200	SUS 7.5KF 全面パッキン	16組	
	フランジ接合部品	φ150	SUS 7.5KF 全面パッキン	4組	
	フランジ接合部品	φ100	SUS 7.5KF 全面パッキン	2組	
	フランジ接合部品	φ75	SUS 7.5KF 全面パッキン	2組	
	フランジ接合部品	φ50	SUS 10.0KF 全面パッキン	2組	

A ~ A 断面図



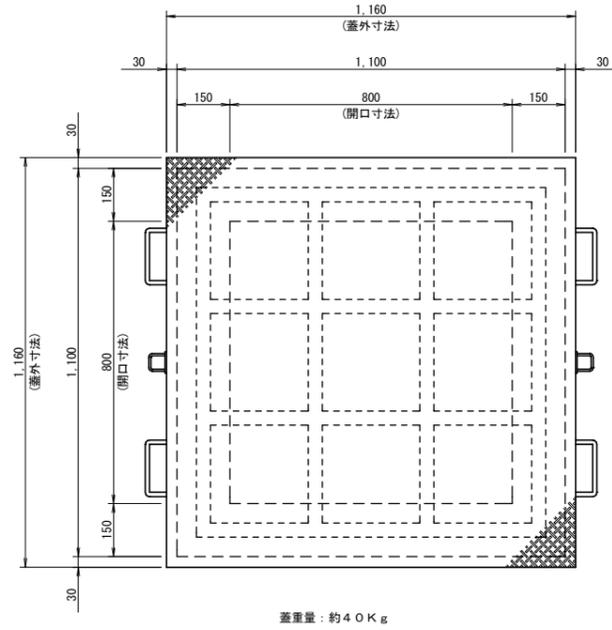
C ~ C 断面図



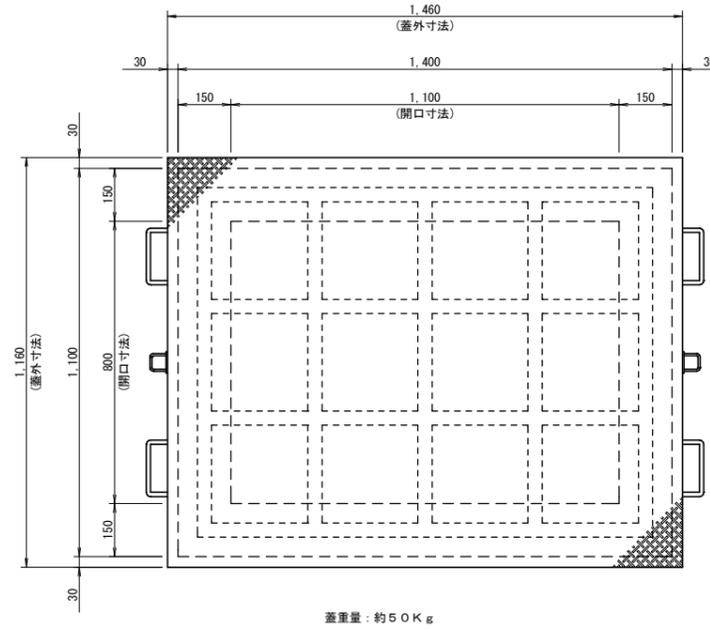
事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池緊急遮断弁及び配水流量計室内配管図(2)		
縮尺	1:30(A1)	図面番号	56
事業者	伊那市		75

各部詳細図 S=1:5、1:10(A1)

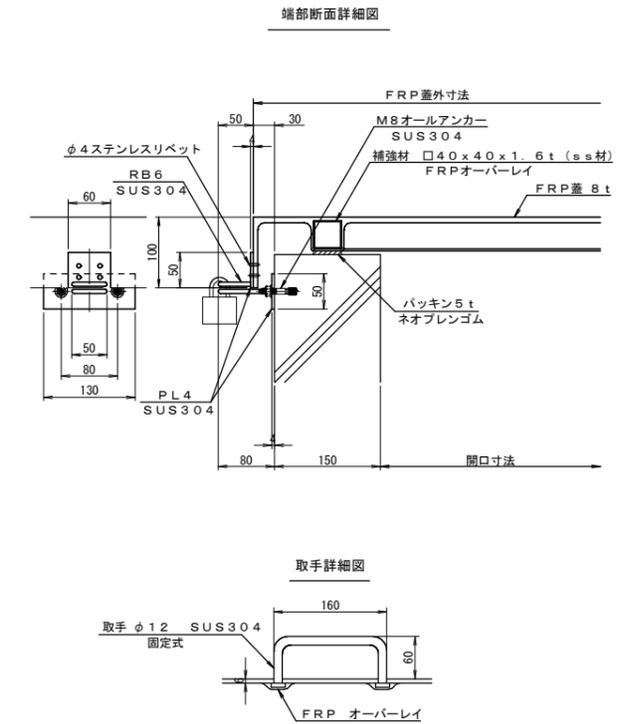
FRP蓋 □800 S=1:10



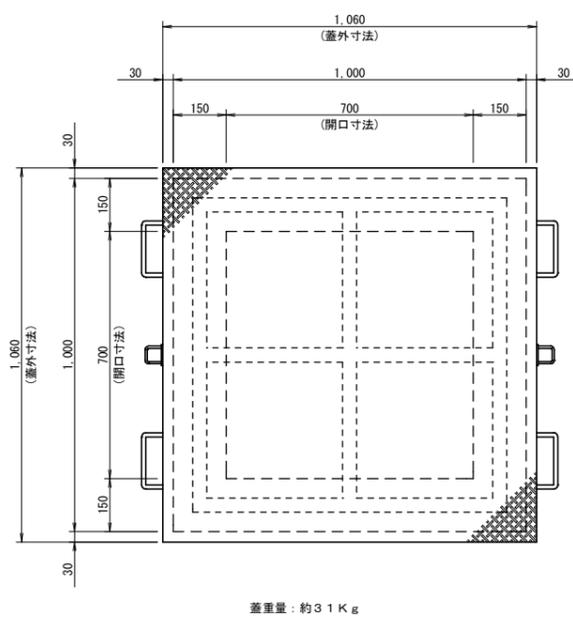
FRP蓋 □800×1,100 S=1:10



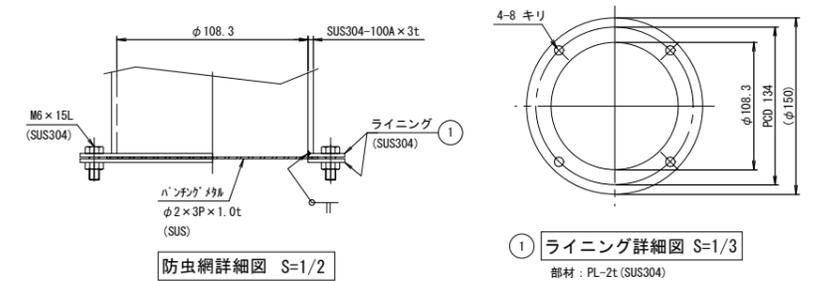
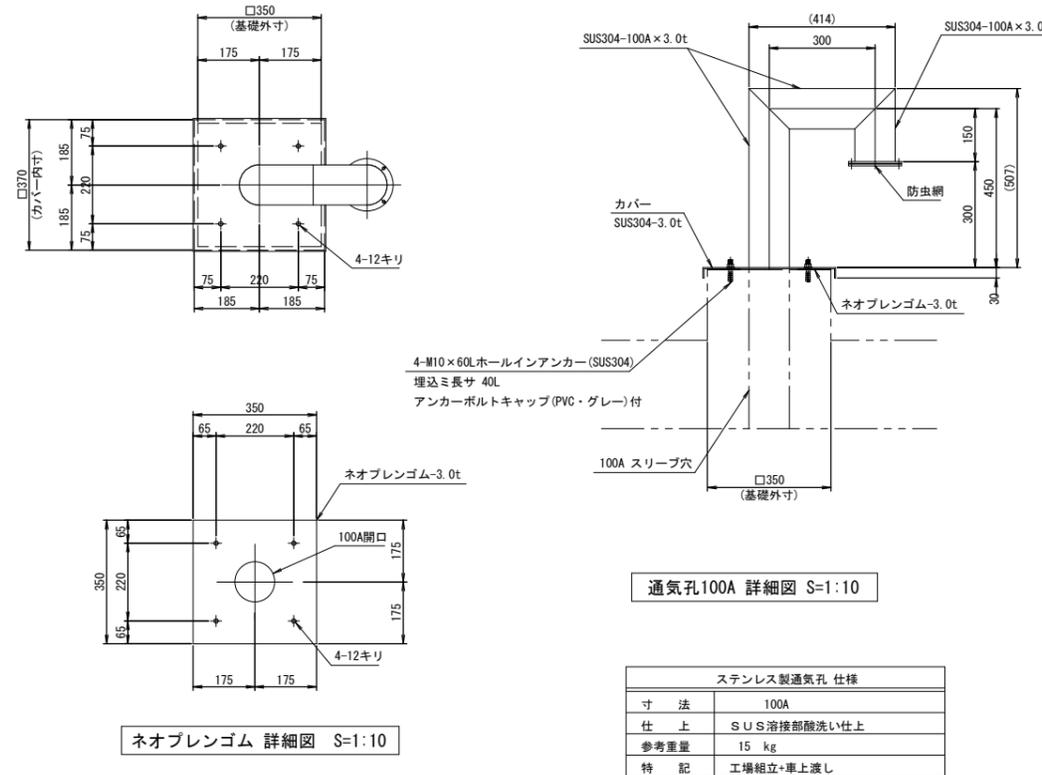
FRP蓋 部分詳細図(共通) S=1:5



FRP蓋 □700 S=1:10



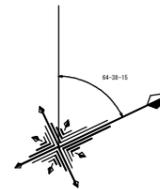
通気孔 ベンチレーターφ100 SUS304



※本図は標準寸法を示す

事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	各部詳細図		
縮尺	1:5、1:10(A1)	図面番号	57
事業者	伊那市		75

大萱低区配水池場内配管全体図 S=1:200(A1)

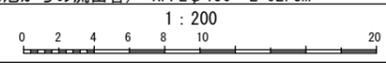
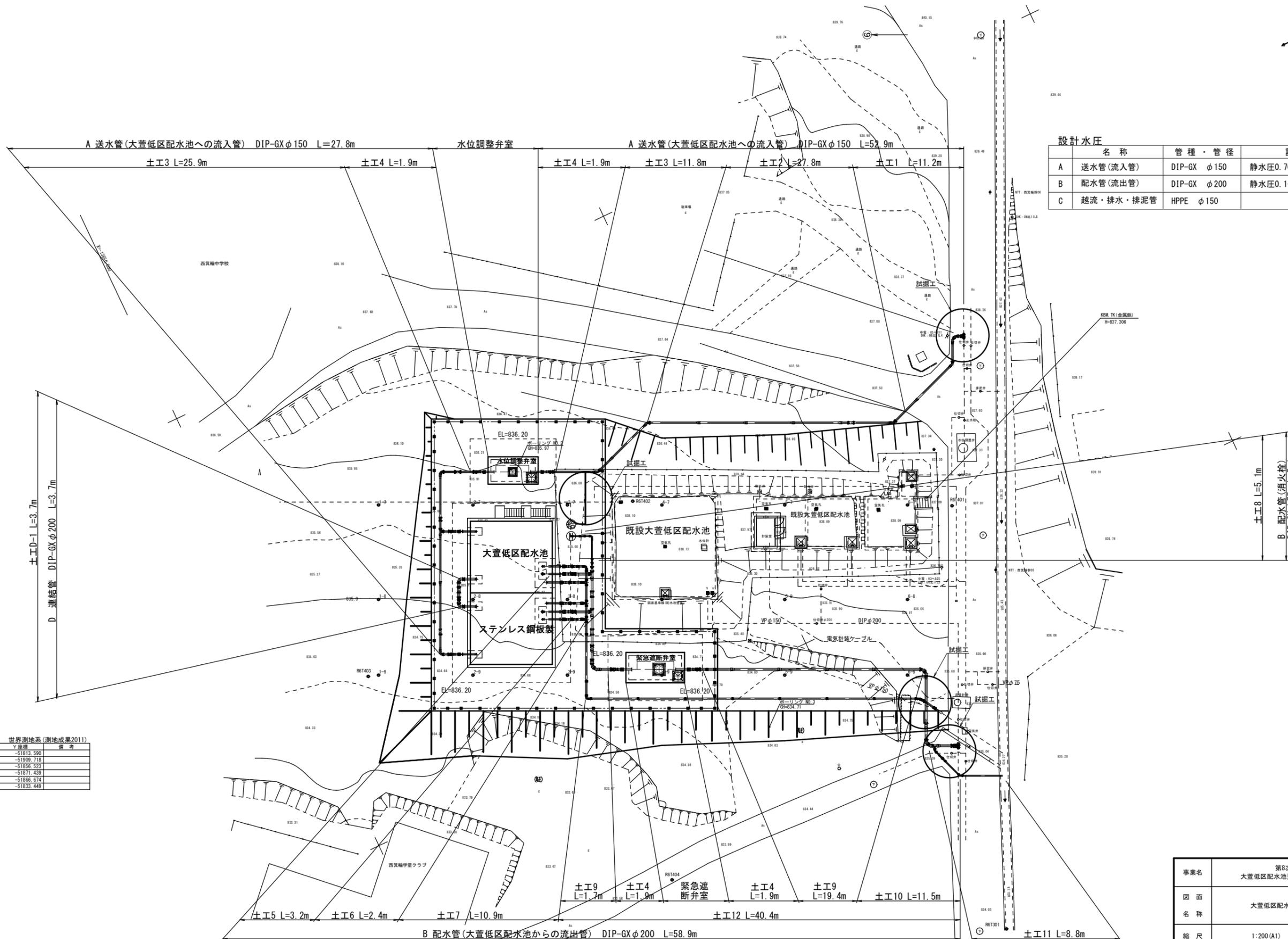


設計水圧

名称	管種・管径	設計水圧
A 送水管(流入管)	DIP-GX φ150	静水圧0.70+水撃圧0.55=1.25MPa
B 配水管(流出管)	DIP-GX φ200	静水圧0.1+水撃圧0.55=0.65MPa
C 越流・排水・排泥管	HPPE φ150	

基準点座標一覧表 世界測地系(測地成果2011)

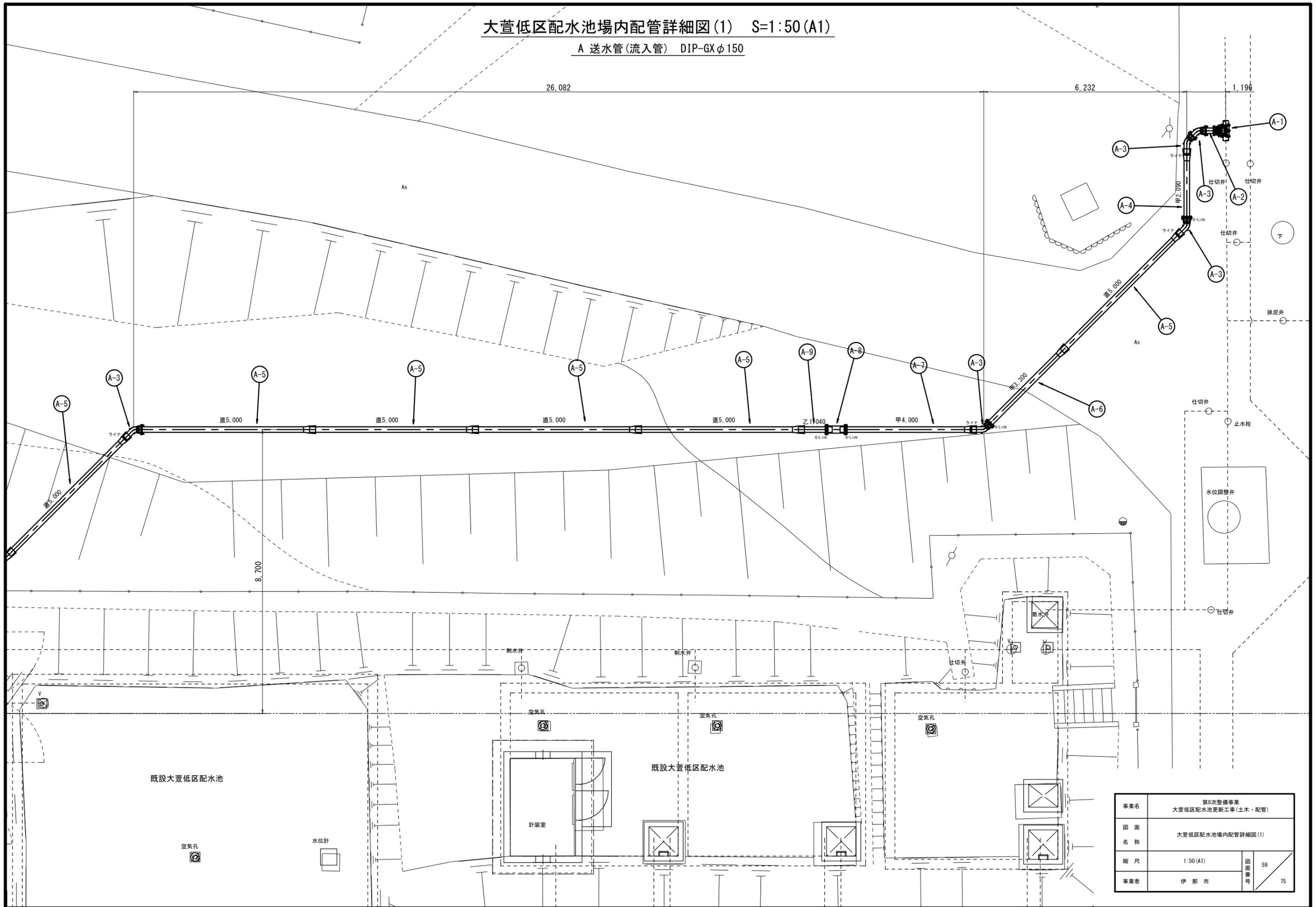
点名	X座標	Y座標	備考
R61301	-13593.738	-51813.590	
R61302	-13549.252	-51909.718	
R61401	-13579.774	-51855.523	
R61402	-13610.114	-51871.439	
R61403	-13643.355	-51866.674	
R61404	-13623.512	-51833.449	



事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池場内配管全体図		
縮尺	1:200(A1)	図面番号	58
事業者	伊那市		75

大萱低区配水池場内配管詳細図(1) S=1:50 (A1)

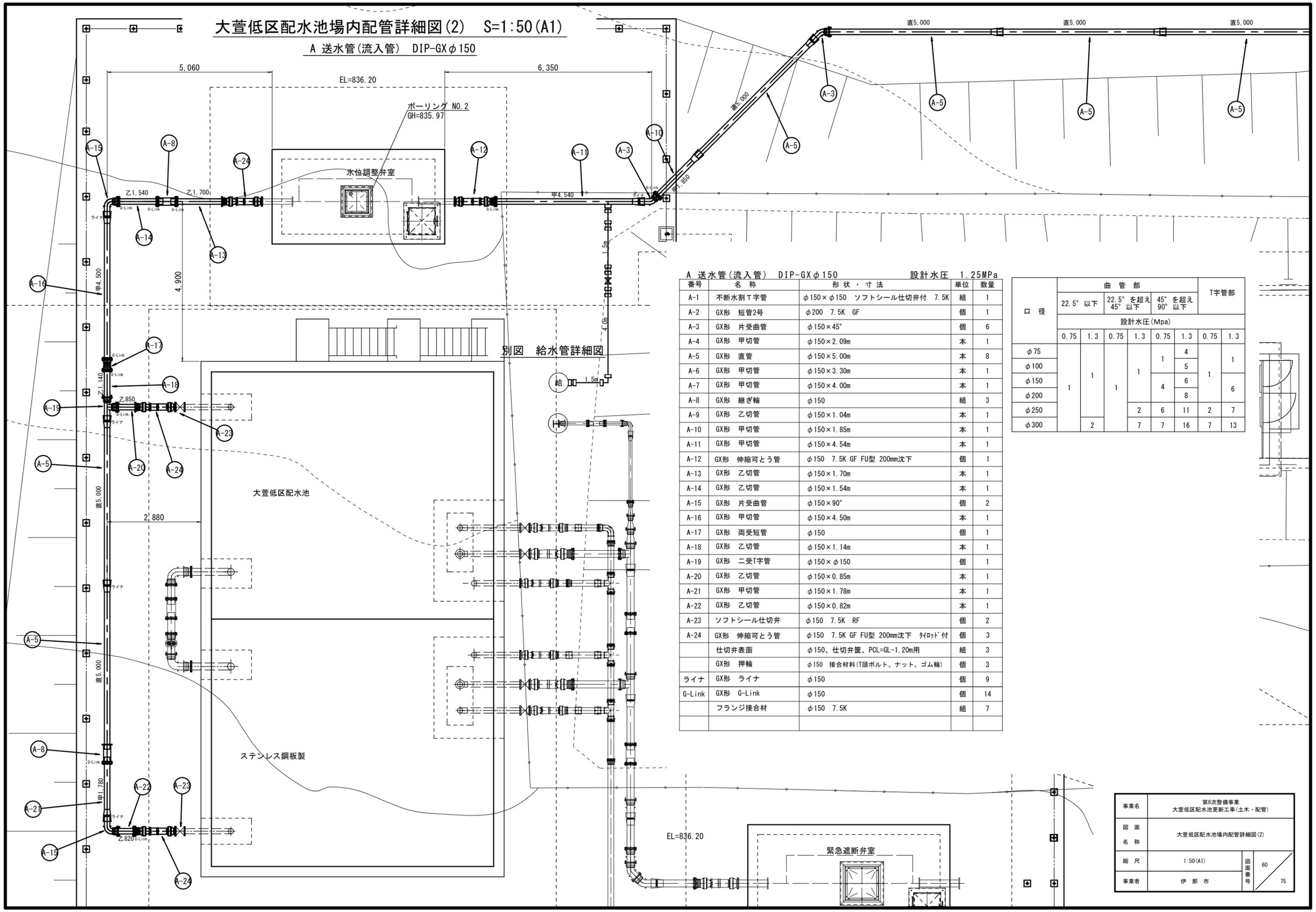
A 送水管(流入管) DIP-GXφ150



事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池場内配管詳細図(1)		
縮尺	1:50 (A1)	図面番号	59
事業者	伊那市		75

大萱低区配水池場内配管詳細図(2) S=1:50(A1)

A 送水管(流入管) DIP-GXφ150



A 送水管(流入管) DIP-GXφ150 設計水圧 1.25MPa

番号	名称	形状・寸法	単位	数量
A-1	不断水割T字管	φ150×φ150 ソフトシール仕切弁付 7.5K	組	1
A-2	GX形 短管2号	φ200 7.5K GF	個	1
A-3	GX形 片受曲管	φ150×45°	個	6
A-4	GX形 甲切管	φ150×2.09m	本	1
A-5	GX形 直管	φ150×5.00m	本	8
A-6	GX形 甲切管	φ150×3.30m	本	1
A-7	GX形 甲切管	φ150×4.00m	本	1
A-8	GX形 継ぎ輪	φ150	組	3
A-9	GX形 乙切管	φ150×1.04m	本	1
A-10	GX形 甲切管	φ150×1.85m	本	1
A-11	GX形 甲切管	φ150×4.54m	本	1
A-12	GX形 伸縮可とう管	φ150 7.5K GF FU型 200mm沈下	個	1
A-13	GX形 乙切管	φ150×1.70m	本	1
A-14	GX形 乙切管	φ150×1.54m	本	1
A-15	GX形 片受曲管	φ150×90°	個	2
A-16	GX形 甲切管	φ150×4.50m	本	1
A-17	GX形 両受短管	φ150	個	1
A-18	GX形 乙切管	φ150×1.14m	本	1
A-19	GX形 二受T字管	φ150×φ150	個	1
A-20	GX形 乙切管	φ150×0.85m	本	1
A-21	GX形 甲切管	φ150×1.78m	本	1
A-22	GX形 乙切管	φ150×0.82m	本	1
A-23	ソフトシール仕切弁	φ150 7.5K RF	個	2
A-24	GX形 伸縮可とう管	φ150 7.5K GF FU型 200mm沈下 タイロッド付	個	3
	仕切弁表函	φ150、仕切弁筐、PCL=GL-1.20m用	組	3
	GX形 押輪	φ150 接合材料(T頭ボルト、ナット、ゴム輪)	個	3
	ライナ	GX形 ライナ φ150	個	9
	G-Link	GX形 G-Link φ150	個	14
		フランジ接合材 φ150 7.5K	組	7

口径	曲管部						T字管部	
	22.5°以下		22.5°を超え 45°以下		45°を超え 90°以下			
	0.75	1.3	0.75	1.3	0.75	1.3	0.75	1.3
φ75								
φ100					1		4	1
φ150							5	
φ200	1	1	1				6	1
φ250					4		8	6
φ300		2			2	6	11	2
					7	7	16	7
							7	13

事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池場内配管詳細図(2)		
縮尺	1:50(A1)	図面番号	60
事業者	伊那市		75

大萱低区配水池場内配管詳細図(3) S=1:50 (A1)

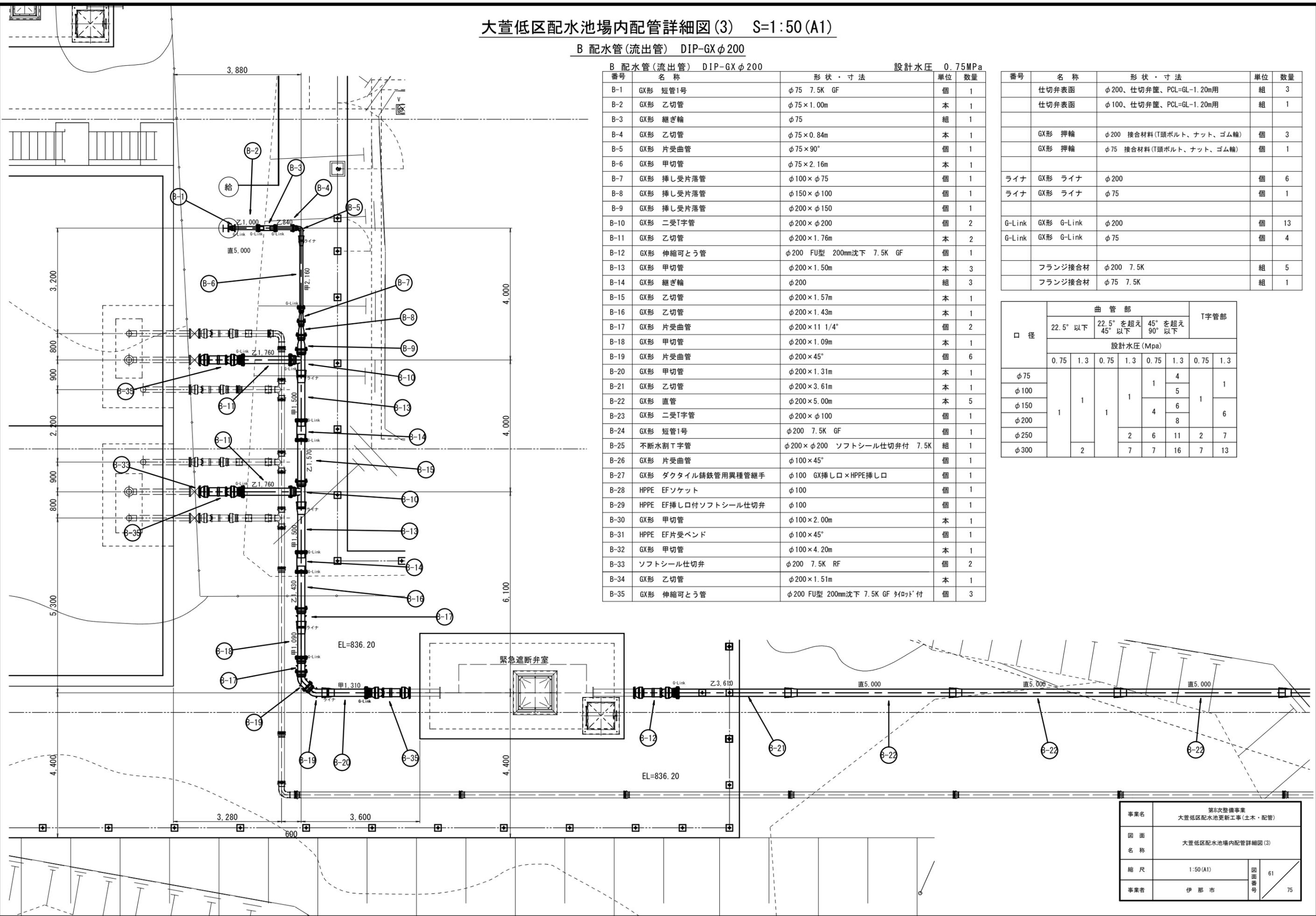
B 配水管(流出管) DIP-GXφ200

B 配水管(流出管) DIP-GXφ200 設計水圧 0.75MPa

番号	名称	形状・寸法	単位	数量
B-1	GX形 短管1号	φ75 7.5K GF	個	1
B-2	GX形 乙切管	φ75×1.00m	本	1
B-3	GX形 継ぎ輪	φ75	組	1
B-4	GX形 乙切管	φ75×0.84m	本	1
B-5	GX形 片受曲管	φ75×90°	個	1
B-6	GX形 甲切管	φ75×2.16m	本	1
B-7	GX形 挿し受片落管	φ100×φ75	個	1
B-8	GX形 挿し受片落管	φ150×φ100	個	1
B-9	GX形 挿し受片落管	φ200×φ150	個	1
B-10	GX形 二受T字管	φ200×φ200	個	2
B-11	GX形 乙切管	φ200×1.76m	本	2
B-12	GX形 伸縮可とう管	φ200 FU型 200mm沈下 7.5K GF	個	1
B-13	GX形 甲切管	φ200×1.50m	本	3
B-14	GX形 継ぎ輪	φ200	組	3
B-15	GX形 乙切管	φ200×1.57m	本	1
B-16	GX形 乙切管	φ200×1.43m	本	1
B-17	GX形 片受曲管	φ200×11 1/4°	個	2
B-18	GX形 甲切管	φ200×1.09m	本	1
B-19	GX形 片受曲管	φ200×45°	個	6
B-20	GX形 甲切管	φ200×1.31m	本	1
B-21	GX形 乙切管	φ200×3.61m	本	1
B-22	GX形 直管	φ200×5.00m	本	5
B-23	GX形 二受T字管	φ200×φ100	個	1
B-24	GX形 短管1号	φ200 7.5K GF	個	1
B-25	不断水割T字管	φ200×φ200 ソフトシール仕切弁付 7.5K	組	1
B-26	GX形 片受曲管	φ100×45°	個	1
B-27	GX形 ダクタイル鋳鉄管用異種管継手	φ100 GX挿し口×HPPE挿し口	個	1
B-28	HPPE EFソケット	φ100	個	1
B-29	HPPE EF挿し口付ソフトシール仕切弁	φ100	個	1
B-30	GX形 甲切管	φ100×2.00m	本	1
B-31	HPPE EF片受バンド	φ100×45°	個	1
B-32	GX形 甲切管	φ100×4.20m	本	1
B-33	ソフトシール仕切弁	φ200 7.5K RF	個	2
B-34	GX形 乙切管	φ200×1.51m	本	1
B-35	GX形 伸縮可とう管	φ200 FU型 200mm沈下 7.5K GF 4ノット付	個	3

番号	名称	形状・寸法	単位	数量
	仕切弁表函	φ200、仕切弁筐、PCL=GL-1.20m用	組	3
	仕切弁表函	φ100、仕切弁筐、PCL=GL-1.20m用	組	1
	GX形 押輪	φ200 接合材料(T頭ボルト、ナット、ゴム輪)	個	3
	GX形 押輪	φ75 接合材料(T頭ボルト、ナット、ゴム輪)	個	1
ライナ	GX形 ライナ	φ200	個	6
ライナ	GX形 ライナ	φ75	個	1
G-Link	GX形 G-Link	φ200	個	13
G-Link	GX形 G-Link	φ75	個	4
	フランジ接合材	φ200 7.5K	組	5
	フランジ接合材	φ75 7.5K	組	1

口径	曲管部				T字管部			
	22.5°以下		22.5°を超え 45°以下		45°を超え 90°以下			
	0.75	1.3	0.75	1.3	0.75	1.3	0.75	1.3
φ75					1	4		1
φ100		1		1		5		1
φ150	1		1		4	6		6
φ200						8		
φ250			2	6	11	2	7	
φ300		2	7	7	16	7	13	

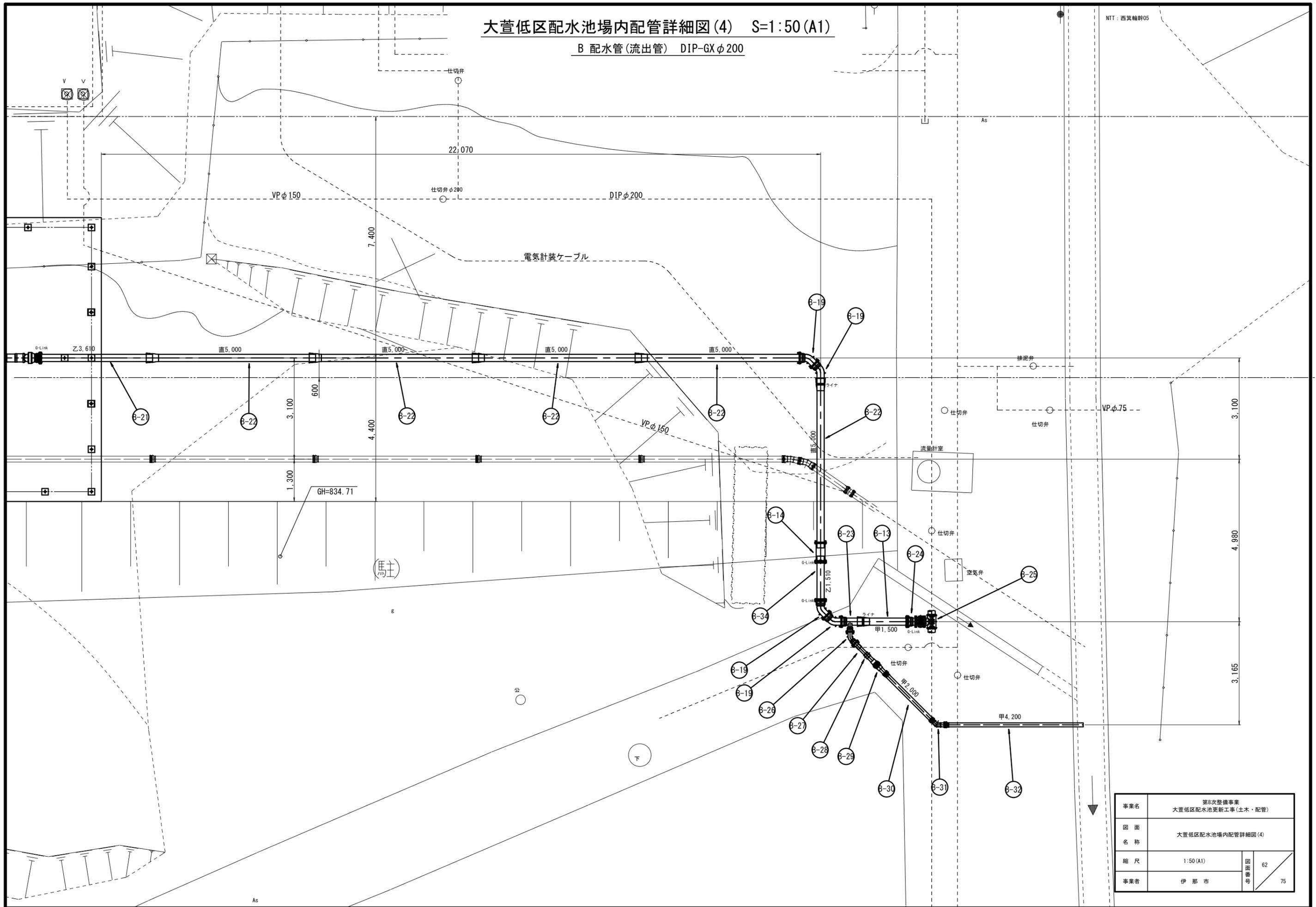


事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池場内配管詳細図(3)		
縮尺	1:50(A1)	図面番号	61
事業者	伊那市		75

大萱低区配水池場内配管詳細図(4) S=1:50 (A1)

B 配水管(流出管) DIP-GXφ200

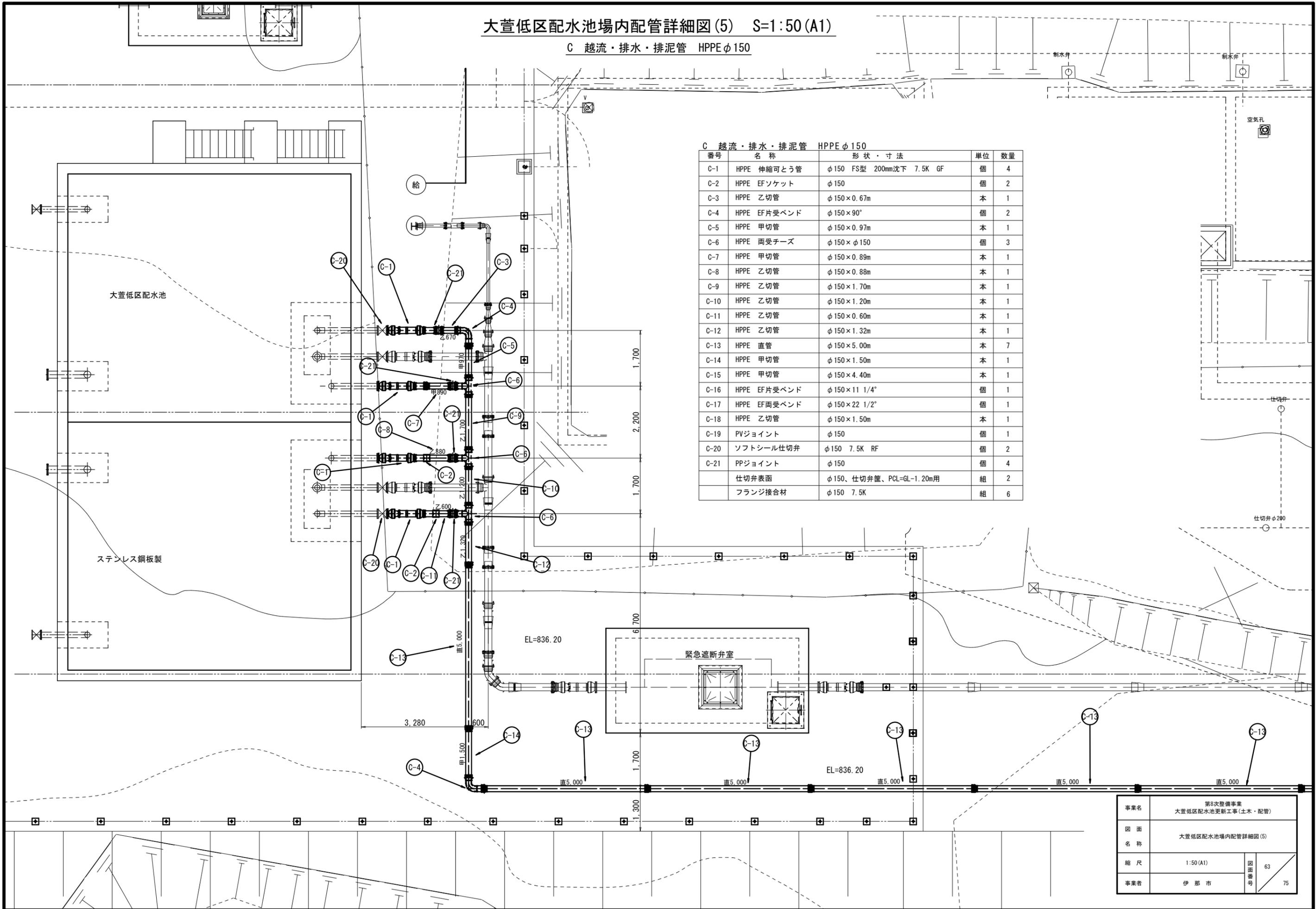
MTT: 西英輪幹05



事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池場内配管詳細図(4)		
縮尺	1:50 (A1)	図面番号	62
事業者	伊那市		75

大萱低区配水池場内配管詳細図(5) S=1:50 (A1)

C 越流・排水・排泥管 HPPE φ150



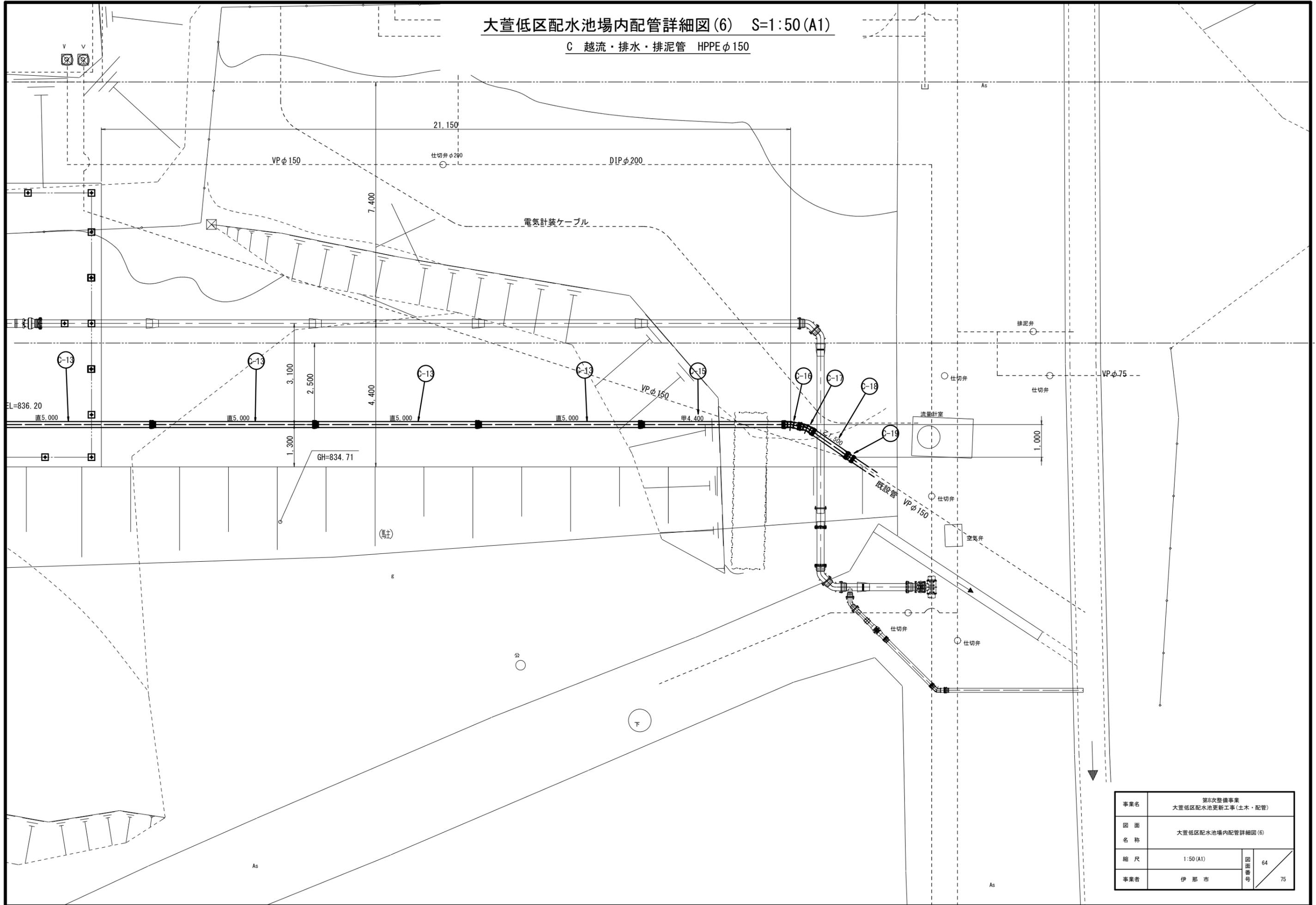
C 越流・排水・排泥管 HPPE φ150

番号	名称	形状・寸法	単位	数量
C-1	HPPE 伸縮可とう管	φ150 FS型 200mm沈下 7.5K GF	個	4
C-2	HPPE EFソケット	φ150	個	2
C-3	HPPE 乙切管	φ150×0.67m	本	1
C-4	HPPE EF片受ベンド	φ150×90°	個	2
C-5	HPPE 甲切管	φ150×0.97m	本	1
C-6	HPPE 両受チーズ	φ150×φ150	個	3
C-7	HPPE 甲切管	φ150×0.89m	本	1
C-8	HPPE 乙切管	φ150×0.88m	本	1
C-9	HPPE 乙切管	φ150×1.70m	本	1
C-10	HPPE 乙切管	φ150×1.20m	本	1
C-11	HPPE 乙切管	φ150×0.60m	本	1
C-12	HPPE 乙切管	φ150×1.32m	本	1
C-13	HPPE 直管	φ150×5.00m	本	7
C-14	HPPE 甲切管	φ150×1.50m	本	1
C-15	HPPE 甲切管	φ150×4.40m	本	1
C-16	HPPE EF片受ベンド	φ150×11 1/4°	個	1
C-17	HPPE EF両受ベンド	φ150×22 1/2°	個	1
C-18	HPPE 乙切管	φ150×1.50m	本	1
C-19	PVジョイント	φ150	個	1
C-20	ソフトシール仕切弁	φ150 7.5K RF	個	2
C-21	PPジョイント	φ150	個	4
	仕切弁表函	φ150、仕切弁筐、PCL=GL-1.20m用	組	2
	フランジ接合材	φ150 7.5K	組	6

事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池場内配管詳細図(5)		
縮尺	1:50 (A1)	図面番号	63
事業者	伊那市		75

大萱低区配水池場内配管詳細図(6) S=1:50 (A1)

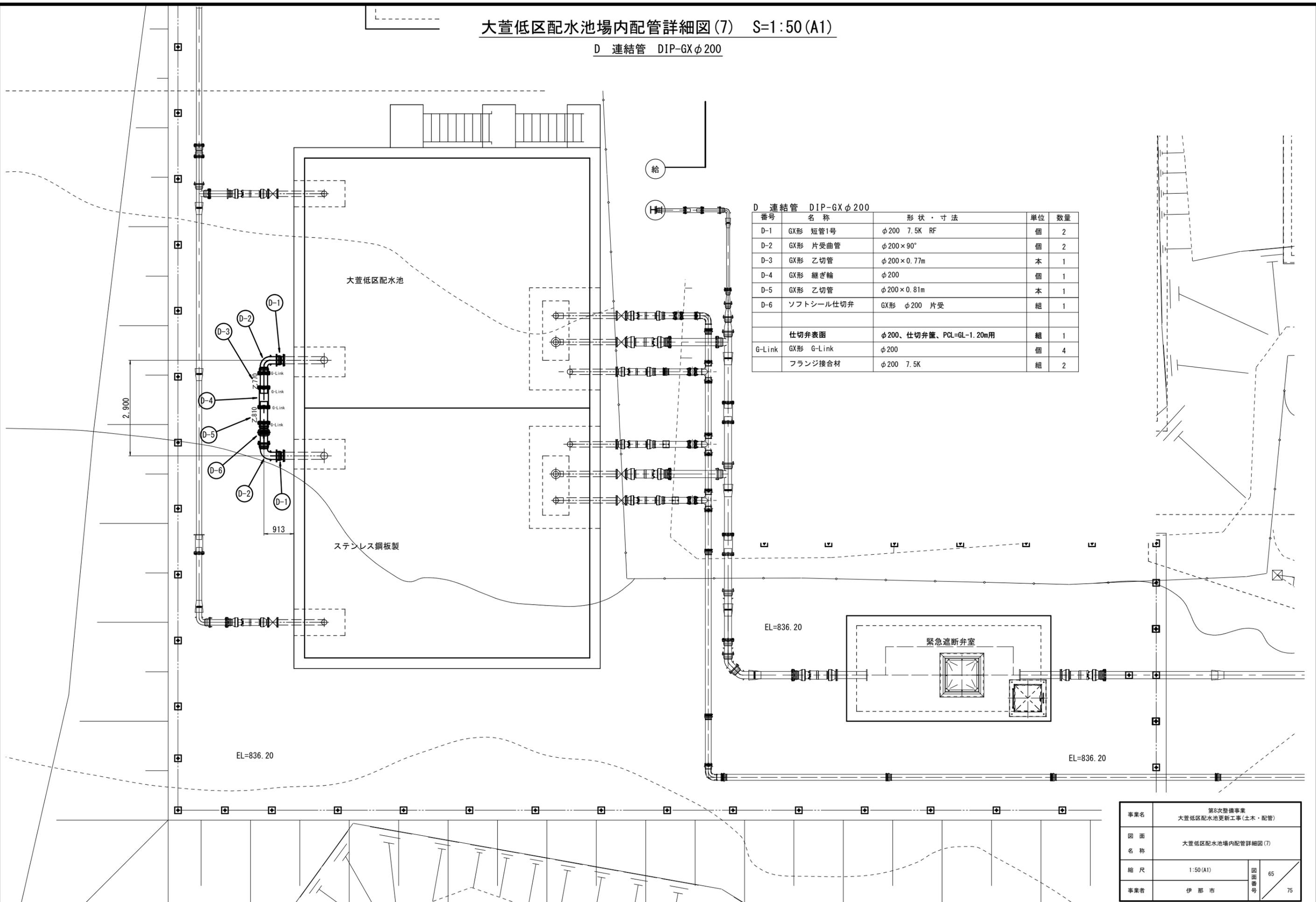
C 越流・排水・排泥管 HPPE φ150



事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池場内配管詳細図(6)		
縮尺	1:50(A1)	図面番号	64
事業者	伊那市		75

大萱低区配水池場内配管詳細図(7) S=1:50 (A1)

D 連結管 DIP-GX φ200



D 連結管 DIP-GX φ200

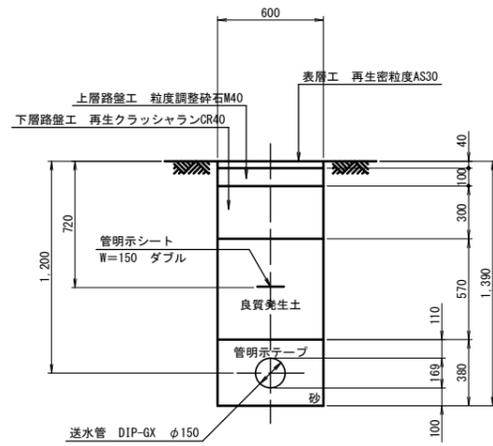
番号	名称	形状・寸法	単位	数量
D-1	GX形 短管1号	φ200 7.5K RF	個	2
D-2	GX形 片受曲管	φ200×90°	個	2
D-3	GX形 乙切管	φ200×0.77m	本	1
D-4	GX形 継ぎ輪	φ200	個	1
D-5	GX形 乙切管	φ200×0.81m	本	1
D-6	ソフトシール仕切弁	GX形 φ200 片受	組	1
	仕切弁表面	φ200、仕切弁籠、PCL=GL-1.20m用	組	1
G-Link	GX形 G-Link	φ200	個	4
	フランジ接合材	φ200 7.5K	組	2

事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池場内配管詳細図(7)		
縮尺	1:50 (A1)	図面番号	65
事業者	伊那市		75

大萱低区配水池土工標準断面図(1) S=1:20 (A1)

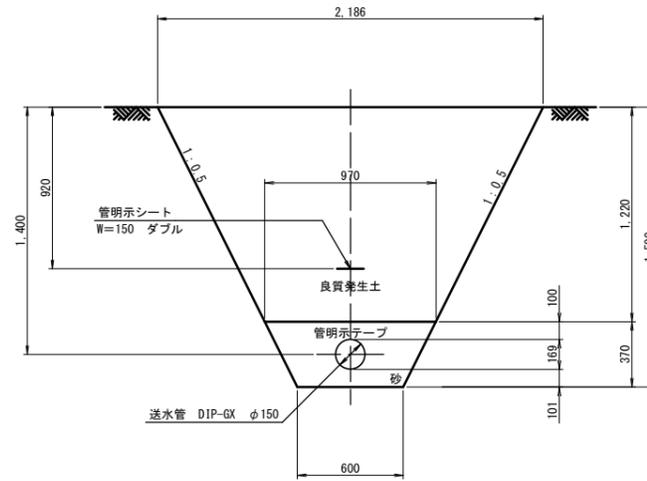
土工1

民地As 送水管 DIP-GX φ150 PCL=1.2m



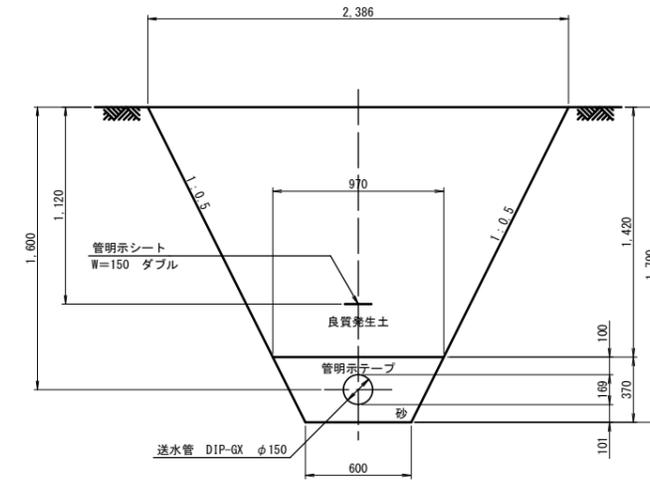
土工2

民地G 送水管 DIP-GX φ150 PCL=1.4m(平均断面)



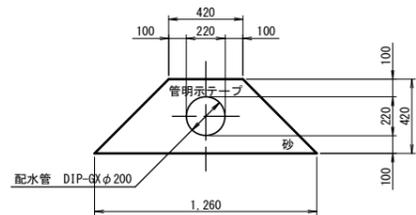
土工3

民地G 送水管 DIP-GX φ150 PCL=1.6m

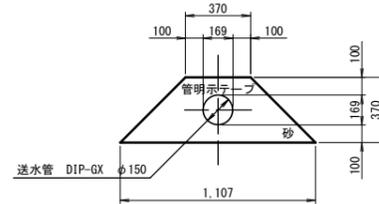


土工4

民地砂 DIP-GX φ200

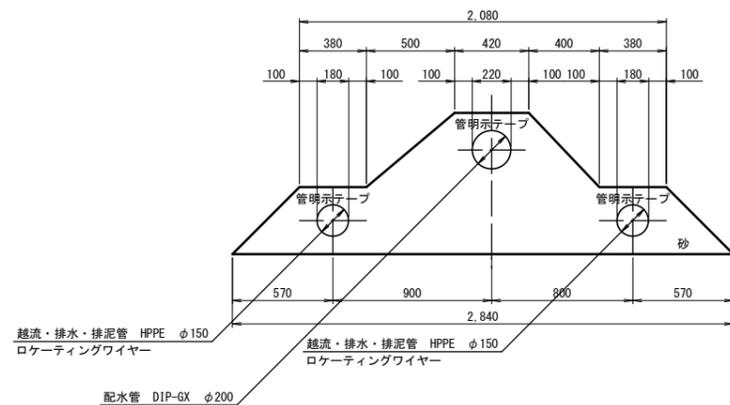


民地砂 DIP-GX φ150



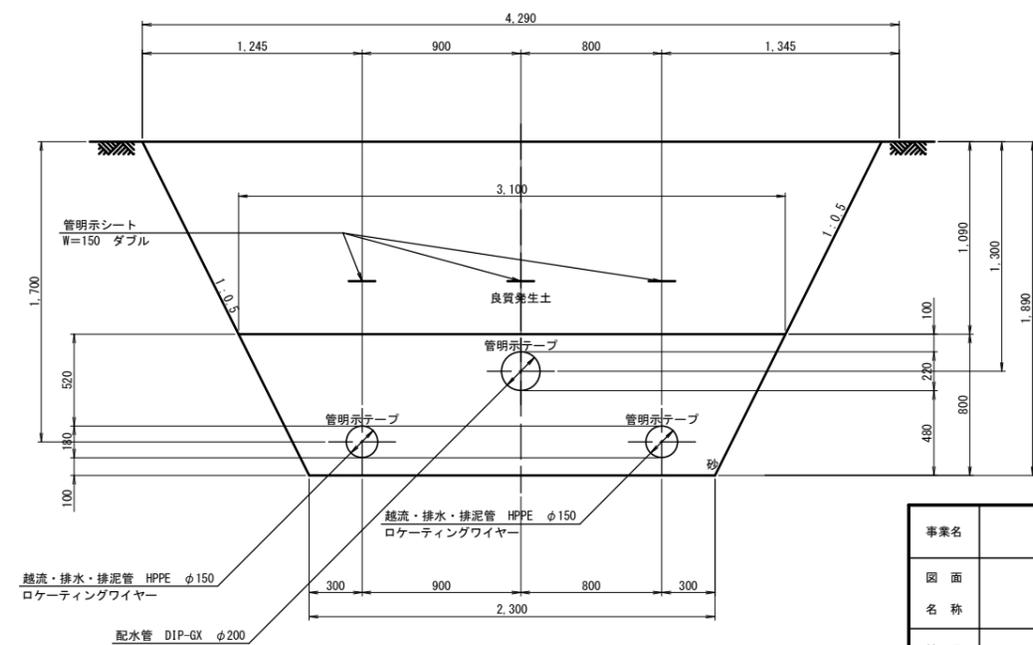
土工5

民地砂 DIP-GX φ200、HPPE φ150



土工6

民地G 越流・排水・排泥管 HPPE φ150 PCL=1.7m、配水管DIP-GX φ200 PCL=1.3m、越流・排水・排泥管 HPPE φ150 PCL=1.7m

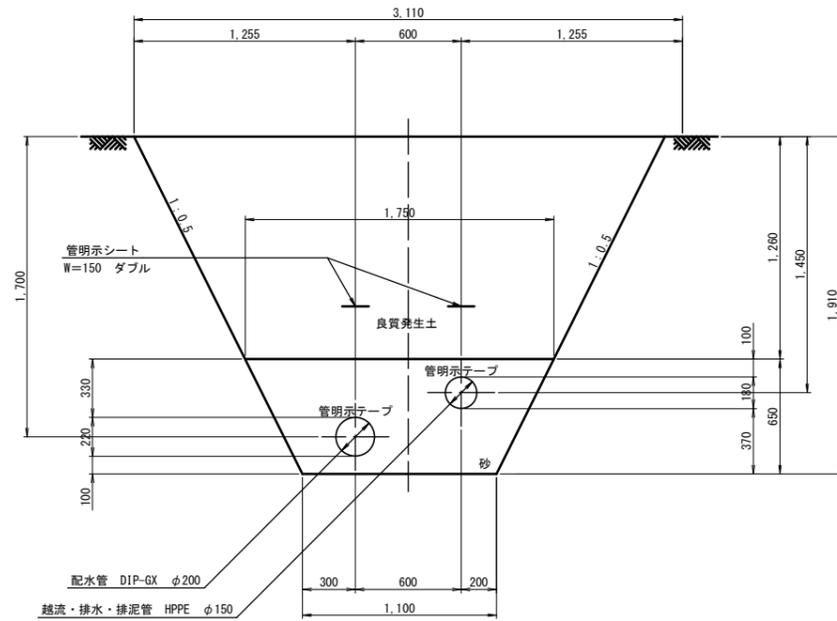


事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池土工標準断面図(1)		
縮尺	1:20(A1)	図面番号	66
事業者	伊那市		75

大萱低区配水池土工標準断面図(2) S=1:20(A1)

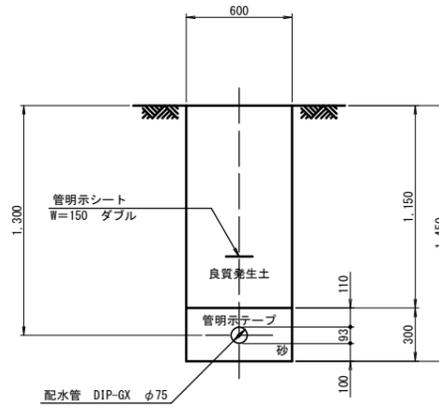
土工7

民地G 越流・排水・排泥管 HPPEφ150 PCL=1.7m、配水管 DIP-GXφ200 PCL=1.45m (平均断面)



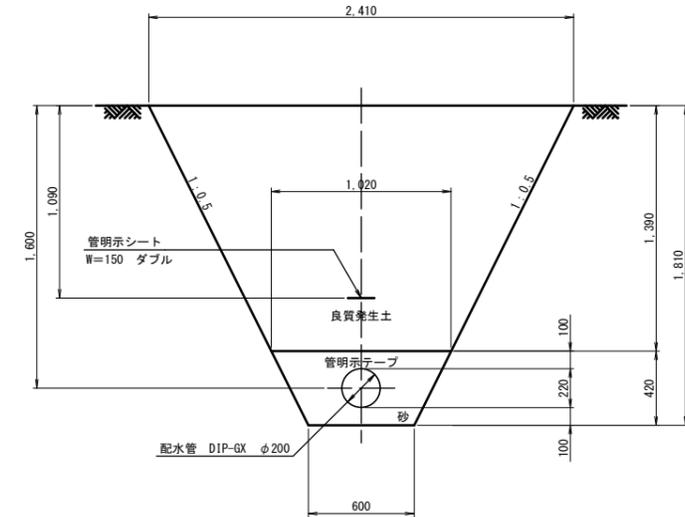
土工8

民地G 配水管 DIP-GXφ75 PCL=1.3m



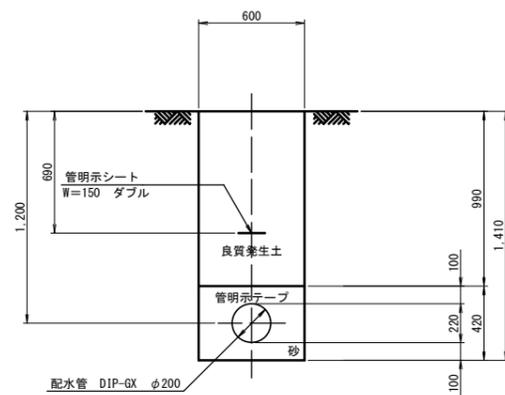
土工9

民地G 配水管 DIP-GXφ200 PCL=1.6m



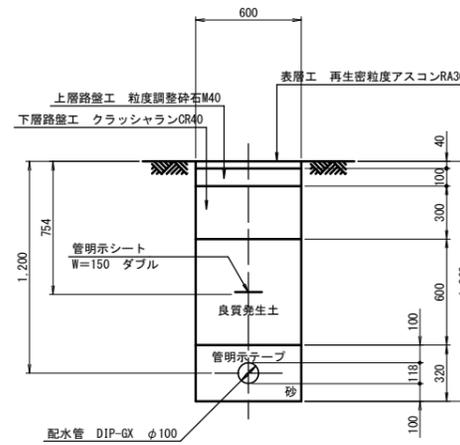
土工10

民地G 配水管 DIP-GXφ200 PCL=1.2m



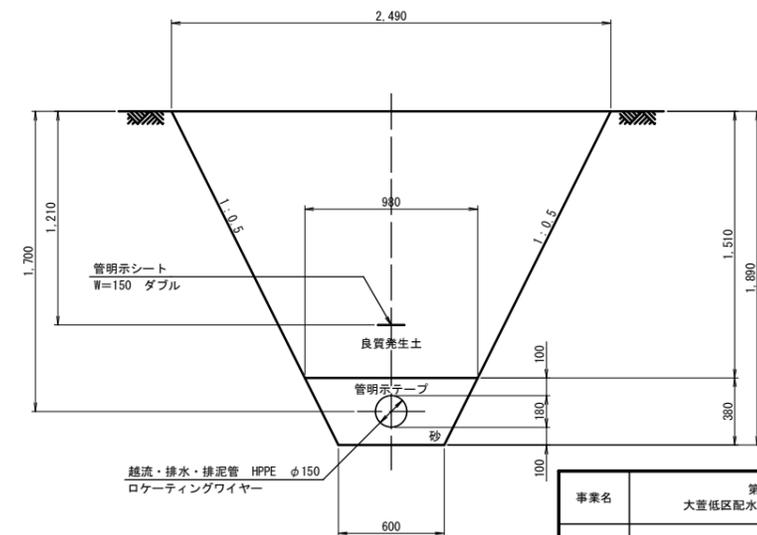
土工11

民地As 排水管 HPPEφ100 PCL=1.2m



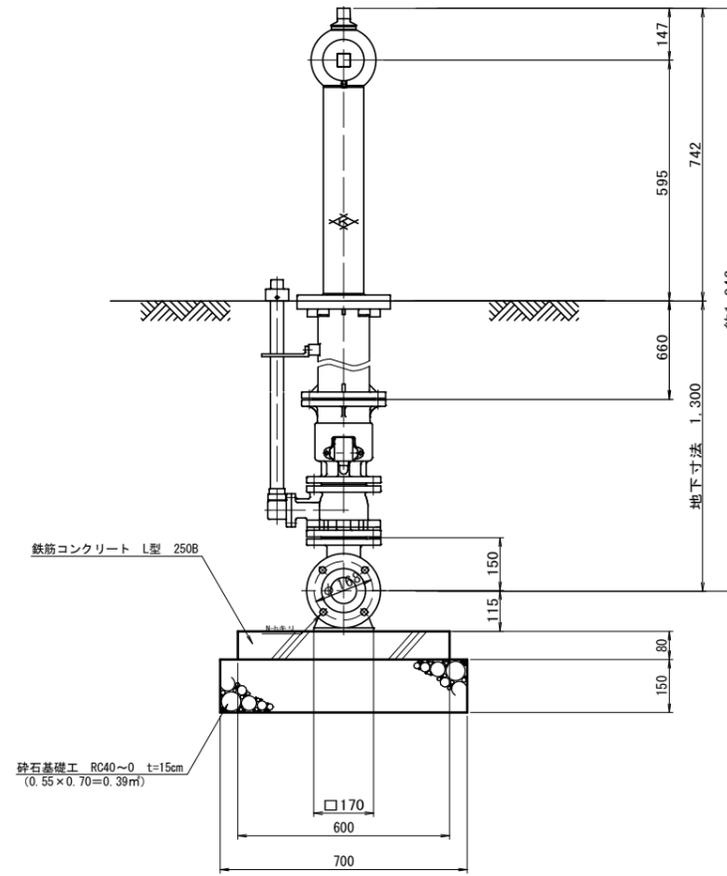
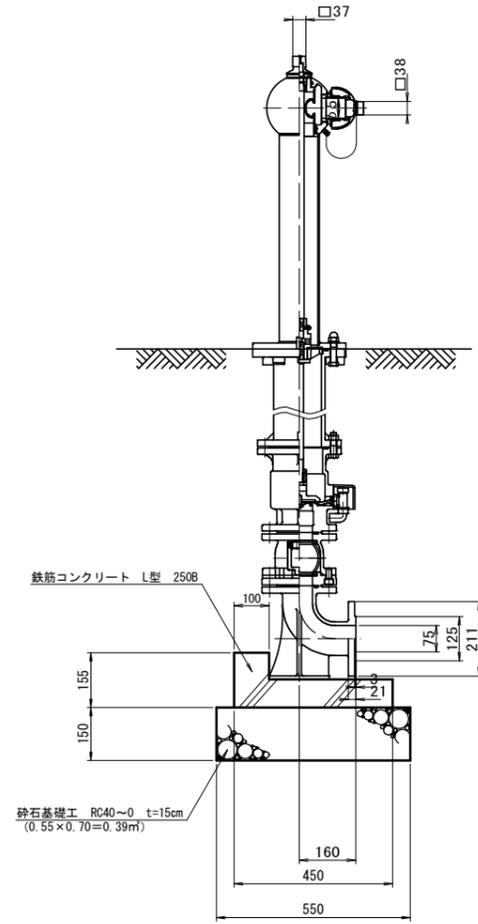
土工12

民地G 越流・排水・排泥管 HPPEφ150 PCL=1.7m



事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池土工標準断面図(2)		
縮尺	1:20(A1)	図号	67
事業者	伊那市	ページ	75

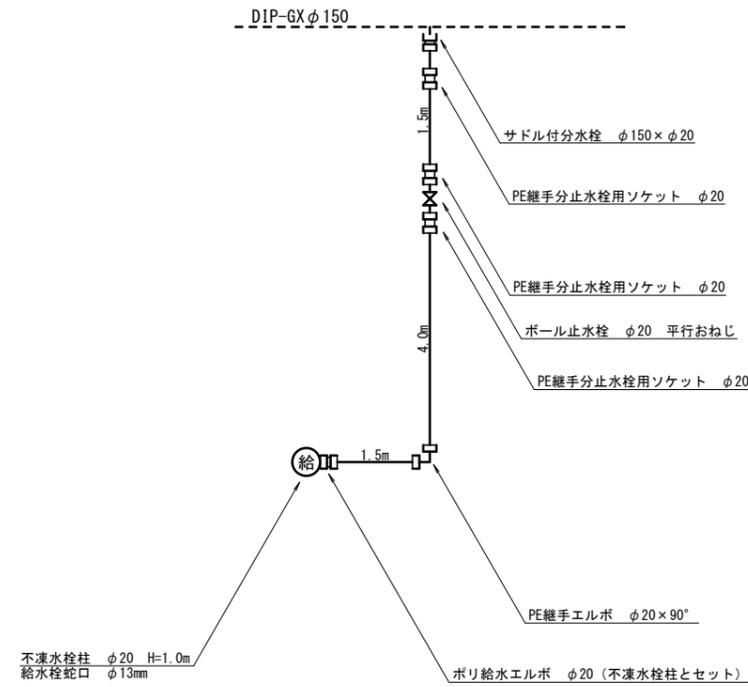
応急給水栓設置図 S=1:10(A1)



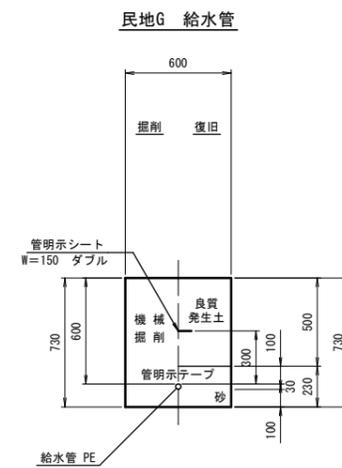
事業名	第8次整備事業 大笠低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	応急給水栓設置図		
縮尺	1:10(A1)	図面番号	68
事業者	伊那市		75

大萱低区不凍水栓詳細図 S=Free (A1)

別図 配管詳細図 (1)

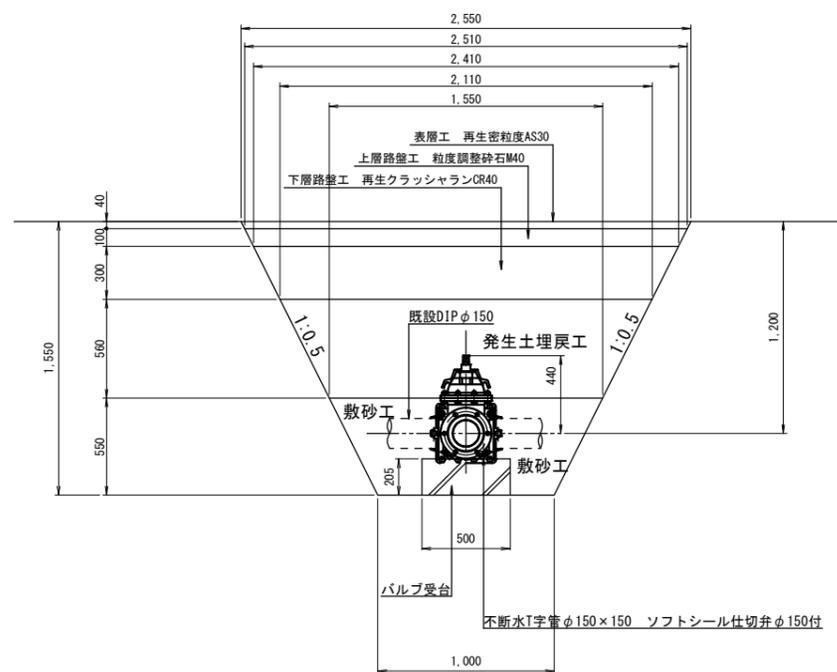
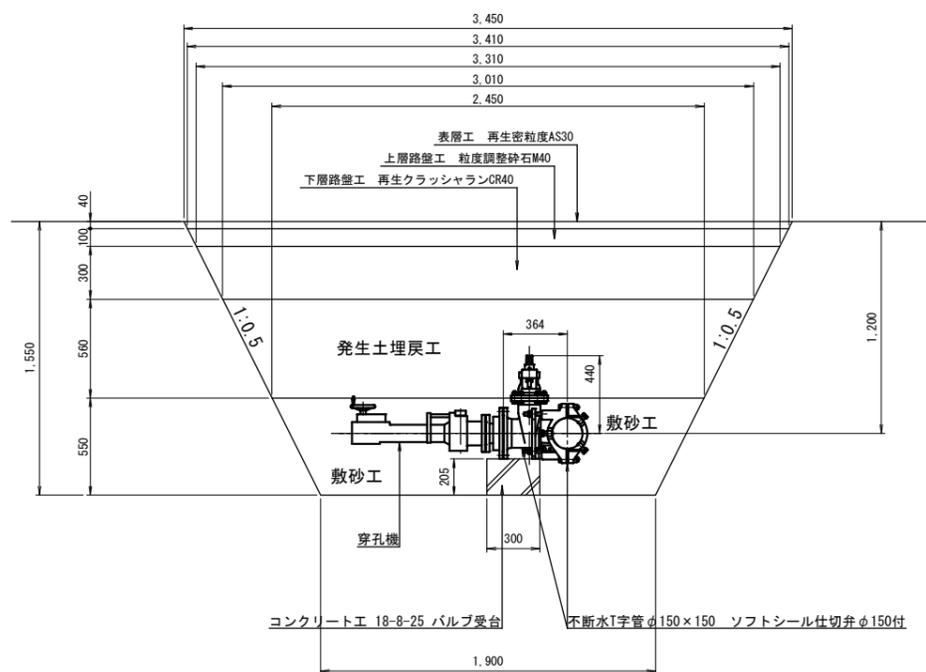
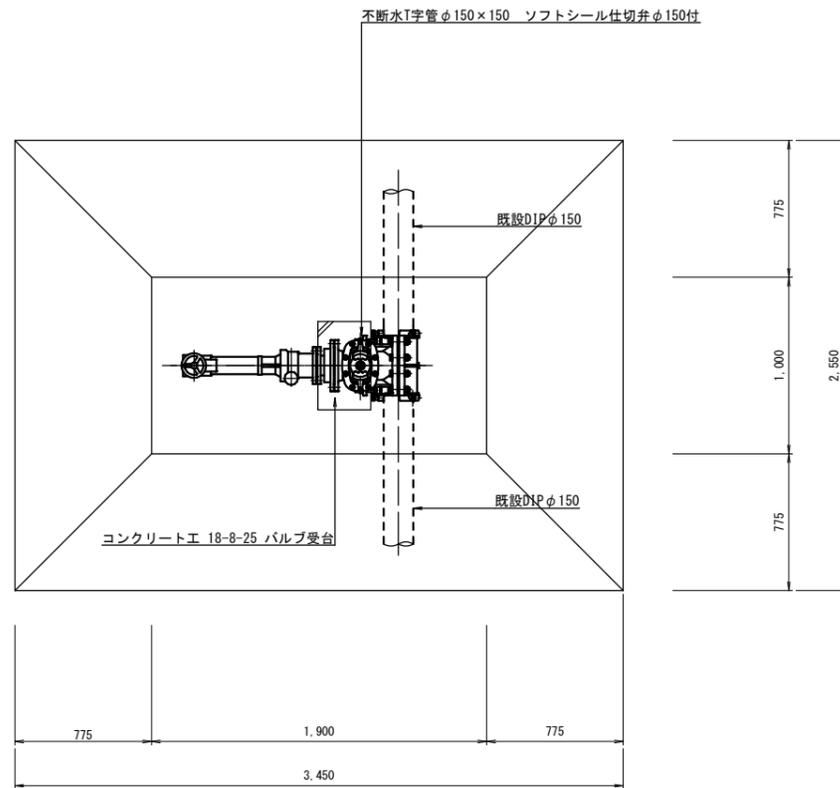


不凍水栓土工標準断面図 S=1:20



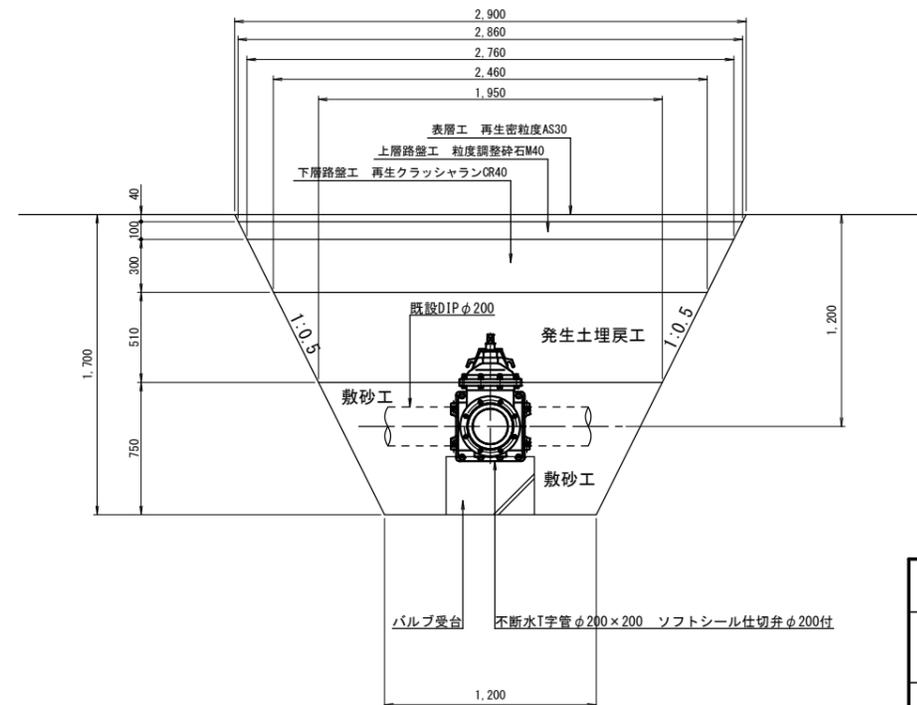
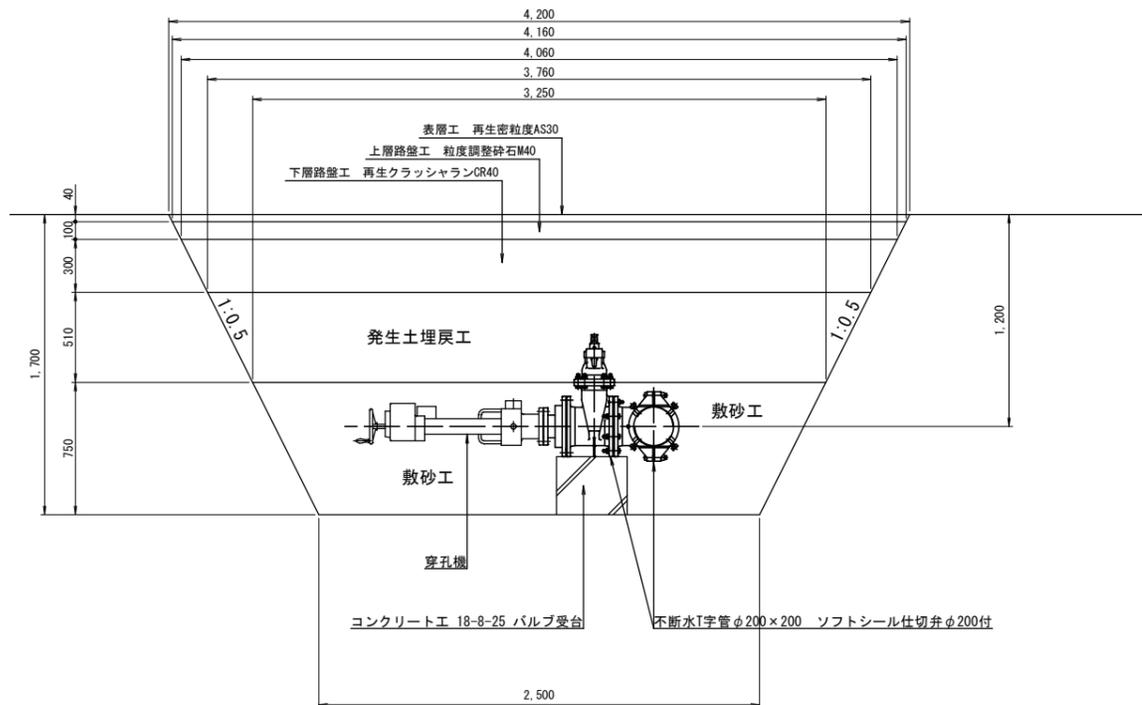
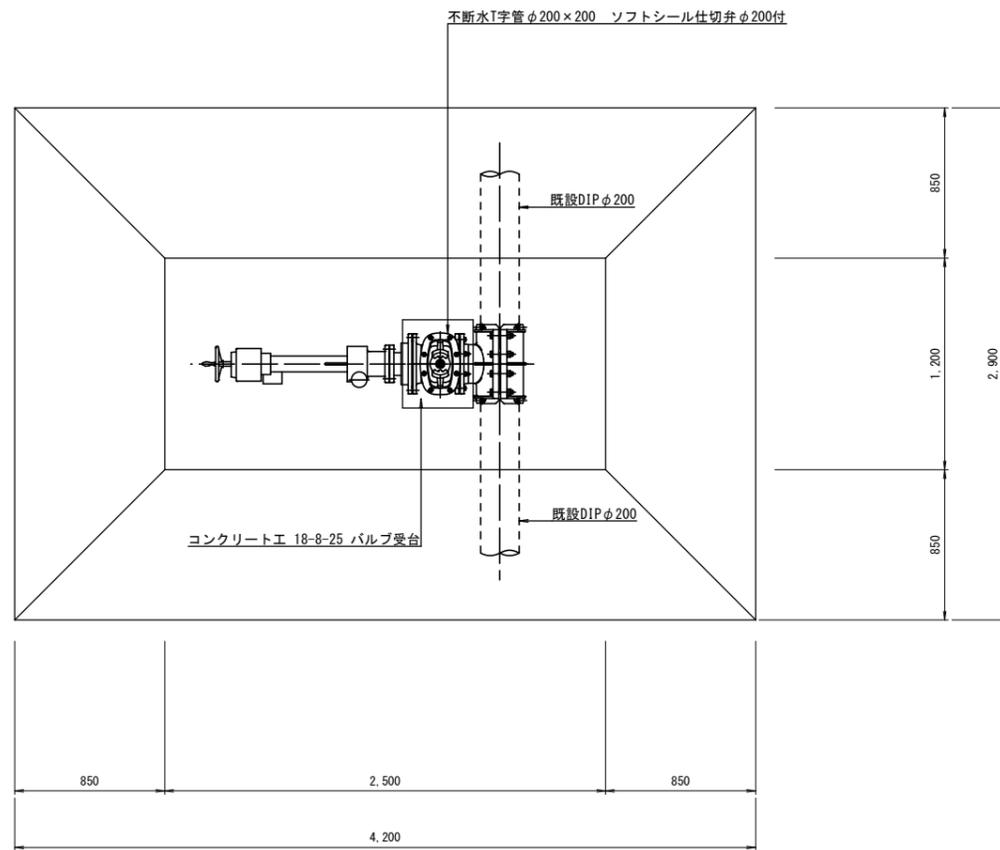
事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	不凍水栓詳細図、不凍水栓土工標準断面図		
縮尺	Free、1:20(A1)	図面番号	69
事業者	伊那市		75

不断水分岐詳細図(1) S=1:20(A1)



事業名	第8次整備事業 大豊低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	不断水分岐詳細図(1)		
縮尺	1:20(A1)	図面番号	70
事業者	伊那市		75

不断水分岐詳細図(2) S=1:20(A1)

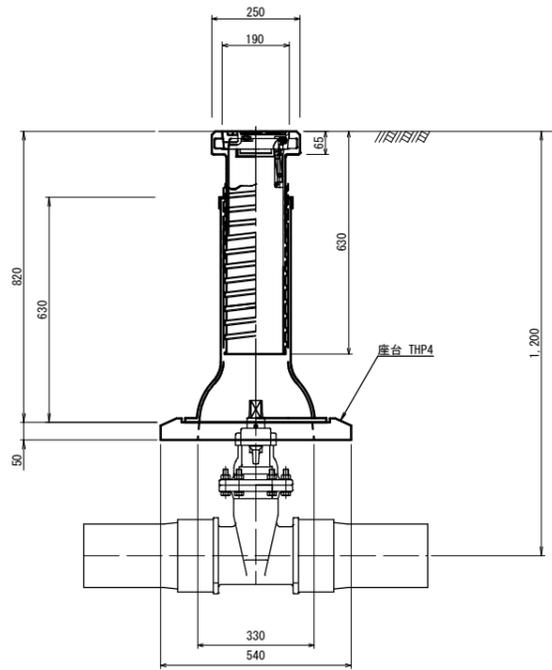


事業名	第8次整備事業 大笠低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	不断水分岐詳細図(2)		
縮尺	1:20(A1)	図面番号	71
事業者	伊那市		75

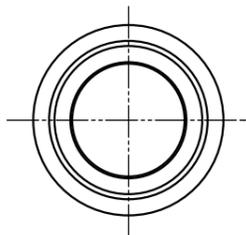
仕切弁筐設置図 S=1:10(A1)

φ 100、φ 150、PCL=1.20m
FLKD

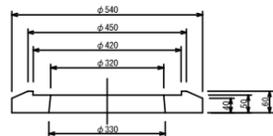
平面図



座台平面図

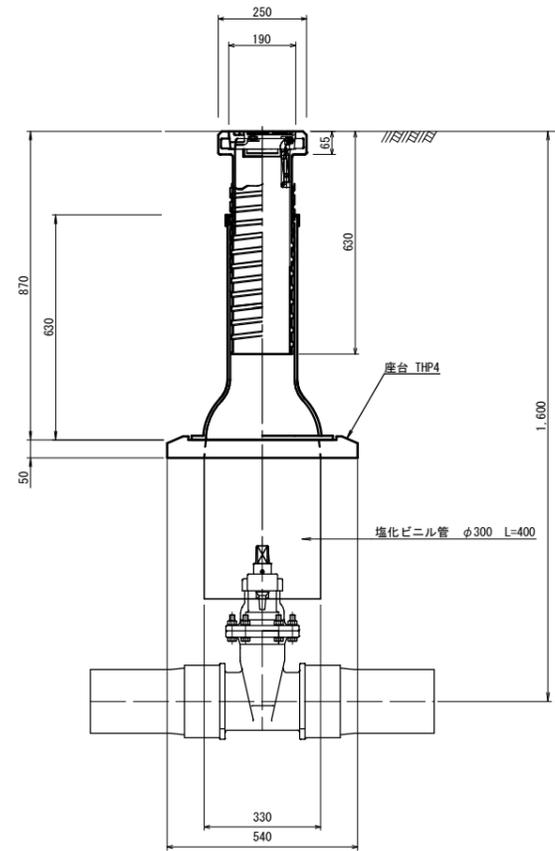


座台断面図



φ 150、PCL=1.60m
FLKD

平面図



座台平面図

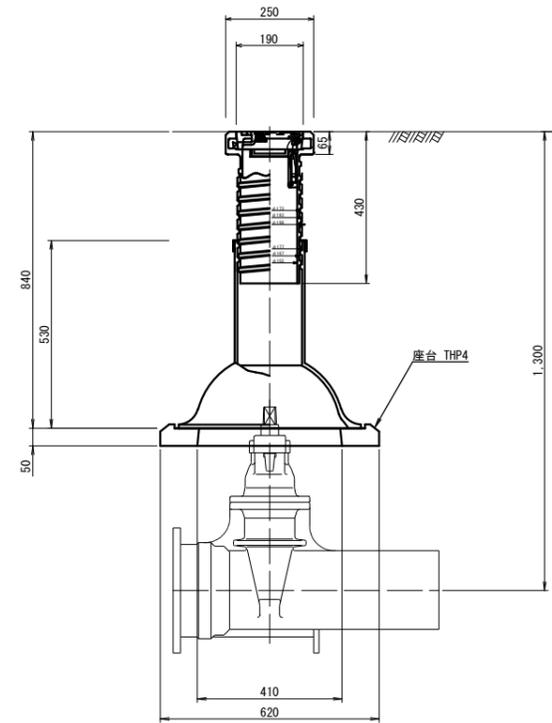


座台断面図

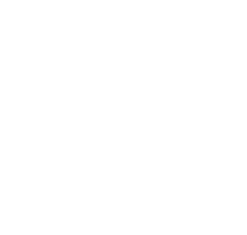


φ 200、PCL=1.30m
FJKD

平面図



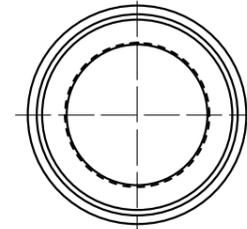
座台平面図



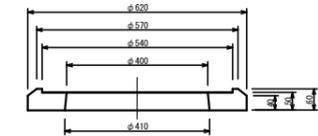
座台断面図



座台平面図

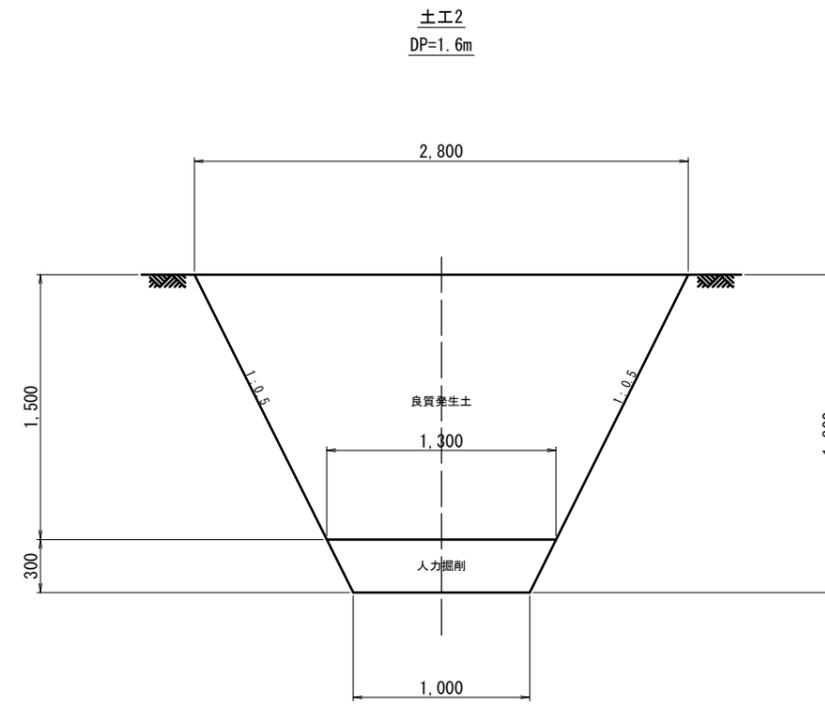
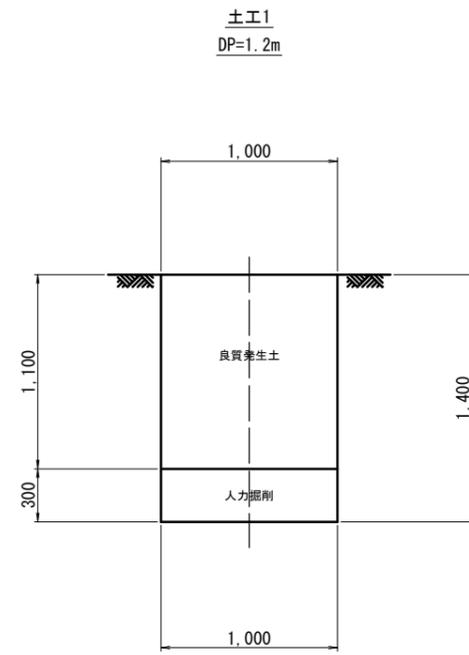


座台断面図



事業名	第8次整備事業 大笠低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	仕切弁筐設置図		
縮尺	1:10(A1)	図面番号	72
事業者	伊那市		75

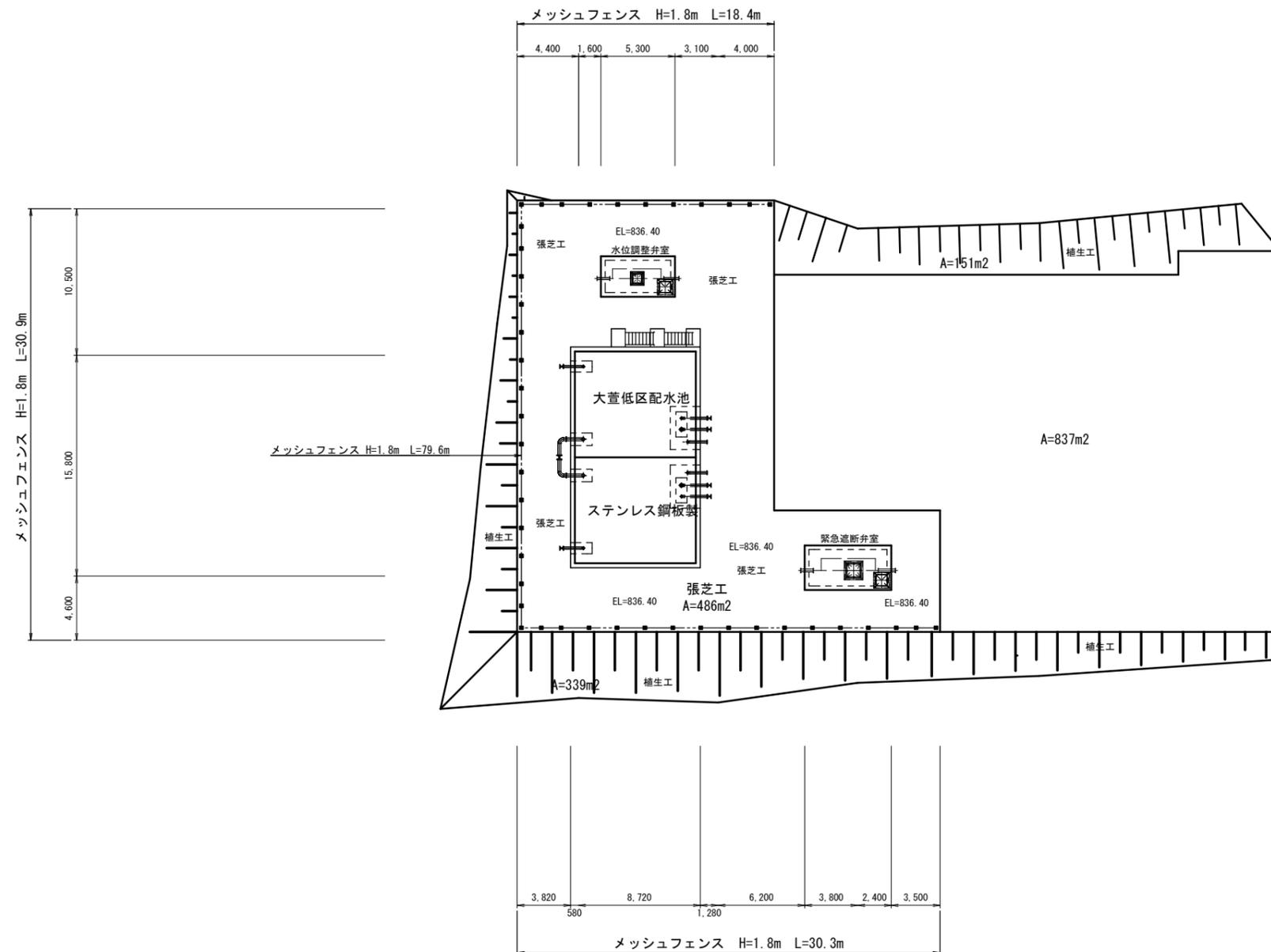
大萱低区配水池試掘土工標準断面図 S=1:20(A1)



事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池試掘土工標準断面図		
縮尺	1:20(A1)	図面番号	73
事業者	伊那市		75

大萱低区配水池附帯平面図 S=1:200 (A1)

項目
張芝工 A=486m ²
植生工 A=151+339=490m ²
メッシュフェンス H=1.8m L=79.6m
既設フェンス撤去工 L=40m

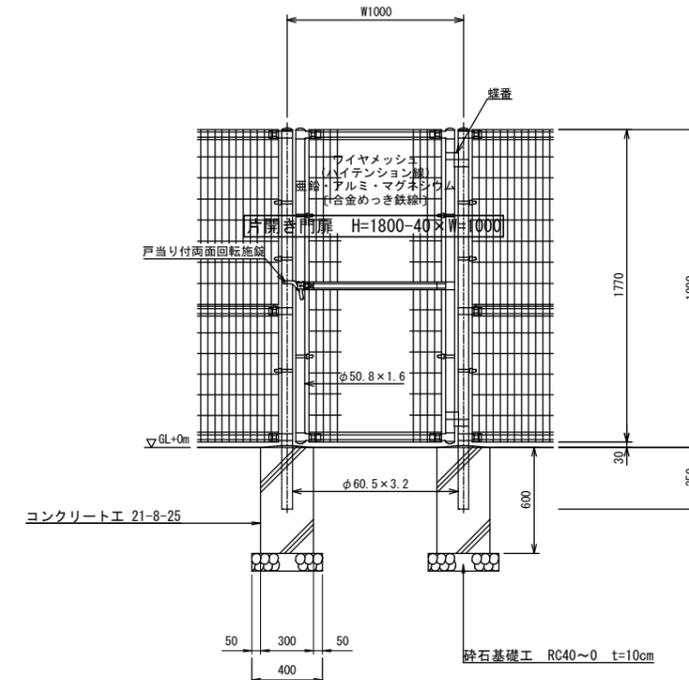
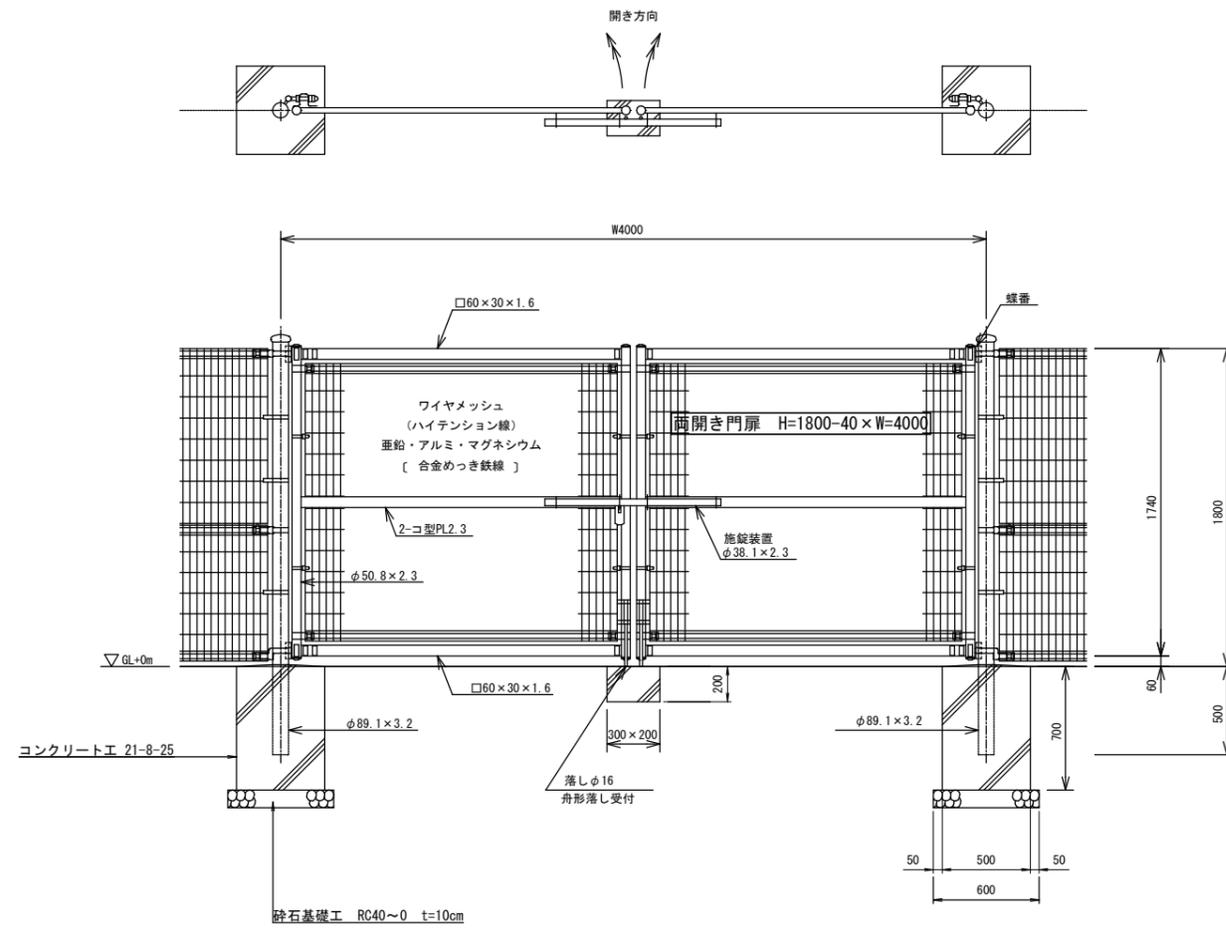


事業名	第8次整備事業 大萱低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	大萱低区配水池附帯平面図		
縮尺	1:200 (A1)	図面番号	74
事業者	伊那市		75

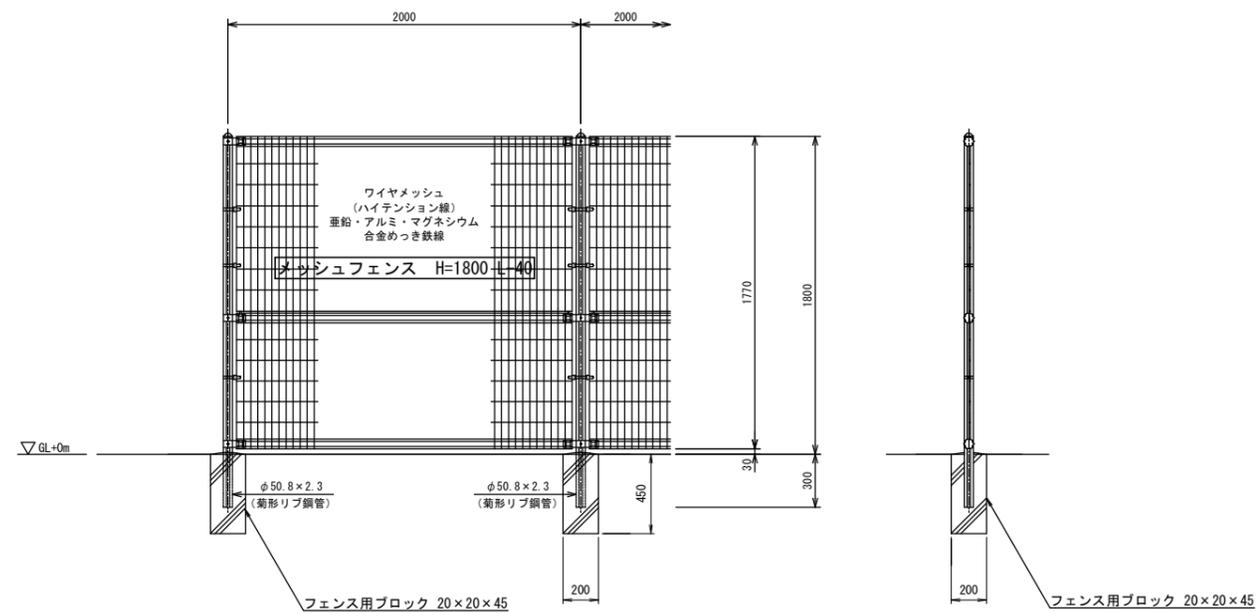
場内附帯詳細図 S=1:20(A1)

両開き門扉 H=1.8m W=4.0m

片開き門扉 H=1.8m W=1.0m



メッシュフェンス H=1.8m(リブ式)



事業名	第8次整備事業 大豊低区配水池更新工事(土木・配管)		
図面名称	場内附帯詳細図		
縮尺	1:20(A1)	図面番号	75
事業者	伊那市		75